

第3章 子ども票集計結果

1 調査対象者の属性

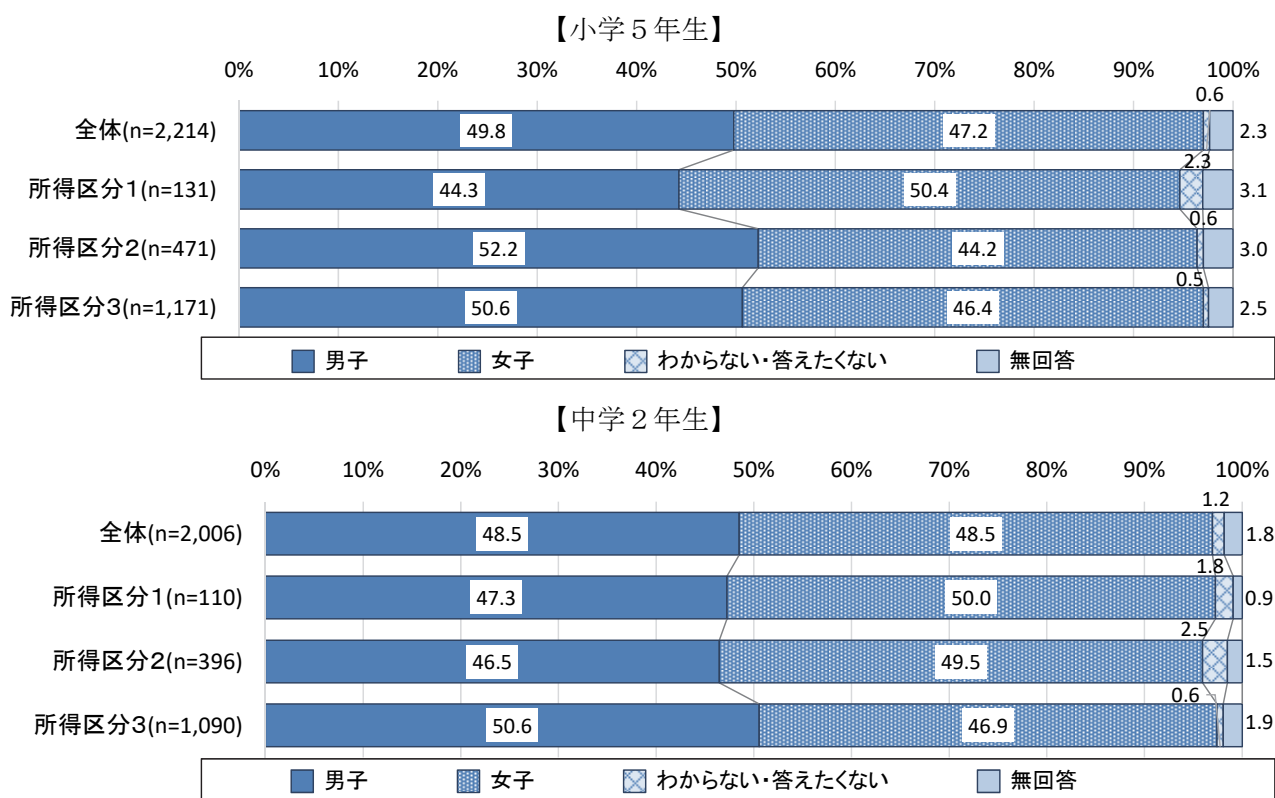
(1) 回答者の性別

回答者の性別について、小学5年生全体では、「男子」が49.8%、「女子」が47.2%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「男子」が44.3%、「女子」が50.4%となっている。

中学2年生全体では、「男子」が48.5%、「女子」が48.5%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「男子」が47.3%、「女子」が50.0%となっている。

【子ども票問1】 あなたの性別を教えてください。

図表 3-1-1 回答者の性別（所得区分別）



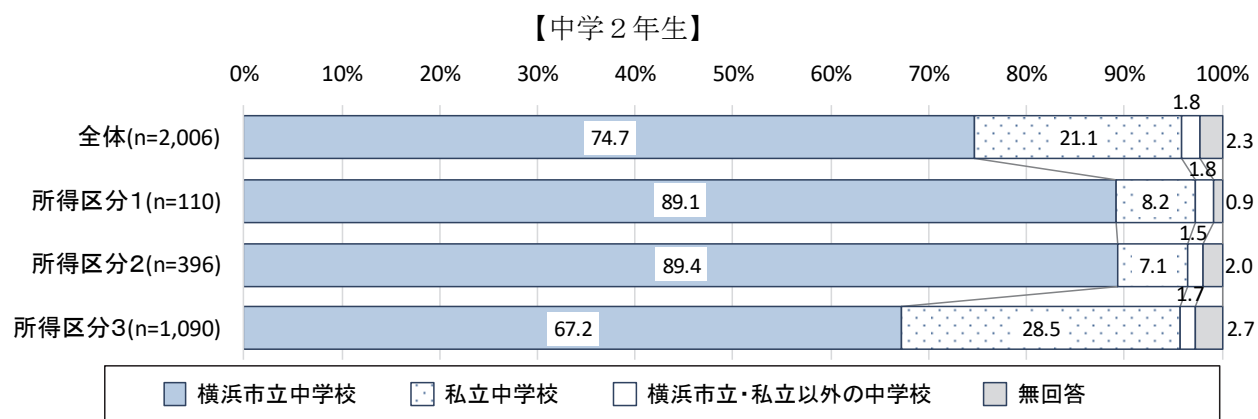
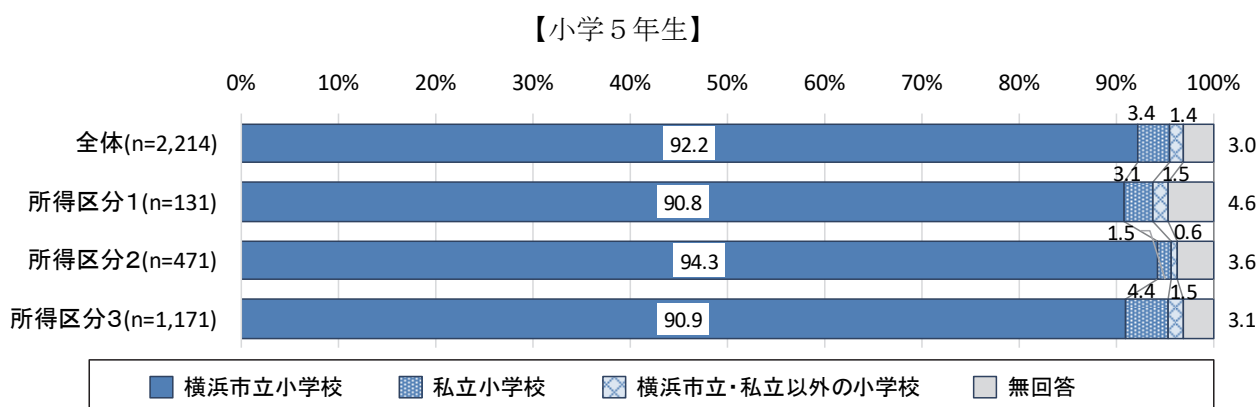
(2) 学校の種類

回答者の学校の種類は、小学5年生全体では、「横浜市立小学校」が92.2%、「私立小学校」が3.4%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「横浜市立小学校」が90.8%、「私立小学校」が3.1%となっている。

中学2年生全体では、「横浜市立中学校」が74.7%、「私立中学校」が21.1%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「横浜市立中学校」が89.1%、「私立中学校」が8.2%となっている。

【子ども票問2】 あなたの学校の種類を教えてください。

図表 3-1-2 学校の種類（所得区分別）



2 生活や健康に関すること

(1) 自分が使うことのできるものの有無

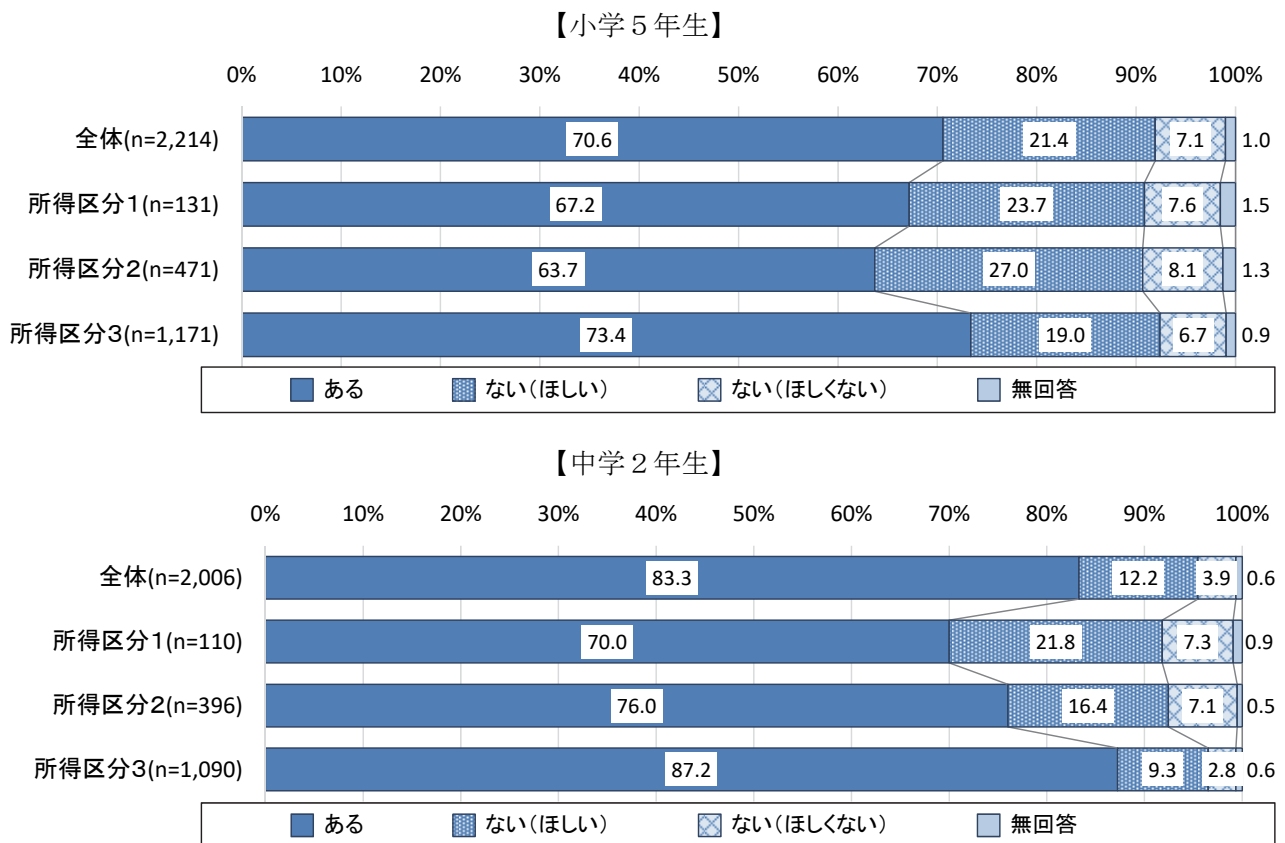
ア 子ども部屋の有無

子ども部屋（きょうだいと使っている場合も含む）の有無を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「ある」の回答割合が70.6%と最も高く、次いで「ない（ほしい）」の回答割合が21.4%、「ない（ほしくない）」の回答割合が7.1%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「ない（ほしい）」の回答割合がそれぞれ23.7%、27.0%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「ある」の回答割合が83.3%と最も高く、次いで「ない（ほしい）」の回答割合が12.2%、「ない（ほしくない）」の回答割合が3.9%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない（ほしい）」の回答割合が21.8%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問3】 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○を付けてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。
(A 子ども部屋(きょうだいと使っている場合もふくみます))

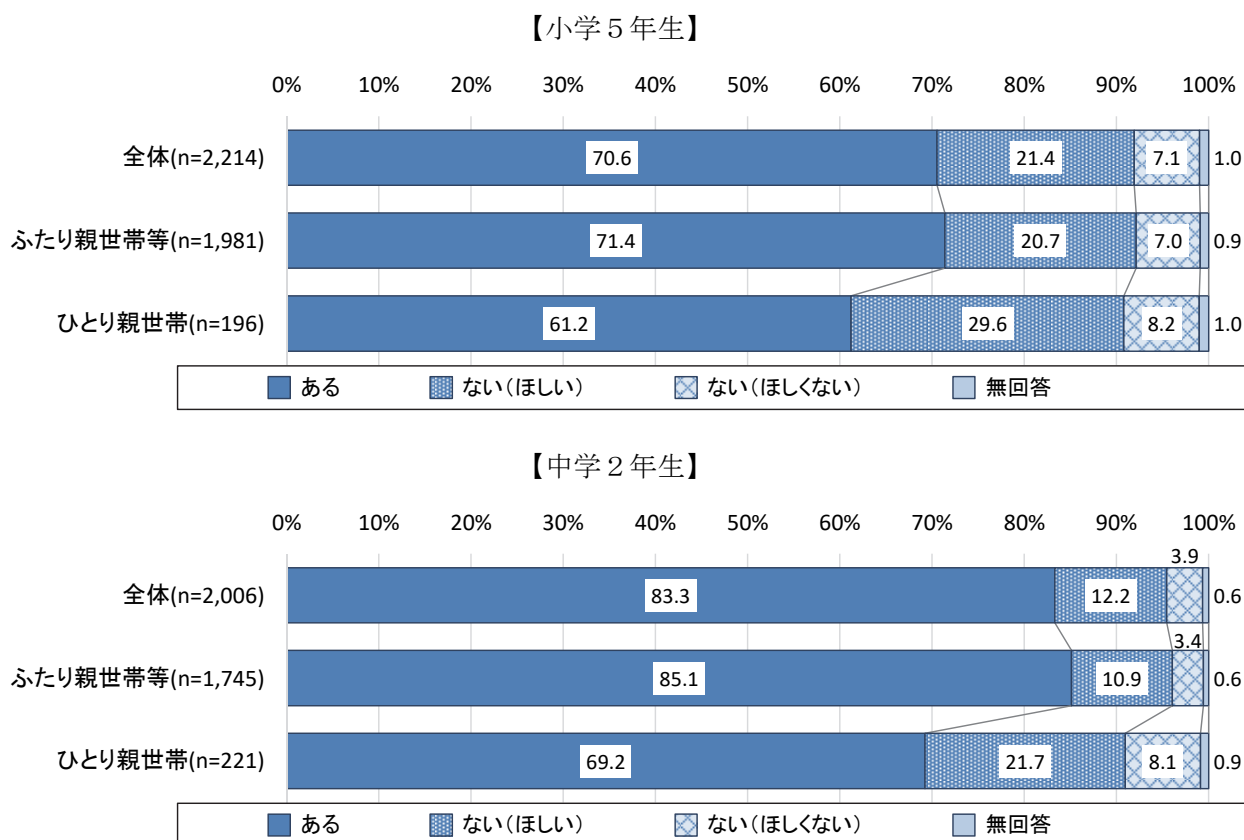
図表 3-2-1 子ども部屋の有無（所得区分別）



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「ない(ほしい)」の回答割合が29.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「ない(ほしい)」の回答割合が21.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-2 子ども部屋の有無(世帯類型別)



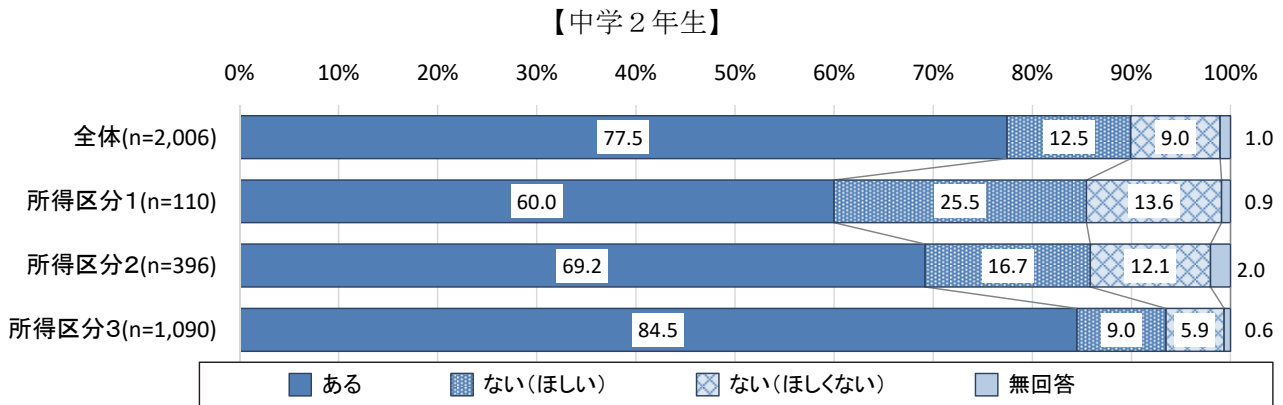
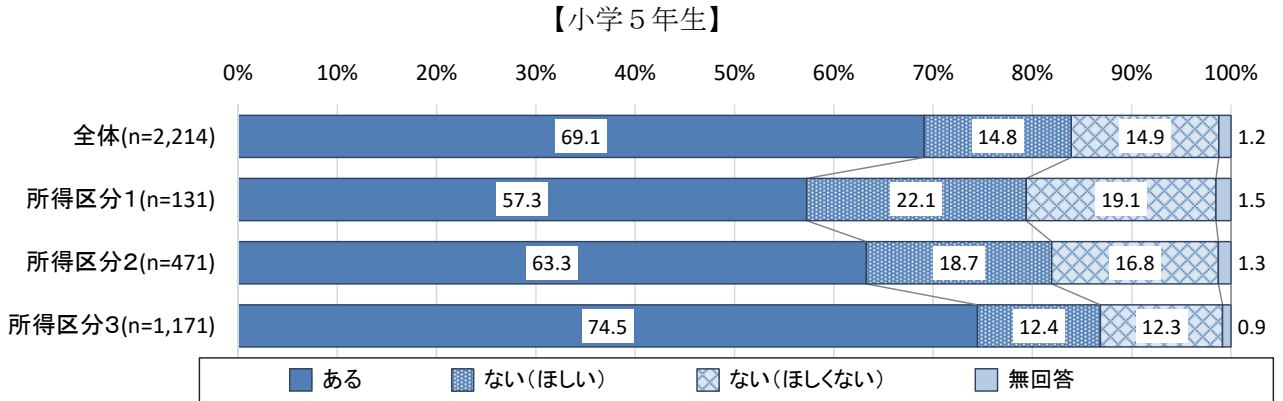
イ インターネットにつながるパソコンの有無

(自宅で) インターネットにつながるパソコンの有無を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「ある」の回答割合が69.1%と最も高く、次いで「ない(ほしくない)」の回答割合が14.9%、「ない(ほしい)」の回答割合が14.8%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合が22.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「ある」の回答割合が77.5%と最も高く、次いで「ない(ほしい)」の回答割合が12.5%、「ない(ほしくない)」の回答割合が9.0%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合が25.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

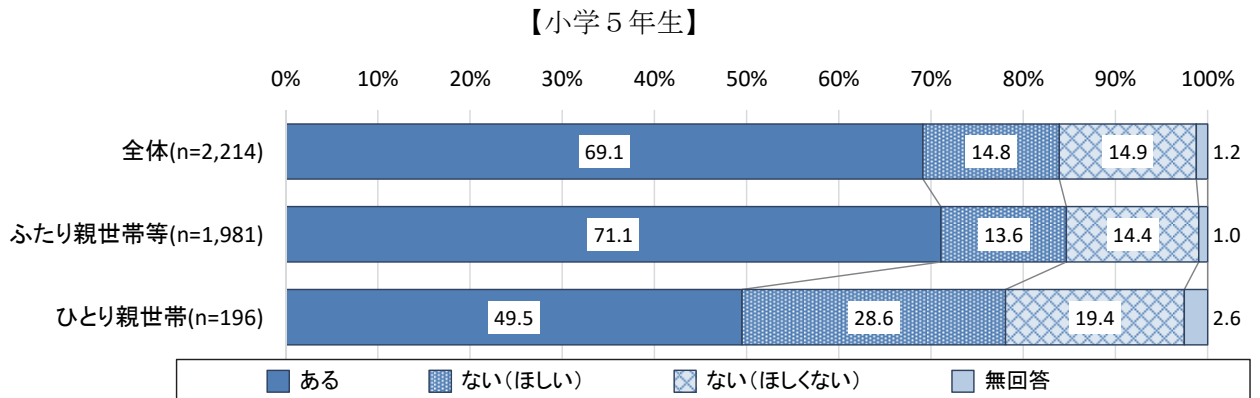
【子ども票問3】 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○を付けてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。
(B (自宅で)インターネットにつながるパソコン)

図表 3-2-3 インターネットにつながるパソコンの有無 (所得区分別)

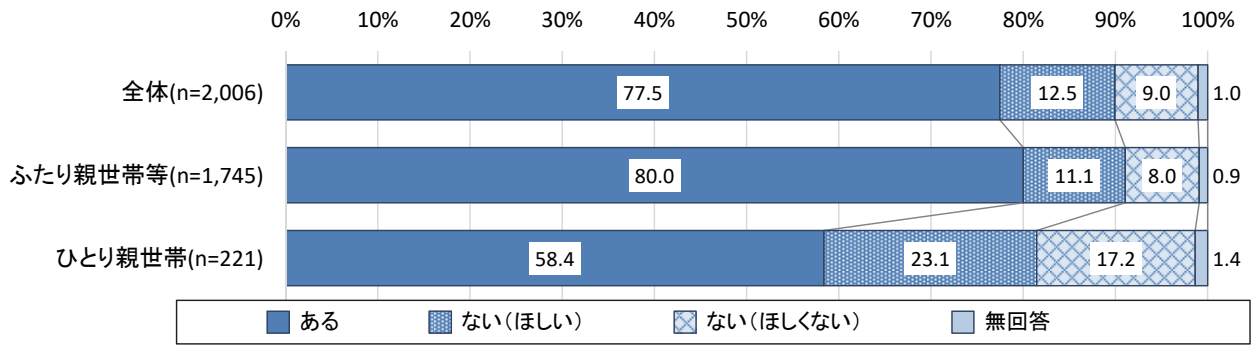


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「ない(ほしい)」の回答割合が28.6%となっており、全体と比べて高くなっている。
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「ない(ほしい)」の回答割合が23.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-4 インターネットにつながるパソコンの有無 (世帯類型別)



【中学2年生】



ウ 自宅で宿題をすることができる場所の有無

自宅で宿題をすることができる場所の有無を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「ある」の回答割合が94.1%と最も高く、次いで「ない(ほしい)」の回答割合が3.1%、「ない(ほしくない)」の回答割合が2.0%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合がそれぞれ4.6%、4.9%となっており、全体と比べて高くなっている。

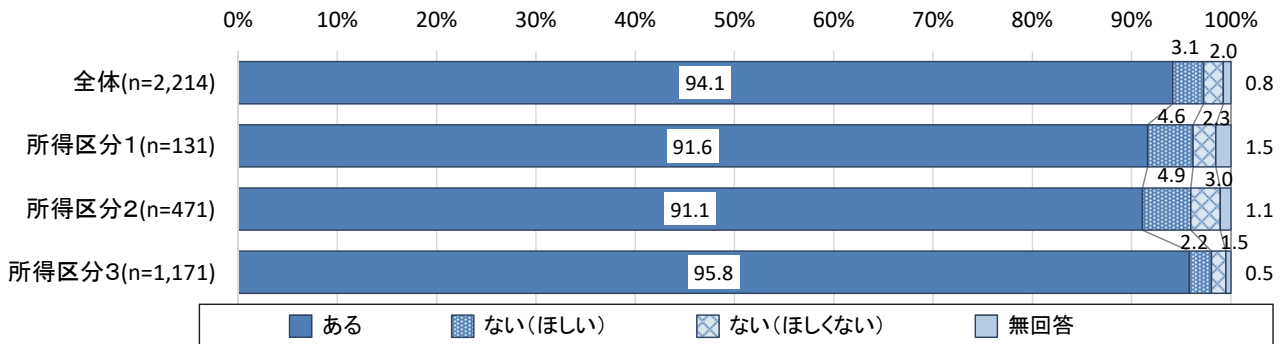
中学2年生全体では、「ある」の回答割合が96.6%と最も高く、次いで「ない(ほしい)」の回答割合が2.0%、「ない(ほしくない)」の回答割合が0.9%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合が6.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問3】 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○を付けてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。

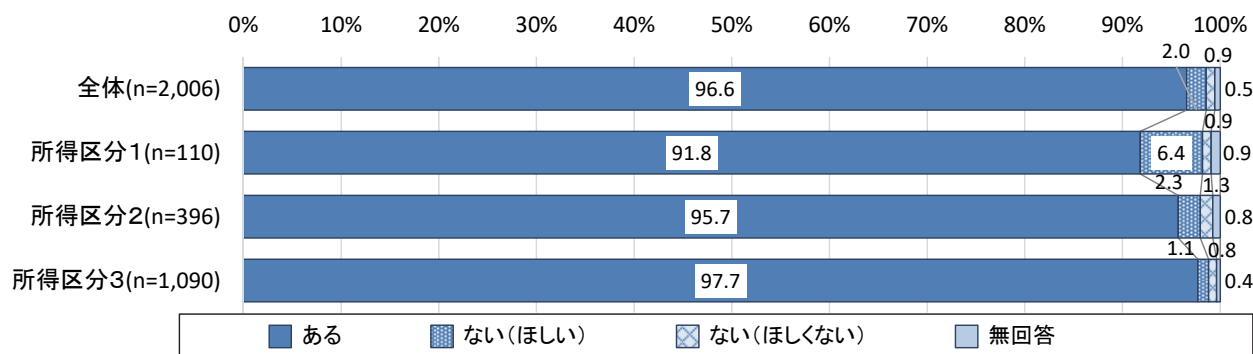
(C 自宅で宿題をすることができる場所)

図表 3-2-5 自宅で宿題をすることができる場所の有無(所得区分別)

【小学5年生】



【中学2年生】

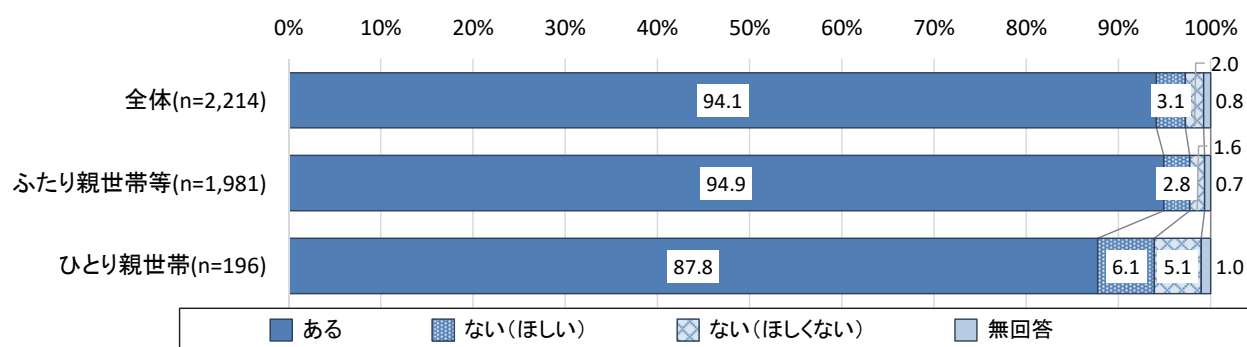


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「ない(ほしい)」の回答割合が6.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

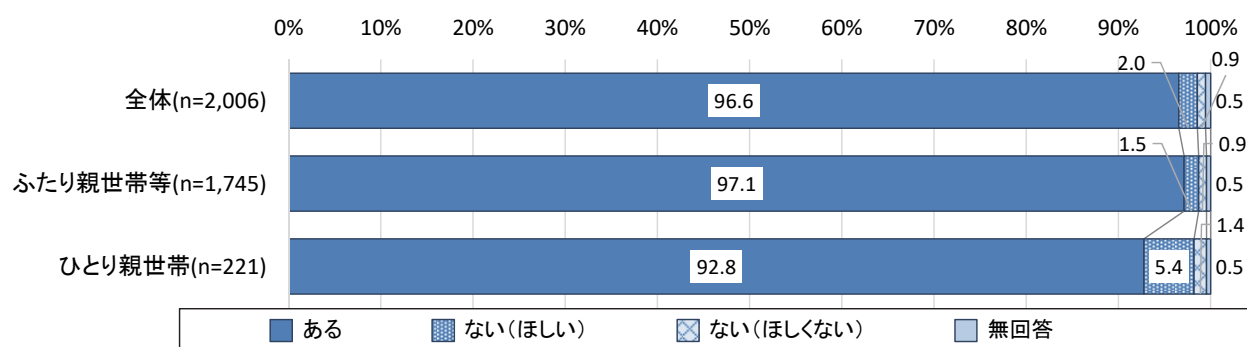
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「ない(ほしい)」の回答割合が5.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-6 自宅で宿題をすることができる場所の有無(世帯類型別)

【小学5年生】



【中学2年生】



エ 自分専用の勉強機の有無

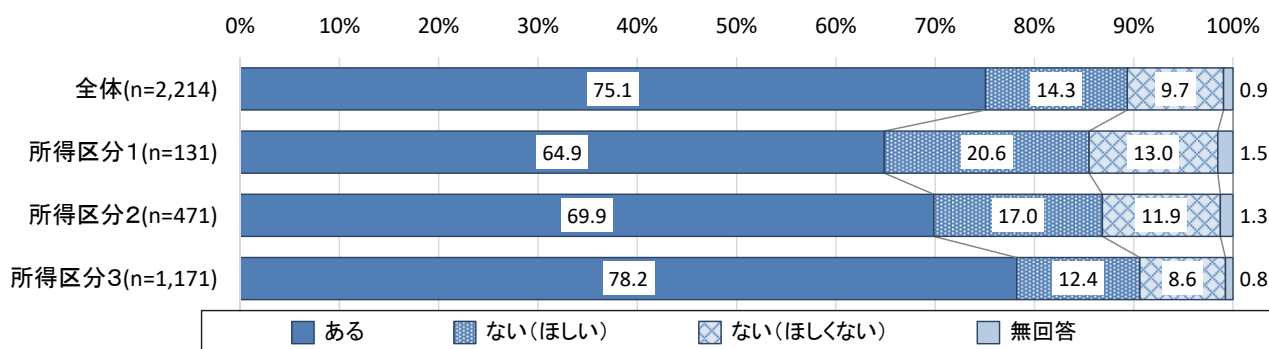
自分専用の勉強機の有無を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「ある」の回答割合が75.1%と最も高く、次いで「ない(ほしい)」の回答割合が14.3%、「ない(ほしくない)」の回答割合が9.7%となっている。所得区別にみたと、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合が20.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「ある」の回答割合が87.3%と最も高く、次いで「ない(ほしい)」の回答割合が6.6%、「ない(ほしくない)」の回答割合が5.5%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合が14.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

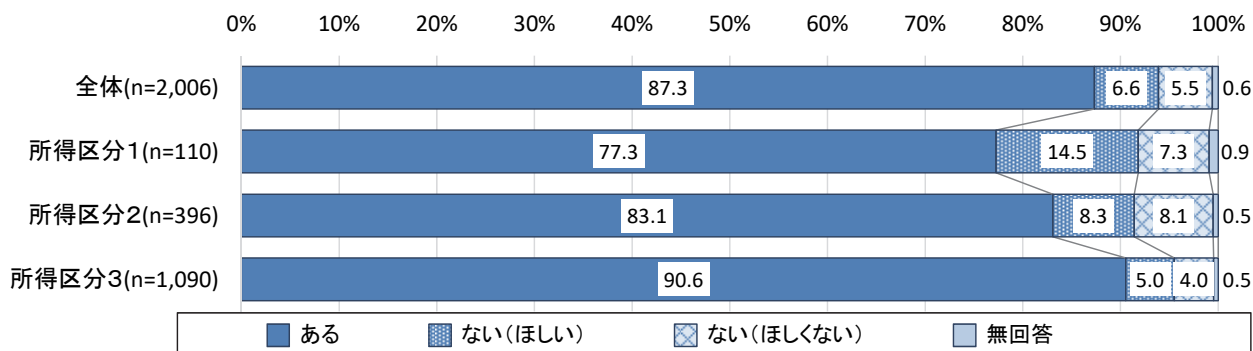
【子ども票問3】 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○を付けてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。
(D 自分専用の勉強機)

図表 3-2-7 自分専用の勉強機の有無(所得区分別)

【小学5年生】



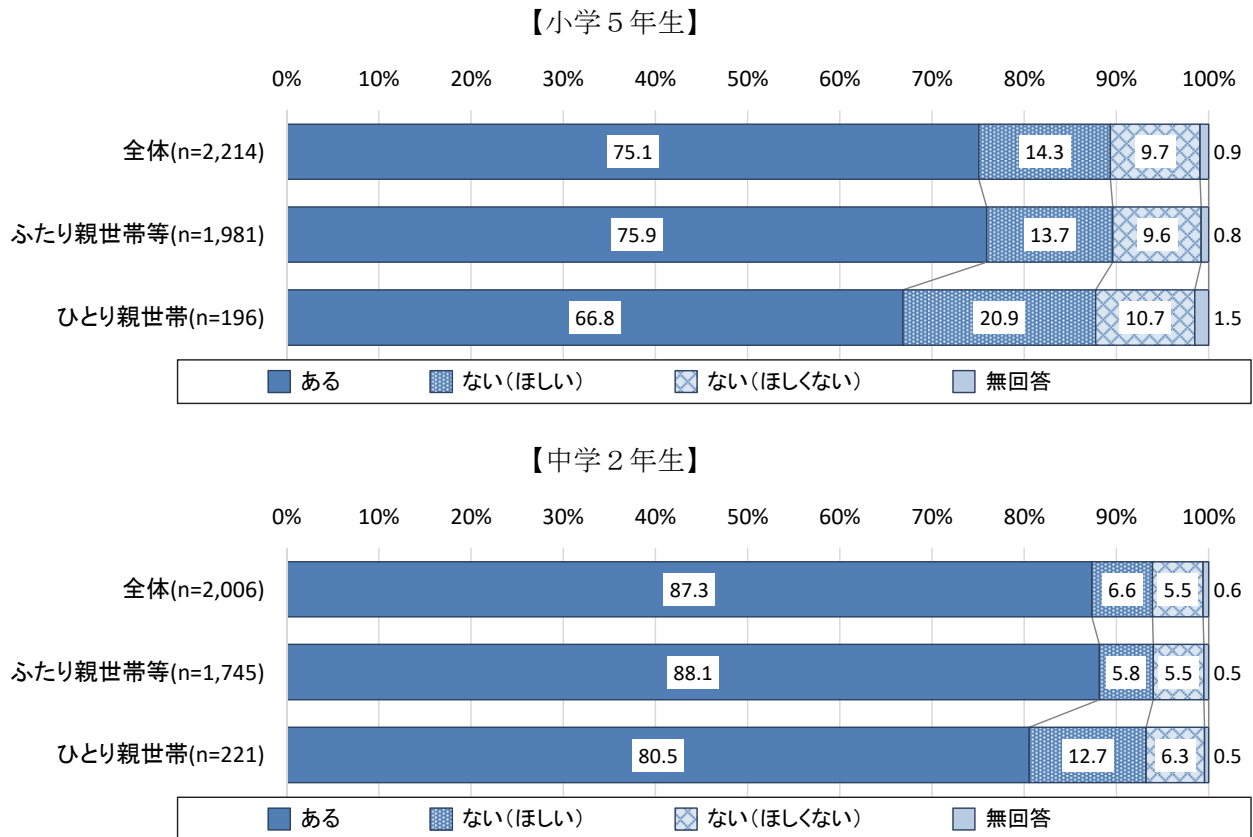
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「ない（ほしい）」の回答割合が20.9%となっており、全体と比べて高くなっている。

ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「ない（ほしい）」の回答割合が12.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-8 自分専用の勉強机の有無（世帯類型別）



オ スポーツ用品の有無

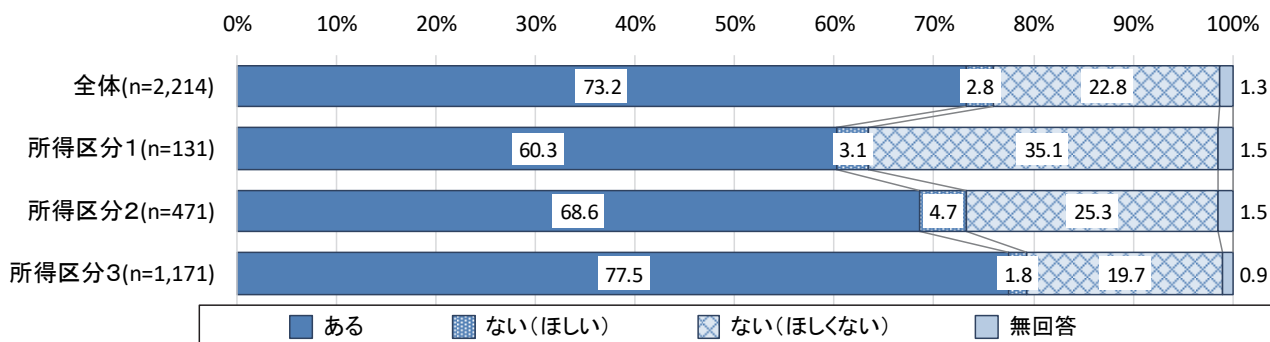
スポーツ用品（野球のグローブや、サッカーボールなど）の有無を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「ある」の回答割合が73.2%と最も高く、次いで「ない（ほしくない）」の回答割合が22.8%、「ない（ほしい）」の回答割合が2.8%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ある」の回答割合が60.3%となっており、全体と比べて低くなっている。一方で、「ない（ほしくない）」の回答割合は35.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「ある」の回答割合が73.9%と最も高く、次いで「ない（ほしくない）」の回答割合が23.0%、「ない（ほしい）」の回答割合が2.3%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない（ほしい）」の回答割合が5.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

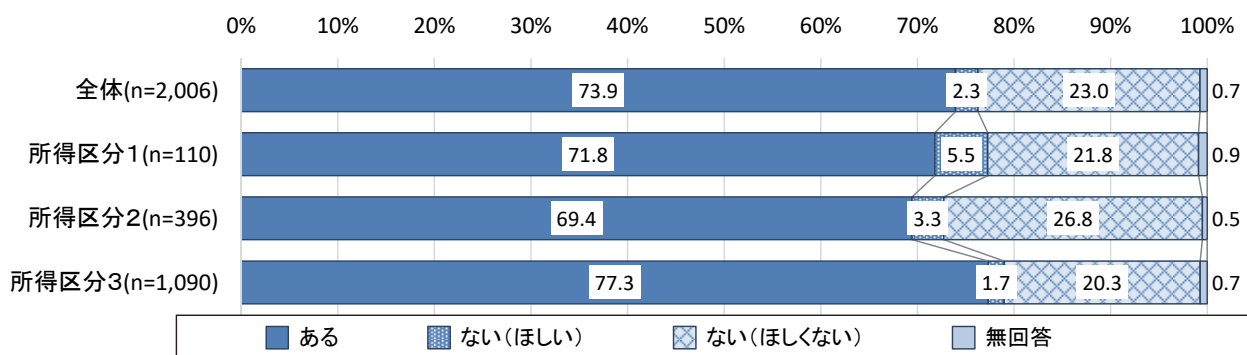
【子ども票問3】 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○を付けてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。
(E スポーツ用品(野球のグローブや、サッカーボールなど))

図表 3-2-9 スポーツ用品の有無(所得区分別)

【小学5年生】



【中学2年生】

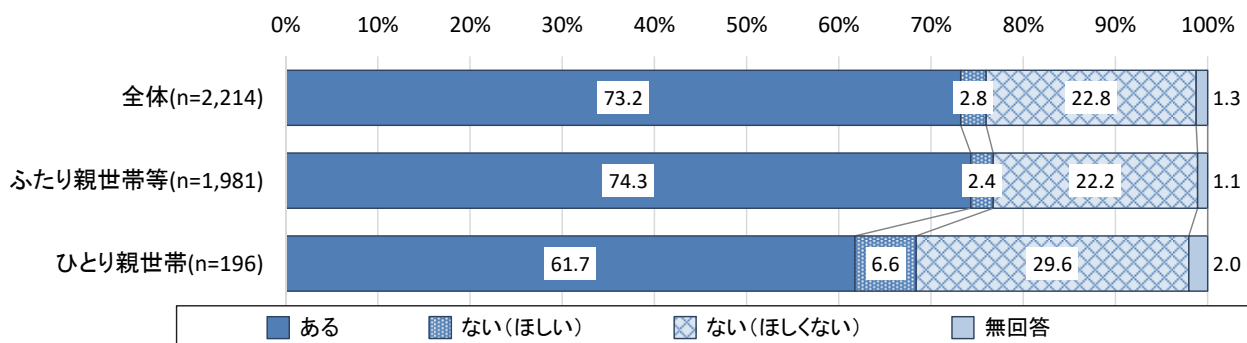


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「ない(ほしくない)」の回答割合が29.6%、「ない(ほしい)」の回答割合が6.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

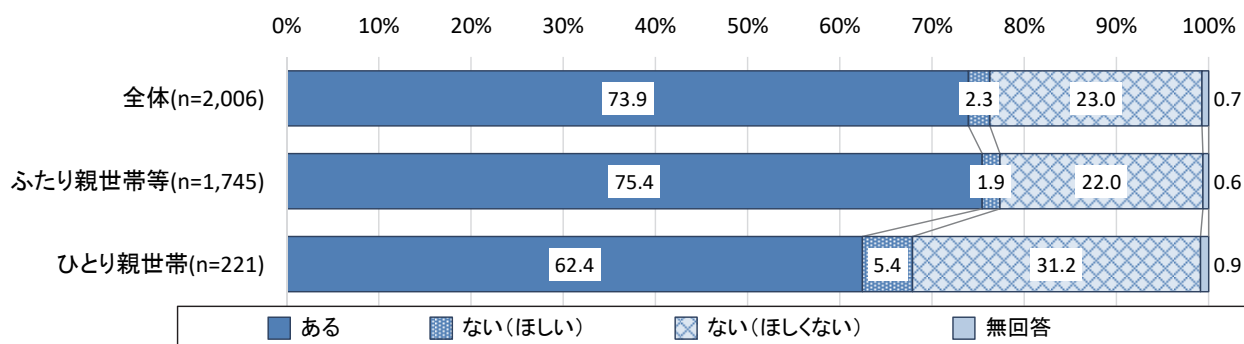
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「ない(ほしくない)」の回答割合が31.2%、「ない(ほしい)」の回答割合が5.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-10 スポーツ用品の有無(世帯類型別)

【小学5年生】



【中学2年生】



カ ゲーム機の有無

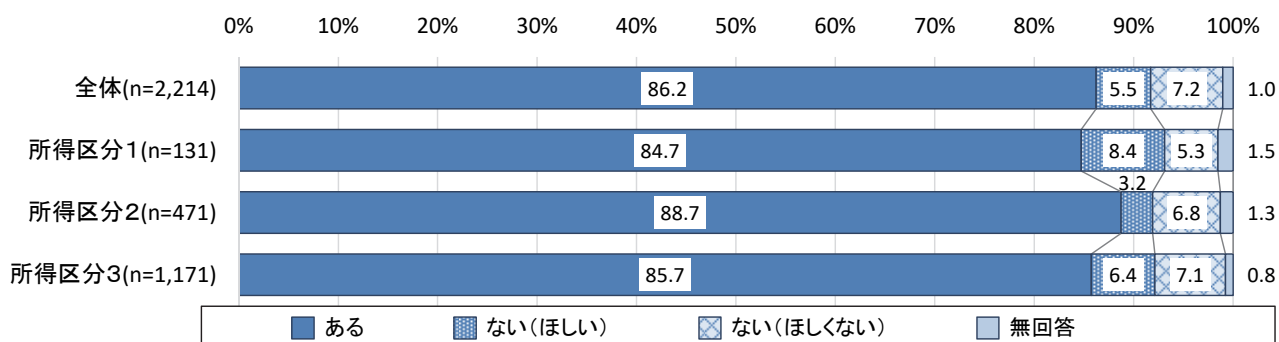
ゲーム機の有無を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「ある」の回答割合が86.2%と最も高く、次いで「ない(ほしくない)」の回答割合が7.2%、「ない(ほしい)」の回答割合が5.5%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合が8.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「ある」の回答割合が82.8%と最も高く、次いで「ない(ほしくない)」の回答割合が11.0%、「ない(ほしい)」の回答割合が5.6%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合が10.9%となっており、全体と比べて高くなっている。

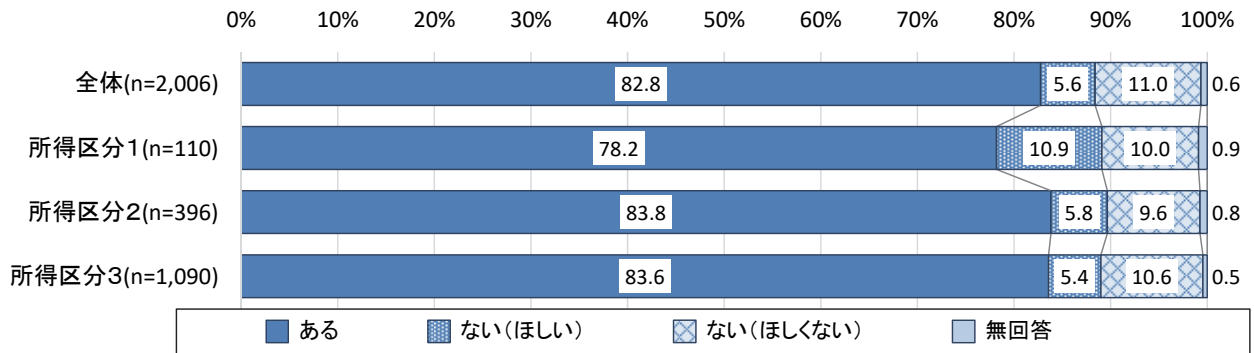
【子ども票問3】 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○を付けてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。
(F ゲーム機)

図表 3-2-11 ゲーム機の有無(所得区分別)

【小学5年生】



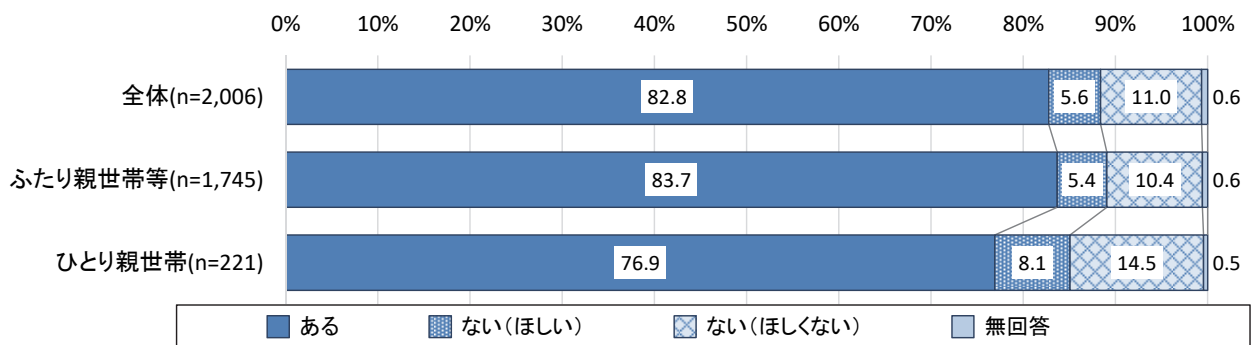
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「ない(ほしくない)」の回答割合が14.5%、「ない(ほしい)」の回答割合が8.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-12 ゲーム機の有無(世帯類型別)

【中学2年生】



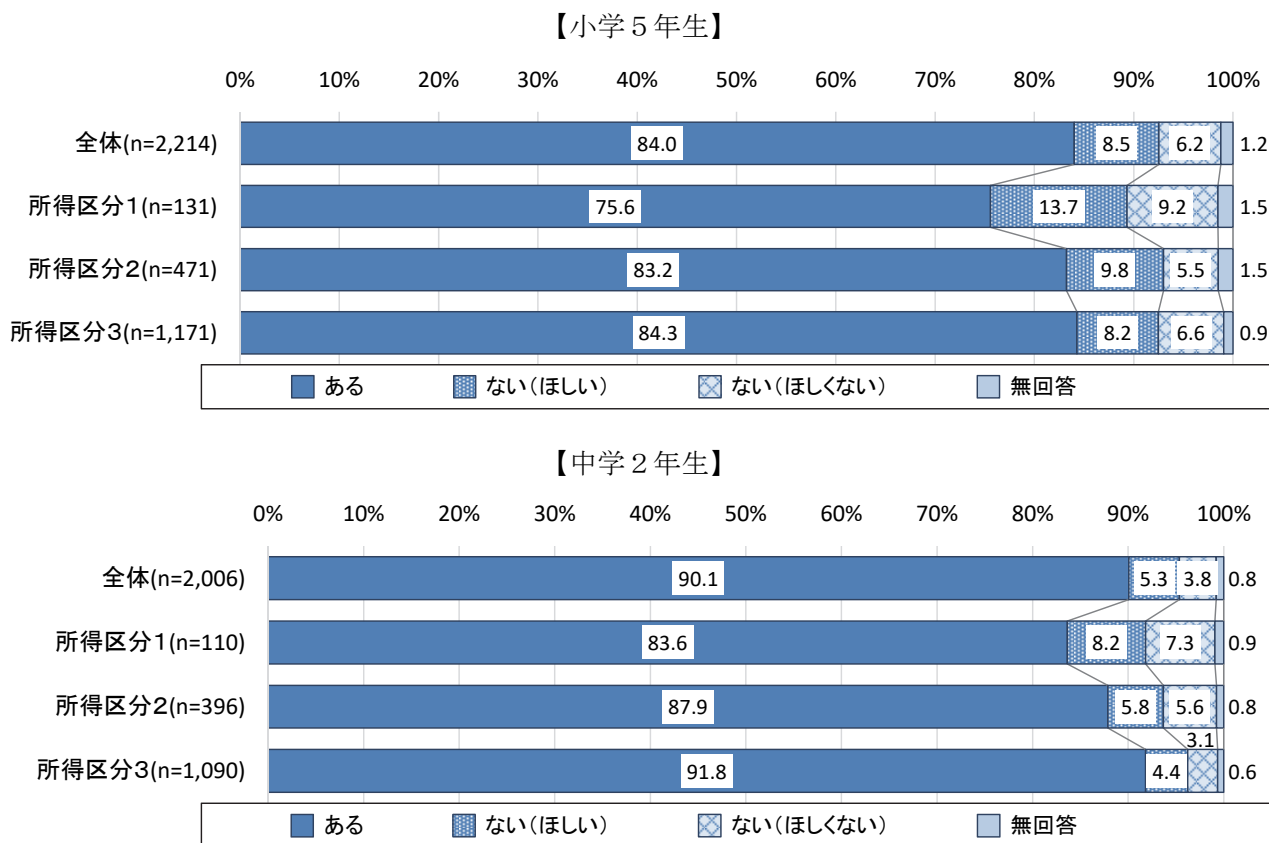
キ おこづかいの有無

おやつや、ちょっとしたものを買うおこづかいの有無を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「ある」の回答割合が84.0%と最も高く、次いで「ない(ほしい)」の回答割合が8.5%、「ない(ほしくない)」の回答割合が6.2%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合が13.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「ある」の回答割合が90.1%と最も高く、次いで「ない(ほしい)」の回答割合が5.3%、「ない(ほしくない)」の回答割合が3.8%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合が8.2%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問3】 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○を付けてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。
(G おやつや、ちょっとしたものを買うおこづかい)

図表 3-2-13 おこづかいの有無（所得区分別）



ク 自分で選んだ服の有無

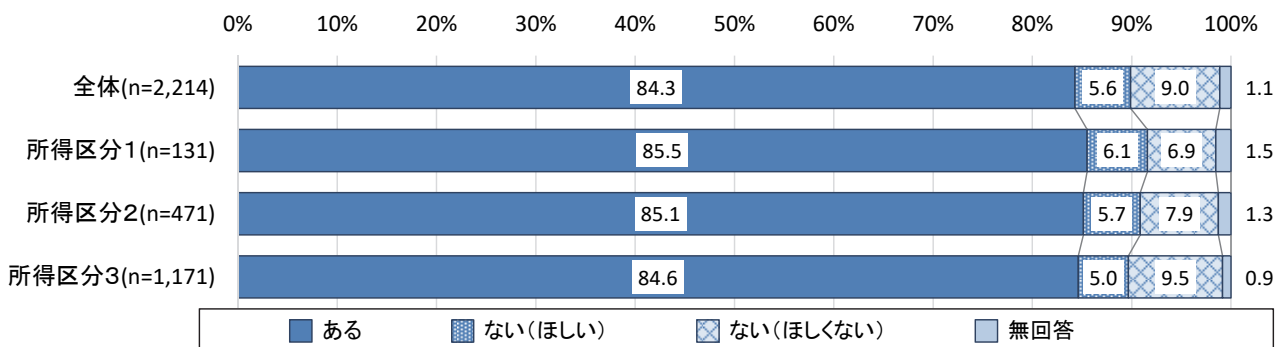
自分で選んだ服の有無を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「ある」の回答割合が84.3%と最も高く、次いで「ない(ほしくない)」の回答割合が9.0%、「ない(ほしい)」の回答割合が5.6%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしくない)」の回答割合が6.9%となっている。

中学2年生全体では、「ある」の回答割合が85.3%と最も高く、次いで「ない(ほしくない)」の回答割合が9.0%、「ない(ほしい)」の回答割合が5.0%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」 「ない(ほしくない)」の回答割合がそれぞれ10.0%となっており、全体と比べて高くなっている。

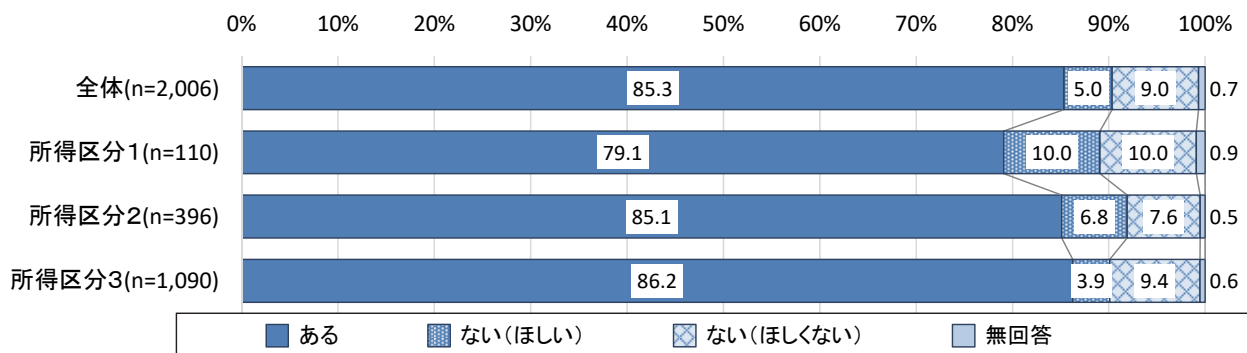
【子ども票問3】 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○を付けてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。
(H 自分で選んだ服)

図表 3-2-14 自分で選んだ服の有無（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



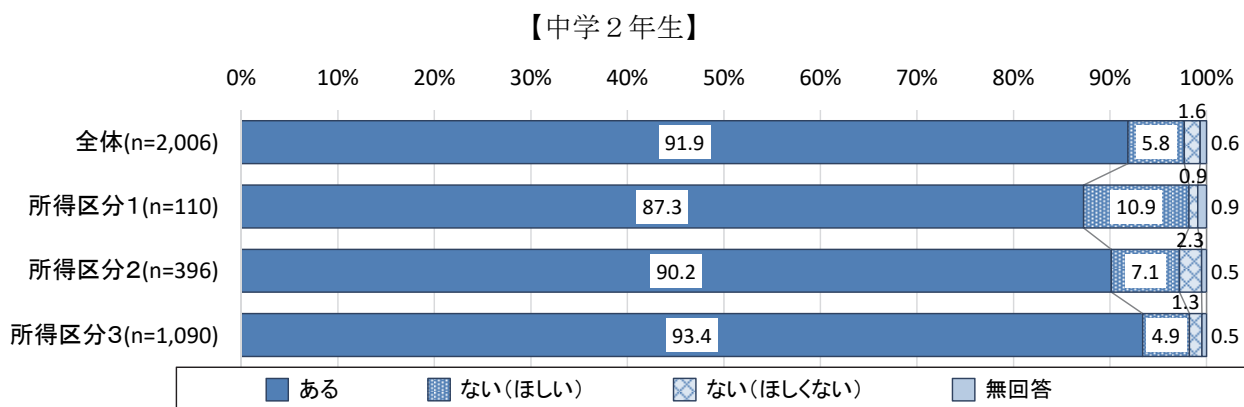
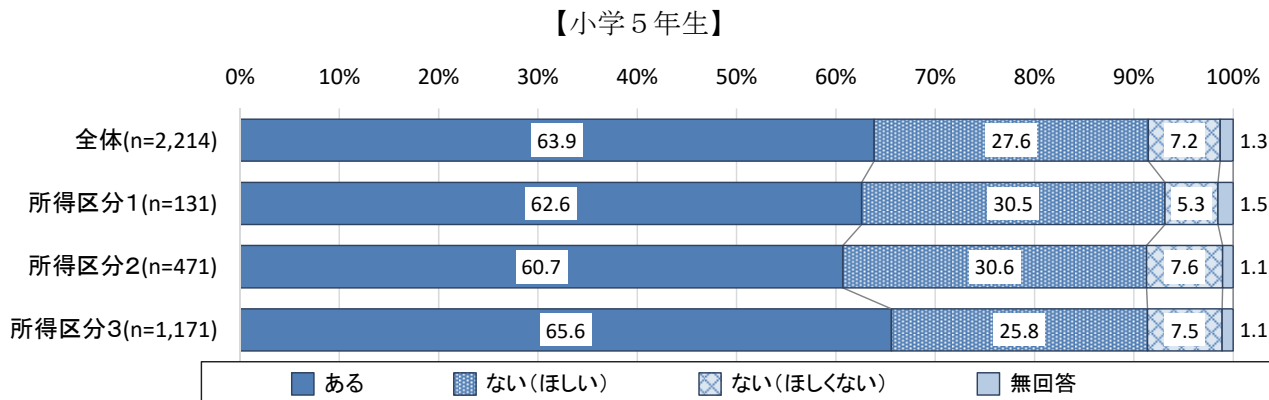
ケ 携帯電話、スマートフォンの有無

携帯電話、スマートフォンの有無を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「ある」の回答割合が63.9%と最も高く、次いで「ない(ほしい)」の回答割合が27.6%、「ない(ほしくない)」の回答割合が7.2%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合がそれぞれ30.5%、30.6%となっている。

中学2年生全体では、「ある」の回答割合が91.9%と最も高く、次いで「ない(ほしい)」の回答割合が5.8%、「ない(ほしくない)」の回答割合が1.6%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ない(ほしい)」の回答割合が10.9%となっており、全体と比べて高くなっている。

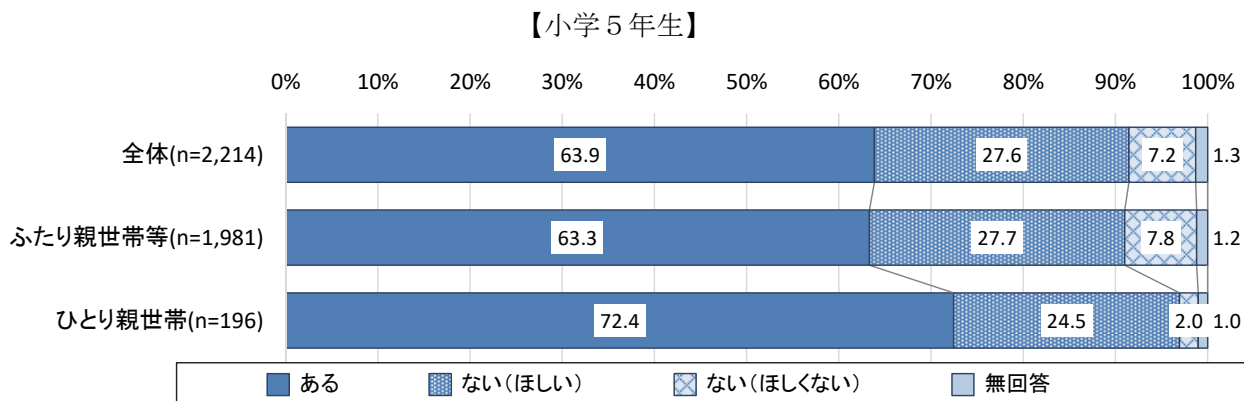
【子ども票問3】 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○を付けてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらなと思うものであれば、「3 ほしくない」に○をつけてください。
(I けいたい電話、スマートフォン)

図表 3-2-15 携帯電話、スマートフォンの有無（所得区分別）



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「ある」の回答割合が72.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-16 携帯電話、スマートフォンの有無（世帯類型別）



(2) 食事の頻度

ア 朝食をとること

朝食をとる頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「毎日食べる（週7日）」の回答割合が90.6%と最も高く、次いで「週5～6日」の回答割合が5.1%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「毎日食べる（週7日）」の回答割合が78.6%となっており、全体と比べて低くなっている。

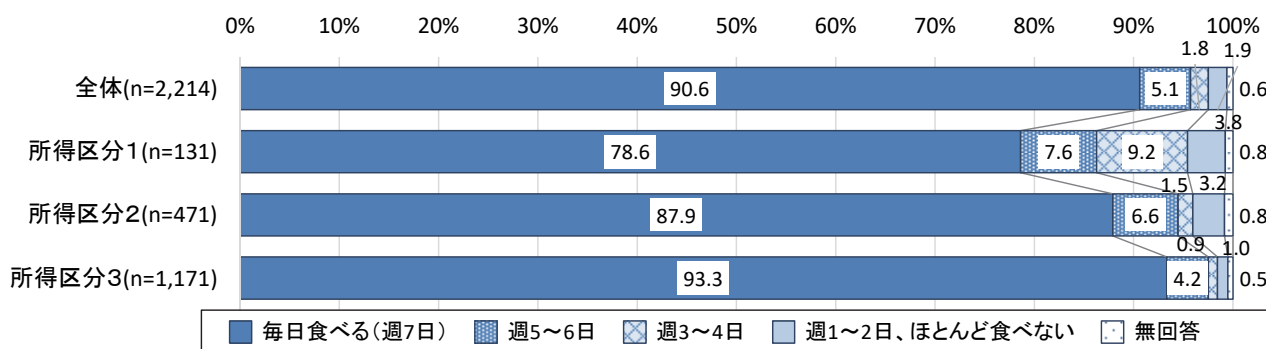
中学2年生全体では、「毎日食べる（週7日）」の回答割合が83.5%と最も高く、次いで「週5～6日」の回答割合が9.4%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「毎日食べる（週7日）」の回答割合がそれぞれ76.4%、75.8%となっており、全体と比べて低くなっている。

【子ども票問4】 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。次のA～Cのそれぞれについて教えてください。

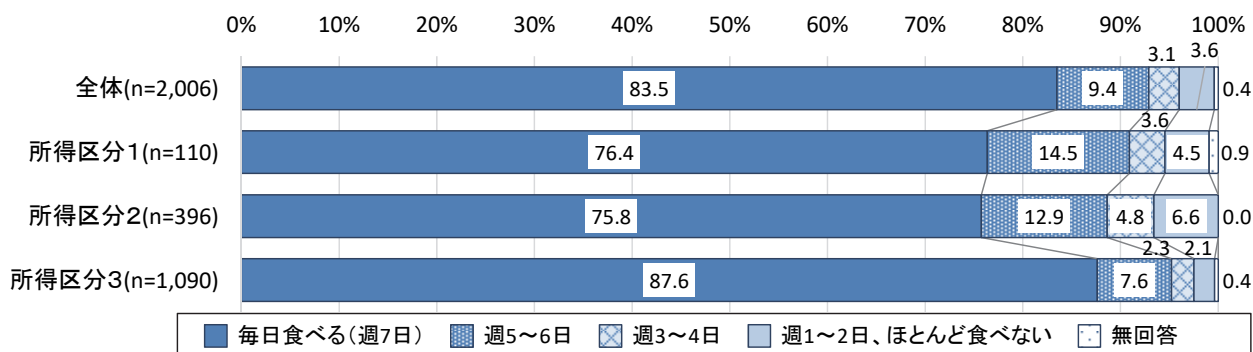
(A 朝食)

図表 3-2-17 朝食をとること（所得区分別）

【小学5年生】



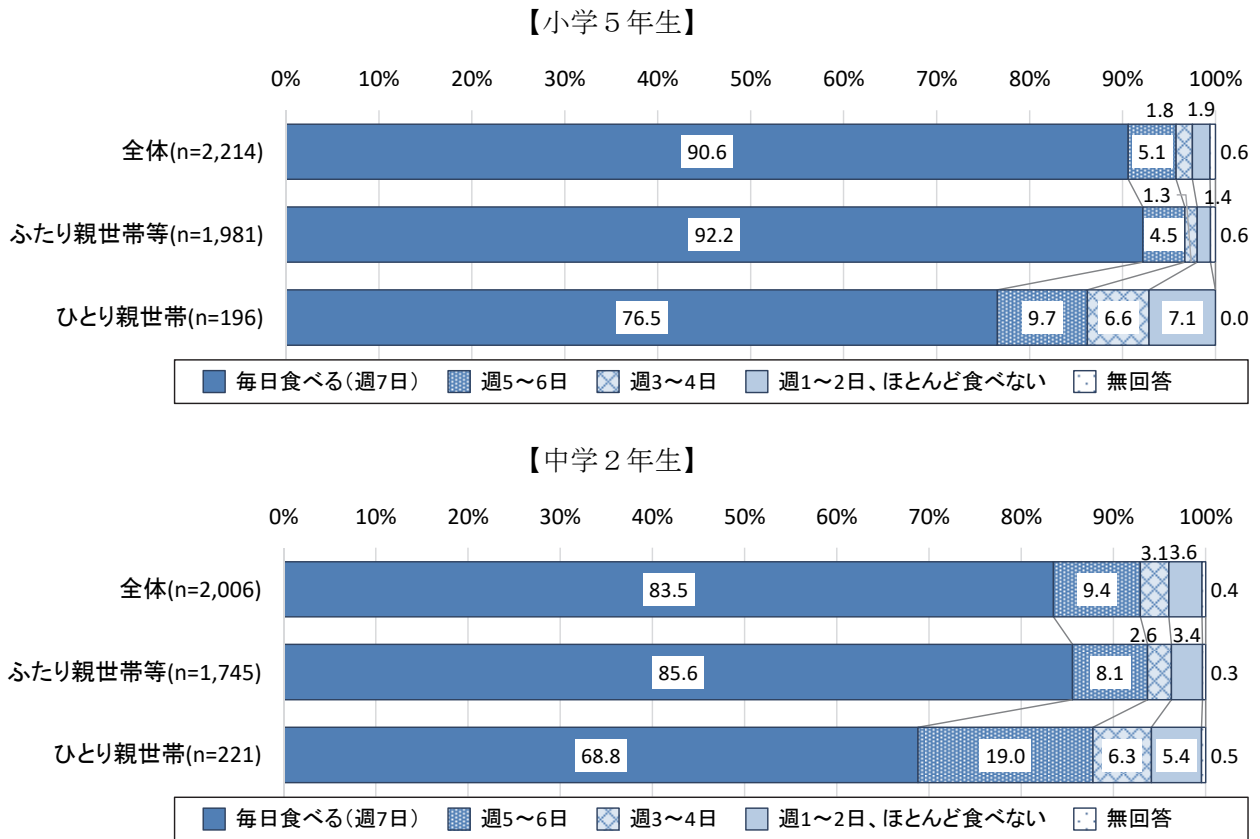
【中学2年生】



世帯類型別にみたら、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「毎日食べる（週7日）」の回答割合が76.5%となっており、全体と比べて低くなっている。

ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「毎日食べる（週7日）」の回答割合が68.8%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-2-18 朝食をとること（世帯類型別）



イ 夕食をとること

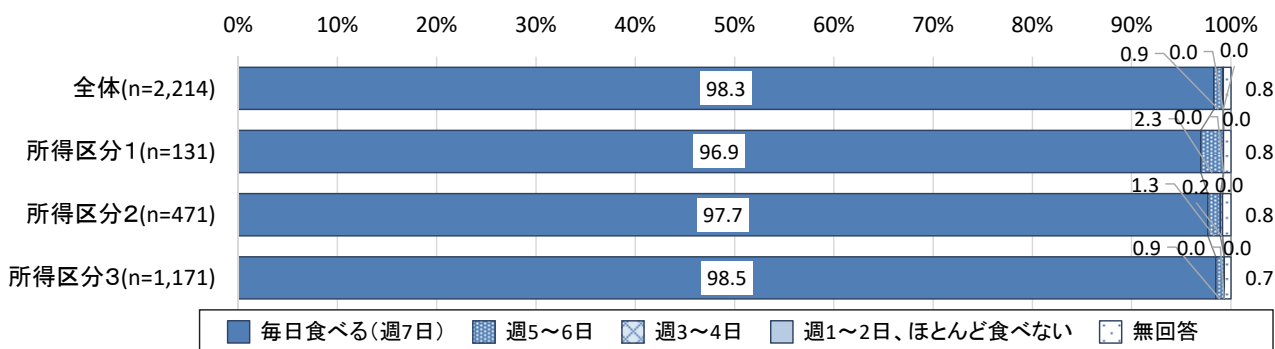
夕食をとる頻度を尋ねた設問について、小学5年生では、「毎日食べる（週7日）」の回答割合は、全体で98.3%、所得区分1に該当する世帯の子どもで96.9%となっている。

中学2年生では、「毎日食べる（週7日）」の回答割合が全体で98.3%、所得区分1に該当する世帯の子どもで、97.3%となっている。

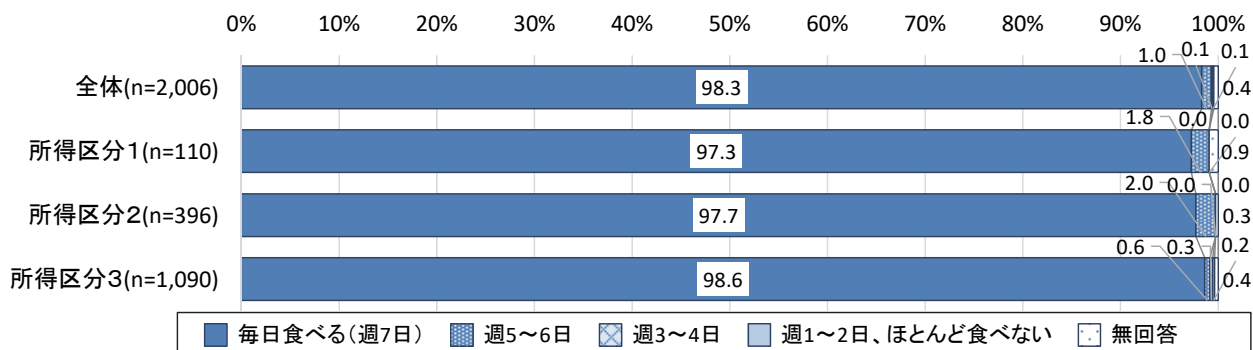
【子ども票問4】 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。次のA～Cのそれぞれについて教えてください。
(B 夕食)

図表 3-2-19 夕食をとること（所得区分別）

【小学5年生】



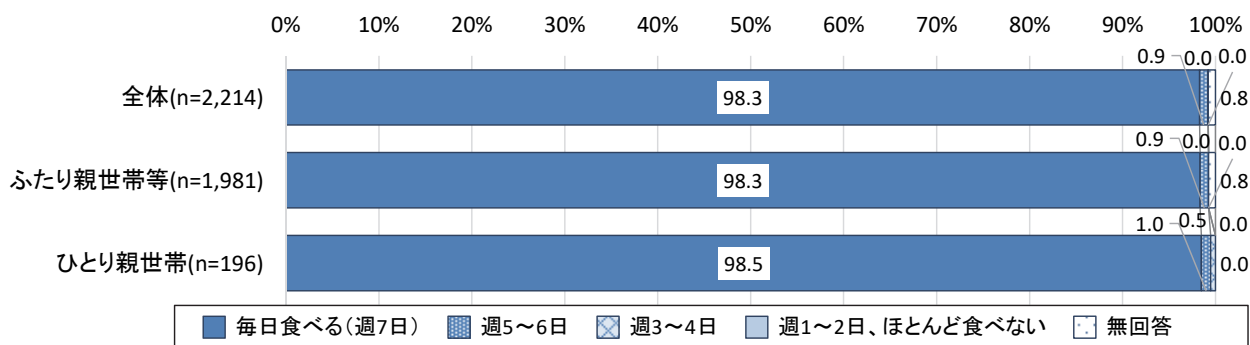
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「毎日食べる（週7日）」の回答割合が98.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-20 夕食をとること（世帯類型別）

【小学5年生】



ウ 長期休みの期間に昼食をとること

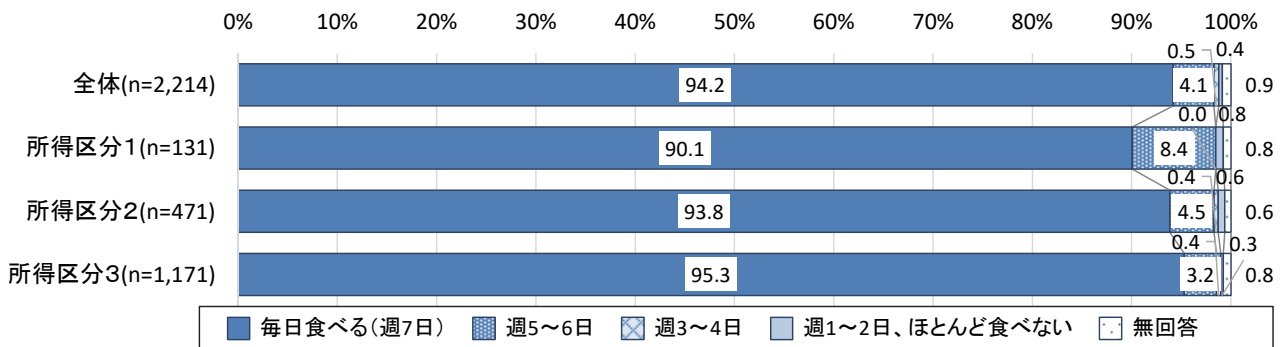
夏休みや冬休みなどの期間の昼食をとることにに関して尋ねた設問について、小学5年生では、「毎日食べる（週7日）」の回答割合が、全体で94.2%、所得区分1に該当する世帯の子どもで90.1%となっている。

中学2年生では、「毎日食べる（週7日）」の回答割合が、全体で87.5%、所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもで、それぞれ90.0%、83.1%となっている。

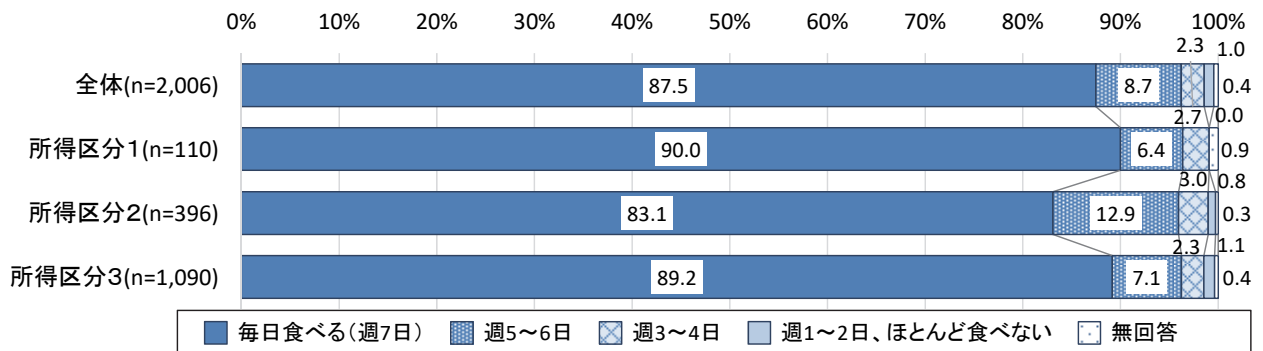
【子ども票問4】 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。次のA～Cのそれぞれについて教えてください。
(C 夏休みや冬休みなどの期間の昼食)

図表 3-2-21 長期休みの期間に昼食をとること（所得区分別）

【小学5年生】



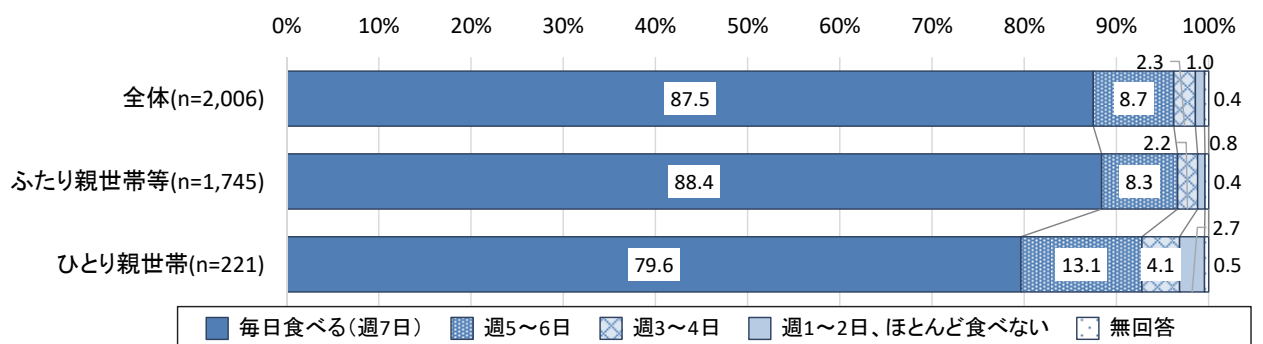
【中学2年生】



世帯類型別にみると、ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「毎日食べる（週7日）」の回答割合が79.6%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-2-22 長期休みの期間に昼食をとること（世帯類型別）

【中学2年生】



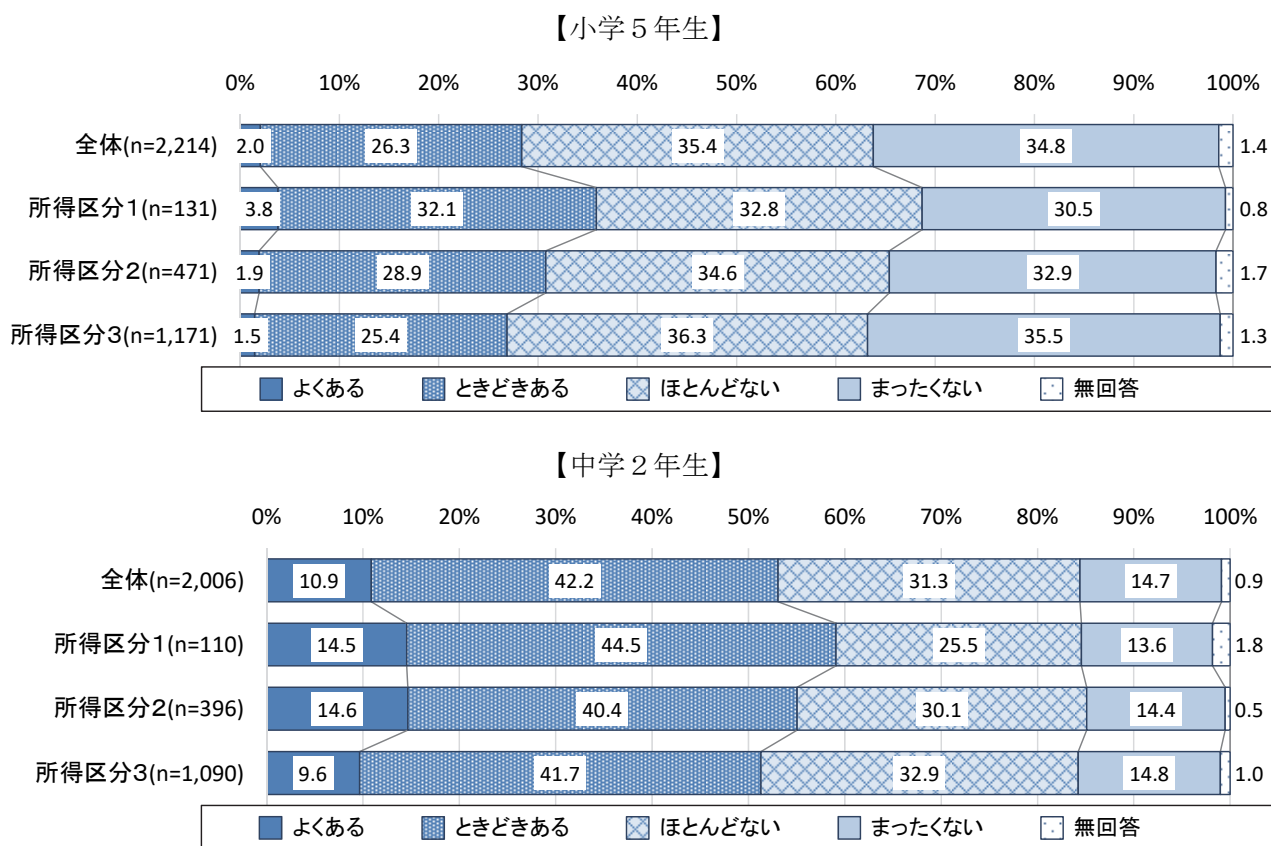
(3) ひとりで食事をすること

ひとりで食事をする頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「よくある」と「ときどきある」の回答割合を合わせると28.3%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「よくある」と「ときどきある」の回答割合を合わせると35.9%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「よくある」と「ときどきある」の回答割合を合わせると53.1%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「よくある」と「ときどきある」の回答割合を合わせると59.0%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問5】あなたは、ふだん、ひとりで食事をすることがありますか。

図表 3-2-23 ひとりで食事をすること（所得区分別）

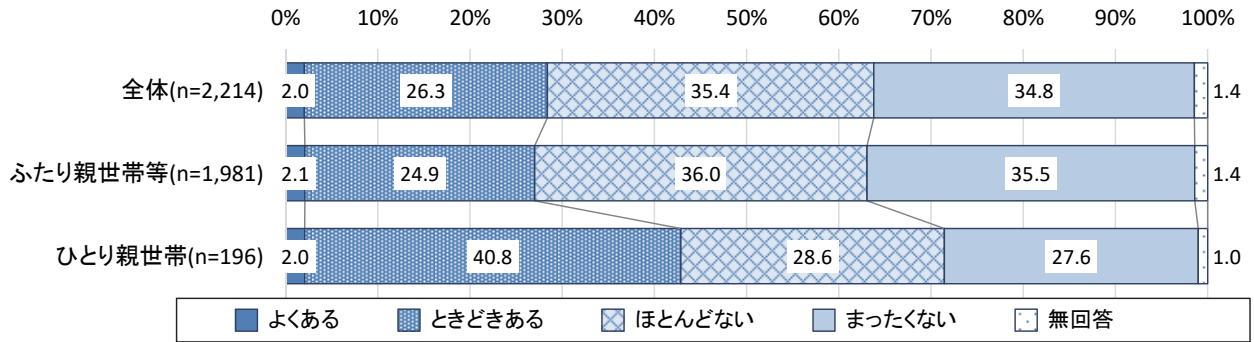


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「よくある」と「ときどきある」の回答割合を合わせると42.8%となっており、全体と比べて高くなっている。

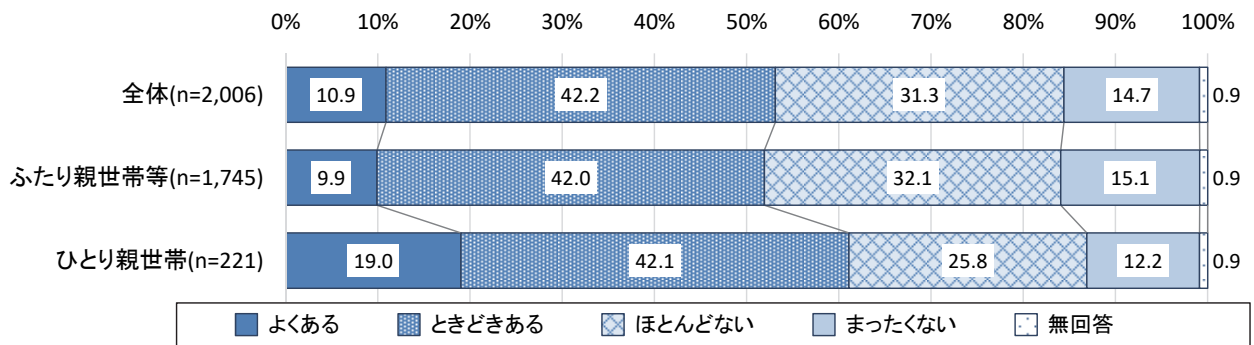
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「よくある」と「ときどきある」の回答割合を合わせると61.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-24 ひとりで食事をする事（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



(4) 平日の放課後、休日の午後と一緒に過ごす人

ア 平日の放課後に一緒に過ごす人

平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）と一緒に過ごす人を尋ねた設問について、小学5年生では、「一人でのいる」の回答割合が全体で6.5%、所得区分1に該当する世帯の子どもで7.6%となっている。

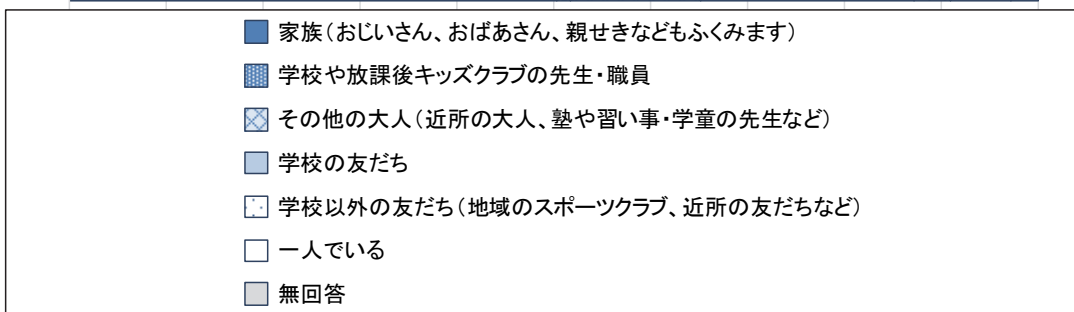
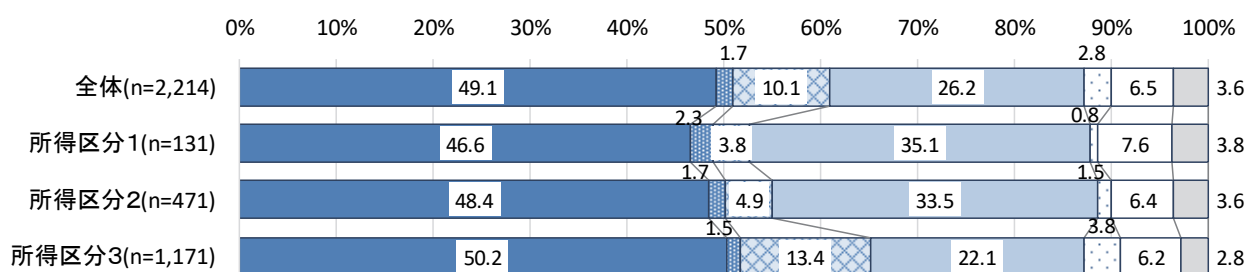
中学2年生では、「一人でのいる」の回答割合が全体で14.9%、所得区分1に該当する世帯の子どもで14.5%となっている。

【子ども票問6】 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）や休日（土・日曜日・祝日）の午後は、だれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。

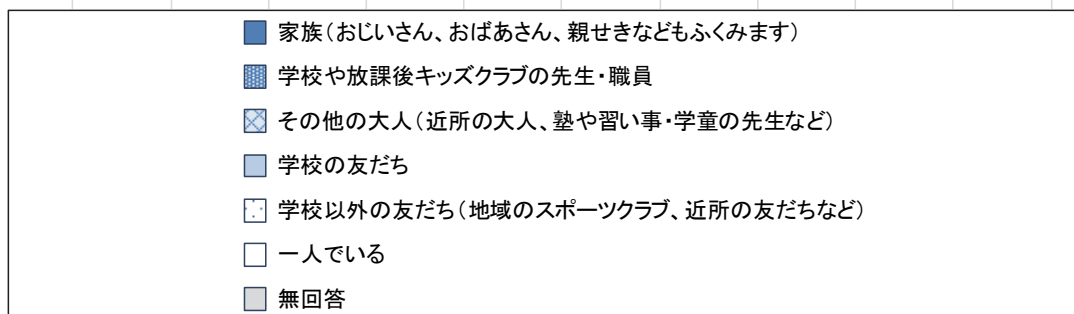
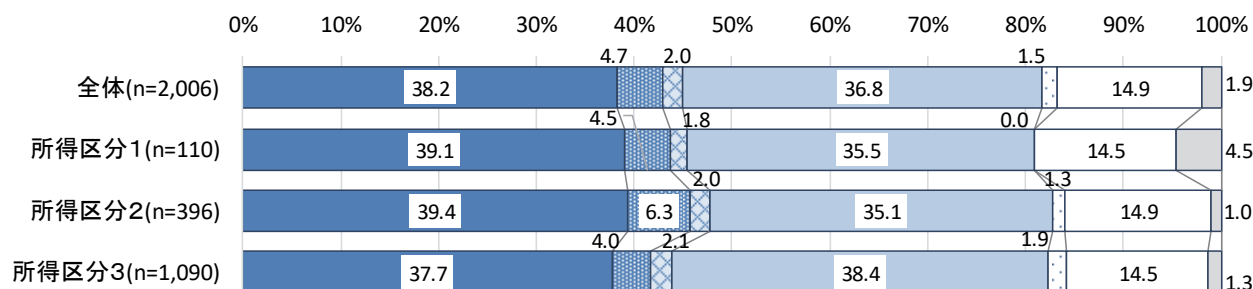
(A 平日(月～金曜日)の放課後(夕方6時くらいまで))

図表 3-2-25 平日の放課後に一緒に過ごす人（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】

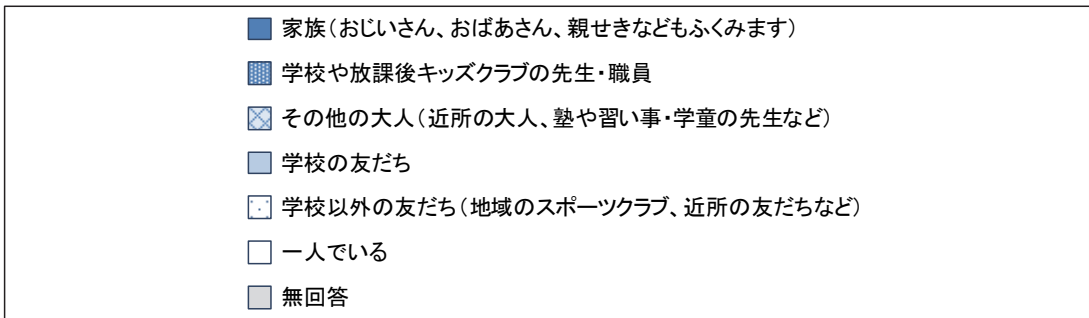
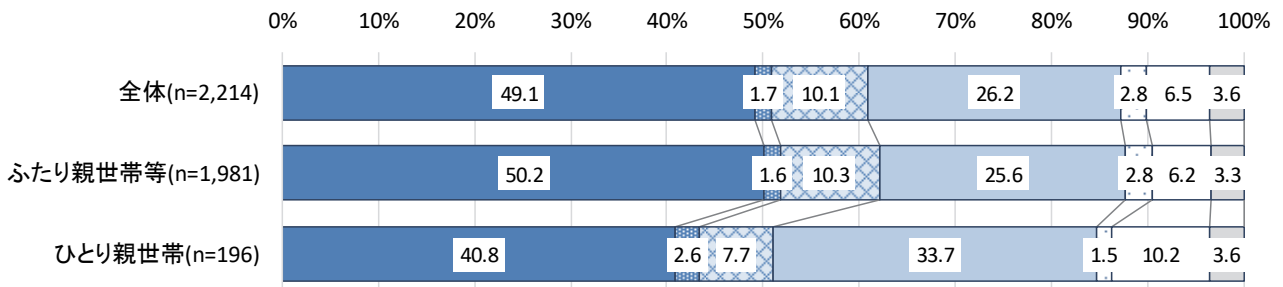


世帯類型別にみたと、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「一人である」の回答割合が10.2%となっており、全体と比べて高くなっている。

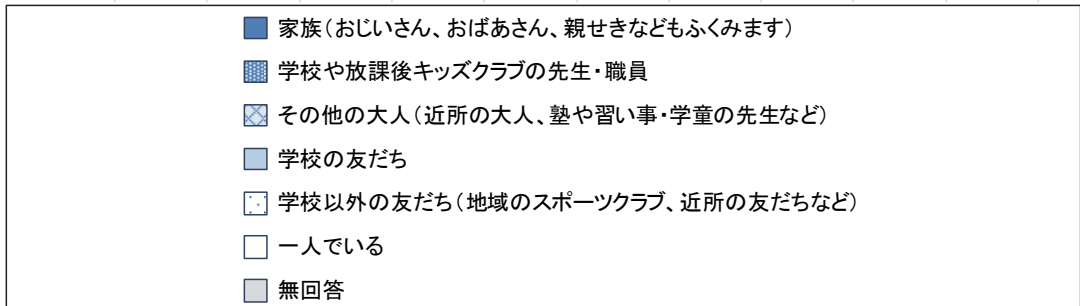
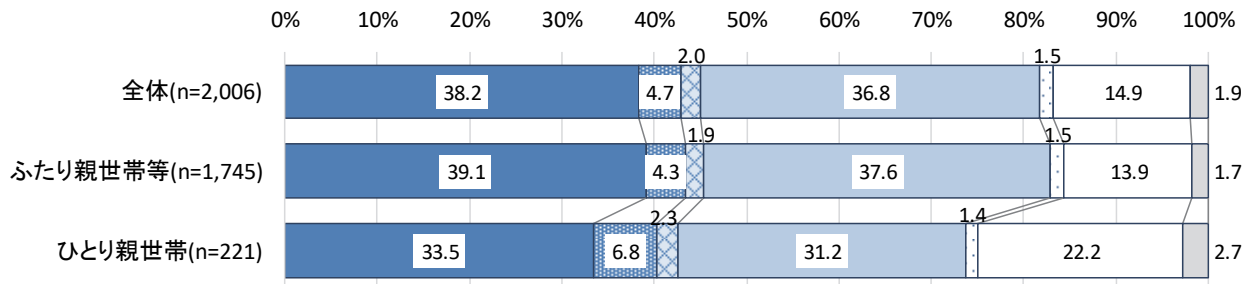
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「一人である」の回答割合が22.2%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-26 平日の放課後に一緒に過ごす人（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



イ 休日の午後と一緒に過ごす人

休日（土・日曜日・祝日）の午後と一緒に過ごす人を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「一人でのいる」の回答割合が1.8%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「一人でのいる」の回答割合が3.1%、3.8%となっており、全体と比べて高くなっている。

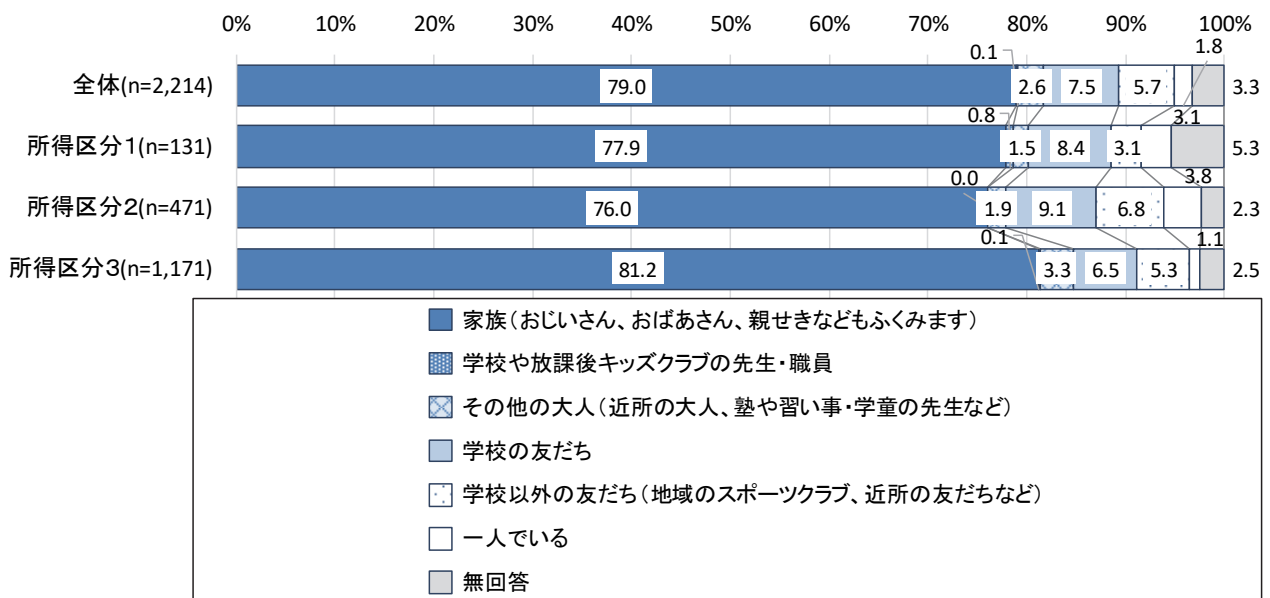
中学2年生全体では、「一人でのいる」の回答割合が7.5%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「一人でのいる」の回答割合が9.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問6】 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）や休日（土・日曜日・祝日）の午後は、だれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。

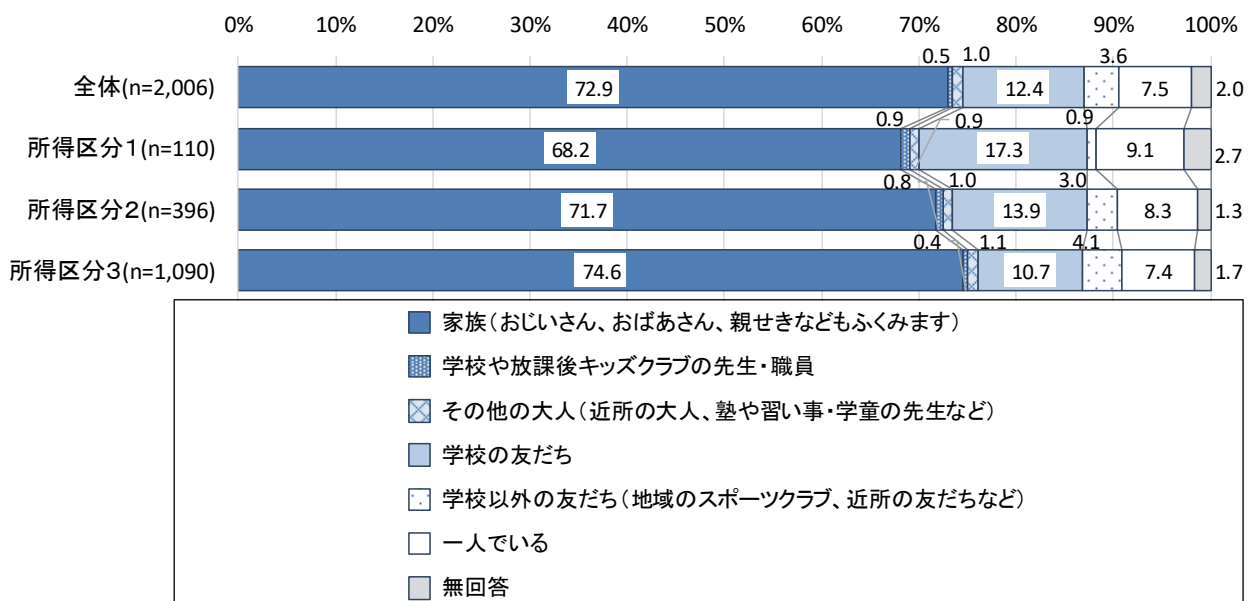
(B 休日（土・日曜日・祝日）の午後)

図表 3-2-27 休日の午後と一緒に過ごす人（所得区分別）

【小学5年生】



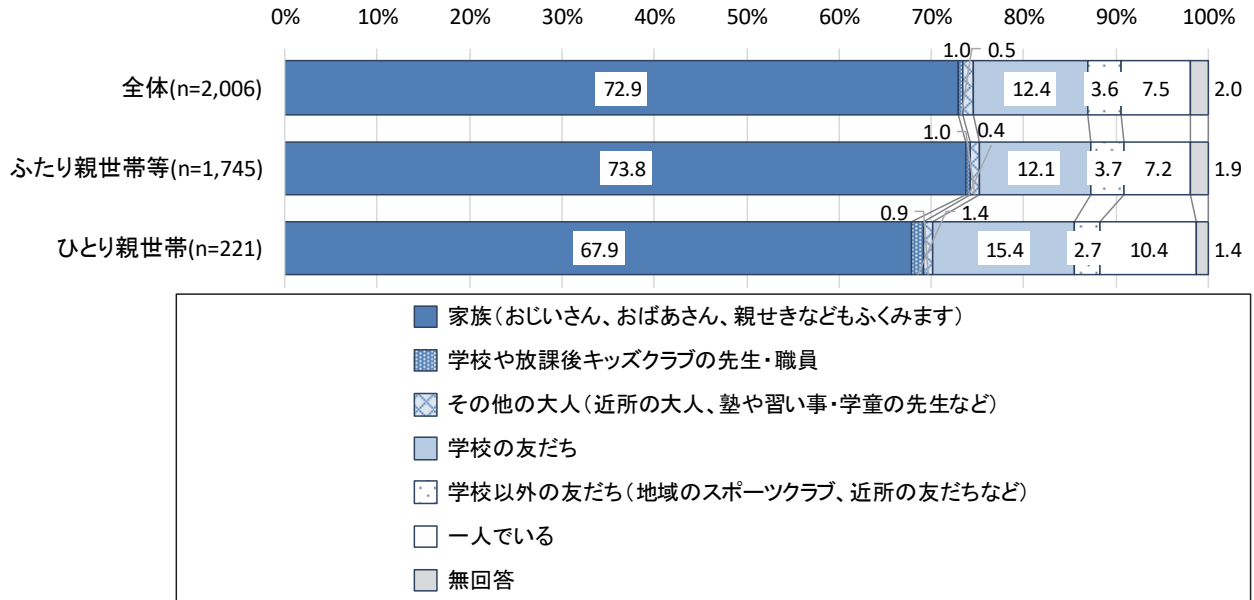
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「一人でのいる」の回答割合が10.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-28 休日の午後に一緒に過ごす人（世帯類型別）

【小学5年生】



(5) 平日の放課後に過ごす場所

ア 自分の家で過ごす頻度

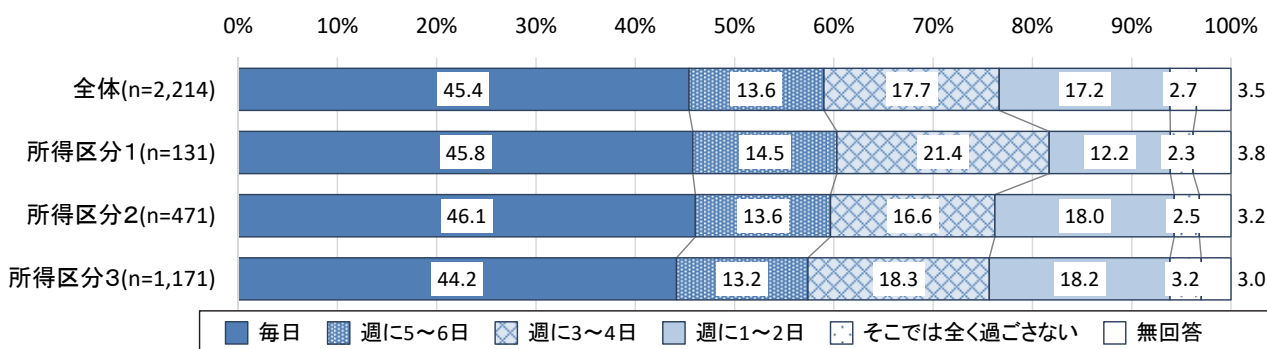
平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）に、自分の家で過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「毎日」の回答割合が45.4%と最も高く、次いで「週に3～4日」の回答割合が17.7%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「毎日」の回答割合が45.8%と最も高く、次いで「週に3～4日」の回答割合が21.4%となっている。

中学2年生全体では、「毎日」の回答割合が51.0%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が18.2%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「毎日」の回答割合が62.7%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が13.6%となっている。

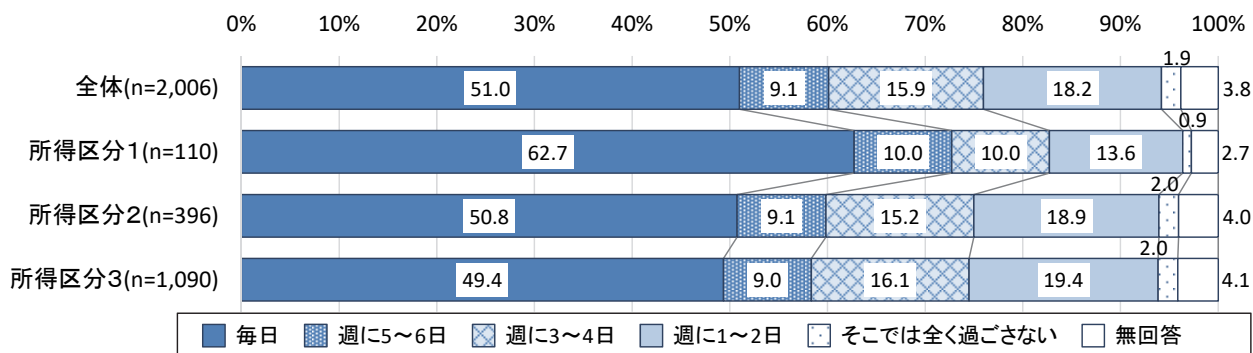
【子ども票問7】 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。
（A 自分の家）

図表 3-2-29 自分の家で過ごす頻度（所得区分別）

【小学5年生】



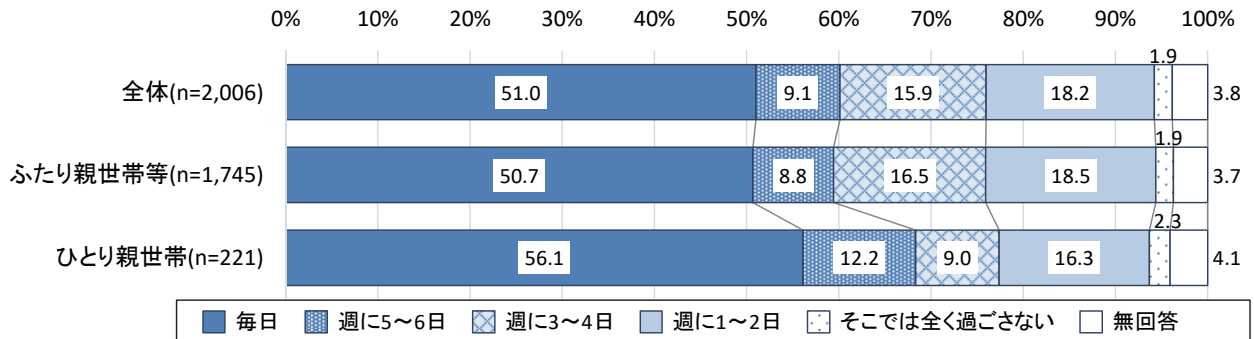
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「毎日」の回答割合が56.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-30 自分の家で過ごす頻度（世帯類型別）

【中学2年生】



イ 友だちの家で過ごす頻度

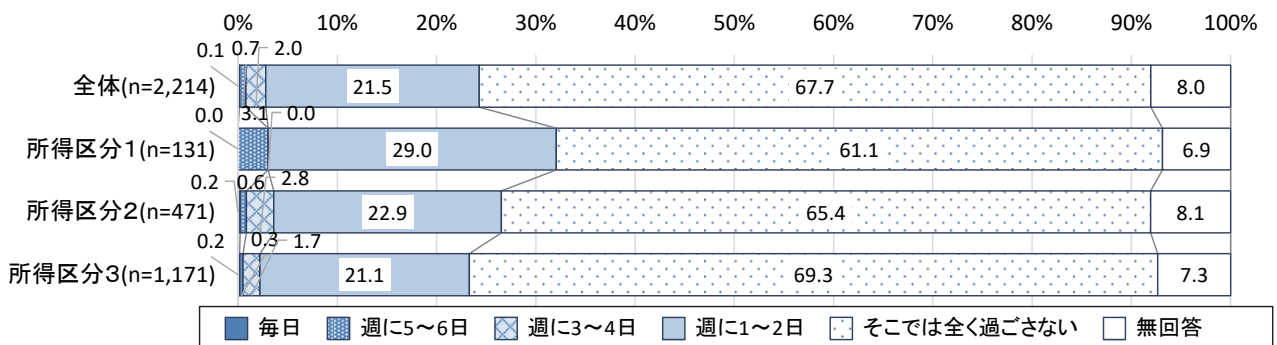
平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）に、友だちの家で過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が67.7%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が21.5%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が61.1%となっており、全体と比べて低くなっている。

中学2年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が80.3%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が7.7%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が77.3%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が7.3%となっている。

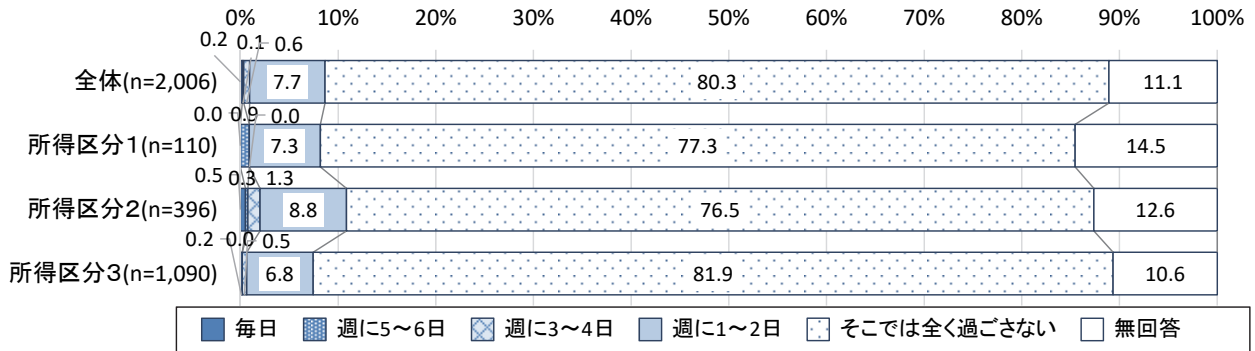
【子ども票問7】 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。
（B 友だちの家）

図表 3-2-31 友だちの家で過ごす頻度（所得区分別）

【小学5年生】



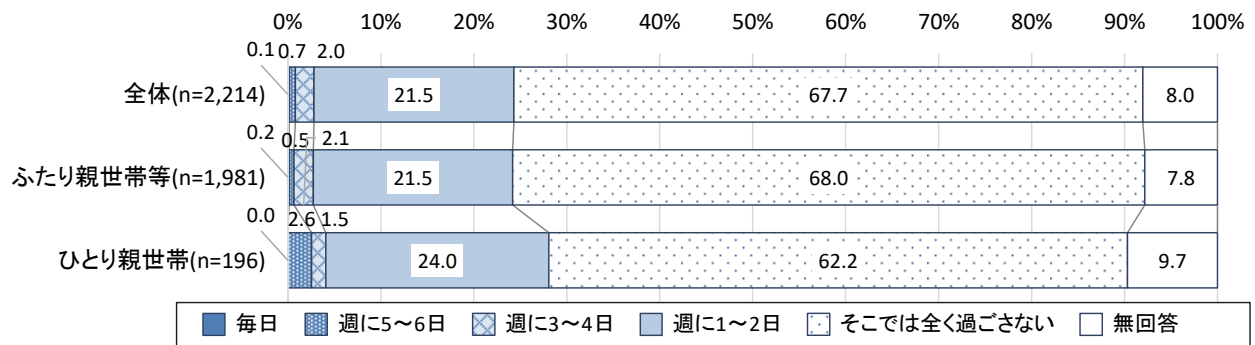
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が62.2%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-2-32 友だちの家で過ごす頻度（世帯類型別）

【小学5年生】



ウ 塾や習い事に行く頻度

平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）に、塾や習い事に行く頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「週に1～2日」の回答割合が38.8%と最も高く、次いで「週に3～4日」の回答割合が30.4%、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が18.0%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が38.9%となっており、全体と比べて高くなっている。

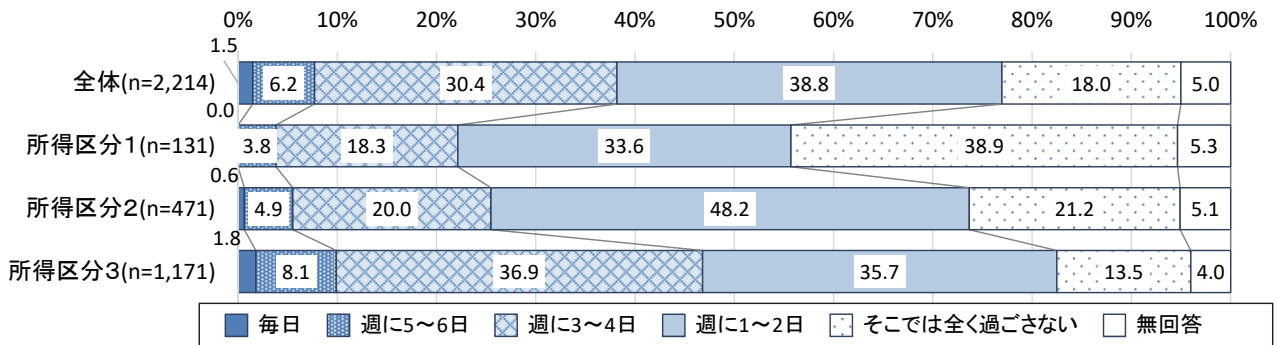
中学2年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が42.5%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が26.4%、「週に3～4日」の回答割合が17.5%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が40.0%、42.7%となっている。

【子ども票問7】 あなたは、平日(月～金曜日)の放課後(夕方6時くらいまで)、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。

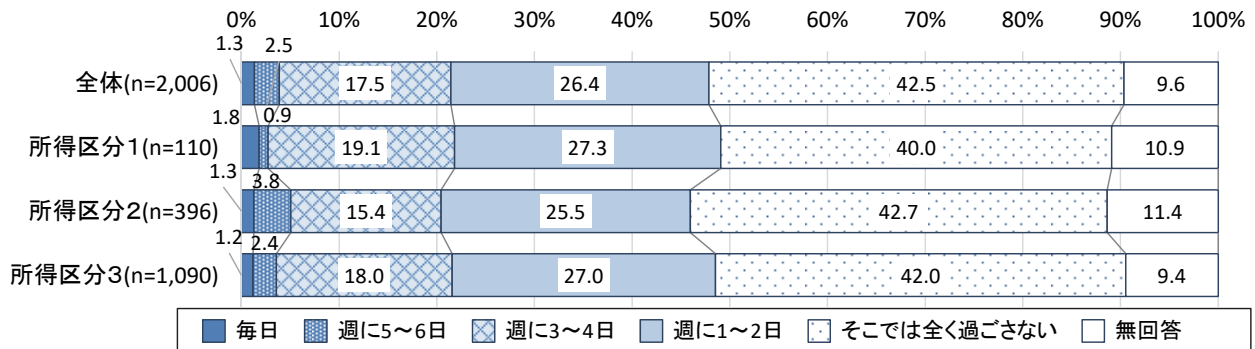
(C 塾や習い事)

図表 3-2-33 塾や習い事に行く頻度(所得区別)

【小学5年生】



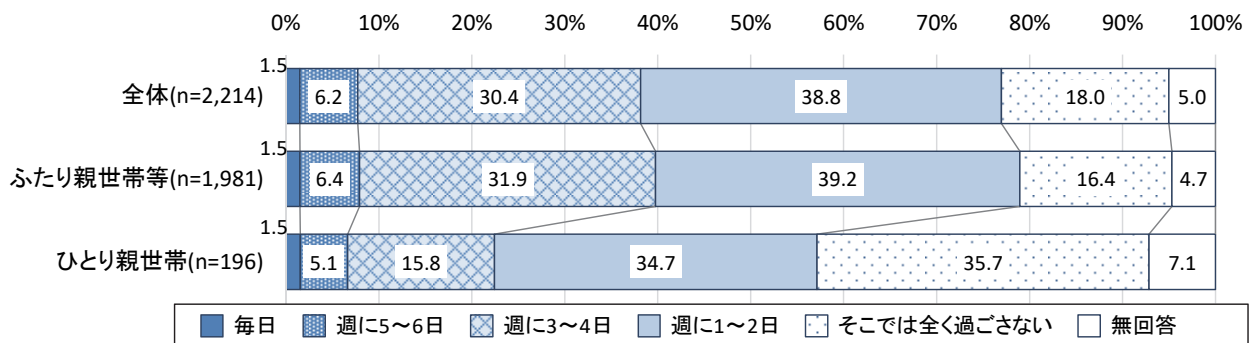
【中学2年生】



世帯類型別にみたと、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が35.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-34 塾や習い事に行く頻度(世帯類型別)

【小学5年生】



エ 放課後児童クラブや学童クラブで過ごす頻度

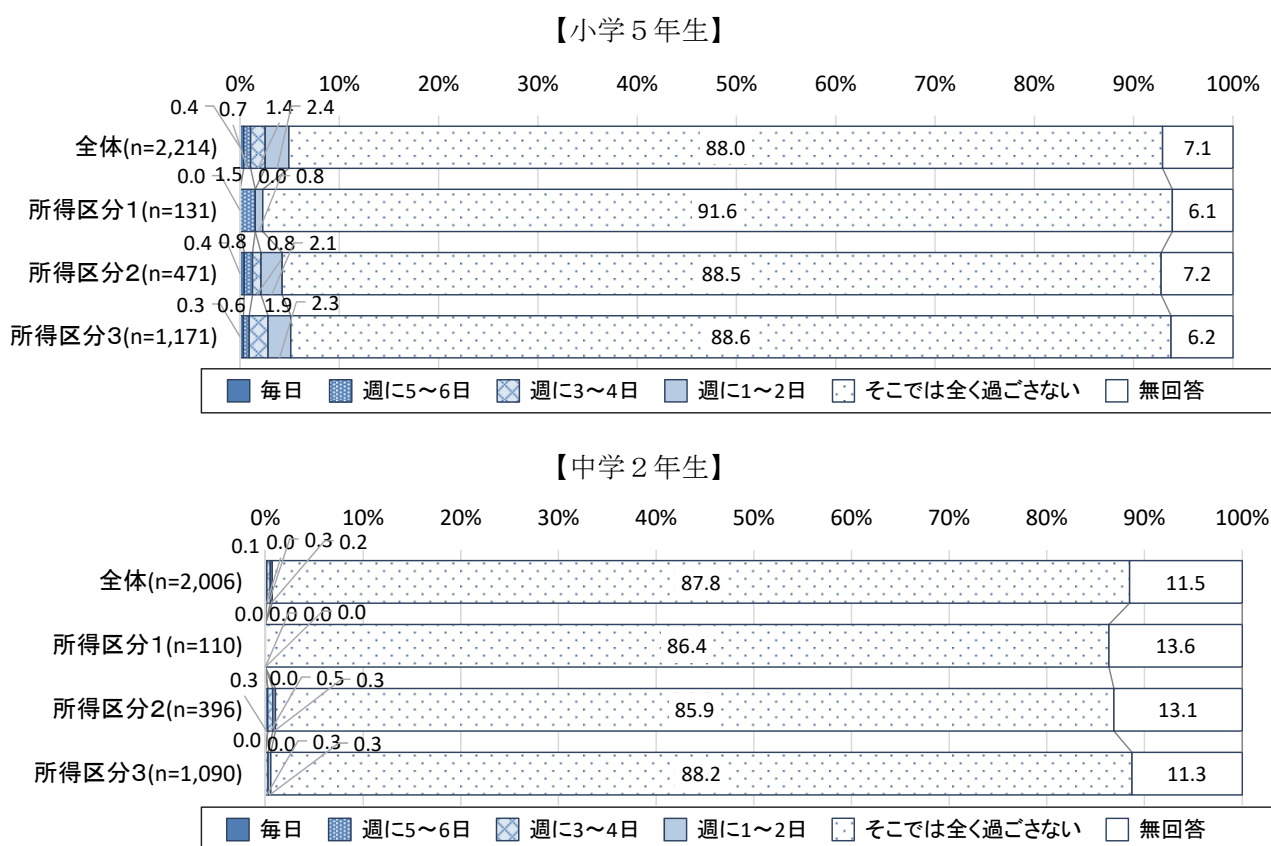
平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）に、放課後児童クラブ（学童クラブ）で過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が、全体では88.0%、所得区分1に該当する世帯の子どもでは91.6%となっている。

中学2年生では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が全体で87.8%、所得区分1に該当する世帯の子どもで86.4%となっている。

【子ども票問7】 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。

(D 放課後児童クラブ(学童クラブ))

図表 3-2-35 放課後児童クラブや学童クラブで過ごす頻度（所得区分別）



オ 学校で過ごす頻度

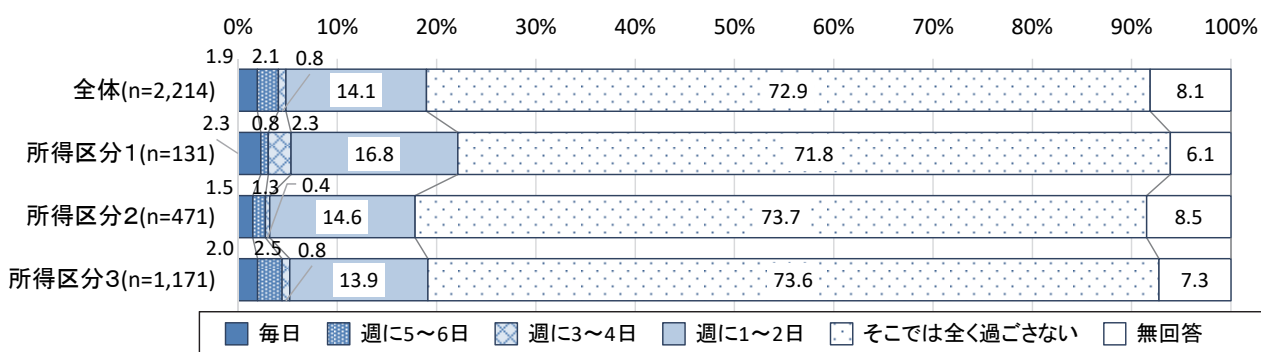
平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）に、学校（部活動、クラブ活動、放課後キッズクラブなど）で過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が72.9%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が14.1%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が71.8%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が16.8%となっている。

中学2年生全体では、「週に3～4日」の回答割合が44.1%と最も高く、次いで「そこでは全く過ごさない」の回答割合が16.9%、「週に5～6日」の回答割合が13.8%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「週に3～4日」の回答割合が42.7%と最も高く、次いで「週に5～6日」の回答割合が19.1%、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が14.5%となっている。

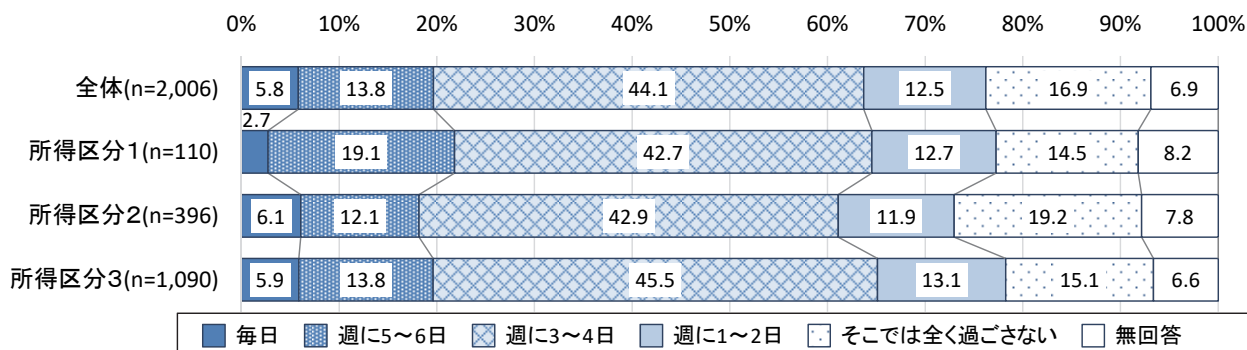
【子ども票問7】 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。
（E 学校（部活動、クラブ活動、放課後キッズクラブなど））

図表 3-2-36 学校で過ごす頻度（所得区分別）

【小学5年生】



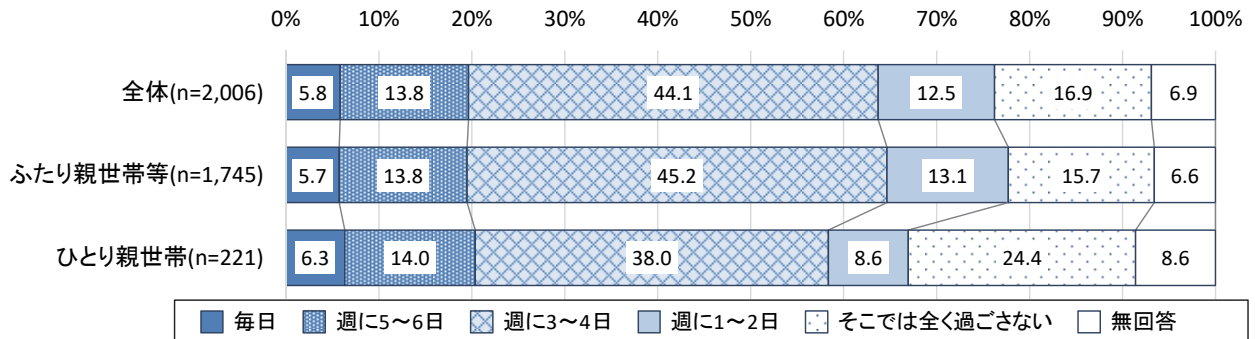
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が24.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-37 学校で過ごす頻度（世帯類型別）

【中学2年生】



カ スポーツクラブの活動の場に行く頻度

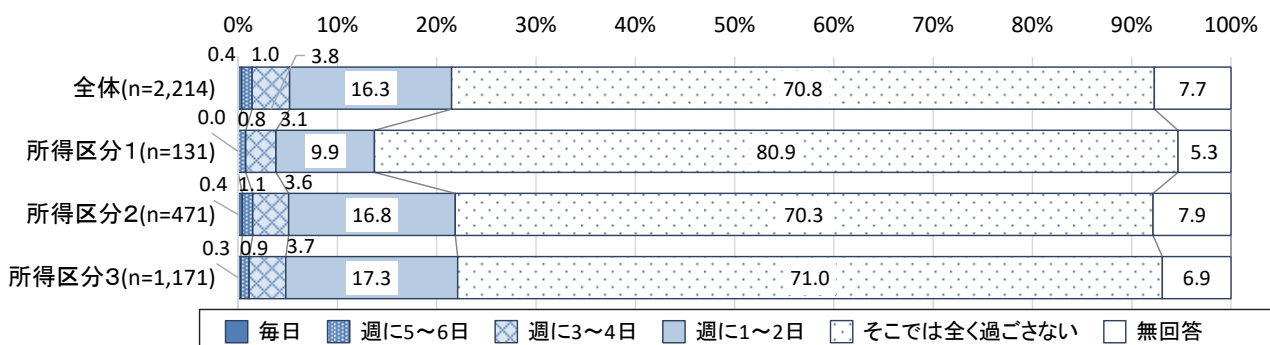
平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）に、スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）で過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が70.8%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が16.3%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が80.9%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が9.9%となっている。

中学2年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が75.9%と最も高く、「週に1～2日」の回答割合が6.2%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が77.3%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が7.3%となっている。

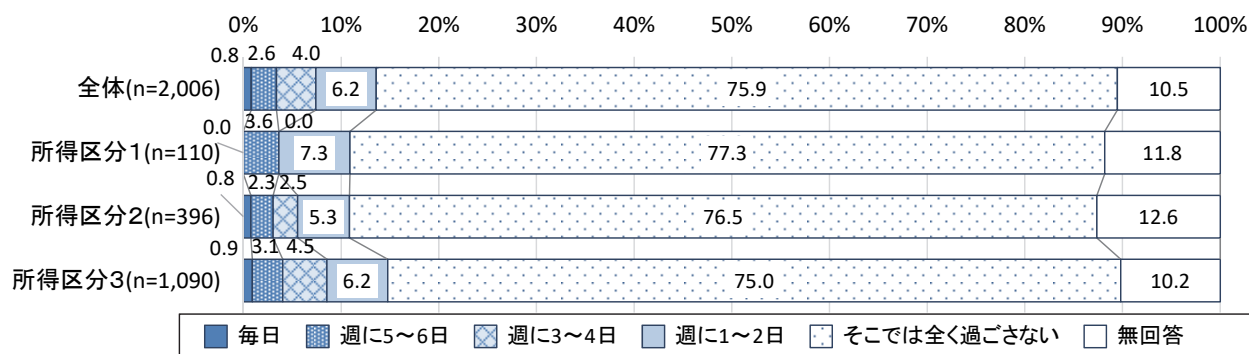
【子ども票問7】 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。
（F スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など））

図表 3-2-38 スポーツクラブの活動の場に行く頻度（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



キ 公園で過ごす頻度

平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）に、公園で過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が38.8%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が33.6%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が29.7%となっており、全体と比べて低くなっている。

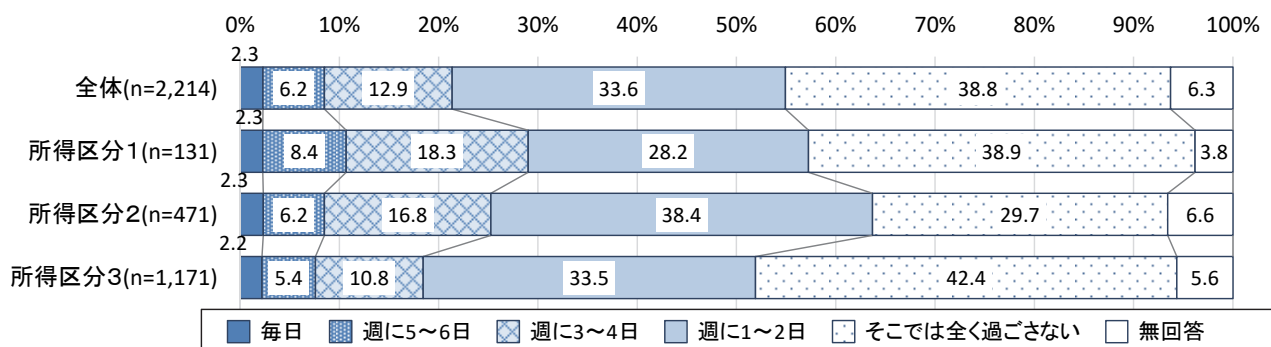
中学2年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が74.6%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が12.0%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が74.5%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が10.9%となっている。

【子ども票問7】 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。

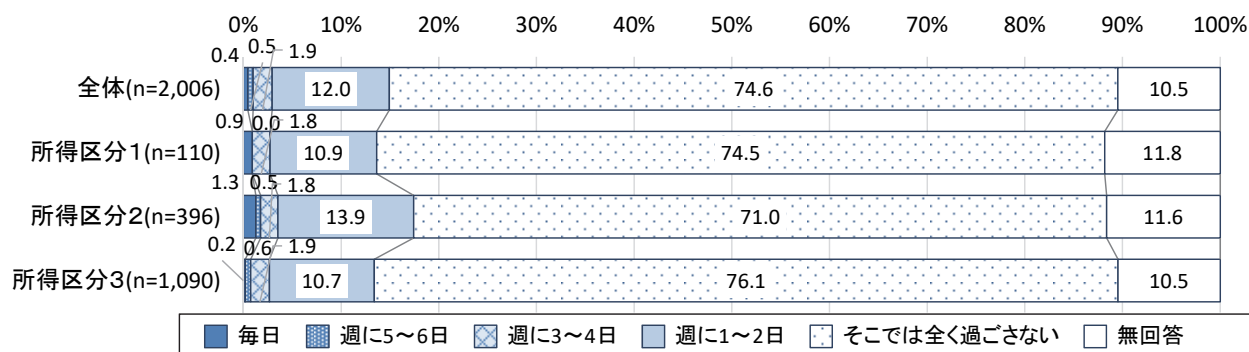
(G 公園)

図表 3-2-39 公園で過ごす頻度（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



ク 地区センターで過ごす頻度

平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）に、地区センターで過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が84.5%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が6.6%となっている。所得区別にみたら、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が82.4%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が7.6%となっている。

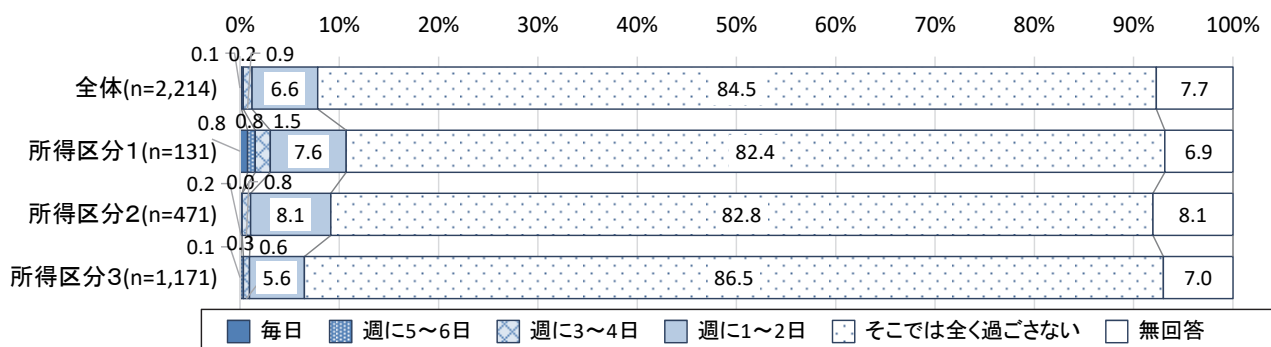
中学2年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が82.3%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が6.1%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が81.8%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が4.5%となっている。

【子ども票問7】 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。

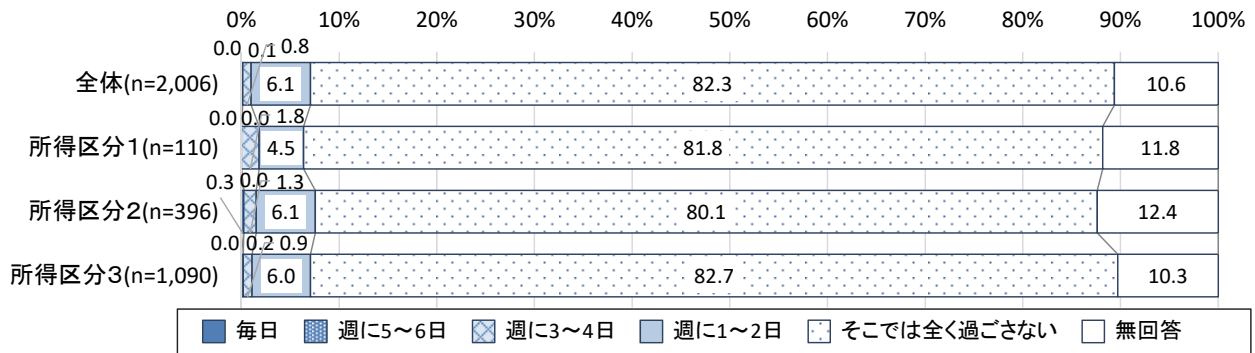
(H 地区センター)

図表 3-2-40 地区センターで過ごす頻度（所得区分別）

【小学5年生】



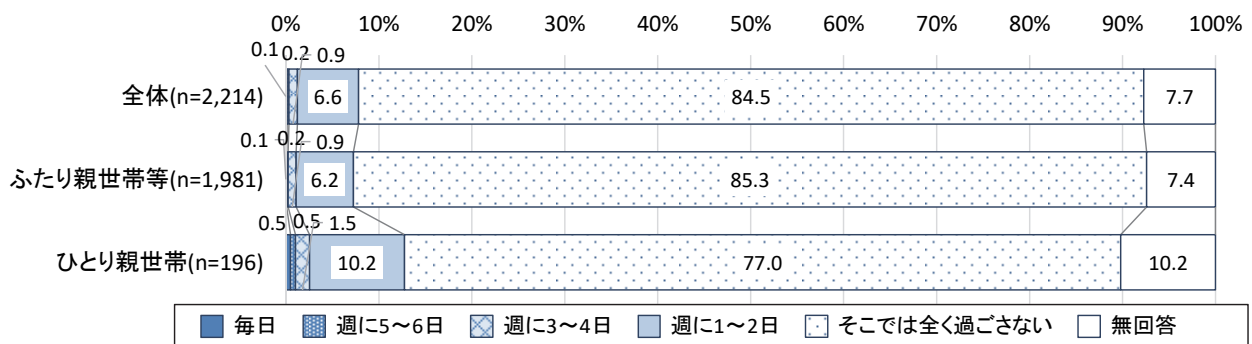
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が77.0%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-2-41 地区センターで過ごす頻度（世帯類型別）

【小学5年生】



ケ 図書館で過ごす頻度

平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）に、図書館で過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が86.4%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が5.6%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が89.3%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が3.8%となっている。

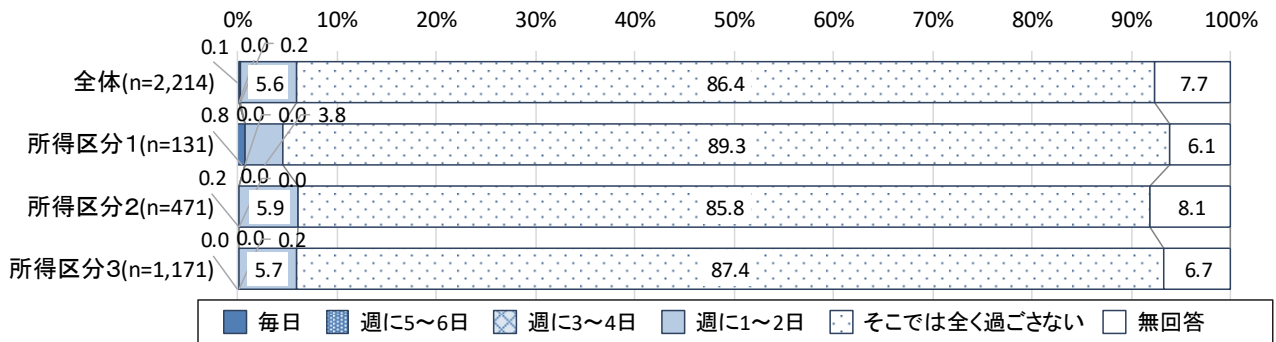
中学2年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が86.4%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が2.6%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が84.5%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が2.7%となっている。

【子ども票問7】 あなたは、平日(月～金曜日)の放課後(夕方6時くらいまで)、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。

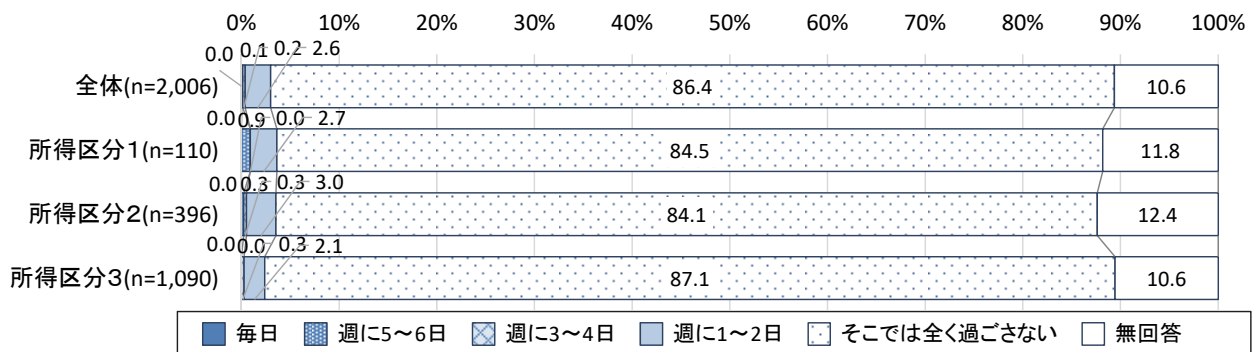
(I 図書館)

図表 3-2-42 図書館で過ごす頻度(所得区分別)

【小学5年生】



【中学2年生】



コ 商店街やショッピングモールで過ごす頻度

平日(月～金曜日)の放課後(夕方6時くらいまで)に、商店街やショッピングモールで過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が74.5%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が15.9%となっている。所得区分別にみると、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が72.5%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が20.6%となっている。

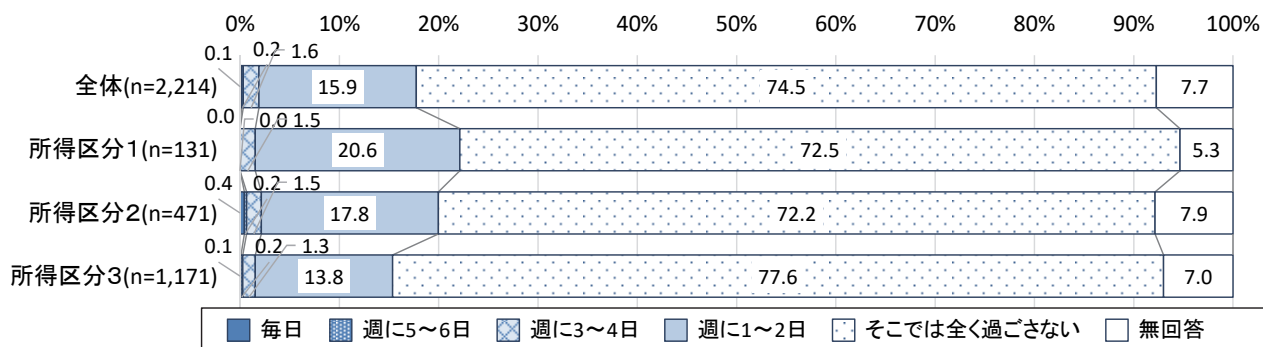
中学2年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が70.8%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が16.6%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が71.8%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が13.6%となっている。

【子ども票問7】 あなたは、平日(月～金曜日)の放課後(夕方6時くらいまで)、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。

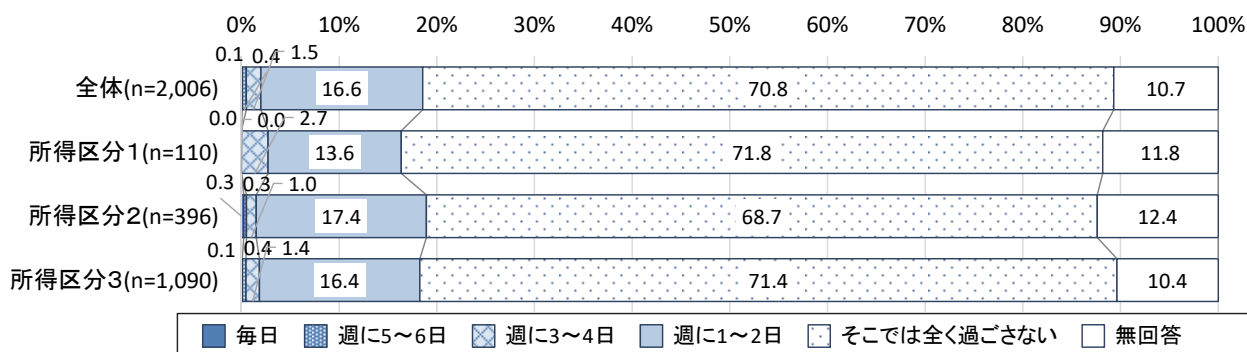
(J 商店街やショッピングモール)

図表 3-2-43 商店街やショッピングモールで過ごす頻度(所得区分別)

【小学5年生】



【中学2年生】



サ ゲームセンターで過ごす頻度

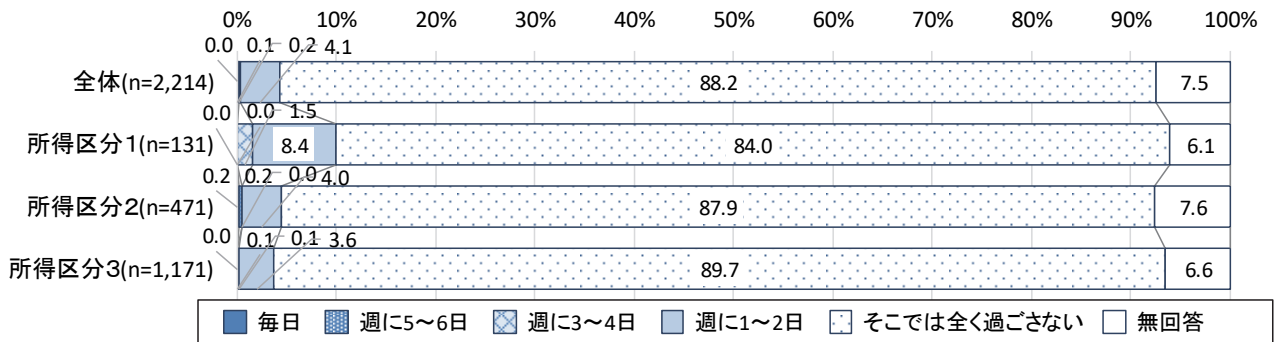
平日(月～金曜日)の放課後(夕方6時くらいまで)に、ゲームセンターで過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が88.2%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が4.1%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が84.0%となっており、全体と比べて低くなっている。

中学2年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が84.2%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が4.5%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合がそれぞれ84.5%、81.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

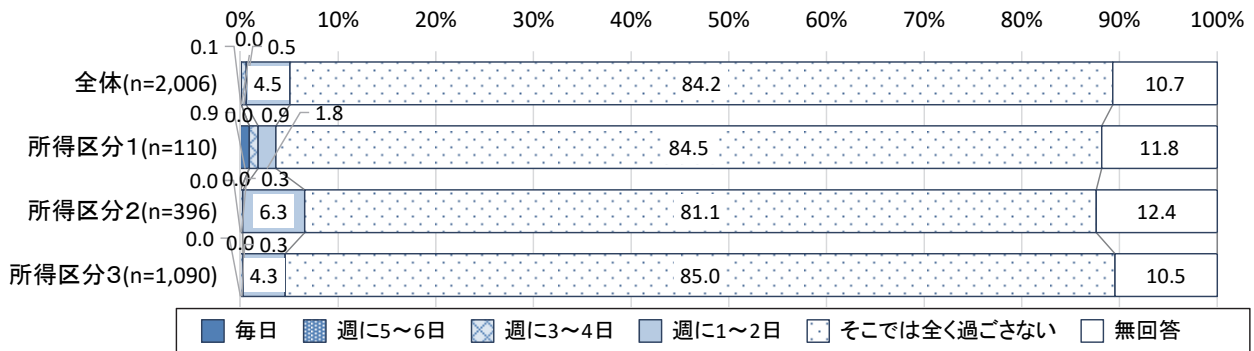
【子ども票問7】 あなたは、平日(月～金曜日)の放課後(夕方6時くらいまで)、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。
(K ゲームセンター)

図表 3-2-44 ゲームセンターで過ごす頻度 (所得区分別)

【小学5年生】



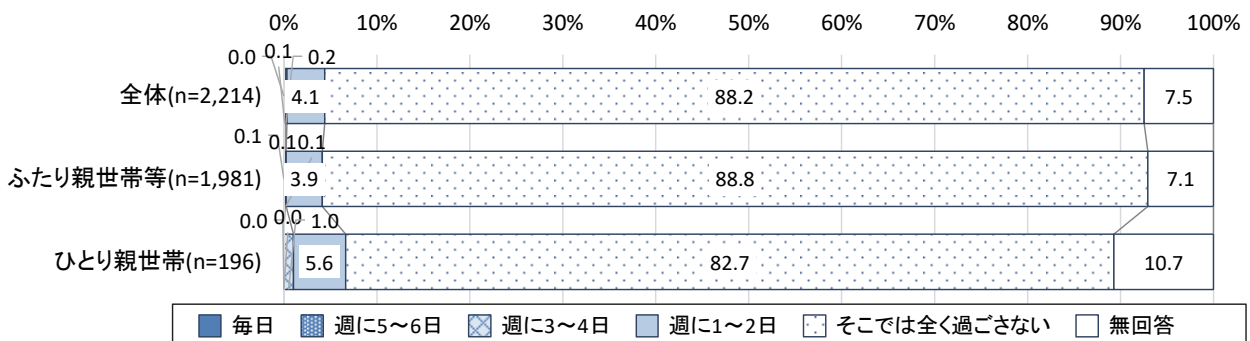
【中学2年生】



世帯類型別にみたと、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が82.7%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-2-45 ゲームセンターで過ごす頻度 (世帯類型別)

【小学5年生】



シ その他の場所で過ごす頻度

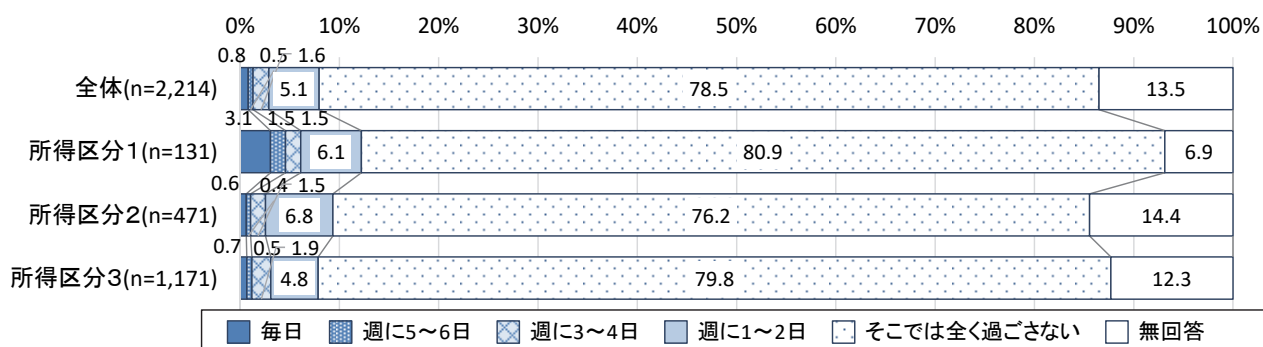
平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）にその他の場所で過ごす頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が78.5%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が5.1%となっている。所得区別にみたとところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が80.9%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が6.1%となっている。

中学2年生全体では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が79.3%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が4.2%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が79.1%と最も高く、次いで「週に1～2日」の回答割合が3.6%となっている。

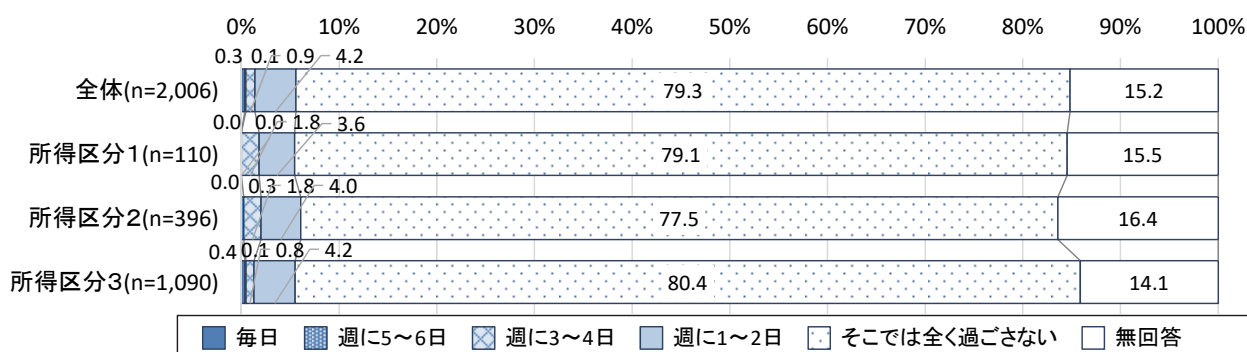
【子ども票問7】 あなたは、平日（月～金曜日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。
（L その他）

図表 3-2-46 その他の場所で過ごす頻度（所得区分別）

【小学5年生】



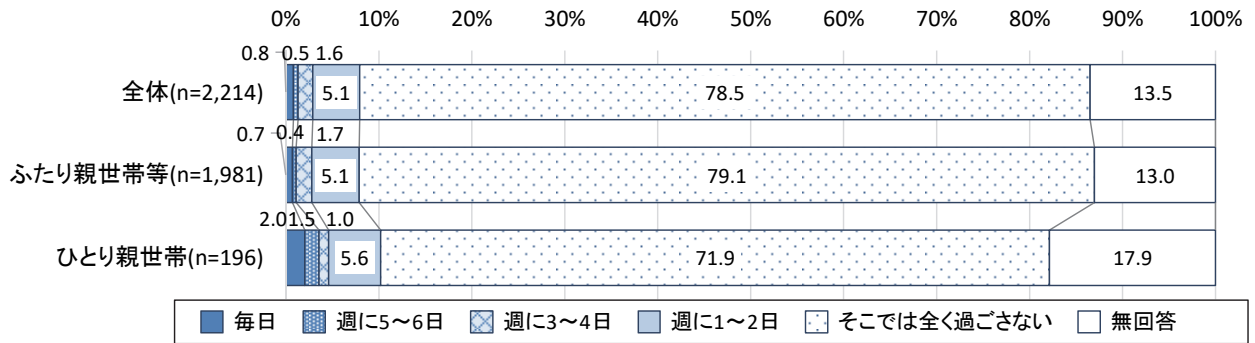
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「そこでは全く過ごさない」の回答割合が71.9%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-2-47 その他の場所で過ごす頻度（世帯類型別）

【小学5年生】



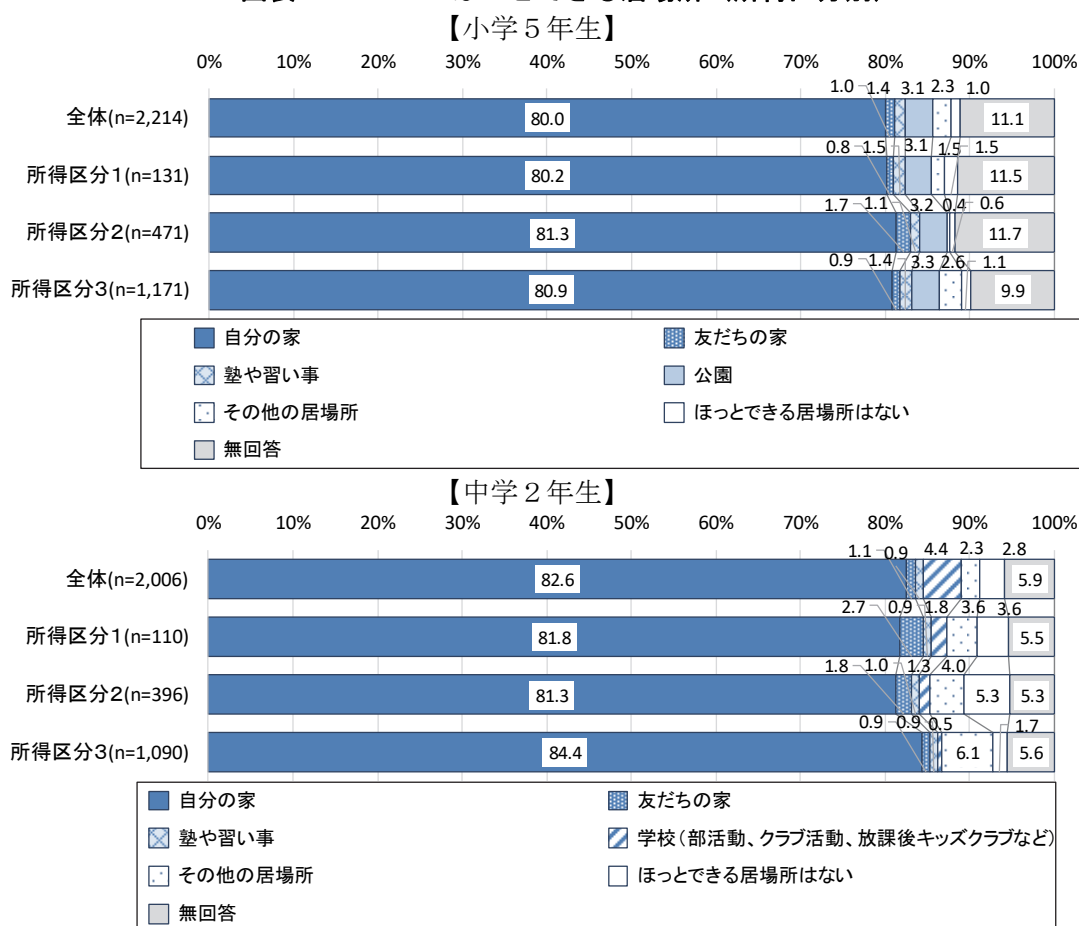
(6) ほっとできる居場所

ほっとできる居場所を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「自分の家」の回答割合が80.0%と最も高く、次いで「公園」の回答割合が3.1%、「塾や習い事」の回答割合が1.4%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「自分の家」の回答割合が80.2%と最も高く、「公園」の回答割合が3.1%、「塾や習い事」「ほっとできる居場所はない」の回答割合がそれぞれ1.5%となっている。

中学2年生全体では、「自分の家」の回答割合が82.6%と最も高く、次いで「学校（部活動、クラブ活動、放課後キッズクラブなど）」の回答割合が4.4%、「ほっとできる居場所はない」の回答割合が2.8%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「ほっとできる居場所はない」の回答割合がそれぞれ3.6%、5.3%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問8】 問7の質問のA～Lの場所の中で、あなたが一番ほっとできる居場所はどこですか。1つだけ選んで、その記号をカッコの中に書いてください。ほっとできる居場所がない場合は、「X ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

図表 3-2-48 ほっとできる居場所（所得区分別）²⁰



²⁰ 小学5年生・中学2年生それぞれについて、13ある選択肢のうち、回答割合が高かった上位5項目のみグラフに掲載している。残り8項目（小学5年生では「放課後児童クラブ（学童クラブ）」「学校（部活動、クラブ活動、放課後キッズクラブなど）」「スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）」「地区センター」「図書館」「商店街やショッピングモール」「ゲームセンター」「その他」、中学2年生では「放課後児童クラブ（学童クラブ）」「スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）」「公園」「地区センター」「図書館」「商店街やショッピングモール」「ゲームセンター」「その他」）については「その他の居場所」としてまとめている。

(7) ふだんの活動の頻度

ア 家事をすること

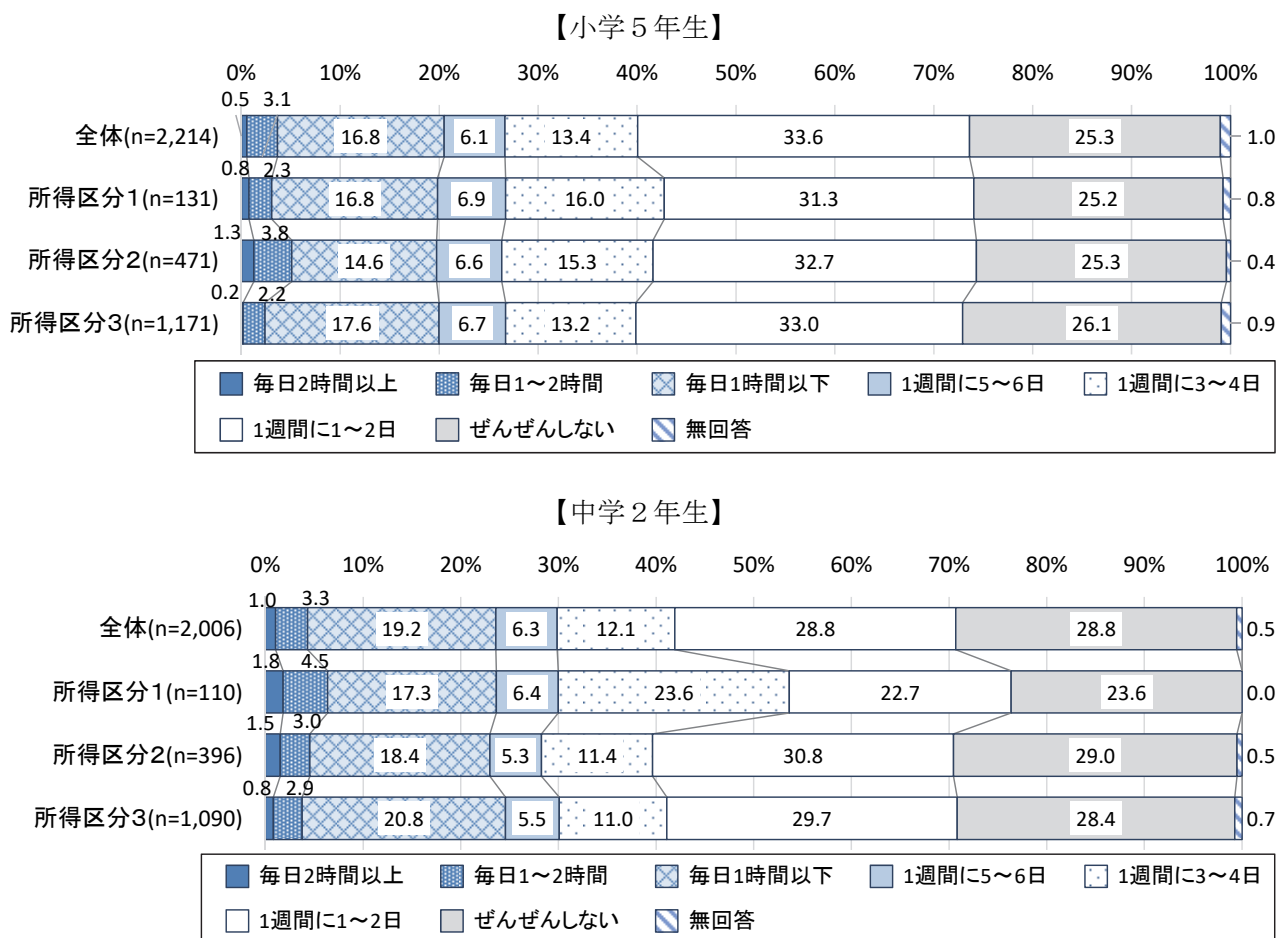
家事（洗濯、掃除、料理、片付けなど）をすることの頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」「毎日1時間以下」の回答割合を合わせると20.4%となっており、「ぜんぜんしない」の回答割合は25.3%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」「毎日1時間以下」の回答割合を合わせると19.9%となっており、「ぜんぜんしない」の回答割合が25.2%となっている。

中学2年生全体では、「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」「毎日1時間以下」の回答割合を合わせると23.5%となっており、「ぜんぜんしない」の回答割合が28.8%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」「毎日1時間以下」の回答割合を合わせると23.6%となっており、「ぜんぜんしない」の回答割合が23.6%となっている。

【子ども票問9】 あなたは、以下の活動をふだんどれくらいしますか。

(A 家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど))

図表 3-2-49 家事をすること（所得区分別）



イ 家族の世話をすること

きょうだいなど家族の世話をする頻度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」「毎日1時間以下」の回答割合を合わせると11.6%となっており、「ぜんぜんしない」の回答割合が68.6%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」「毎日1時間以下」の回答割合を合わせると15.3%となっており、全体と比べて高くなっている。

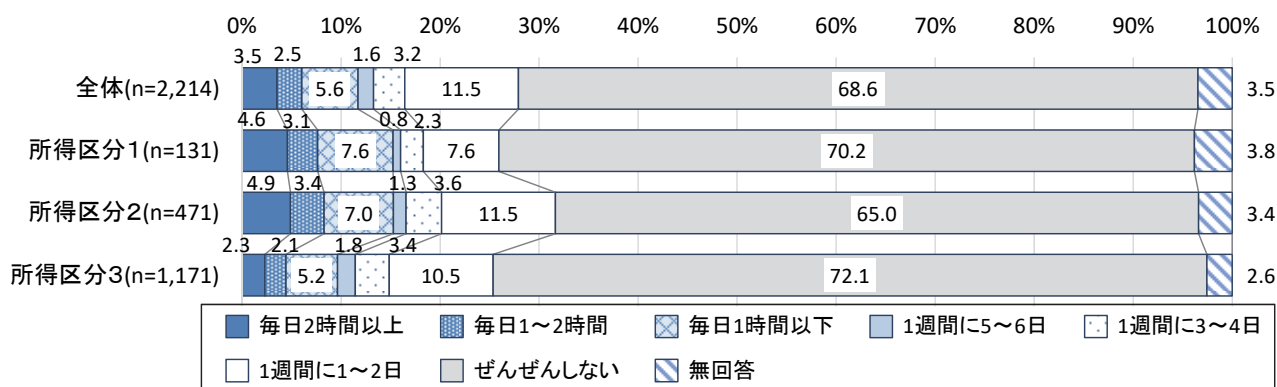
中学2年生全体では、「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」「毎日1時間以下」の回答割合を合わせると9.5%となっており、「ぜんぜんしない」の回答割合が74.9%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「毎日2時間以上」「毎日1～2時間」「毎日1時間以下」の回答割合を合わせるとそれぞれ9.1%、10.8%となっている。

【子ども票問9】 あなたは、以下の活動をふだんどれくらいしますか。

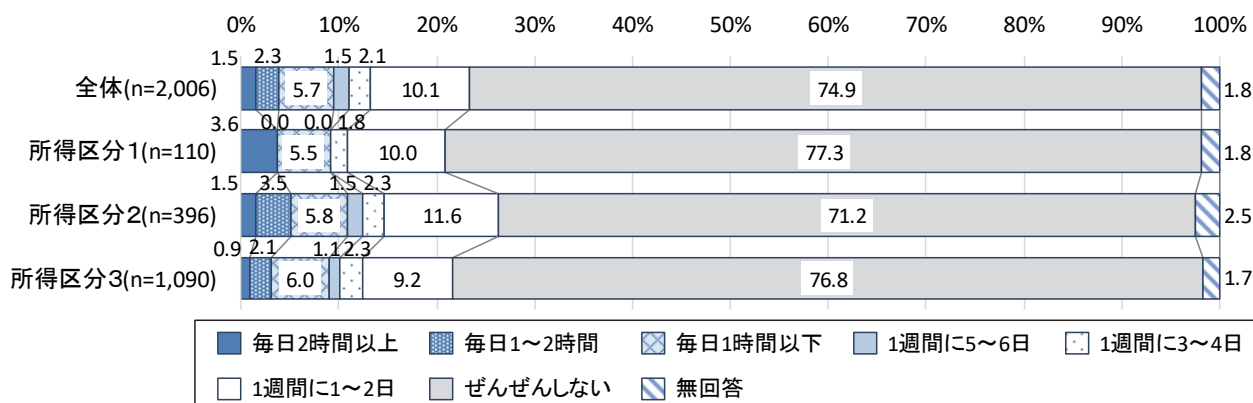
(B きょうだいなど家族の世話)

図表 3-2-50 家族の世話をすること（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



(8) ゲームやインターネットを使う頻度

ア ゲーム機で遊ぶこと

ゲーム機で遊ぶ（パソコン・スマホ・タブレットを用いたゲームをふくむ）週当たりの日数を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「毎日」の回答割合が52.6%と最も高く、次いで「1週間に5～6日」の回答割合が13.6%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「毎日」の回答割合が65.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

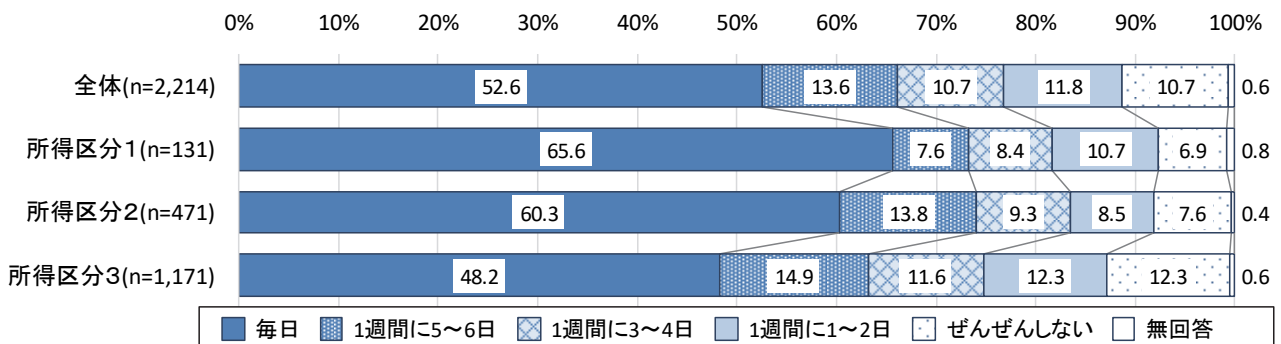
中学2年生全体では、「毎日」の回答割合が56.0%と最も高く、次いで「ぜんぜんしない」の回答割合が18.1%、「1週間に5～6日」の回答割合が9.2%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「毎日」の回答割合が66.4%と最も高く、次いで「ぜんぜんしない」の回答割合が11.8%となっている。

【子ども票問10】あなたは、以下の活動を週に何日くらいしますか。

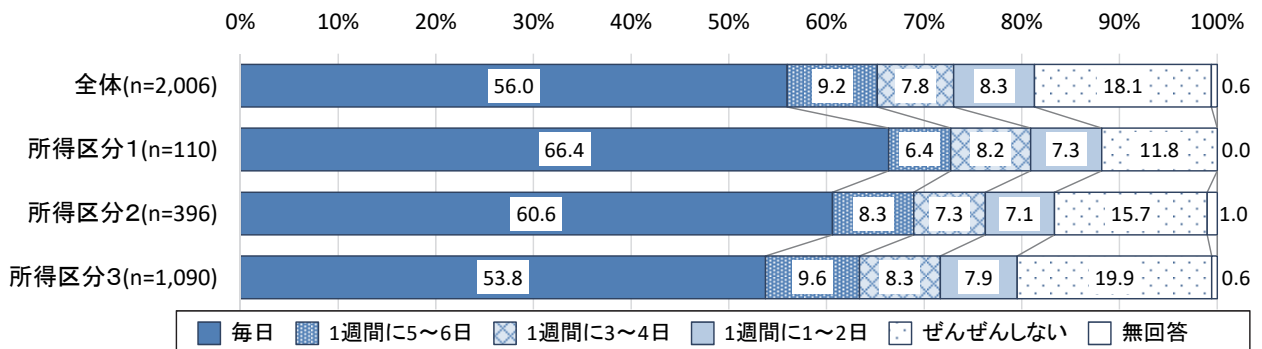
(A ゲーム機で遊ぶ(パソコン・スマホ・タブレットを用いたゲームをふくむ))

図表 3-2-51 ゲーム機で遊ぶこと（所得区分別）

【小学5年生】



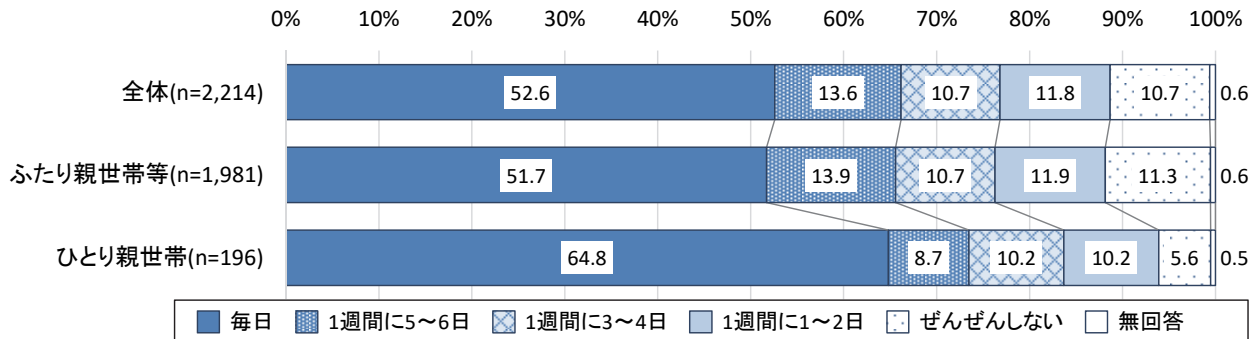
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「毎日」の回答割合が64.8%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-52 ゲーム機で遊ぶこと（世帯類型別）

【小学5年生】



イ インターネット・動画を見ること

インターネット・動画を見ることの週当たりの日数を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「毎日」の回答割合が46.2%と最も高く、次いで「1週間に5~6日」の回答割合が15.1%、「1週間に1~2日」の回答割合が13.8%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「毎日」の回答割合が55.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

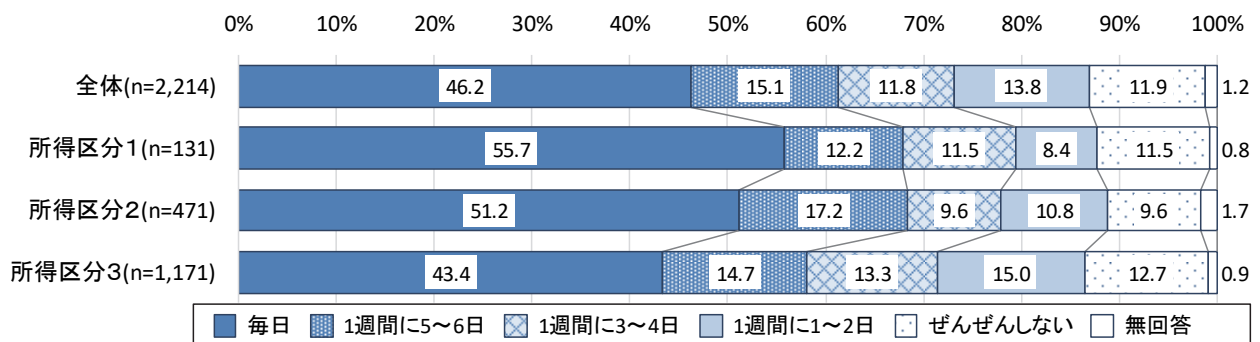
中学2年生全体では、「毎日」の回答割合が74.9%と最も高く、次いで「1週間に5~6日」の回答割合が10.6%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「毎日」の回答割合が68.2%となっている。

【子ども票問 10】 あなたは、以下の活動を週に何日くらいしますか。

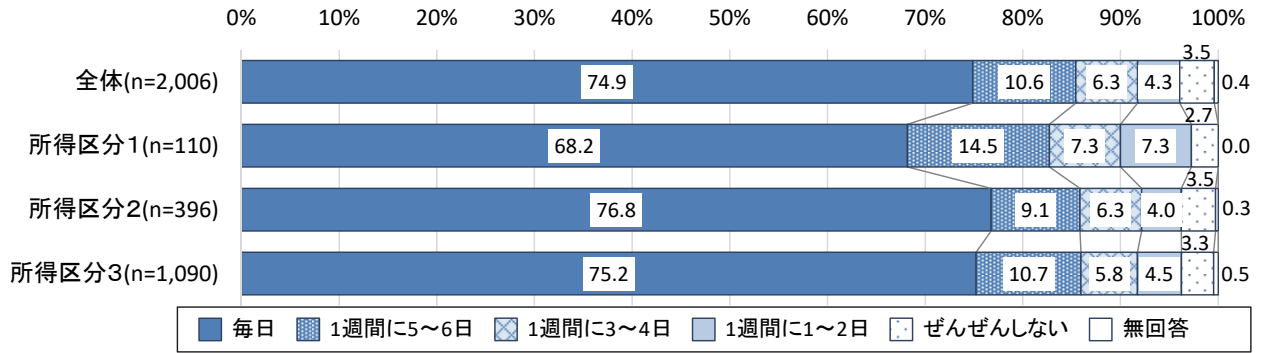
(B インターネット・動画を見る)

図表 3-2-53 インターネット・動画を見ること（所得区分別）

【小学5年生】



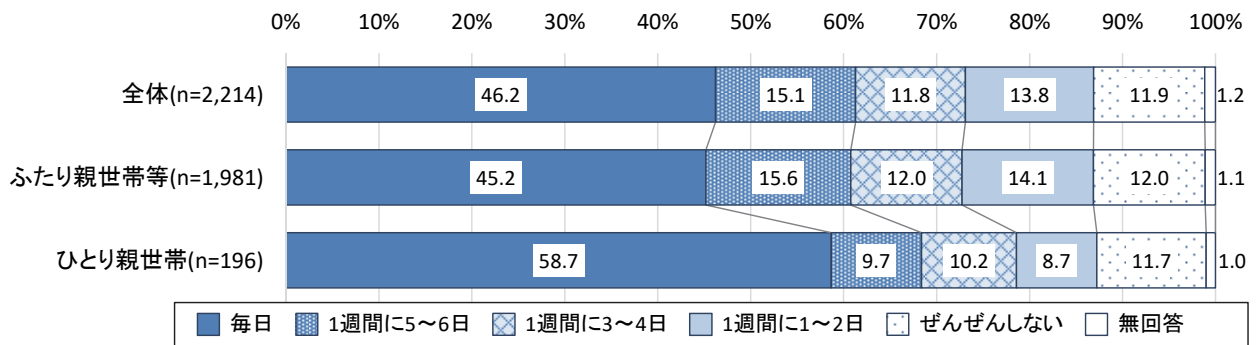
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「毎日」の回答割合が58.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-54 インターネット・動画を見ること（世帯類型別）

【小学5年生】



(9) ゲームやインターネットを使う時間

ア 平日にゲーム機で遊ぶ時間

平日（月～金曜日）にゲーム機（パソコン・スマホ・タブレットを用いたゲームをふくむ）で遊ぶ1日あたりの平均時間を尋ねたところ、2時間以上（「2～3時間未満」「3～4時間未満」「4～5時間未満」「5～6時間未満」「6時間以上」の合計）の回答割合が31.1%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、2時間以上の回答割合が54.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、2時間以上の回答割合が38.9%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、2時間以上の回答割合が47.2%となっており、全体と比べて高くなっている。

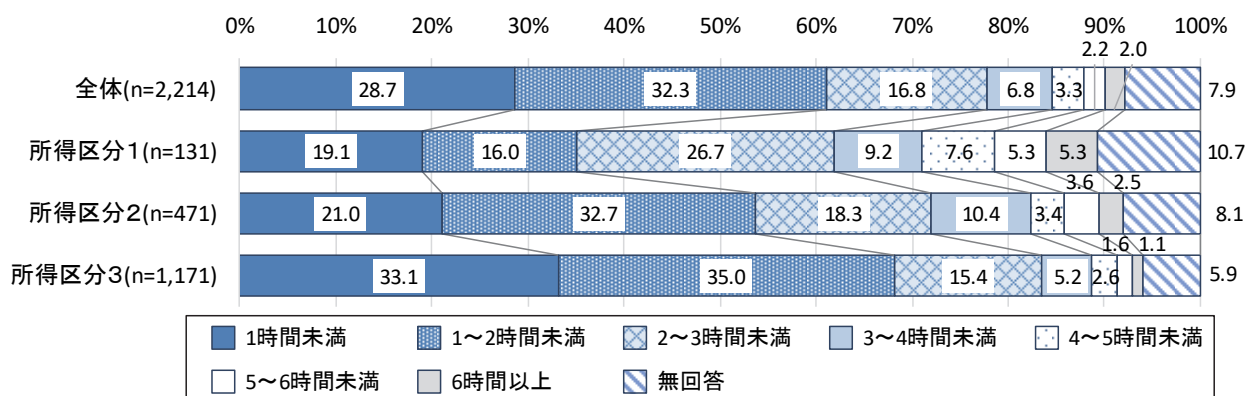
【子ども票問 11】 あなたは、以下の活動を1日あたり平均どのくらいの時間しますか。平日と休日それぞれについて教えてください。以下の活動をふだんしない人は、0時間と教えてください。

(A ゲーム機で遊ぶ(パソコン・スマホ・タブレットを用いたゲームをふくむ))

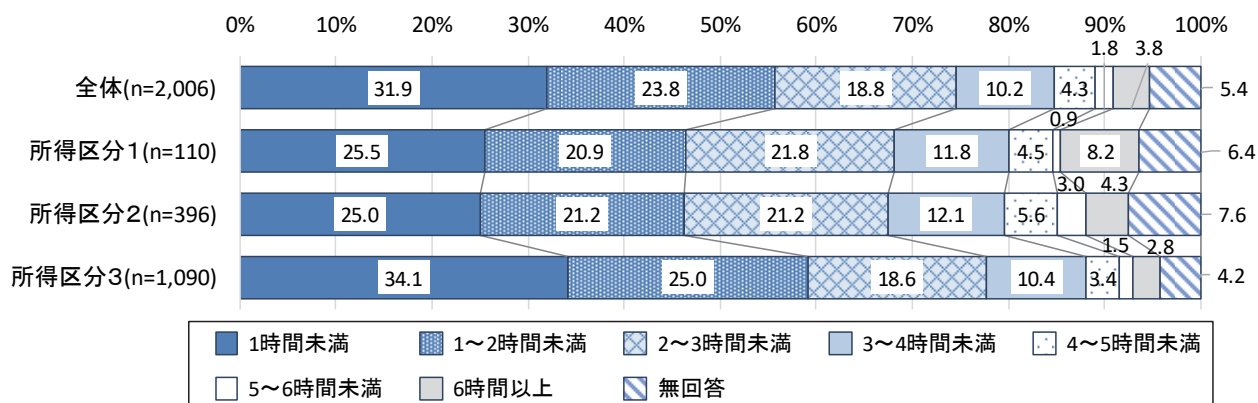
【平日(月～金曜日)】

図表 3-2-55 平日にゲーム機で遊ぶ時間（所得区分別）

【小学5年生】



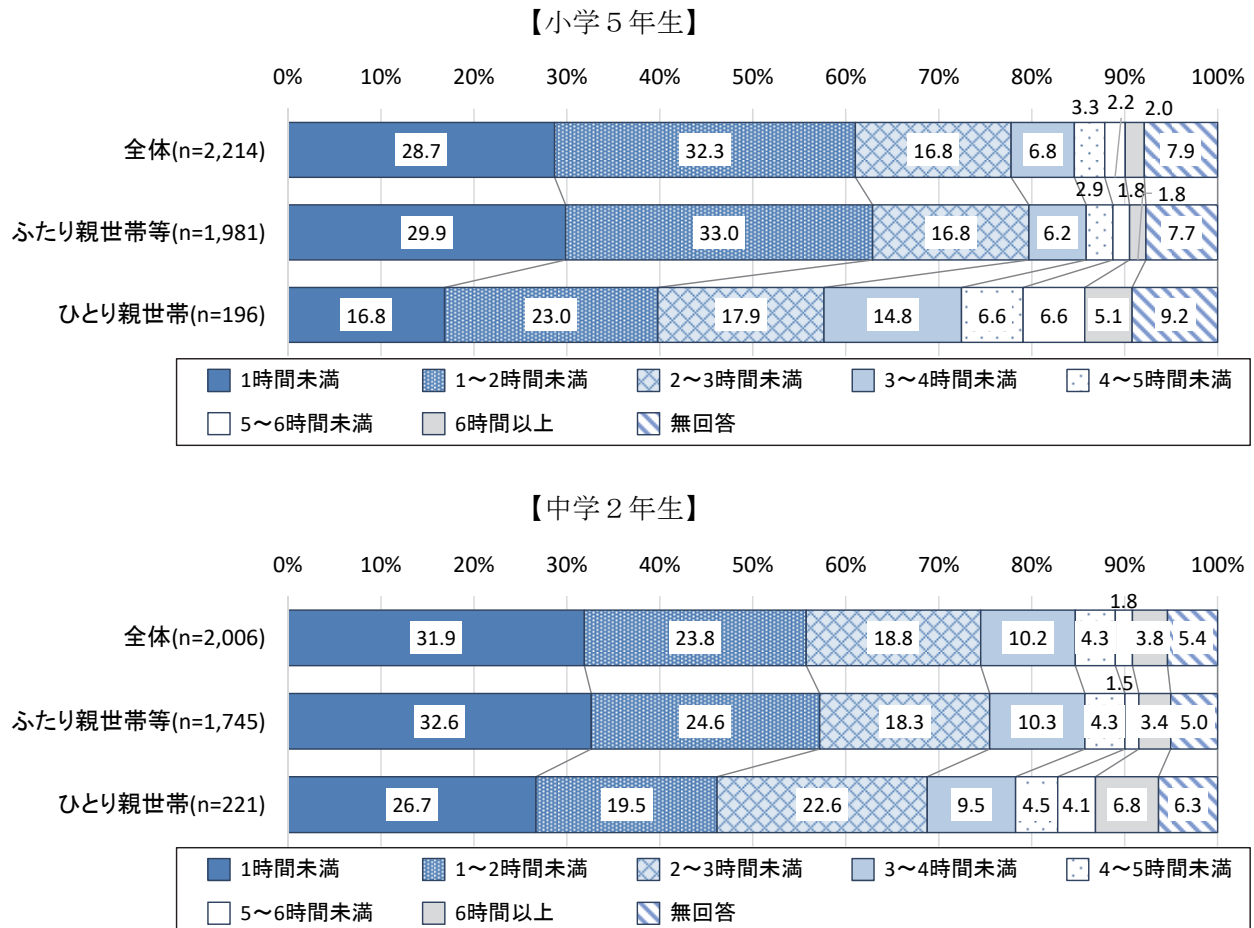
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、2時間以上の回答割合が51.0%となっており、全体と比べて高くなっている。

ひとり親世帯に該当する中学2年生では、2時間以上の回答割合が47.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-56 平日にゲーム機で遊ぶ時間（世帯類型別）



イ 休日にゲーム機で遊ぶ時間

休日（土・日曜日・祝日）にゲーム機で遊ぶ（パソコン・スマホ・タブレットを用いたゲームをふくむ）1日あたりの平均時間を尋ねた設問について、小学5年生全体では、2時間以上（「2～3時間未満」「3～4時間未満」「4～5時間未満」「5～6時間未満」「6時間以上」の合計）の回答割合が45.0%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、2時間以上の回答割合が55.7%となっており、特に「6時間以上」と回答割合した割合において、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、2時間以上の回答割合が54.2%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、2時間以上の回答割合が66.4%となっており、特に「6時間以上」の回答割合が全体と比べて高くなっている。

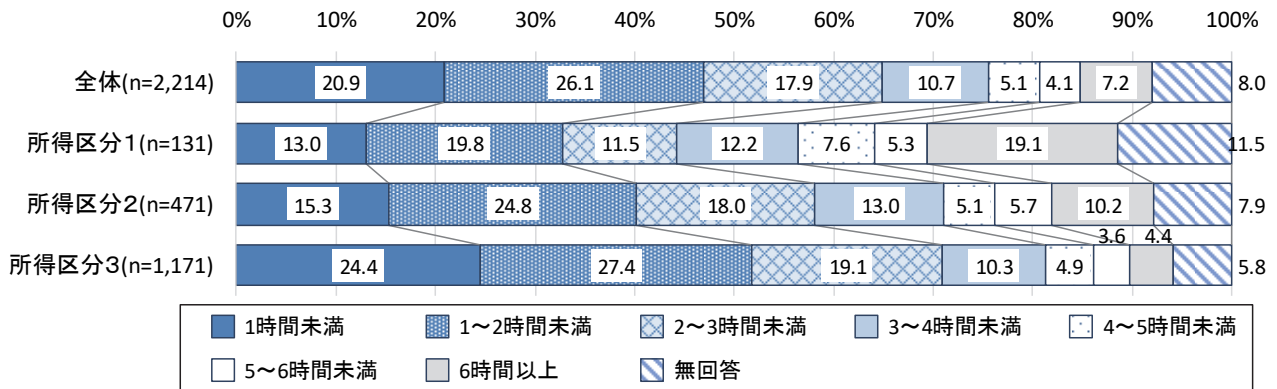
【子ども票問 11】 あなたは、以下の活動を1日あたり平均どのくらいの時間しますか。平日と休日それぞれについて教えてください。以下の活動をふだんしない人は、0時間と教えてください。

(A ゲーム機で遊ぶ(パソコン・スマホ・タブレットを用いたゲームをふくむ))

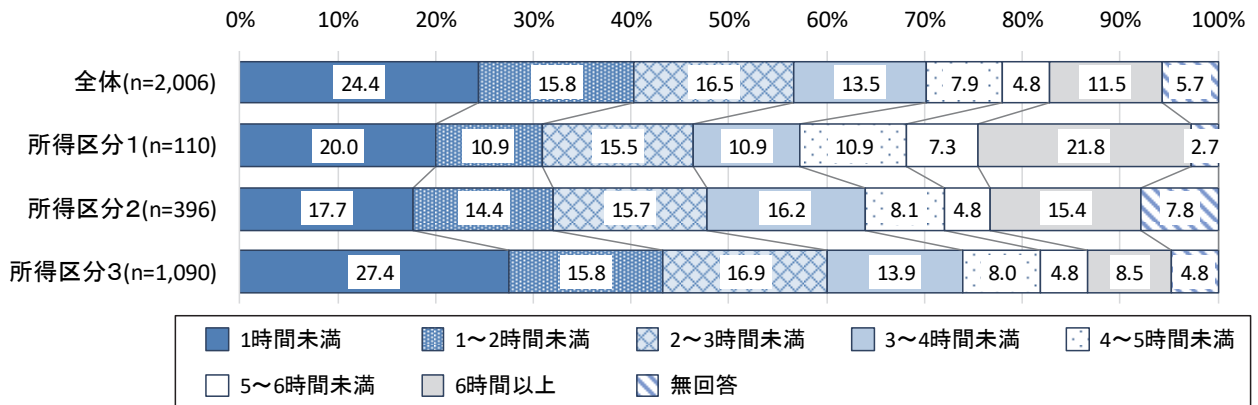
【休日(土・日曜日・祝日)】

図表 3-2-57 休日にゲーム機で遊ぶ時間(所得区分別)

【小学5年生】



【中学2年生】

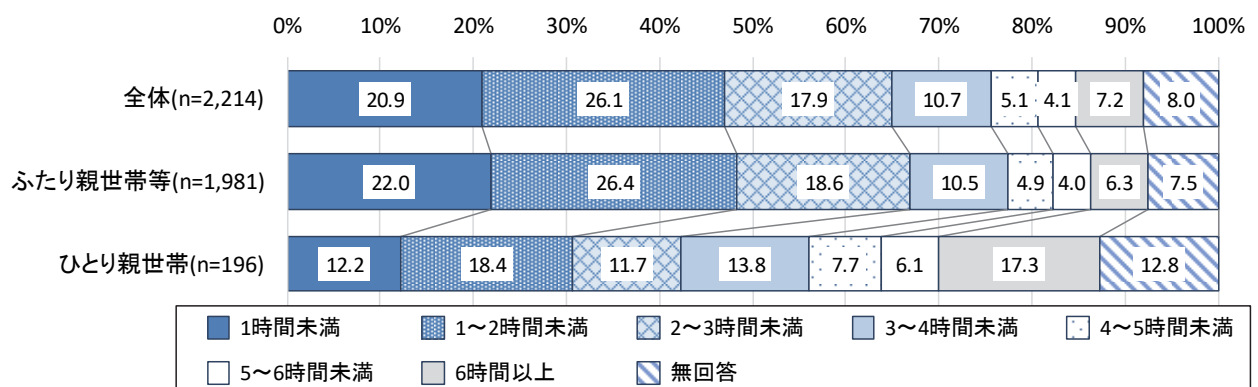


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、2時間以上の回答割合が56.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

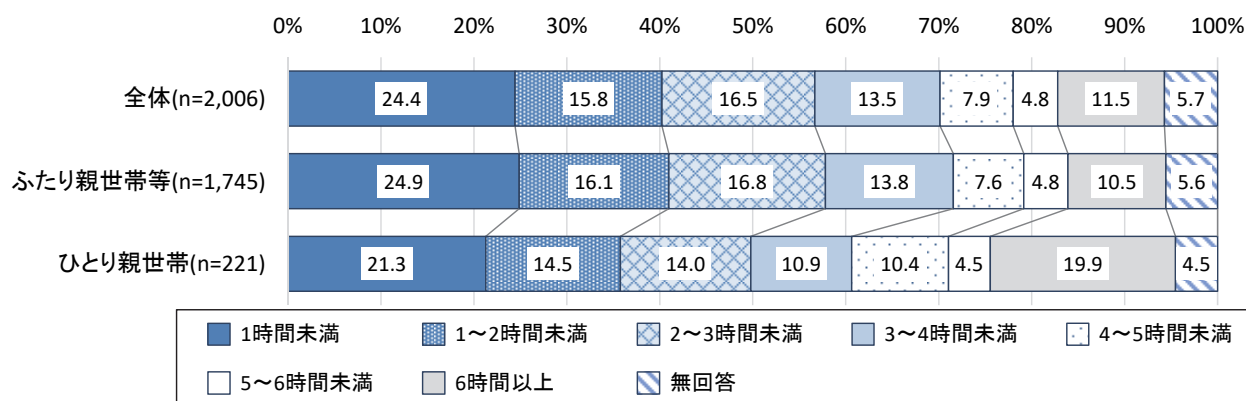
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、2時間以上の回答割合が59.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-58 休日にゲーム機で遊ぶ時間(世帯類型別)

【小学5年生】



【中学2年生】



ウ 平日にインターネット・動画を見る時間

平日（月～金曜日）にインターネット・動画を見る1日あたりの平均時間を尋ねた設問について、小学5年生全体では、2時間以上（「2～3時間未満」「3～4時間未満」「4～5時間未満」「5～6時間未満」「6時間以上」の合計）の回答割合が24.0%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、2時間以上の回答割合が41.3%となっており、全体と比べて高くなっている。

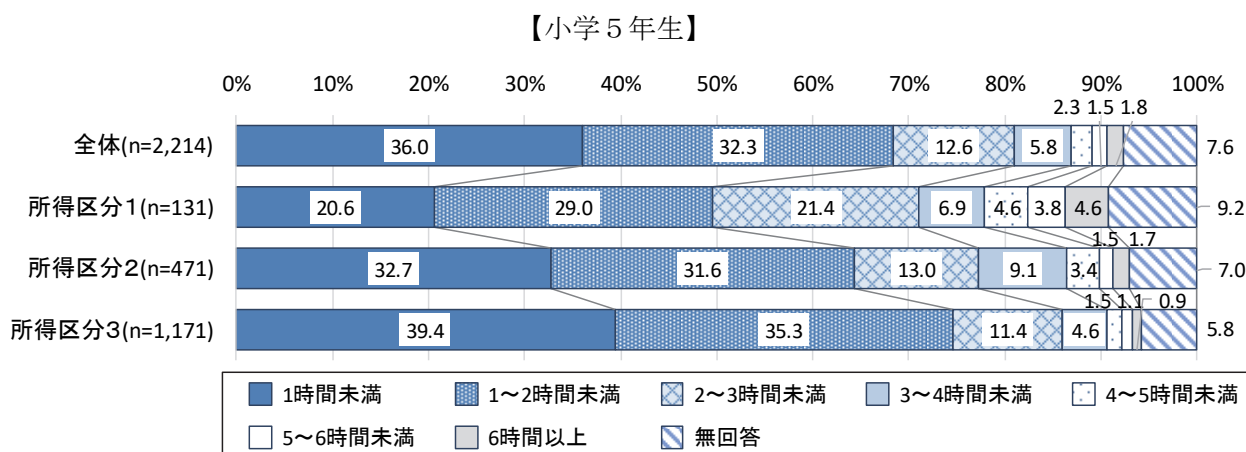
中学2年生全体では、2時間以上の回答割合が46.9%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、2時間以上の回答割合が52.7%となっている。

【子ども票問 11】 あなたは、以下の活動を1日あたり平均どのくらいの時間しますか。平日と休日それぞれについて教えてください。以下の活動をふだんしない人は、0時間と教えてください。

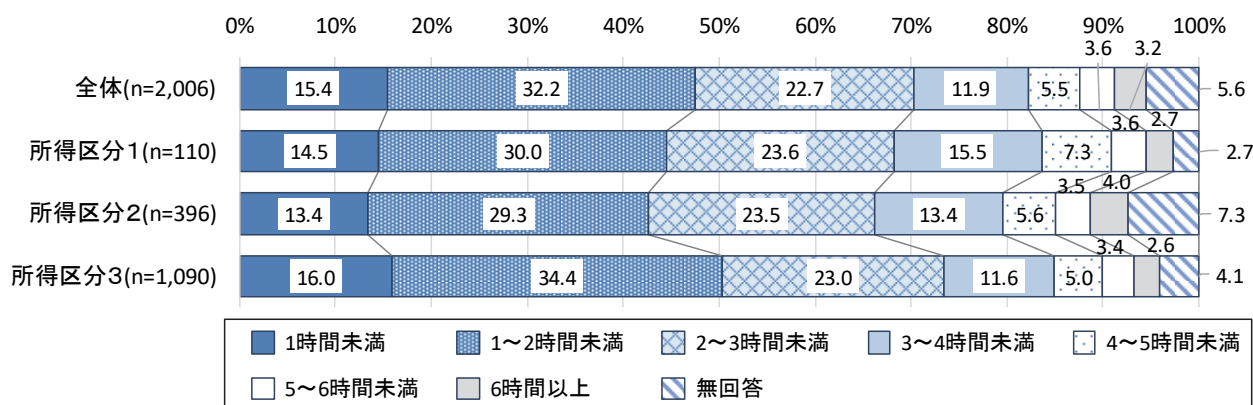
(B インターネット・動画を見る)

【平日(月～金曜日)】

図表 3-2-59 平日にインターネット・動画を見る時間（所得区別別）



【中学2年生】

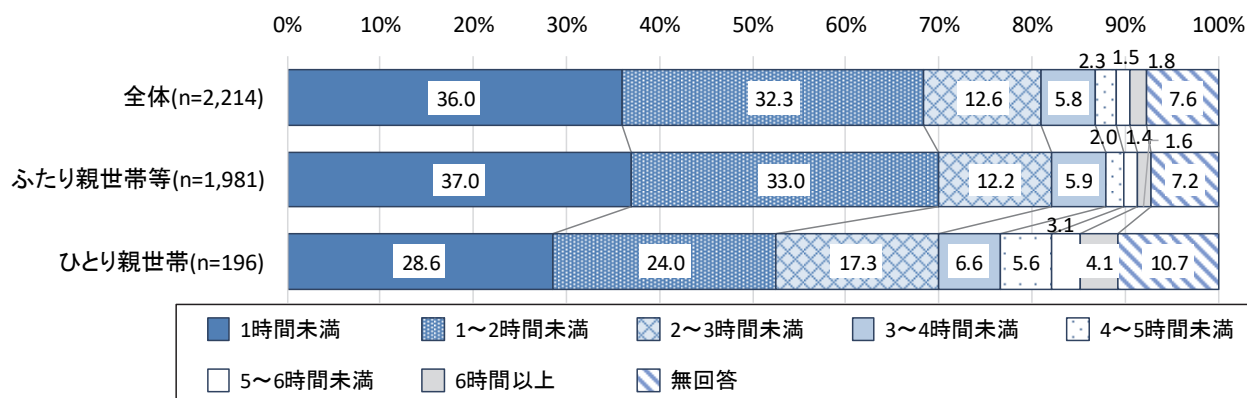


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、2時間以上の回答割合が36.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

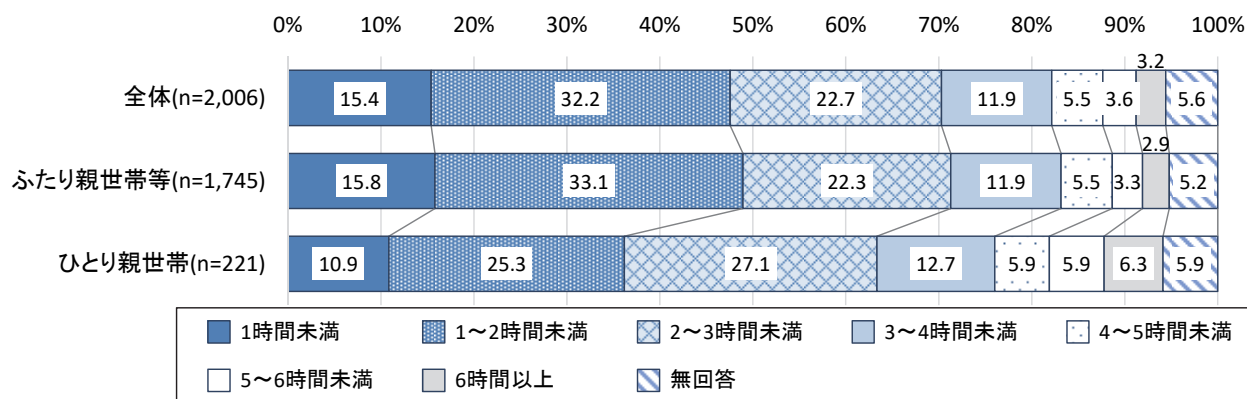
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、2時間以上の回答割合が57.9%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-60 平日にインターネット・動画を見る時間（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



エ 休日にインターネット・動画を見る時間

休日（土・日曜日・祝日）にインターネット・動画を見る1日あたりの平均時間を尋ねた設問について、小学5年生全体では、2時間以上（「2～3時間未満」「3～4時間未満」「4～5時間未満」「5～6時間未満」「6時間以上」の合計）の回答割合が35.0%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、2時間以上の回答割合が50.4%となっており、特に「6時間以上」の回答割合が全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、2時間以上の回答割合が66.0%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、2時間以上の回答割合が71.0%となっている。

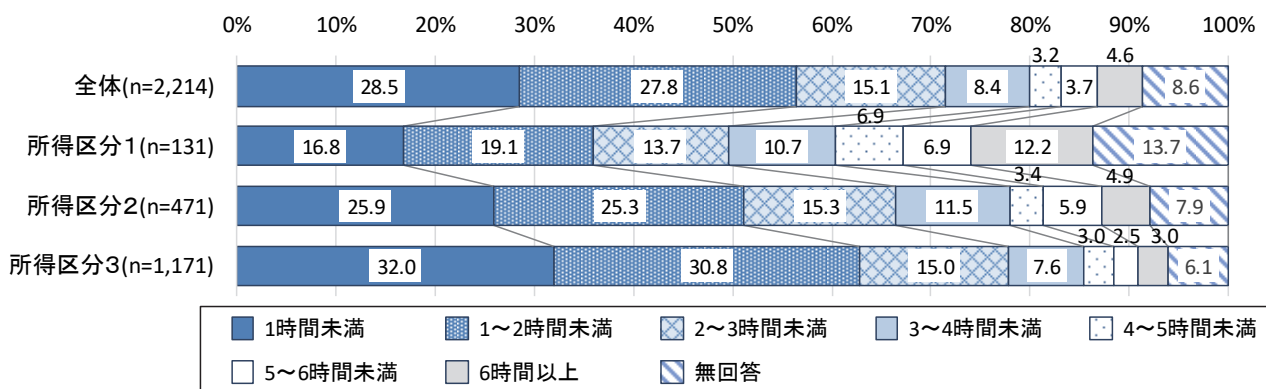
【子ども票問 11】 あなたは、以下の活動を1日あたり平均どのくらいの時間しますか。平日と休日それぞれについて教えてください。以下の活動をふだんしない人は、0時間と教えてください。

（B インターネット・動画を見る）

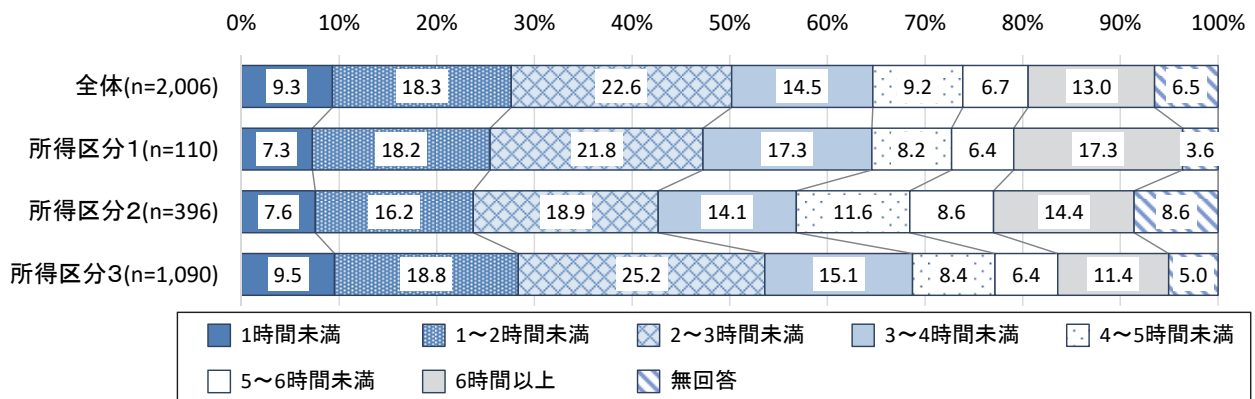
【休日（土・日曜日・祝日）】

図表 3-2-61 休日にインターネット・動画を見る時間（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】

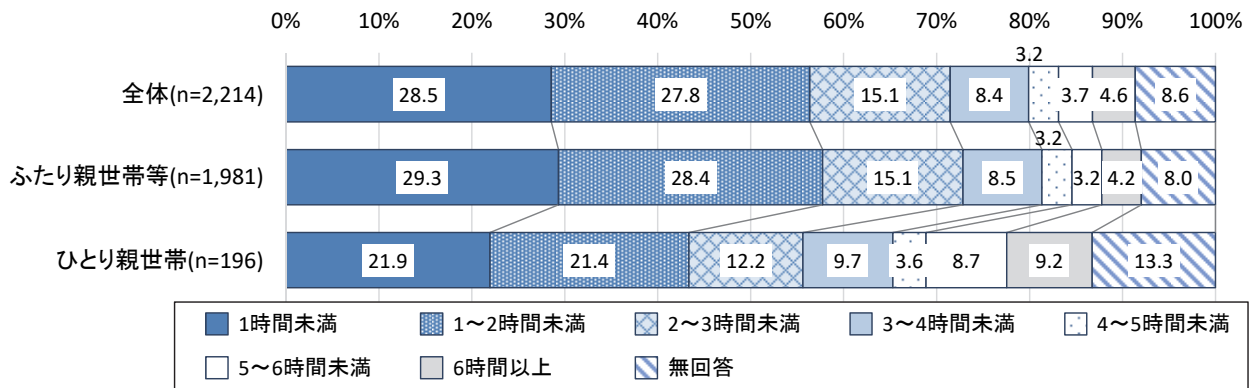


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、2時間以上の回答割合が43.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

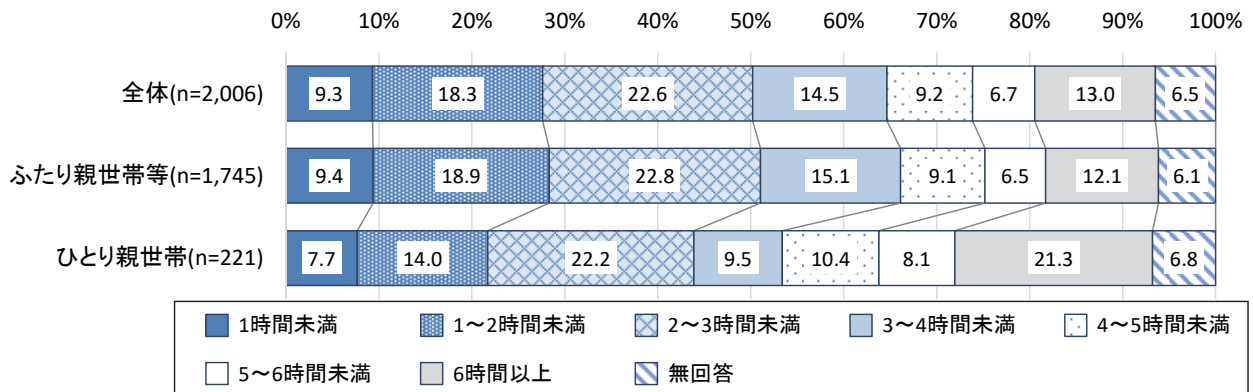
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、2時間以上の回答割合が71.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-62 休日にインターネット・動画を見る時間（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



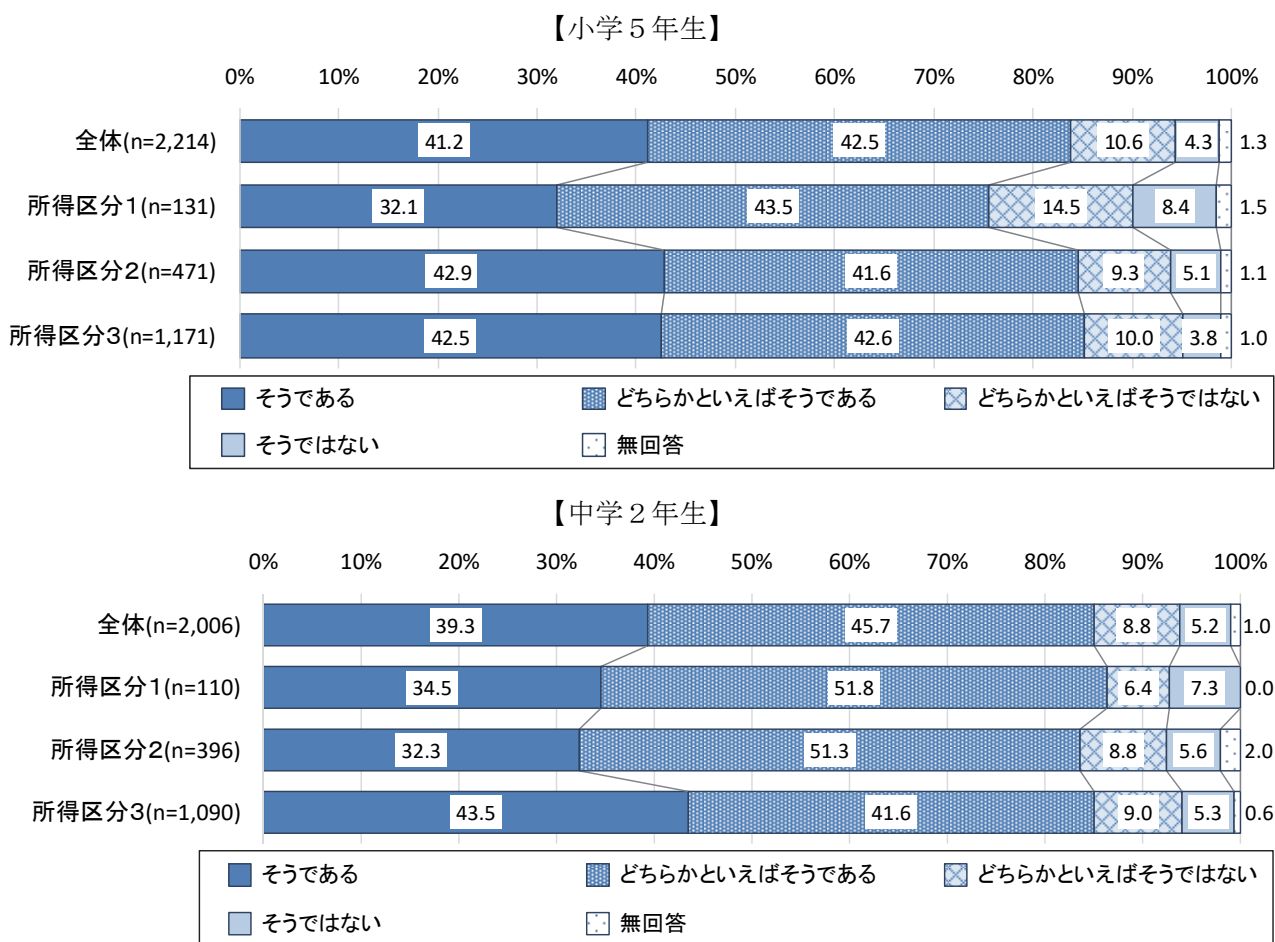
(10) 就寝時間について

ふだんの平日（月～金曜日）に、ほぼ同じ時間に寝ているかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「そうである」と「どちらかといえばそうである」の回答割合を合わせると83.7%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そうである」と「どちらかといえばそうである」の回答割合を合わせると75.6%となっている。

中学2年生全体では、「そうである」と「どちらかといえばそうである」の回答割合を合わせると85.0%となっている。所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「そうである」と「どちらかといえばそうである」の回答割合を合わせると83.6%となっており、全体と比べて低くなっている。

【子ども票問12】 あなたは、ふだんの平日（月～金曜日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。

図表 3-2-63 就寝時間について（所得区分別）



(11) 虫歯の状態

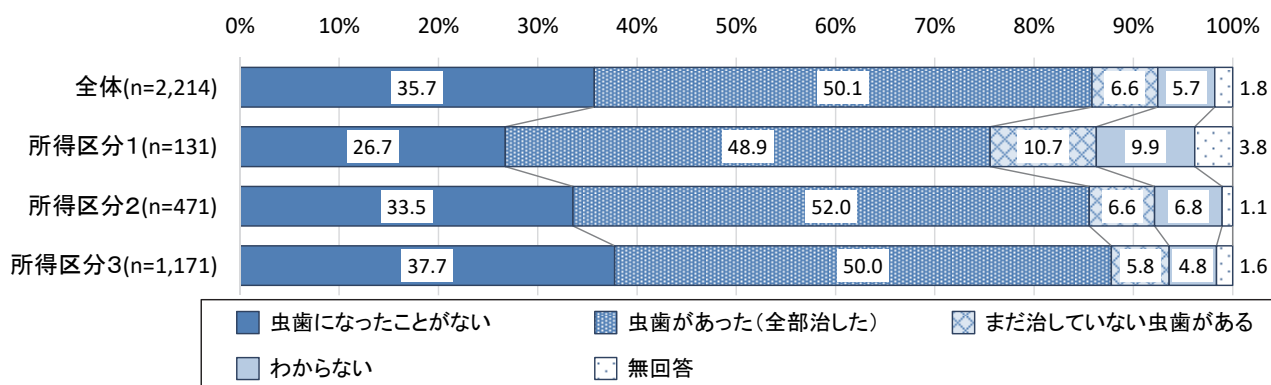
虫歯の状態を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「まだ治していない虫歯がある」の回答割合が6.6%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「まだ治していない虫歯がある」の回答割合が10.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「まだ治していない虫歯がある」の回答割合が6.9%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「まだ治していない虫歯がある」の回答割合が11.8%となっており、全体と比べて高くなっている。

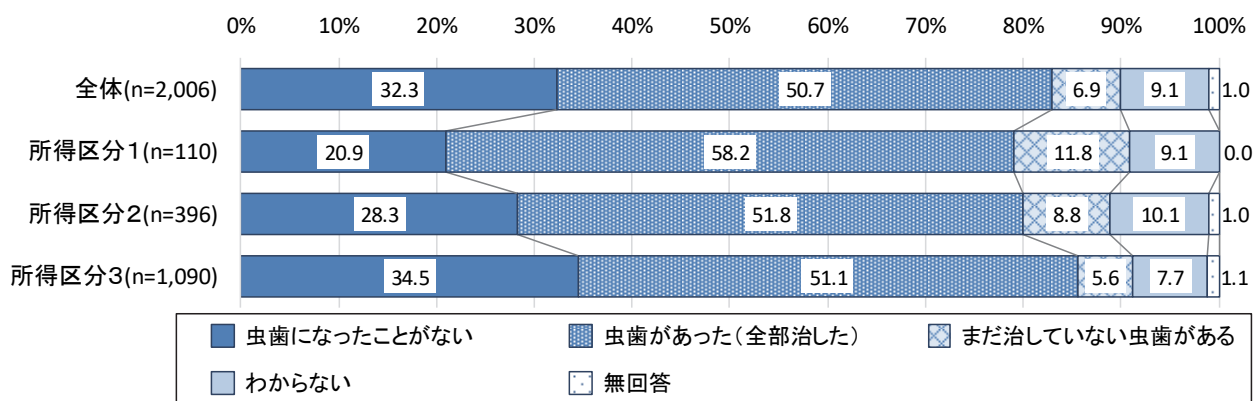
【子ども票問13】 あなたの虫歯の状態について教えてください。

図表 3-2-64 虫歯の状態（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】

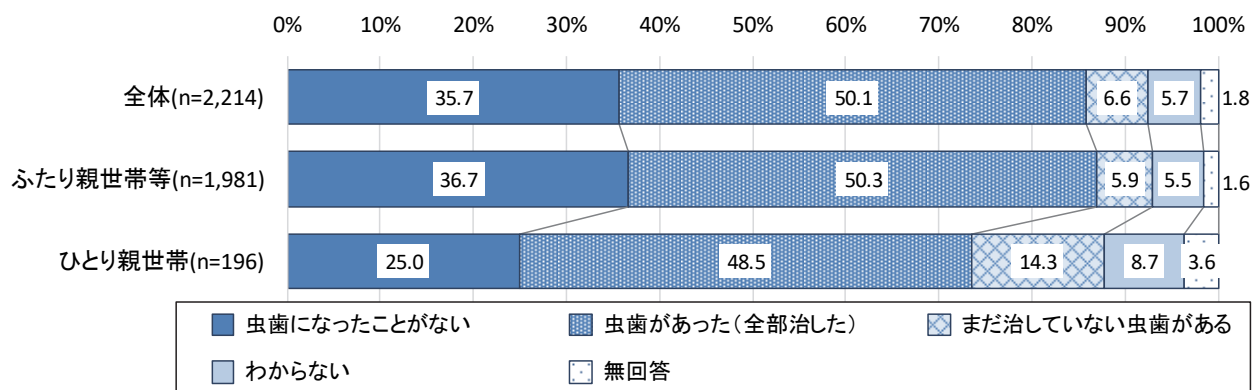


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「まだ治していない虫歯がある」の回答割合が14.3%となっており、全体と比べて高くなっている。

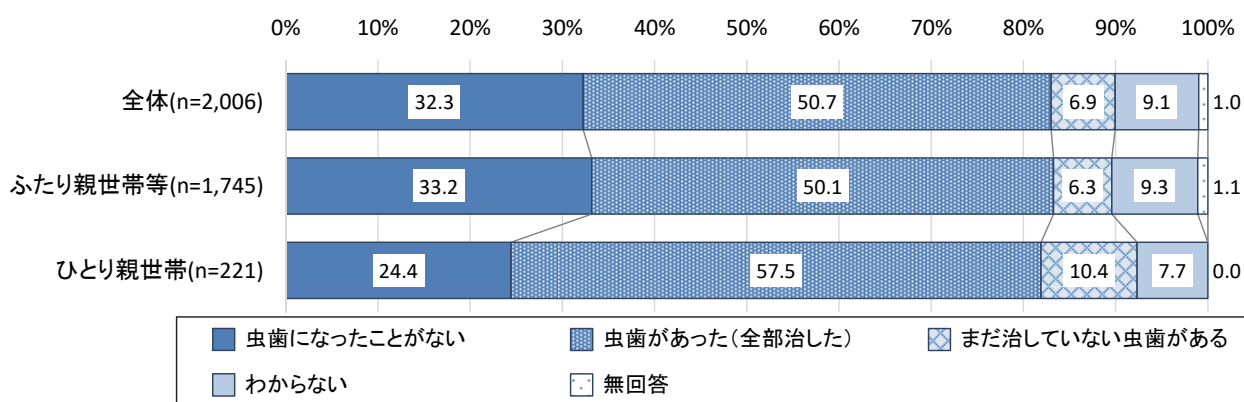
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「まだ治していない虫歯がある」の回答割合が10.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-65 虫歯の状態（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



(12) 回答した子ども自身の健康状態

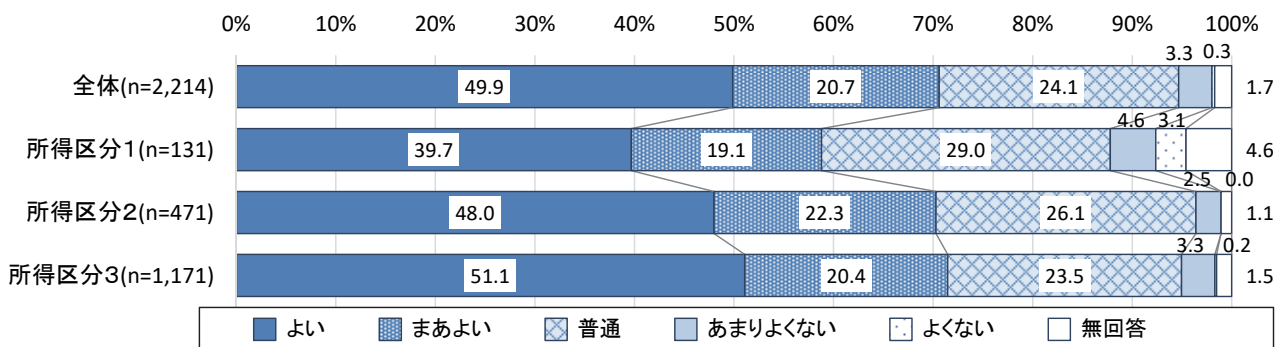
回答した子ども自身の健康状態を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「あまりよくない」と「よくない」の回答割合を合わせると3.6%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「あまりよくない」と「よくない」の回答割合を合わせると7.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「あまりよくない」と「よくない」の回答割合を合わせると7.3%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「あまりよくない」と「よくない」の回答割合を合わせると9.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

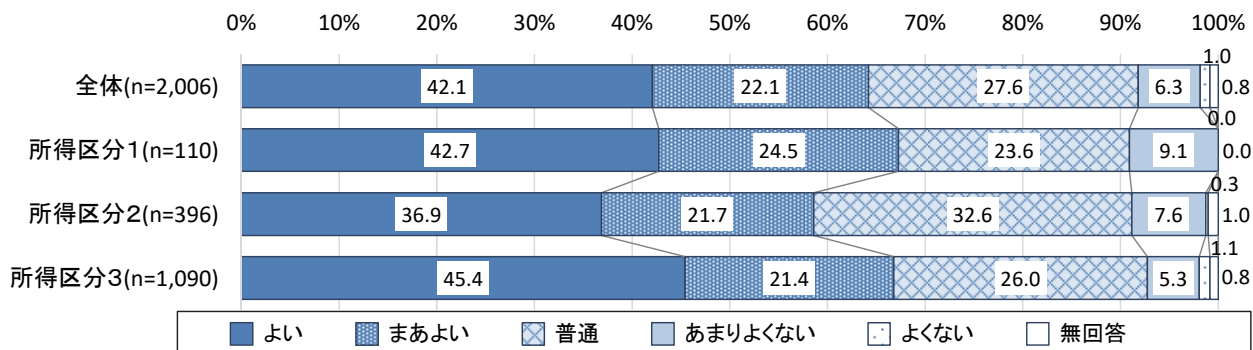
【子ども票問14】あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。

図表 3-2-66 回答した子どもの健康状態（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】

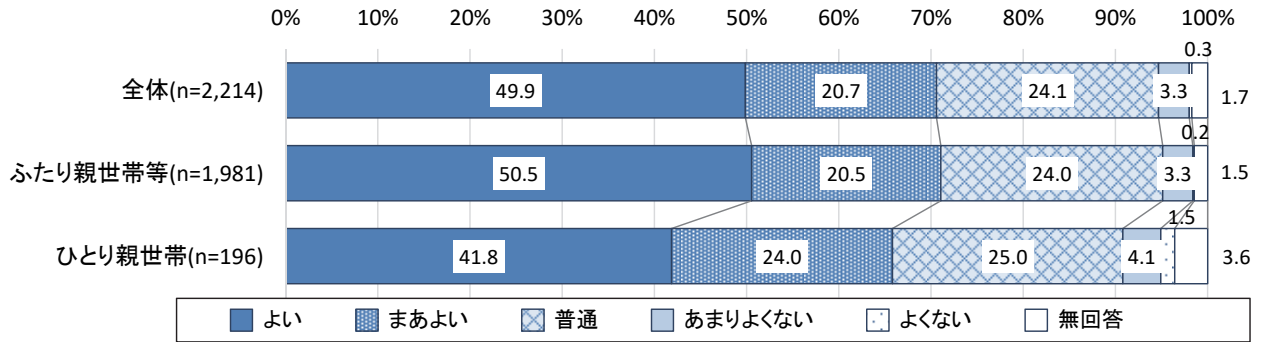


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「あまりよくない」と「よくない」の回答割合を合わせると5.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

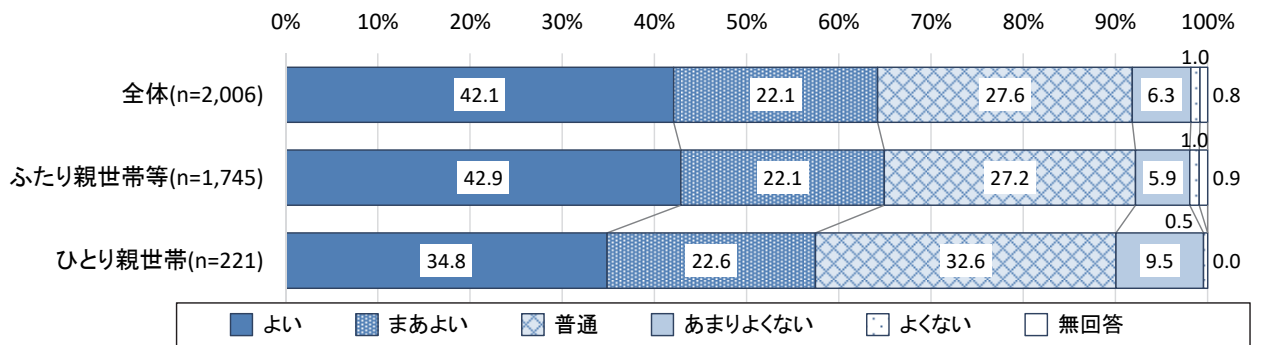
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「あまりよくない」と「よくない」の回答割合を合わせると10.0%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-2-67 子どもの健康状態（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



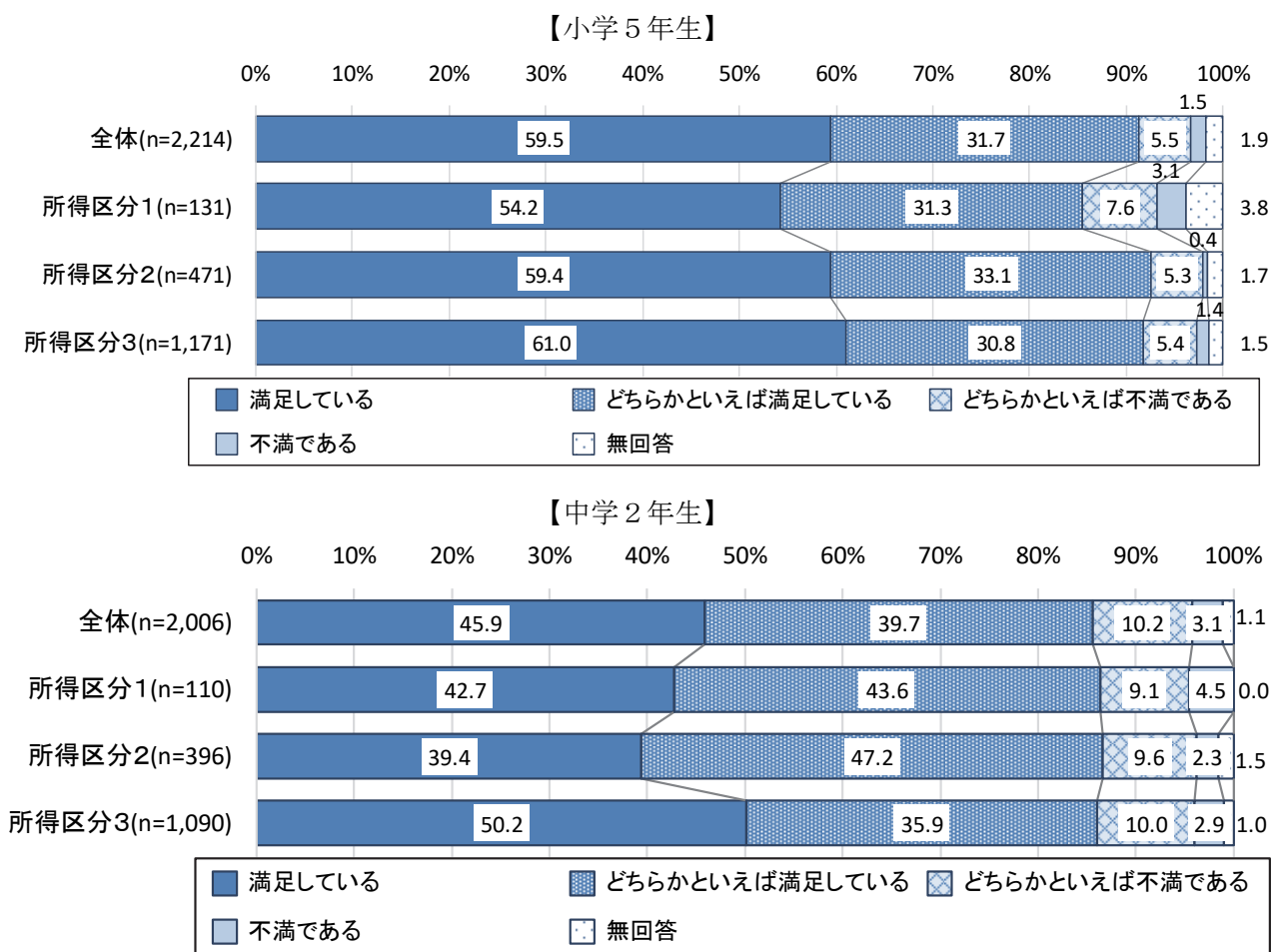
(13) 生活の満足度

全体的な最近の生活の満足度を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「どちらかといえば不満である」と「不満である」の回答割合を合わせると7.0%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「どちらかといえば不満である」と「不満である」の回答割合を合わせると10.7%となっている。

中学2年生全体では、「どちらかといえば不満である」と「不満である」の回答割合を合わせると13.3%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「不満である」の回答割合が4.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問15】 全体として、あなたは最近の生活に満足していますか。

図表 3-2-68 生活の満足度（所得区分別）



3 学校や勉強に関すること

(1) 学校の授業以外での勉強の仕方

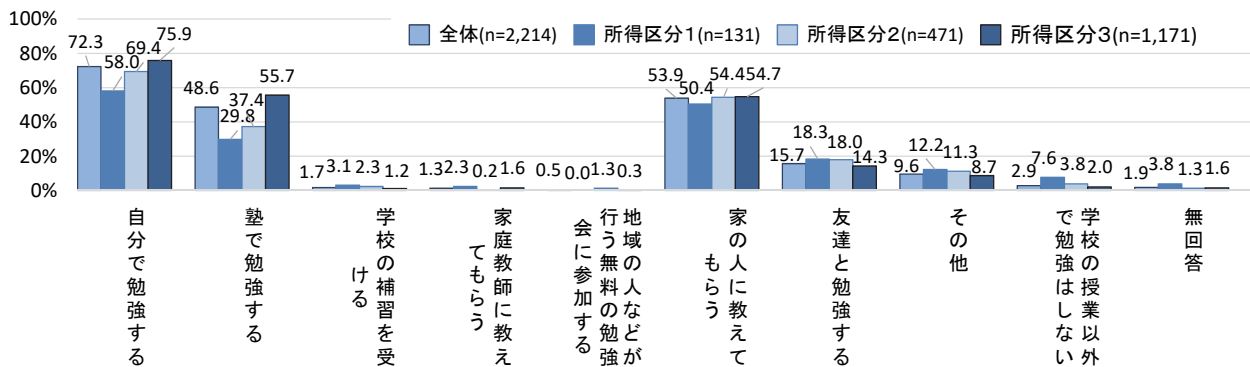
学校の授業以外でのふだんの勉強の仕方を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「自分で勉強する」の回答割合が72.3%と最も高く、次いで「家の人に教えてもらう」の回答割合が53.9%、「塾で勉強する」の回答割合が48.6%となっており、また「学校の授業以外で勉強はしない」の回答割合が2.9%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「自分で勉強する」の回答割合が58.0%、「塾で勉強する」の回答割合が29.8%と全体と比べて低くなっており、また「学校の授業以外で勉強はしない」の回答割合が7.6%となっている。全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「自分で勉強する」の回答割合が75.1%と最も高く、次いで「塾で勉強する」の回答割合が57.1%、「家の人に教えてもらう」の回答割合が26.7%となっている。また、「学校の授業以外で勉強はしない」の回答割合が3.4%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「地域の人などが行う無料の勉強会に参加する」の回答割合が3.6%となっており、全体と比べて高くなっている。また、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「自分で勉強する」の回答割合が66.7%と全体と比べて低くなっており、「学校の授業以外で勉強はしない」の回答割合が6.3%と全体と比べて高くなっている。

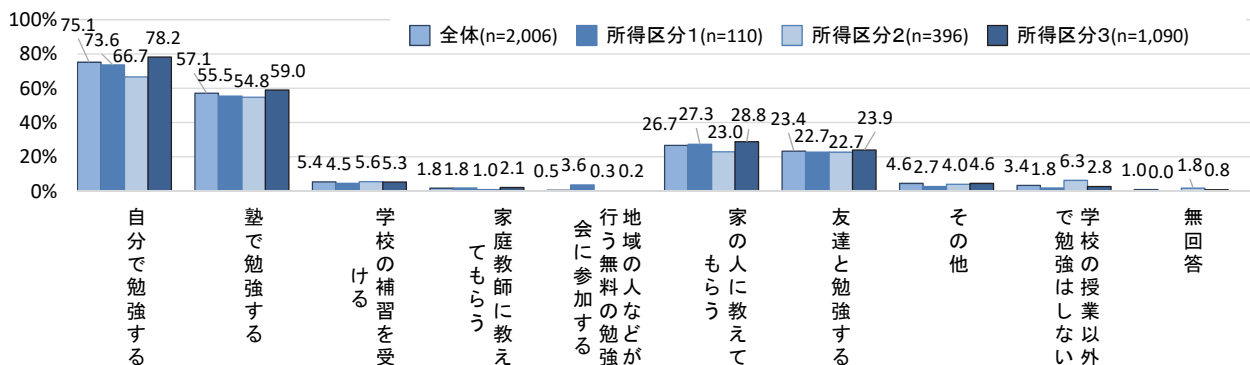
【子ども票問16】あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

図表 3-3-1 学校の授業以外での勉強の仕方（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】

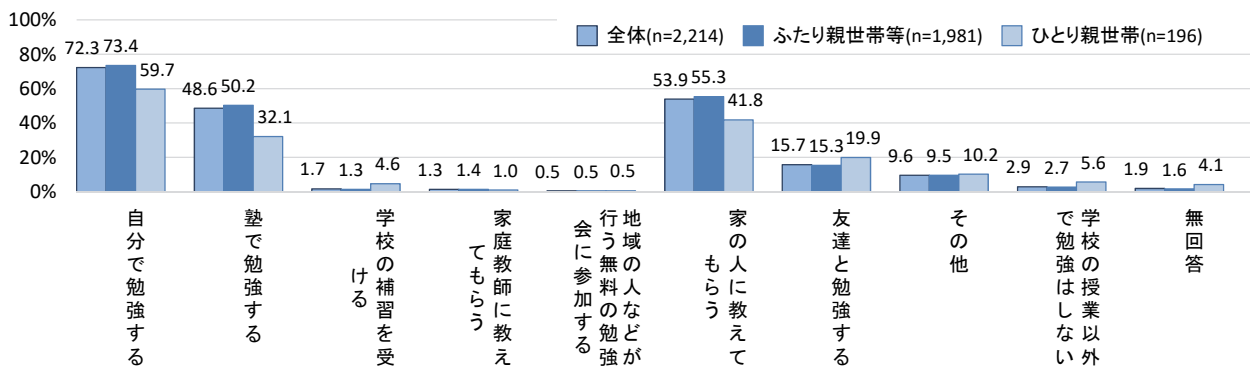


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「自分で勉強する」の回答割合が59.7%、「家の人に教えてもらう」の回答割合が41.8%と全体と比べて低くなっており、「学校の授業以外で勉強はしない」の回答割合が5.6%と全体と比べて高くなっている。

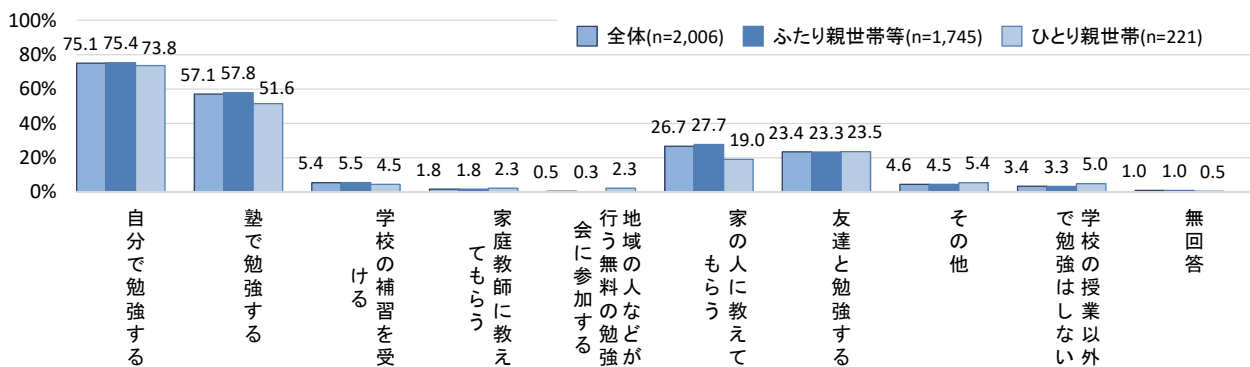
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「地域の人などが行う無料の勉強会に参加する」の回答割合が2.3%と全体と比べて高くなっており、「家の人に教えてもらう」の回答割合が19.0%と全体と比べて低くなっている。

図表 3-3-2 学校の授業以外での勉強の仕方（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



(2) 1日あたりの勉強時間

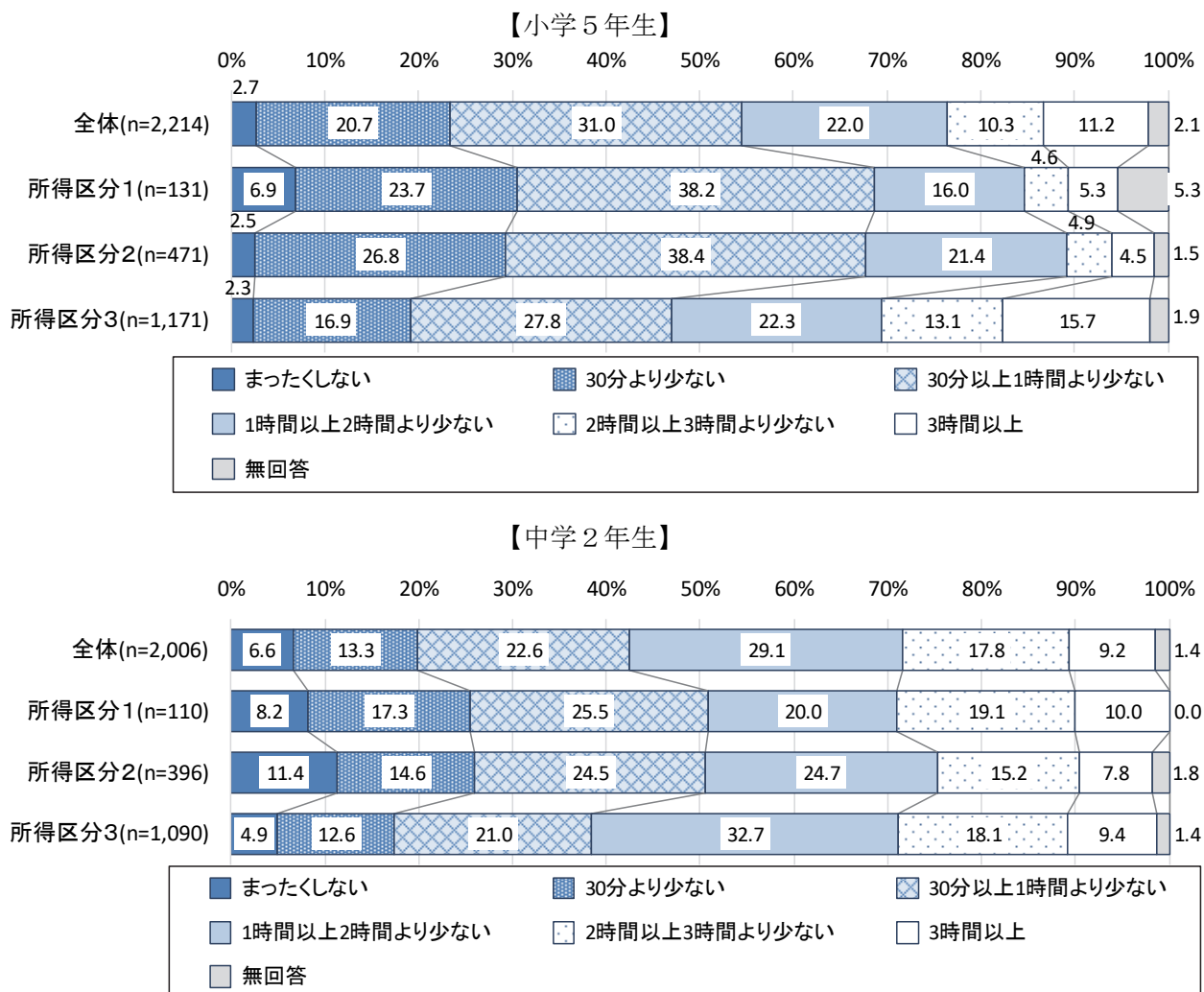
ア 平日の1日あたりの勉強時間

平日（月～金曜日）の1日あたりの平均勉強時間を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「まったくしない」の回答割合が2.7%となっており、また1時間以上（「1時間以上2時間より少ない」「2時間以上3時間より少ない」「3時間以上」の合計）の回答割合が43.5%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「まったくしない」の回答割合が6.9%と全体と比べて高くなっており、また1時間以上の回答割合が25.9%と全体と比べて低くなっている。

中学2年生全体では、「まったくしない」の回答割合が6.6%となっており、また1時間以上の回答割合が56.1%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「まったくしない」の回答割合がそれぞれ8.2%、11.4%と全体と比べて高くなっており、また、1時間以上の回答割合がそれぞれ49.1%、47.7%と全体と比べて低くなっている。

【子ども票問 17】 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたり平均どれくらいの時間勉強をしますか。平日と休日それぞれについて教えてください。
(A 平日(月～金曜日))

図表 3-3-3 平日の1日あたりの勉強時間（所得区分別）

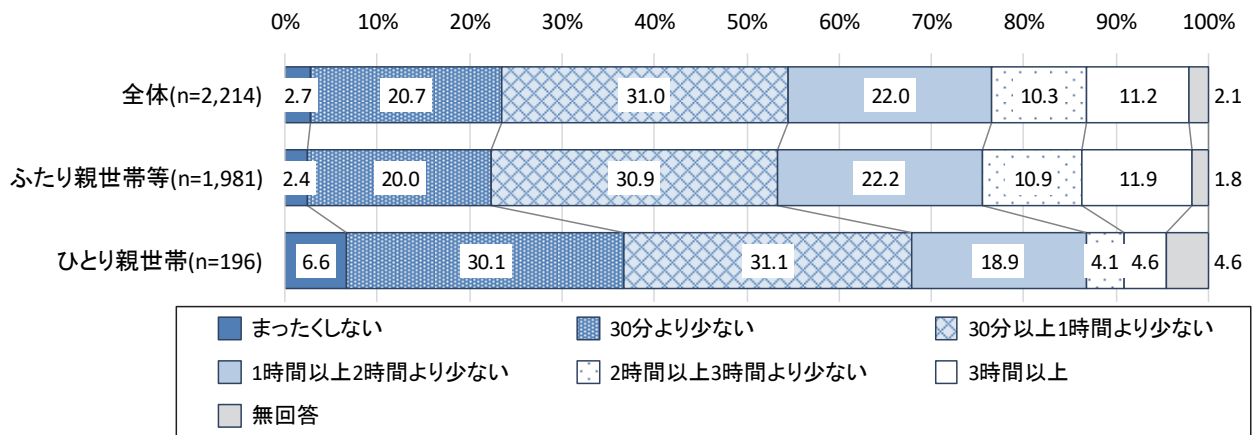


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、1時間以上の回答割合が27.6%となっており、全体と比べて低くなっている。

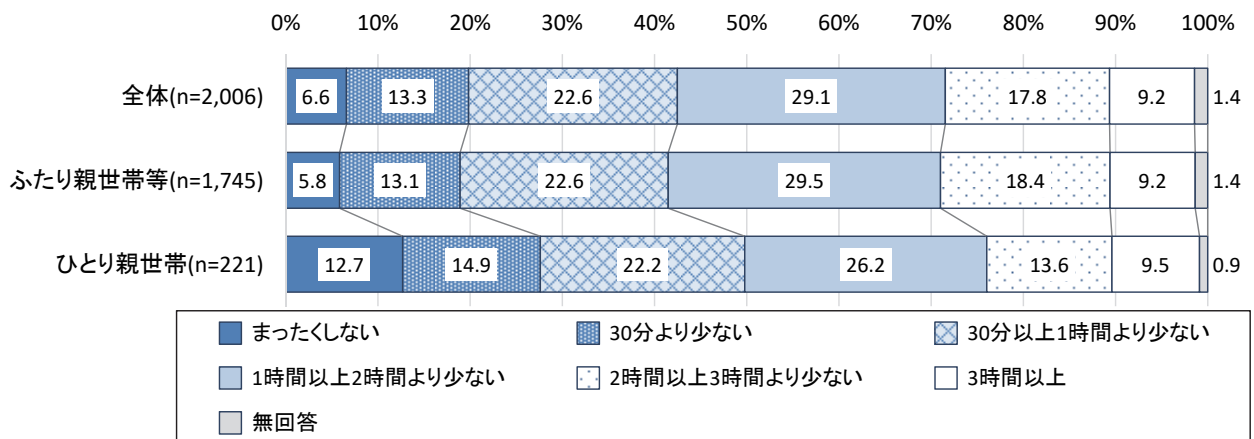
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、1時間以上の回答割合が49.3%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-3-4 平日の1日あたりの勉強時間（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



イ 休日の1日あたりの勉強時間

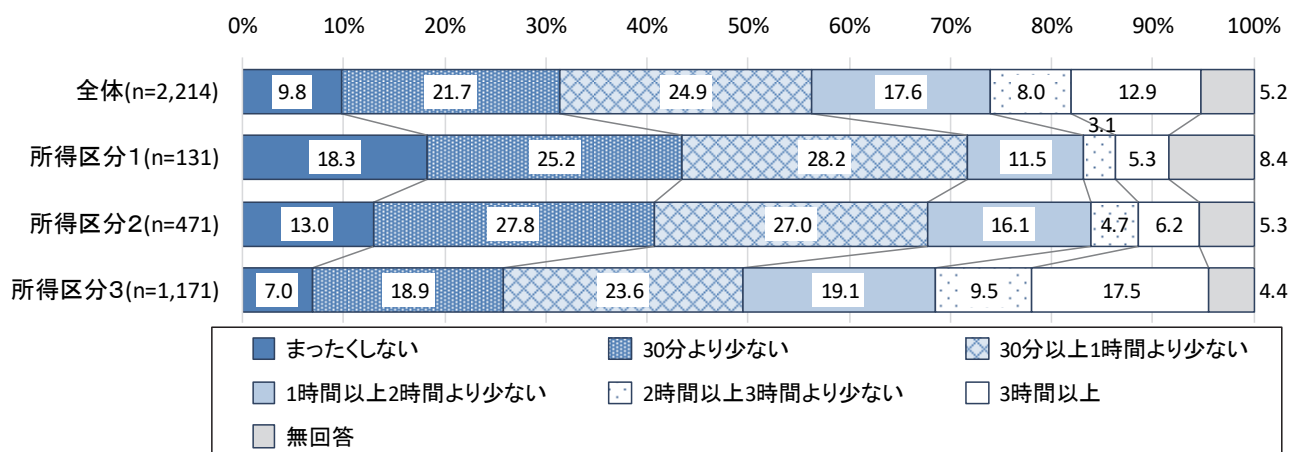
休日（土・日曜日・祝日）1日あたりの平均勉強時間を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「まったくしない」の回答割合が9.8%となっており、また1時間以上（「1時間以上2時間より少ない」「2時間以上3時間より少ない」「3時間以上」の合計）の回答割合が38.5%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「まったくしない」の回答割合が18.3%と全体と比べて高くなっており、また1時間以上の回答割合が19.9%と全体と比べて低くなっている。

中学2年生全体では、「まったくしない」の回答割合が11.8%となっており、また1時間以上の回答割合が54.5%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「まったくしない」の回答割合がそれぞれ13.6%、18.7%と全体と比べて高くなっており、また1時間以上の回答割合がそれぞれ43.6%、44.7%と全体と比べて低くなっている。

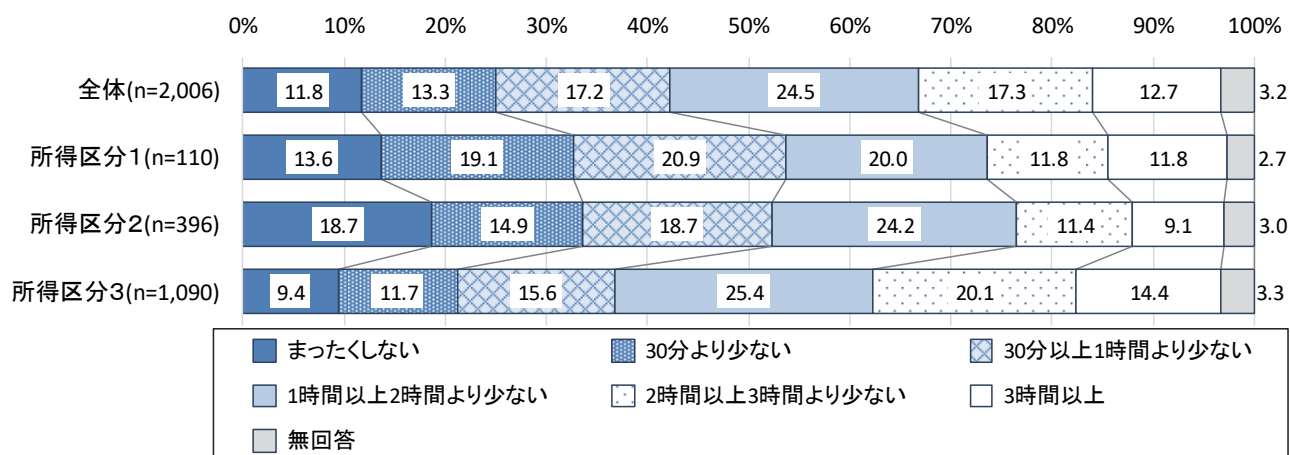
【子ども票問 17】 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたり平均どれくらいの時間勉強をしますか。平日と休日それぞれについて教えてください。
 (B 休日(土・日曜日・祝日))

図表 3-3-5 休日の1日あたりの勉強時間（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】

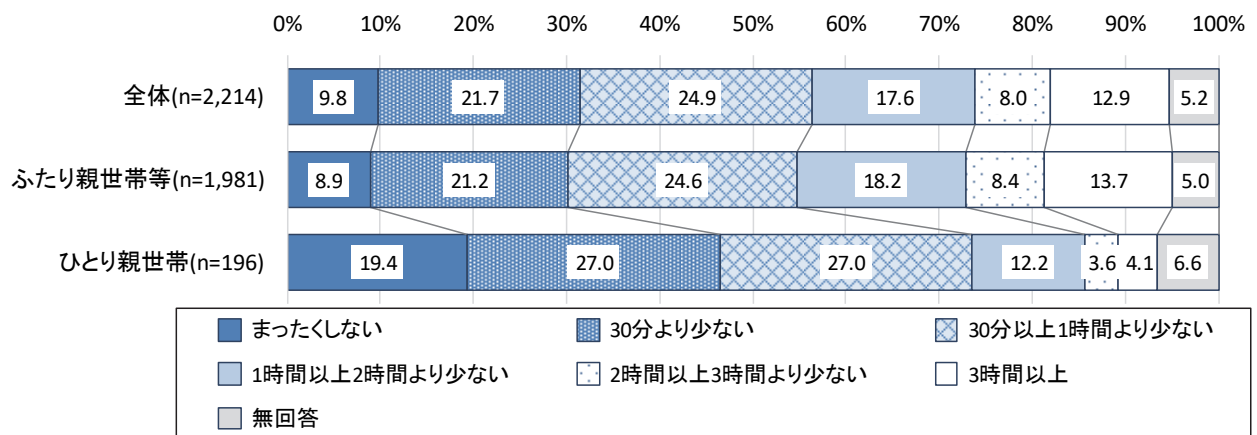


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、1時間以上の回答割合が19.9%となっており、全体と比べて低くなっている。

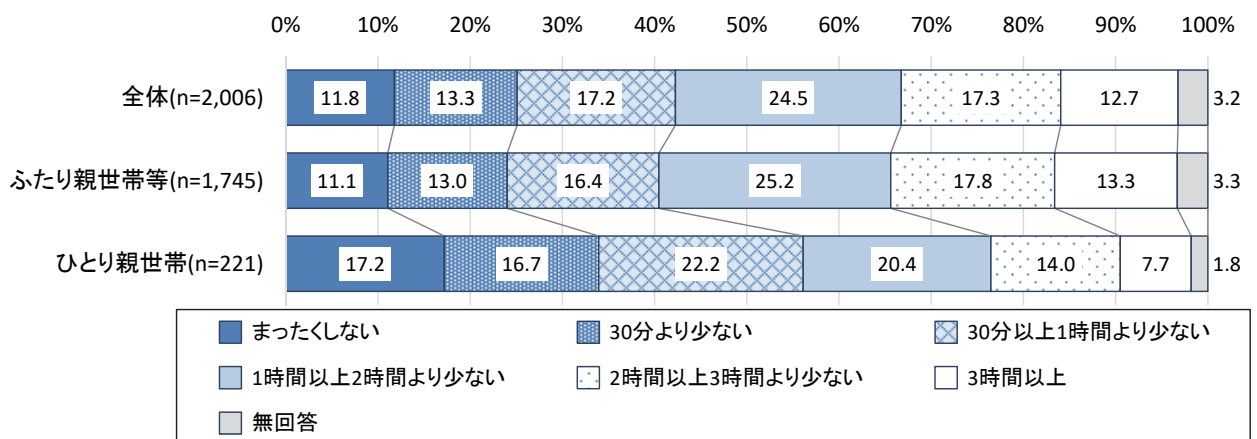
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、1時間以上の回答割合が42.1%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-3-6 休日の1日あたりの勉強時間（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



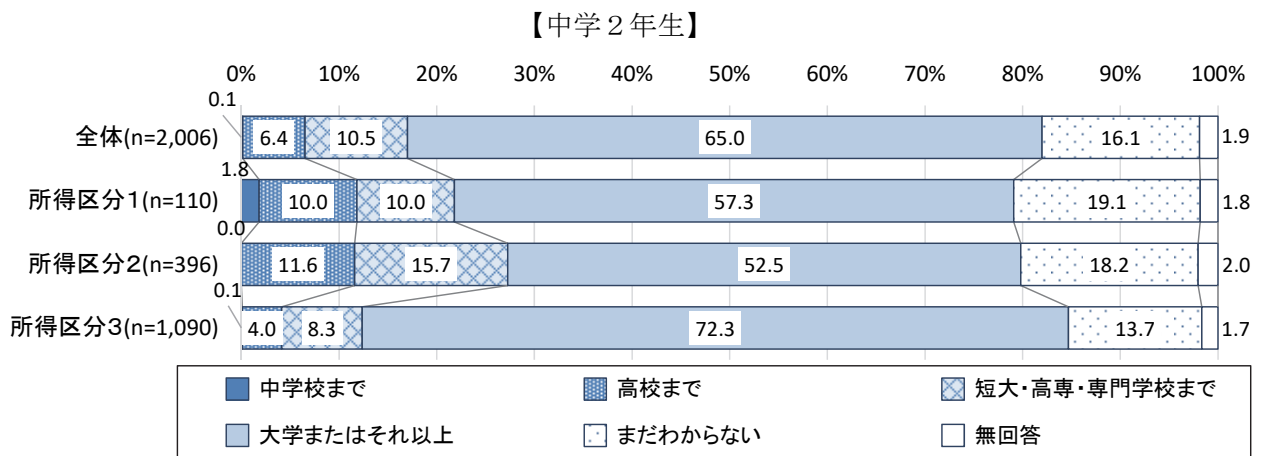
(3) 子どもの進学²¹

ア 子どもの進学の希望

子どもにどの段階まで進学したいかを尋ねた設問について、中学2年生全体では、「大学またはそれ以上」の回答割合が65.0%と最も高く、次いで「まだわからない」の回答割合が16.1%、「短大・高専・専門学校まで」の回答割合が10.5%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「大学またはそれ以上」の回答割合がそれぞれ57.3%、52.5%となっており、全体と比べて低くなっている。

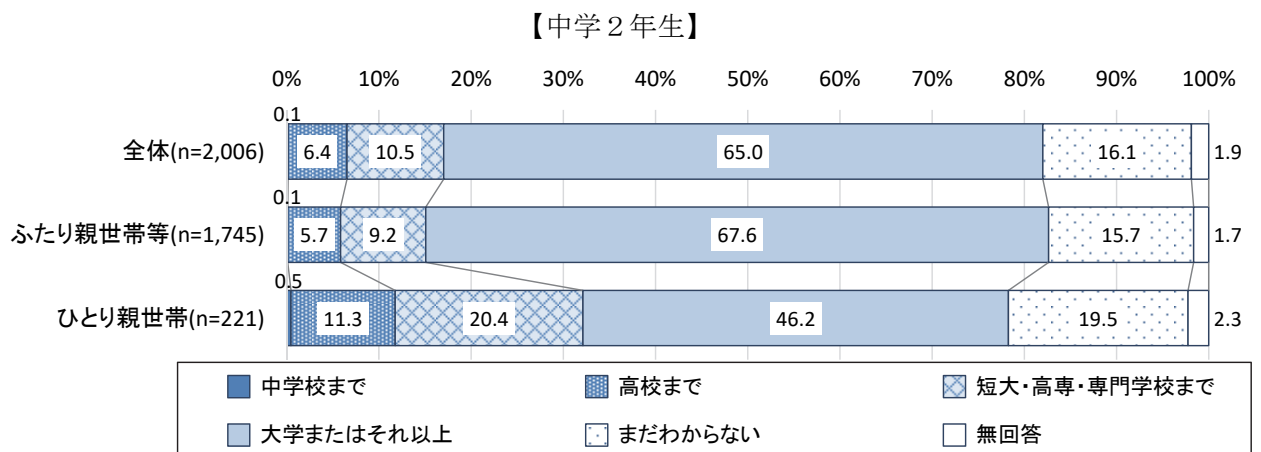
【子ども票問 18】 あなたは将来、どの段階まで進学したいですか。

図表 3-3-7 子どもの進学希望（所得区分別）



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「大学またはそれ以上」の回答割合が46.2%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-3-8 子どもの進学希望（世帯類型別）



²¹ 当設問は、中学2年生のみを回答の対象としている。

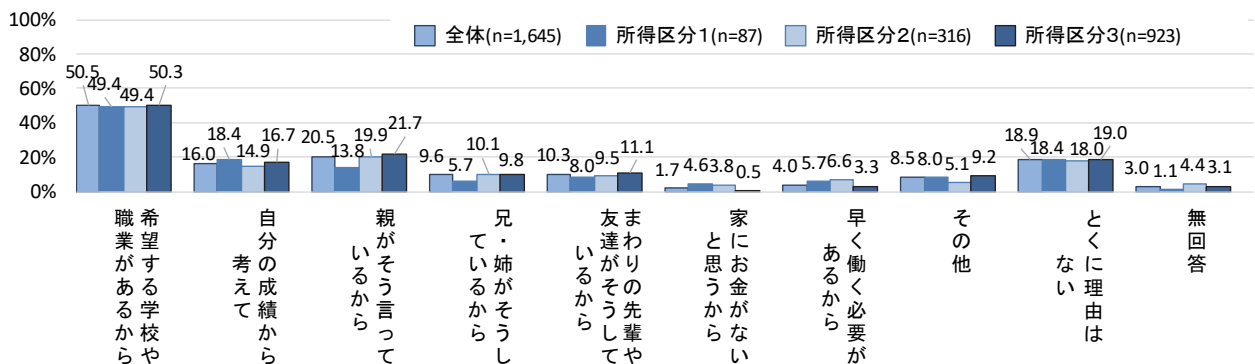
イ 進学希望についての理由²²

どの段階まで進学したいかを尋ねた設問について、回答した選択肢の理由を尋ねたところ、中学2年生全体では、「希望する学校や職業があるから」の回答割合が50.5%と最も高く、次いで「親がそう言っているから」の回答割合が20.5%、「とくに理由はない」の回答割合が18.9%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「家にお金がないと思うから」の回答割合がそれぞれ4.6%、3.8%、また「早く働く必要があるから」の回答割合がそれぞれ5.7%、6.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問 18-1】 その選択肢を選んだ理由を教えてください。

図表 3-3-9 進学希望についての理由（所得区分別）

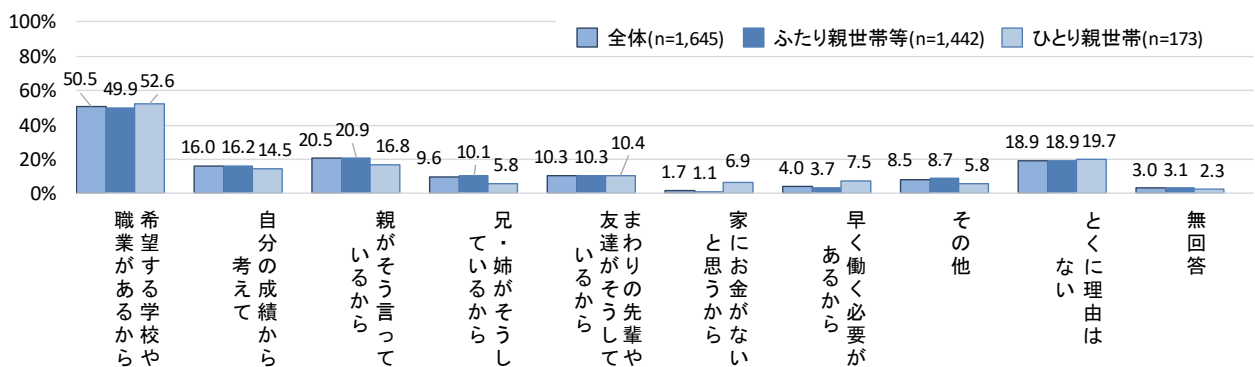
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「家にお金がないと思うから」の回答割合が6.9%、「早く働く必要があるから」の回答割合が7.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-3-10 進学希望についての理由（世帯類型別）

【中学2年生】



²² 「あなたは将来、どの段階まで進学したいですか。」と尋ねた設問で、「中学校まで」「高校まで」「短大・高専・専門学校まで」「大学またはそれ以上」のいずれかの選択肢を回答した方のみを回答の対象としている。

(4) クラスの中での成績の状況

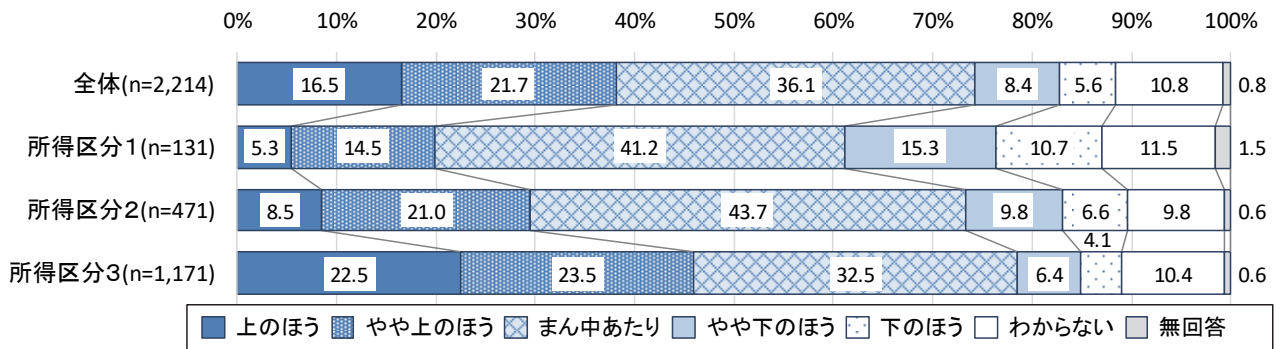
クラスの中での成績の状況を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「まん中あたり」の回答割合が36.1%と最も高く、次いで「やや上のほう」の回答割合が21.7%、「上のほう」の回答割合が16.5%となっている。所得区別にみたと、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「やや下のほう」と「下のほう」の回答割合を合わせると26.0%と、全体の14.0%と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「まん中あたり」の回答割合が31.8%と最も高く、次いで「やや上のほう」の回答割合が21.4%、「下のほう」の回答割合が15.0%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「やや下のほう」と「下のほう」の回答割合を合わせるとそれぞれ32.7%、37.1%と、全体の28.2%と比べて高くなっている。

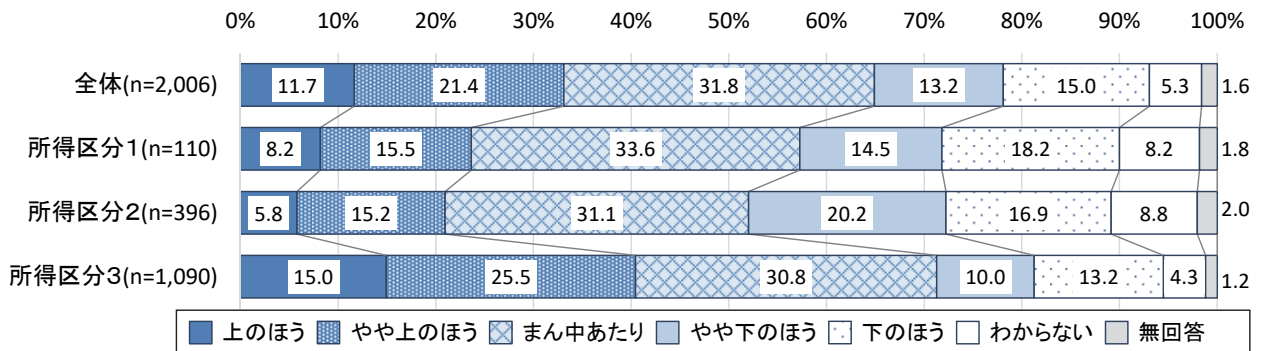
【子ども票問 19】 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。

図表 3-3-11 クラスの中での成績の状況（所得区別別）

【小学5年生】



【中学2年生】



(5) 学校の授業がわからないこと

ア 学校の授業がわからないことの有無

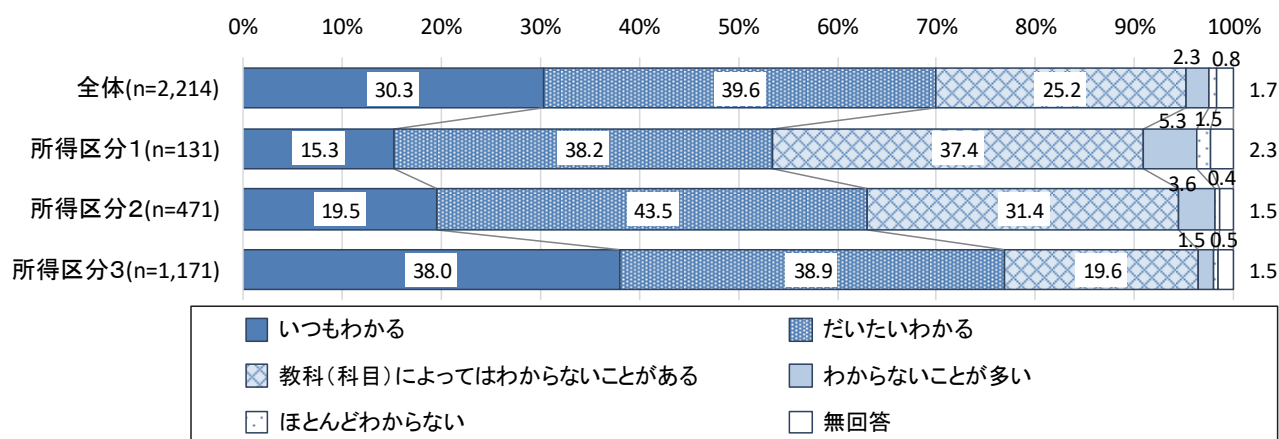
学校の授業がわからないことがあるかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「わからないことが多い」と「ほとんどわからない」の回答割合を合わせると3.1%となっている。所得区分別にみたとところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「わからないことが多い」と「ほとんどわからない」の回答割合を合わせると6.8%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「わからないことが多い」と「ほとんどわからない」の回答割合を合わせると5.7%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「わからないことが多い」と「ほとんどわからない」の回答割合を合わせるとそれぞれ7.3%、9.9%と全体と比べて高くなっている。

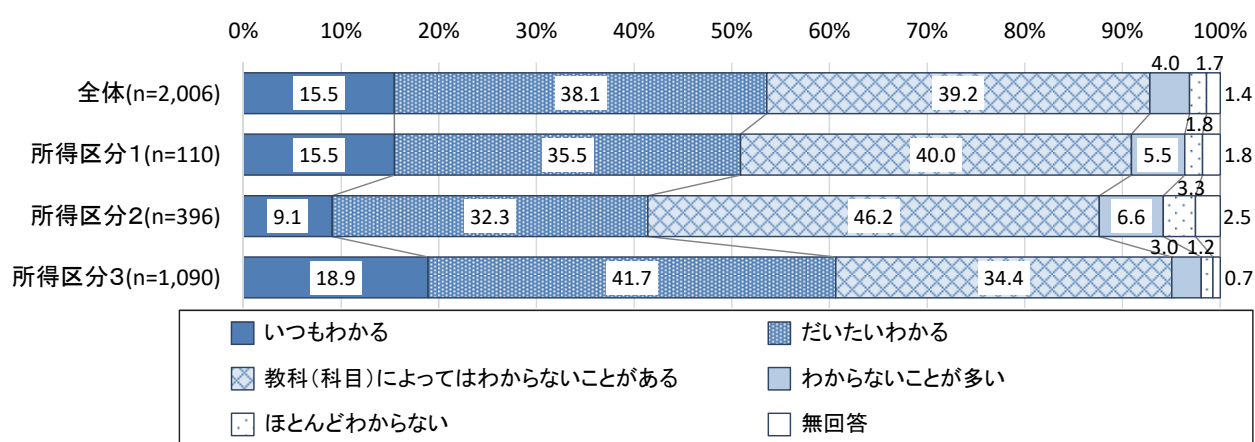
【子ども票問 20】 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。

図表 3-3-12 学校の授業がわからないこと（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



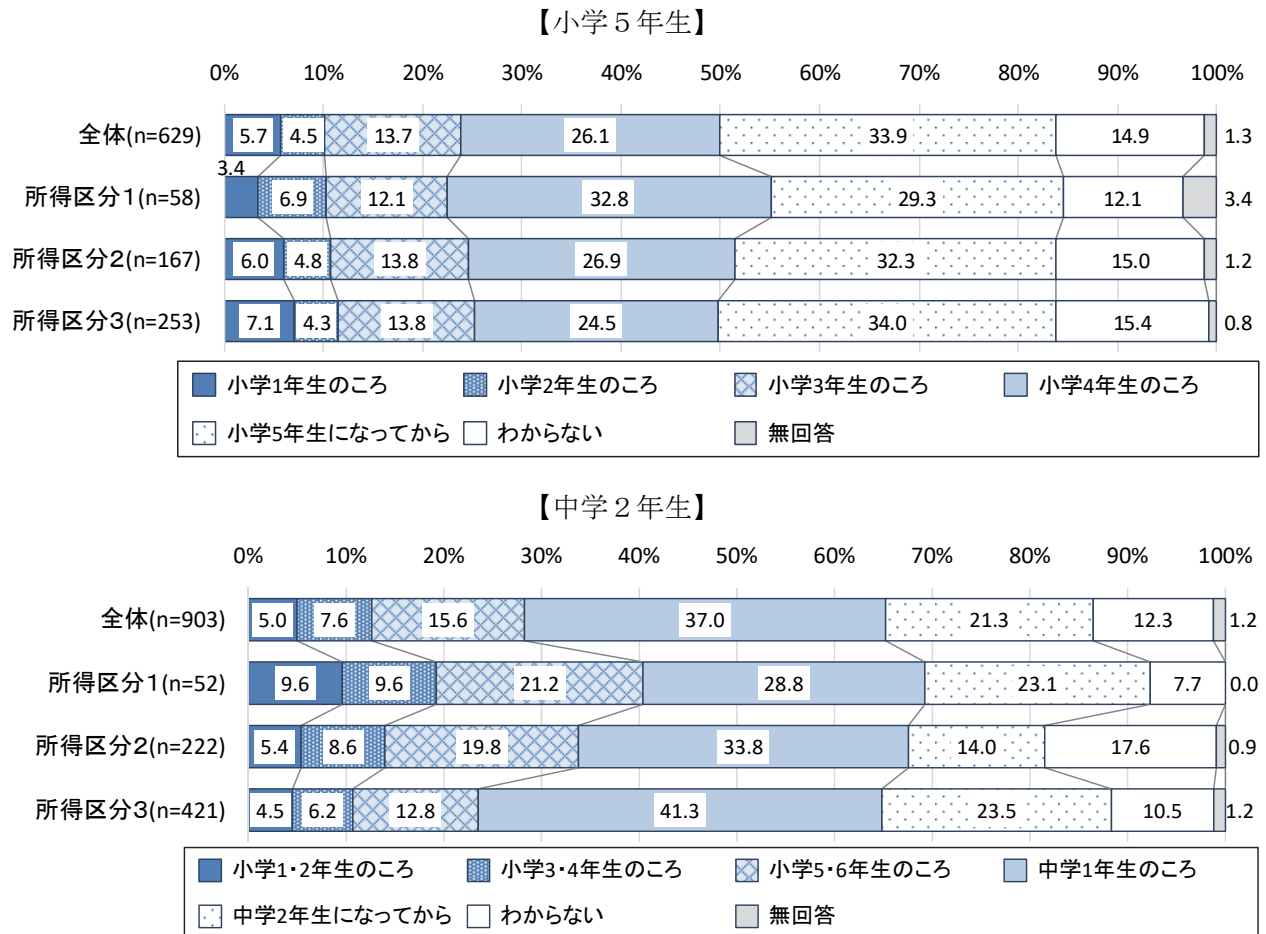
イ 授業がわからなくなった時期²³

授業がわからないことがあると回答割合した方に、授業がわからなくなった時期を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「小学5年生になってから」の回答割合が33.9%と最も高く、次いで「小学4年生のころ」の回答割合が26.1%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「小学4年生のころ」の回答割合が32.8%と最も高くなっている。

中学2年生全体では、「中学1年生のころ」の回答割合が37.0%と最も高く、次いで「中学2年生になってから」の回答割合が21.3%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、小学生のころ（「小学1・2年生のころ」「小学3・4年生のころ」「小学5・6年生のころ」の合計）の回答割合が40.4%となっており、全体の28.2%と比べて高くなっている。

【子ども票問 20-1】 いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。

図表 3-3-13 授業がわからなくなった時期（所得区分別）



²³ 学校の授業がわからないことがあるかを尋ねた設問において、「教科（科目）によってはわからないことがある」「わからないことが多い」「ほとんどわからない」のいずれかの選択肢を選んだ方のみを回答の対象としている。また、授業がわからなくなった時期については、小学5年生と中学2年生のそれぞれに対して、異なる選択肢を用意した別の設問（調査票問 20-1、問 20-2）を設けているが、報告書では並べて掲載している。

4 ふだん考えていること

(1) 自分についての考え

ア 自分には、よいところがあると思うか

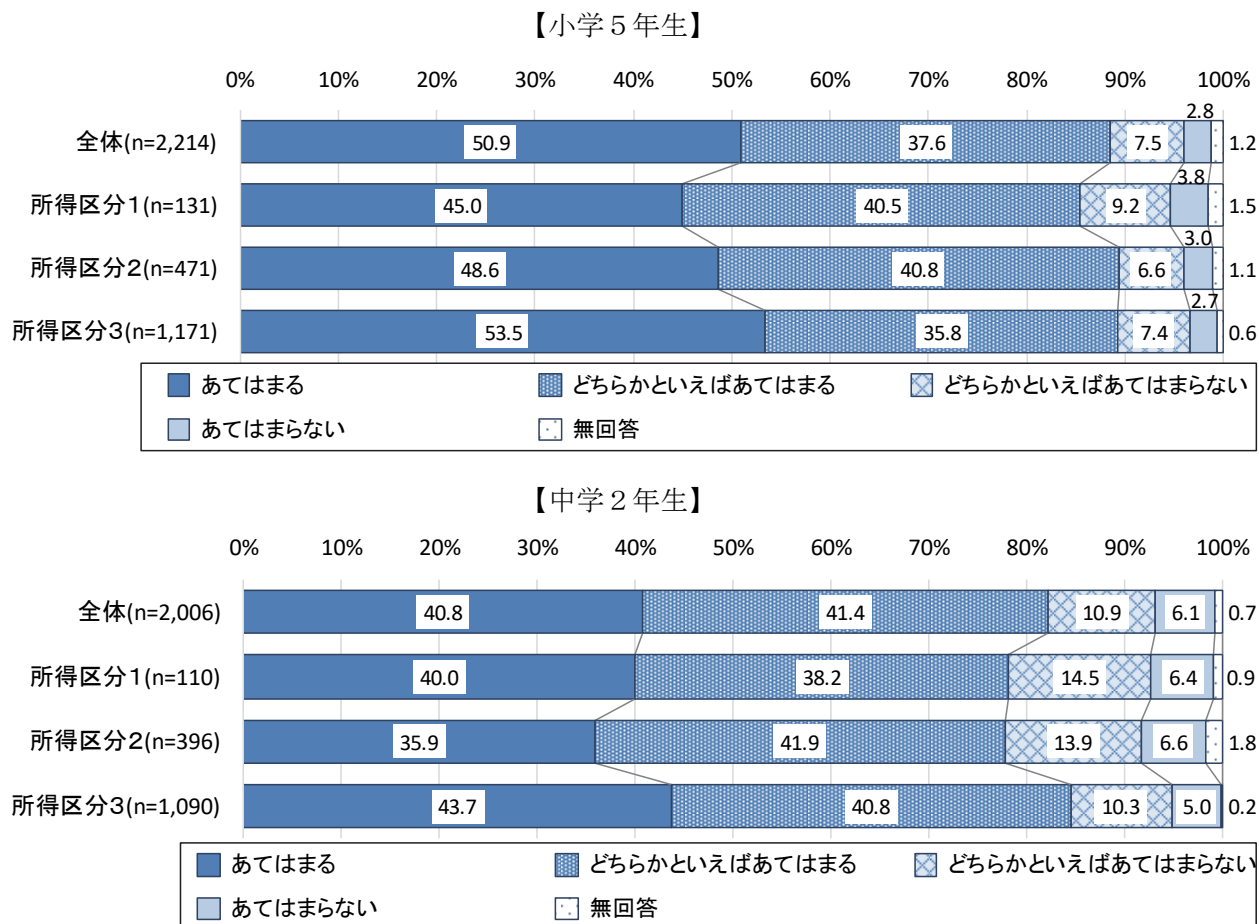
自分には、よいところがあると思うかと尋ねた設問について、小学5年生全体では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると88.5%、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると10.3%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると85.5%、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると13.0%となっている。

中学2年生全体では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると82.2%、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると17.0%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると78.2%、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると20.9%となっている。

【子ども票問 21】 以下のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。

(A 自分には、よいところがあると思う)

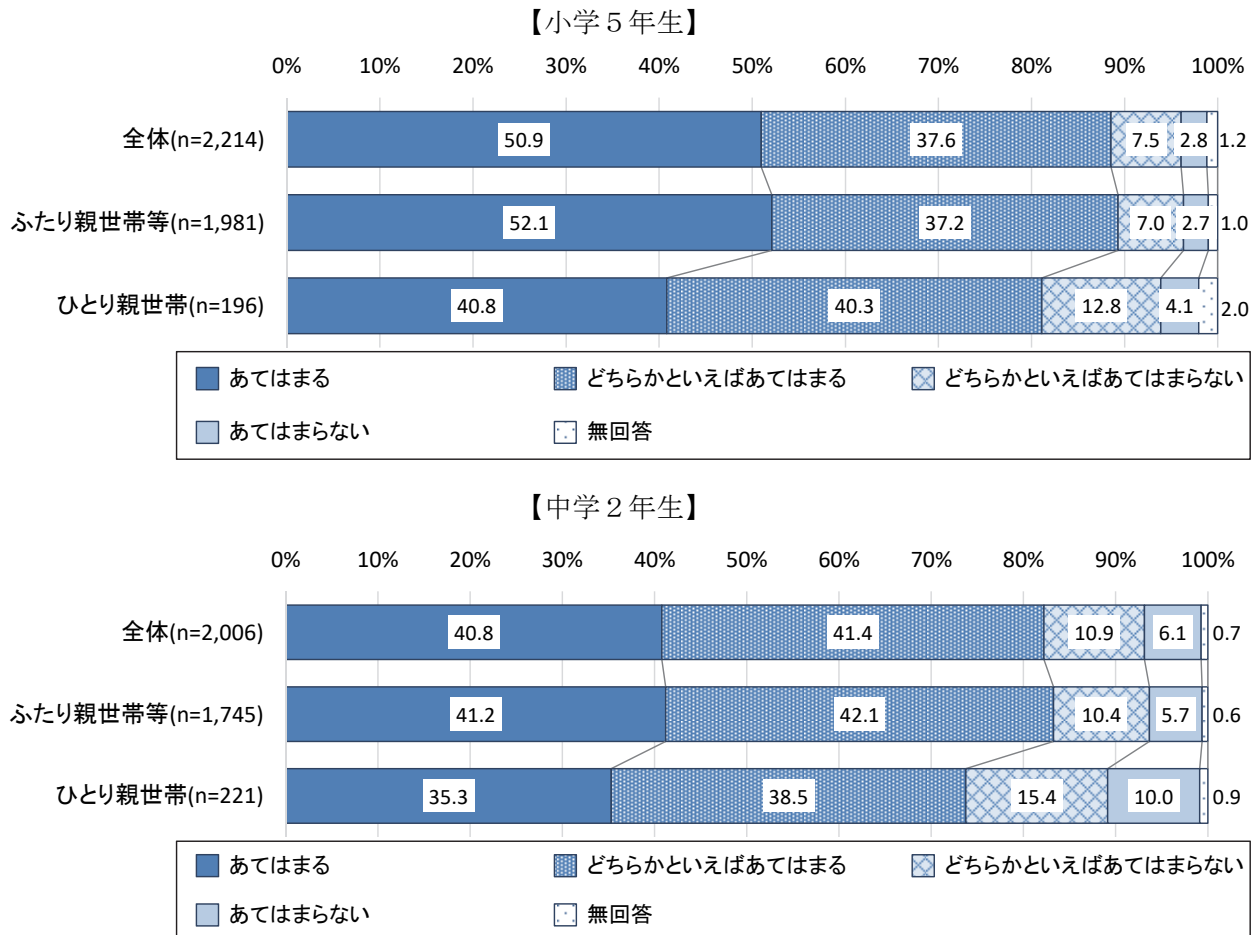
図表 3-4-1 自分には、よいところがあると思うか（所得区分別）



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると81.1%となっており、全体と比べて低くなっている。

ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると73.8%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-4-2 自分には、よいところがあると思うか（世帯類型別）



イ 自分のことが好きか

自分のことが好きかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると22.4%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると26.7%となっている。

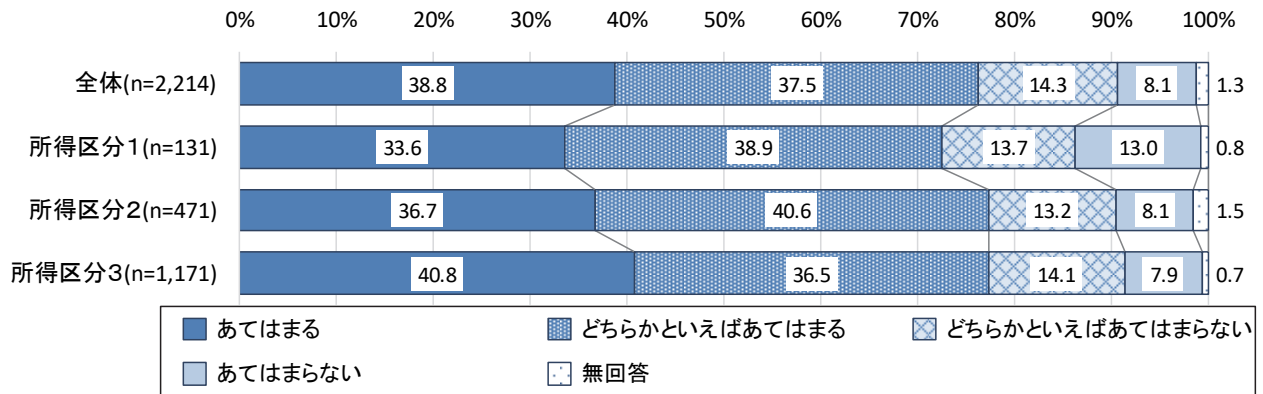
中学2年生全体では、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると32.6%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると38.2%となっている。

【子ども票問 21】 以下のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。

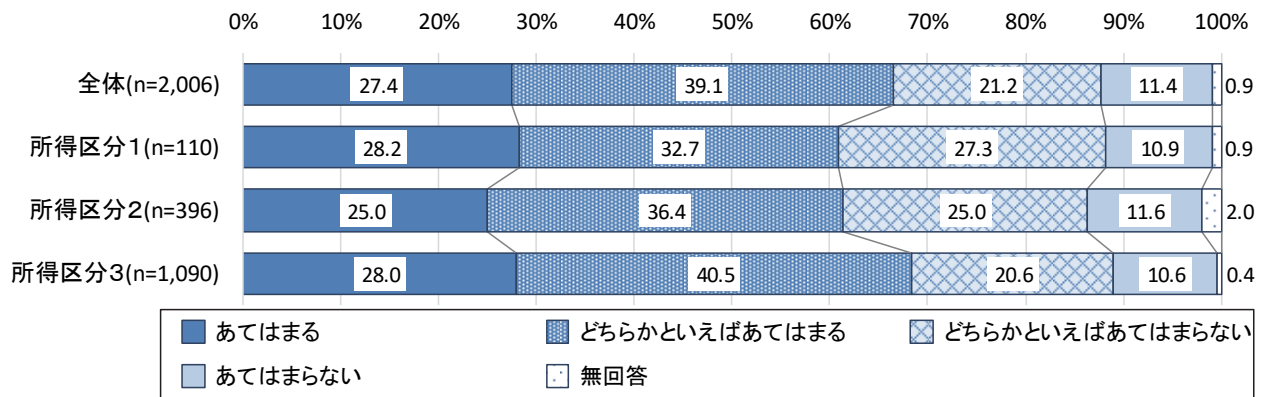
(B 自分のことが好きだ)

図表 3-4-3 自分のことが好きか (所得区分別)

【小学5年生】



【中学2年生】

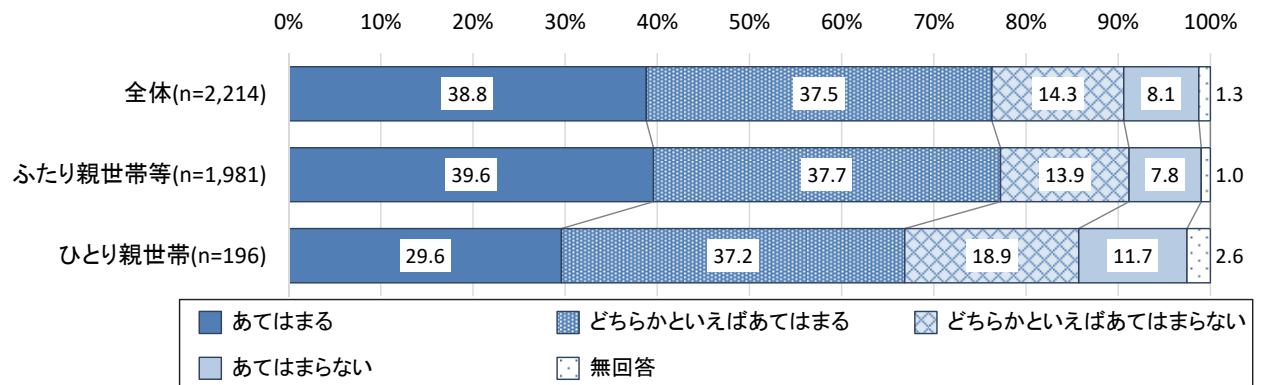


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると66.8%となっており、全体と比べて低くなっている。

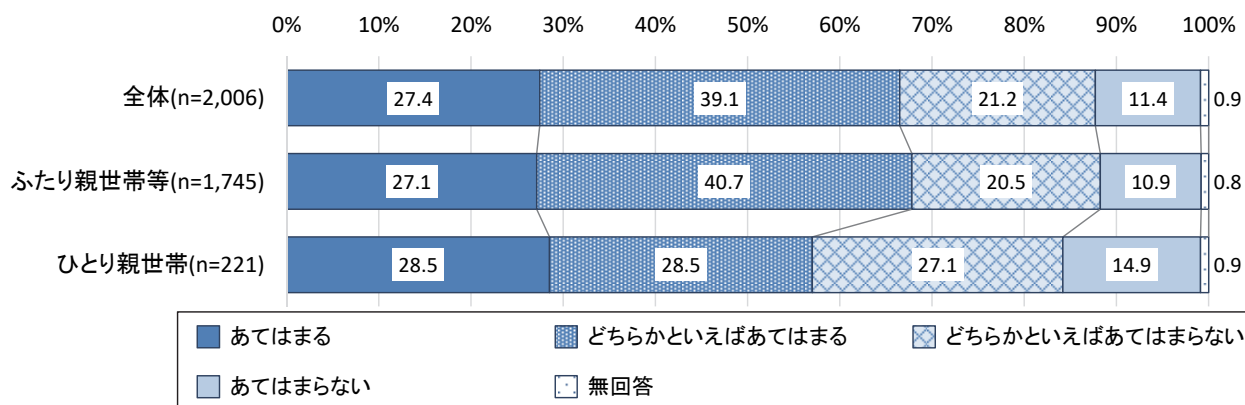
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると57.0%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-4-4 自分のことが好きか (世帯類型別)

【小学5年生】



【中学2年生】



ウ 将来のために今がんばりたいと思うか

将来のためにも、今がんばりたいと思うかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると9.1%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると13.0%となっており、全体と比べて高くなっている。

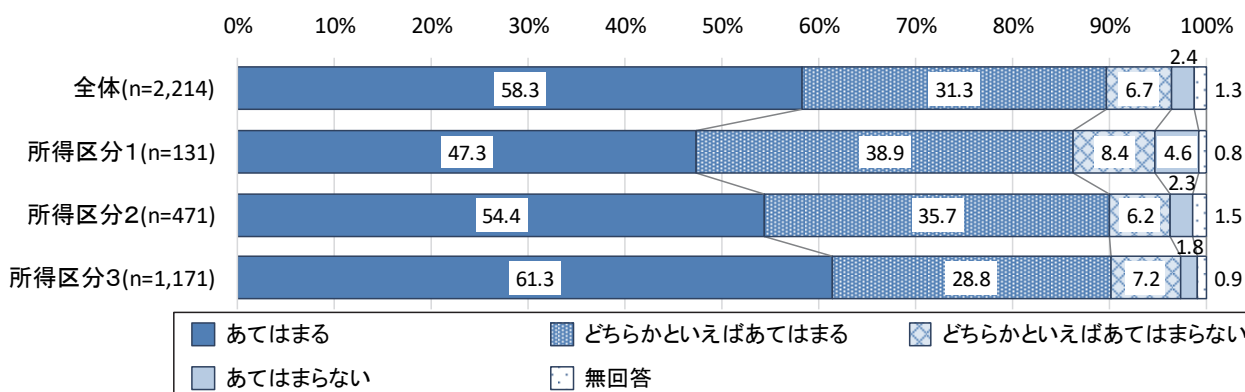
中学2年生全体では、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると9.6%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると12.7%となっている。

【子ども票問 21】 以下のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。

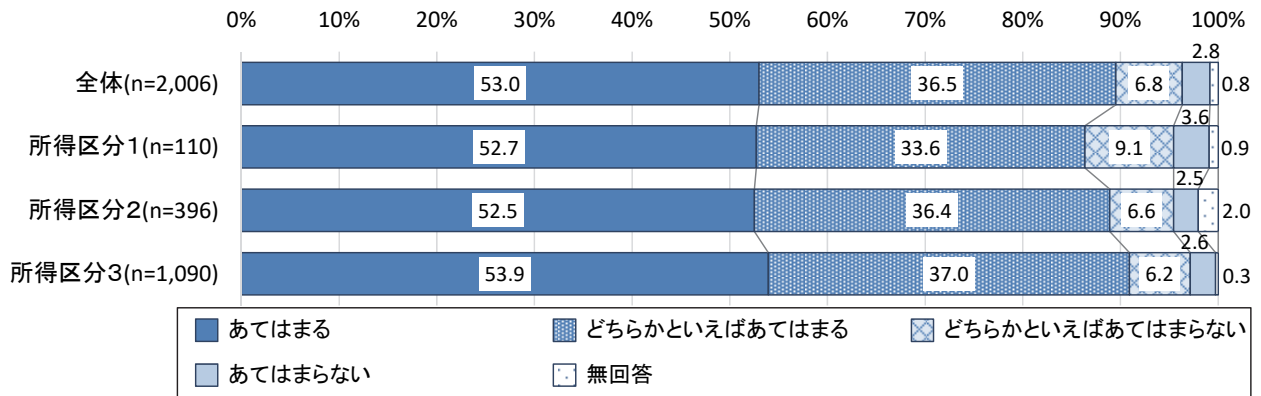
(C 将来のためにも、今がんばりたいと思う)

図表 3-4-5 将来のために今がんばりたいと思うか (所得区分別)

【小学5年生】



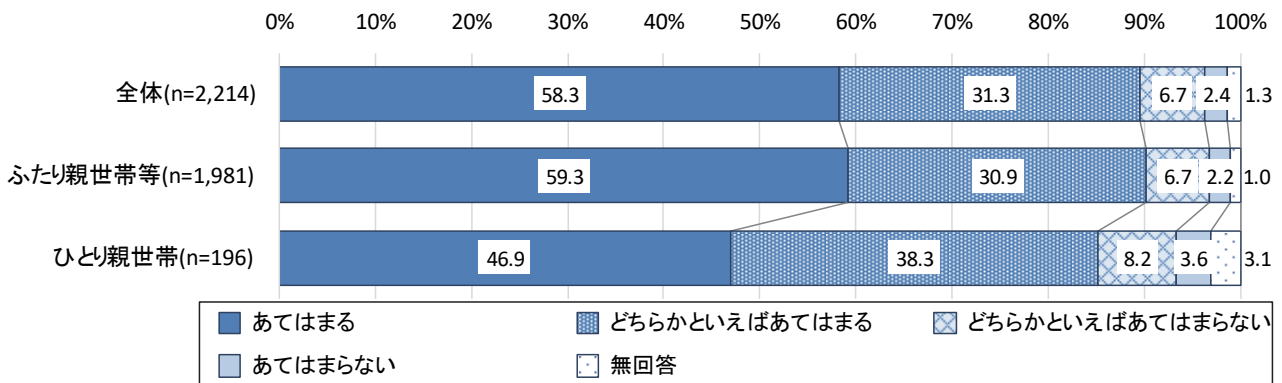
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると85.2%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-4-6 将来のために今がんばりたいと思うか（世帯類型別）

【小学5年生】



エ 人は信用できないと思うか

人は信用できないと思うかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると21.5%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると28.3%となっており、全体と比べて高くなっている。

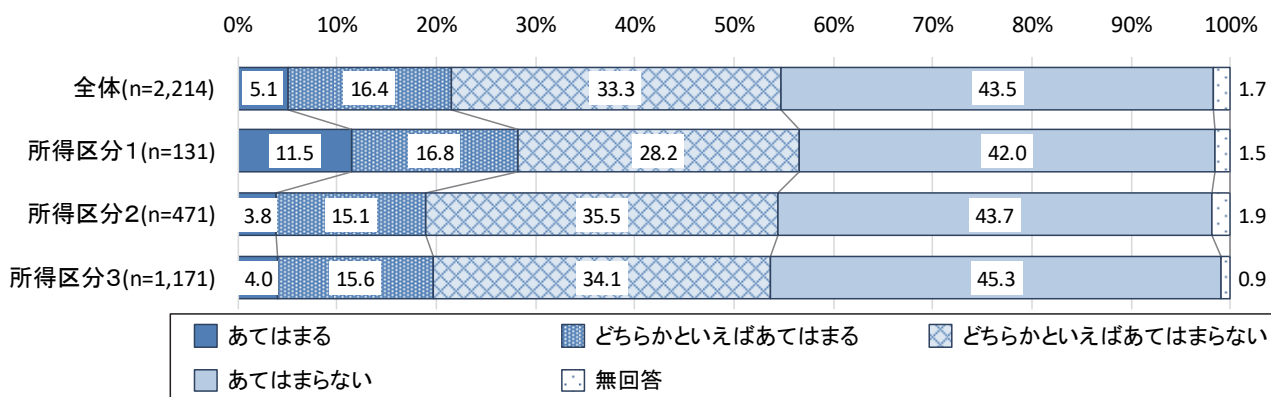
中学2年生全体では「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると37.7%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると41.8%となっている。

【子ども票問 21】 以下のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。

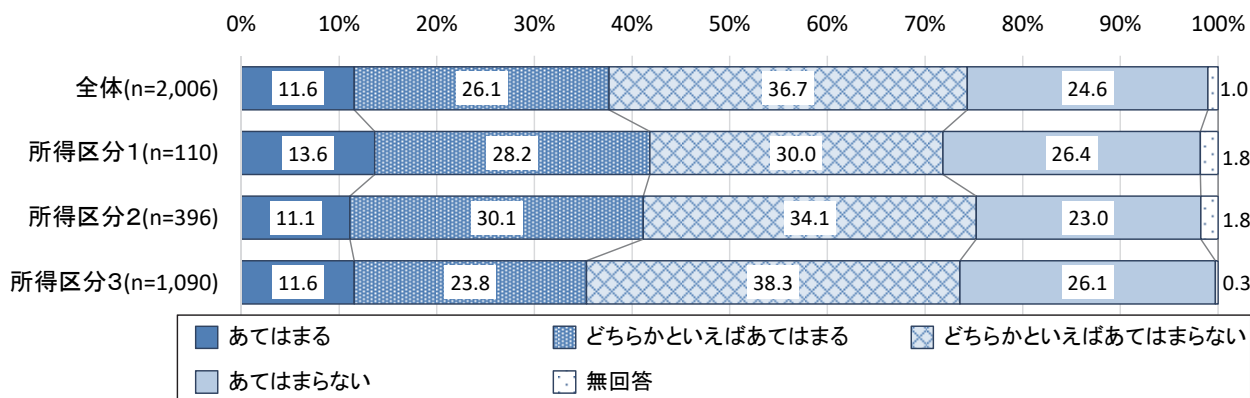
(D 人は信用できないと思う)

図表 3-4-7 人は信用できないと思うか（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



オ 自分の考えをはっきり相手に伝えることができるか

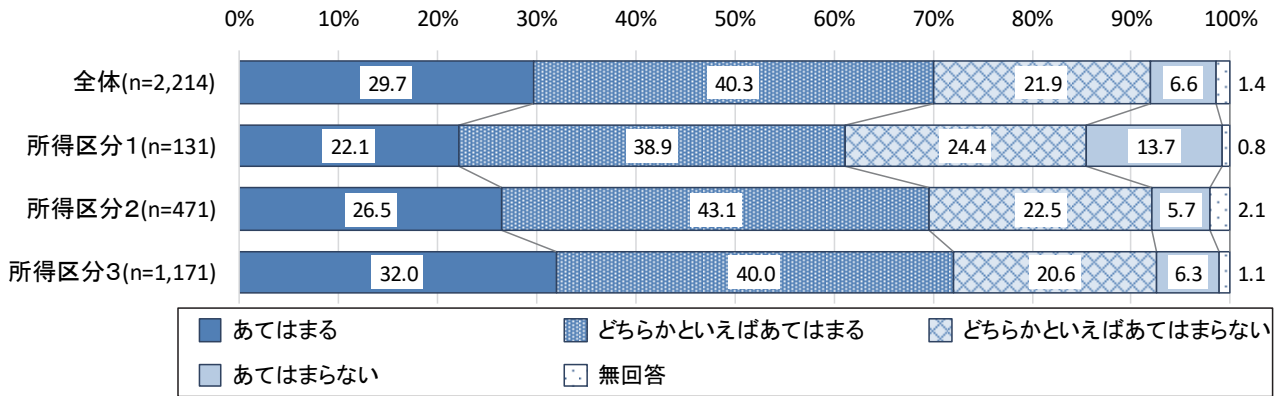
自分の考えをはっきり相手に伝えることができるかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると28.5%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると38.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると29.7%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせるとそれぞれ29.1%、33.6%となっている。

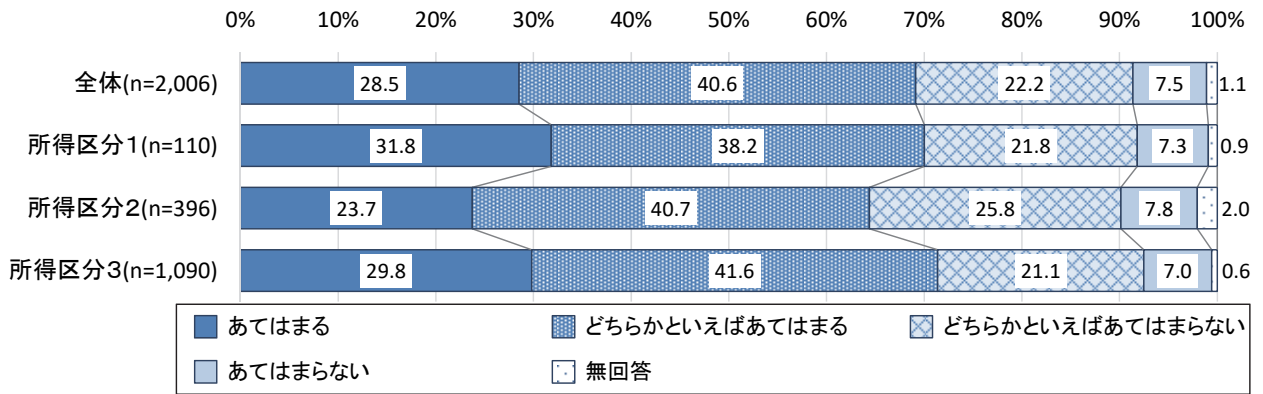
【子ども票問 21】以下のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。
(E 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる)

図表 3-4-8 自分の考えをはっきり相手に伝えることができるか（所得区分別）

【小学5年生】



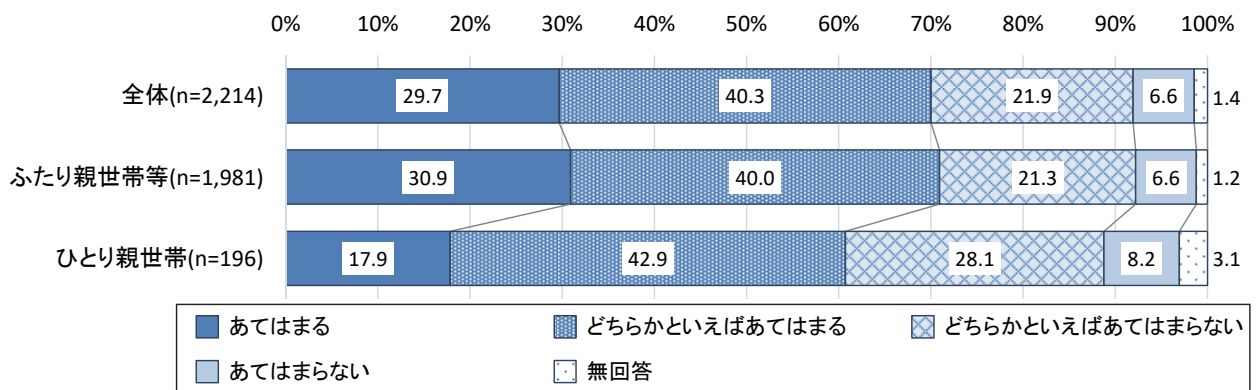
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると60.8%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-4-9 自分の考えをはっきり相手に伝えることができるか（世帯類型別）

【小学5年生】



カ ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがあるか

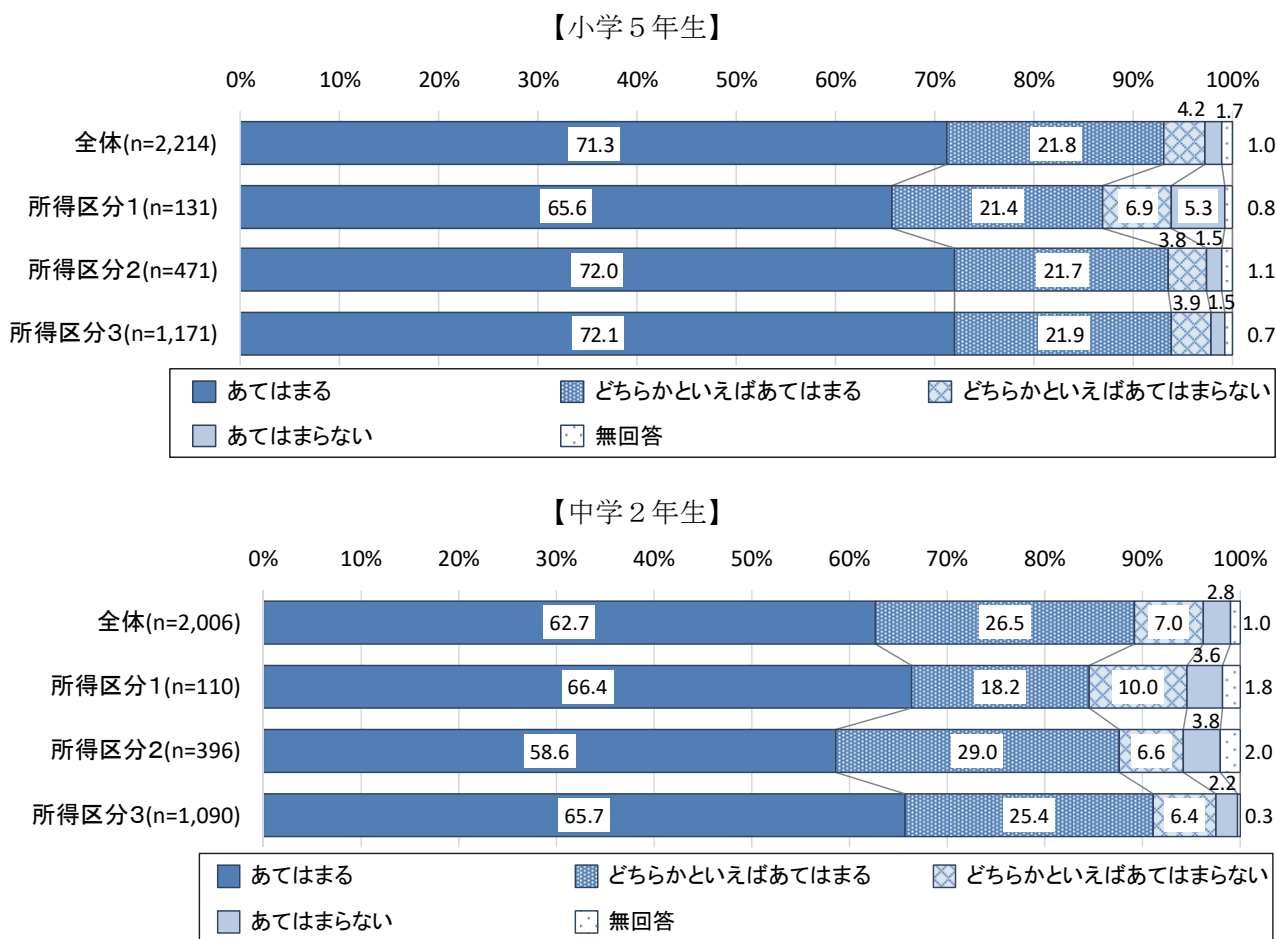
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがあるかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると5.9%となっている。所得区別にみたとすると、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると12.2%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると9.8%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると13.6%となっている。

【子ども票問 21】 以下のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。

(F ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある)

図表 3-4-10 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがあるか（所得区分別）



キ 将来の夢や目標を持っているか

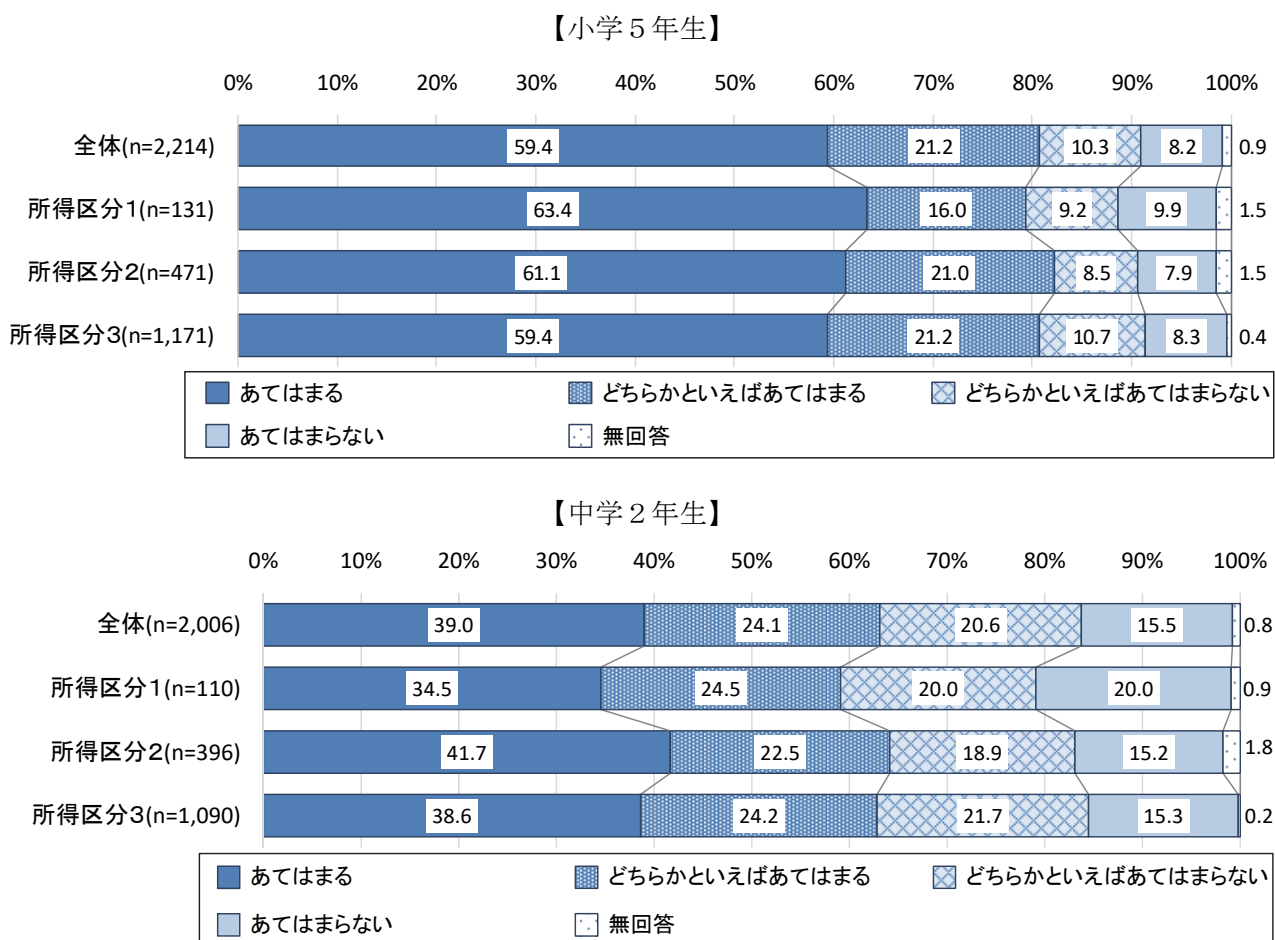
将来の夢や目標を持っているかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると80.6%、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると18.5%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると79.4%、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると19.1%となっている。

中学2年生全体では、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると63.1%、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると36.1%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答割合を合わせると59.0%、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の回答割合を合わせると40.0%となっている。

【子ども票問 21】 以下のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。

(G 将来の夢や目標を持っている)

図表 3-4-11 将来の夢や目標を持っているか（所得区分別）



(2) 過去の経験について

ア 学校に行きたくないと思ったこと

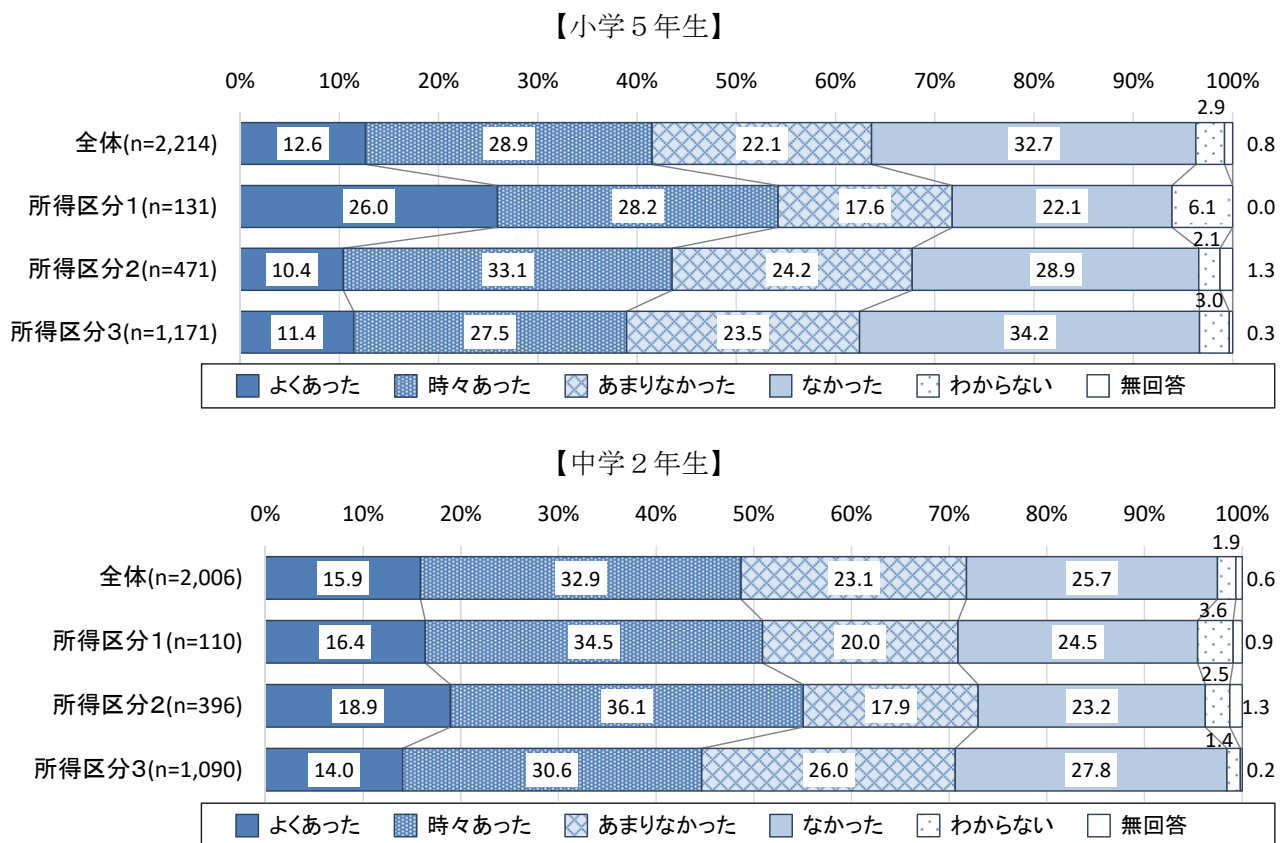
学校に行きたくないと思ったことがあるかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると41.5%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると54.2%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると48.8%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせるとそれぞれ50.9%、55.0%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問 22】 あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。

(A 学校に行きたくないと思った)

図表 3-4-12 学校に行きたくないと思ったこと（所得区分別）

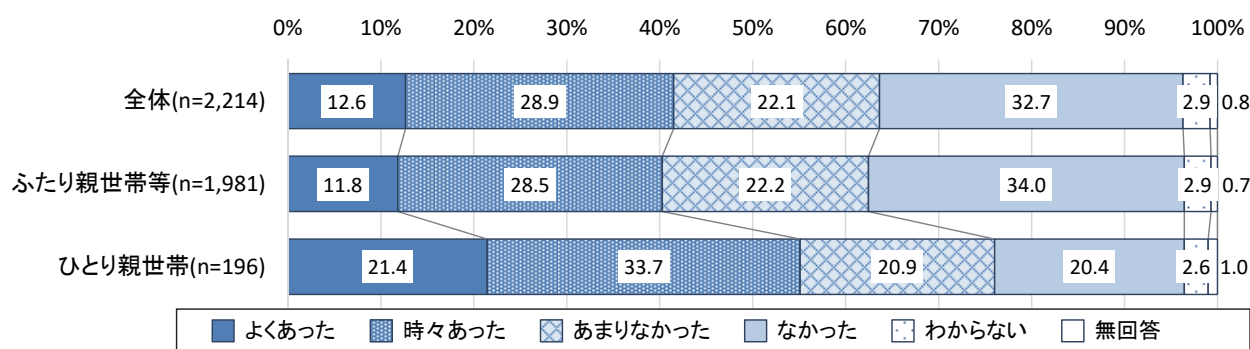


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると55.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

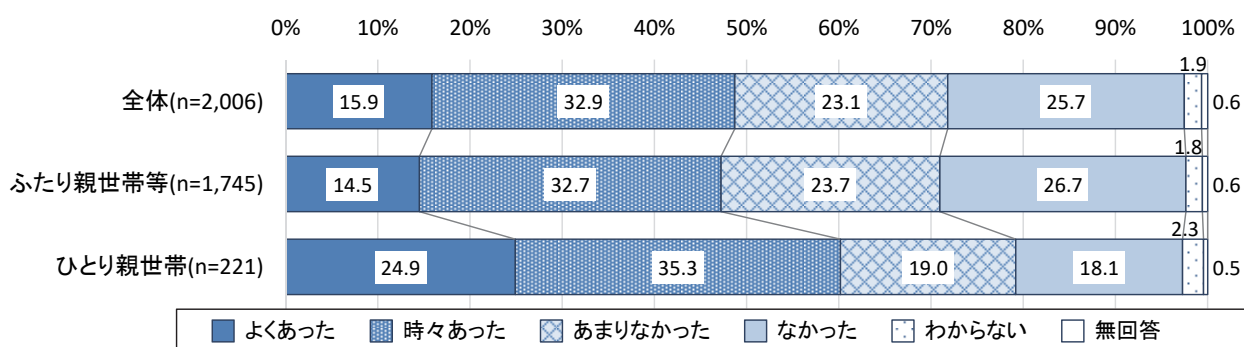
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると60.2%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-13 学校に行きたくないと思ったこと（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



イ 1か月以上学校を休んだこと

1か月以上学校を休んだ（病気の時をのぞく）ことがあったかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると2.3%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると6.2%となっており、全体と比べて高くなっている。

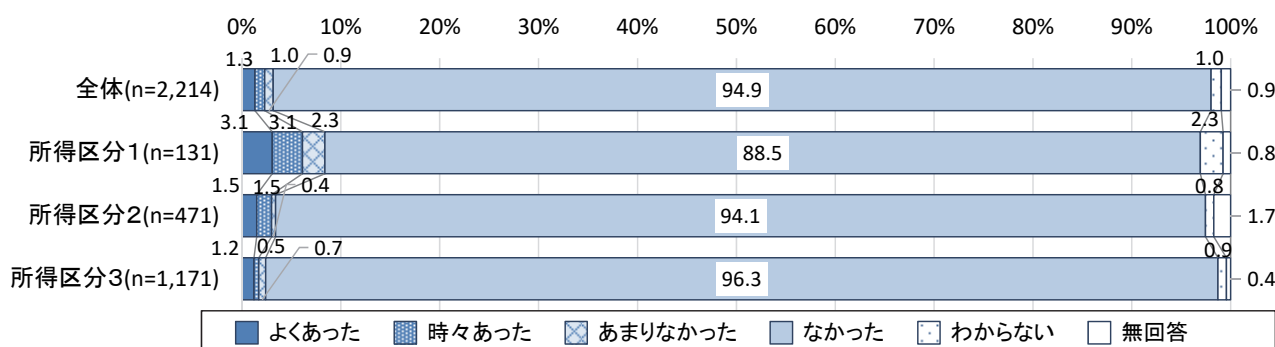
中学2年生全体では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると4.5%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせるとそれぞれ4.5%、5.1%となっている。

【子ども票問 22】 あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。

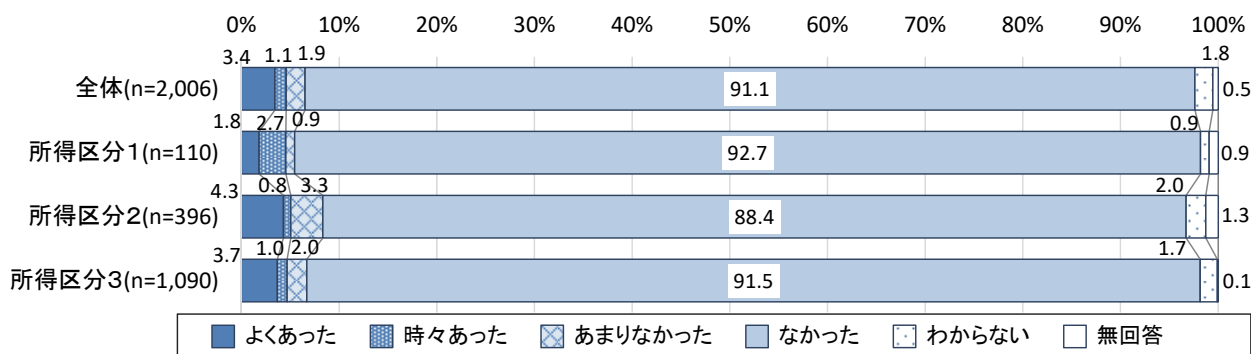
(B 1か月以上学校を休んだ(病気の時をのぞく))

図表 3-4-14 1か月以上学校を休んだこと（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】

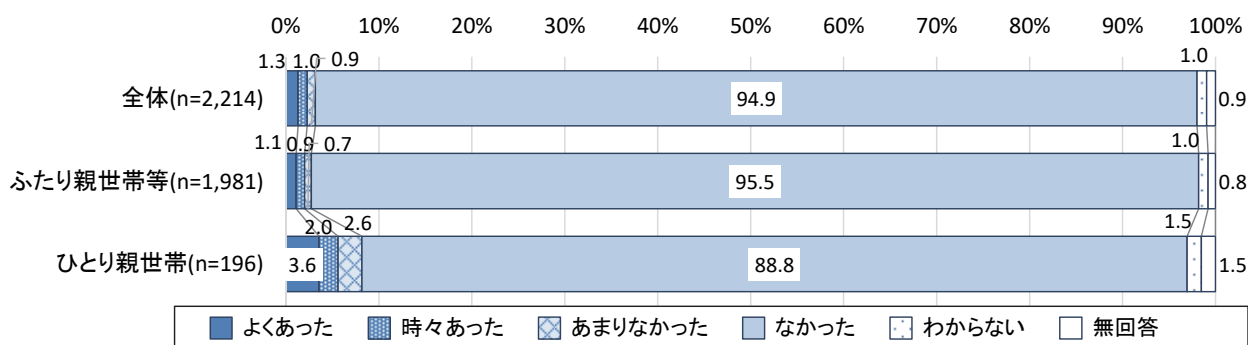


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると5.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

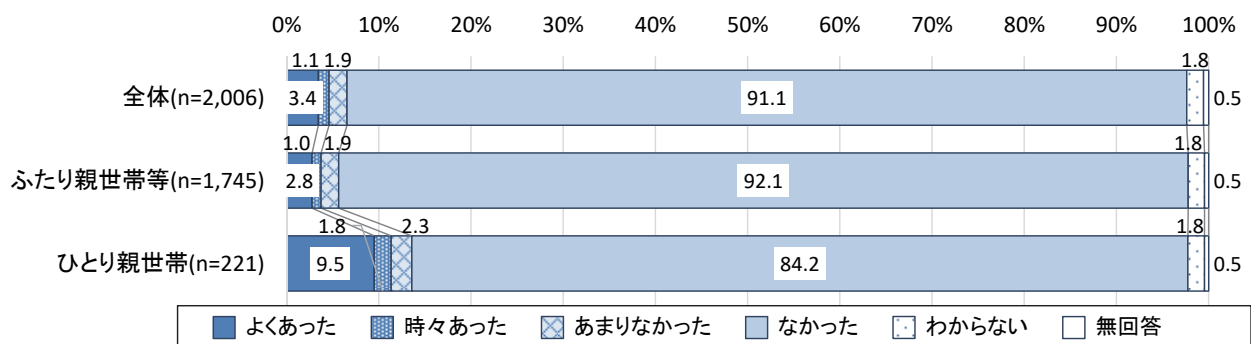
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると11.3%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-15 1か月以上学校を休んだこと（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



ウ いじめられたこと

いじめられたことがあるかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると14.2%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると16.8%となっている。

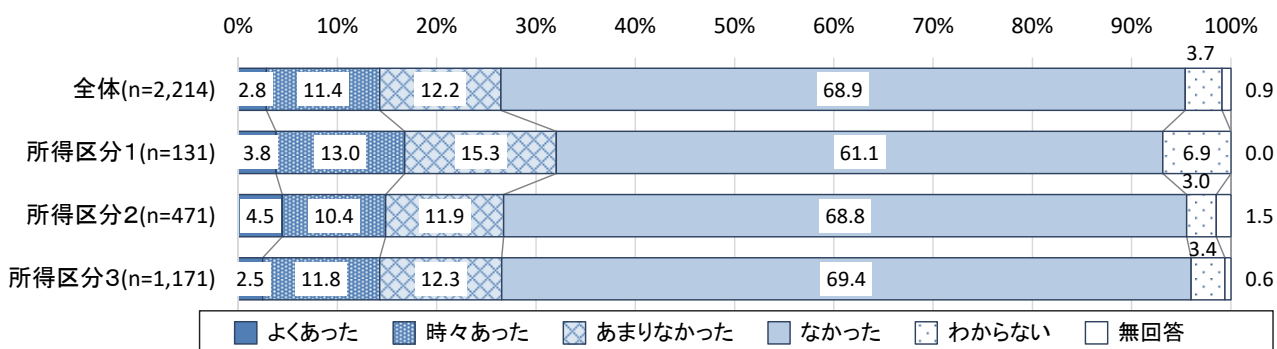
中学2年生全体では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると11.8%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると8.2%、15.1%となっている。

【子ども票問 22】 あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。

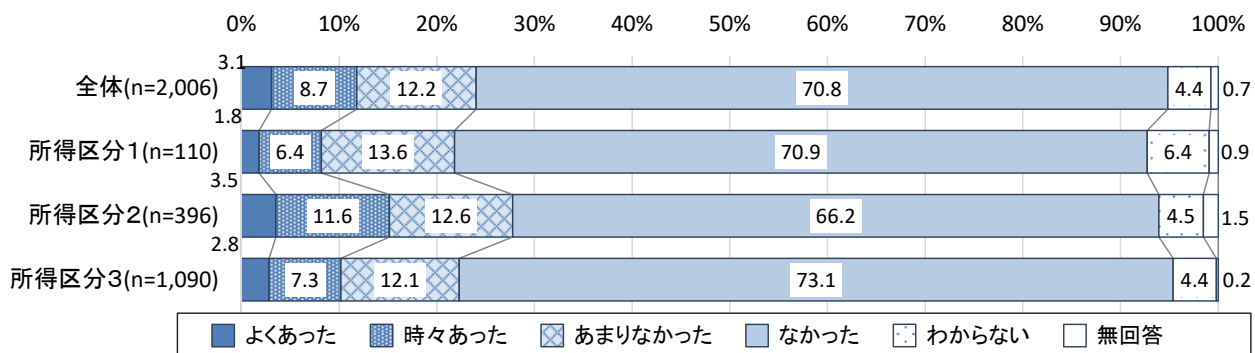
(C いじめられた)

図表 3-4-16 いじめられたこと（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



エ 夜遅くまで子どもだけで過ごしたこと

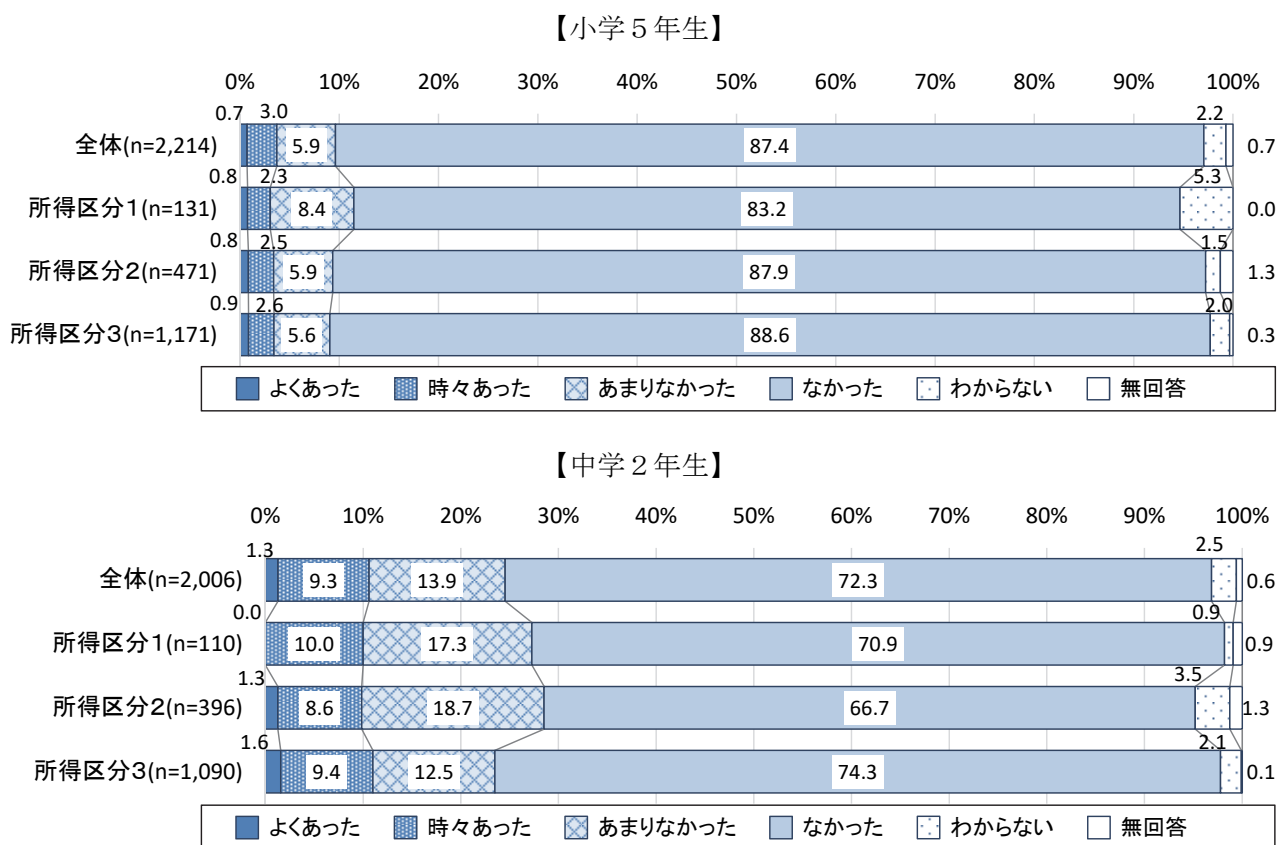
夜遅くまで子どもだけで過ごしたことがあるかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると3.7%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると3.1%となっている。

中学2年生全体では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると10.6%となっている。所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると9.9%となっており、全体と比べて低くなっている。

【子ども票問 22】 あなたは、これまでに以下のようなことがありましたか。

(D 夜遅くまで子どもだけで過ごした)

図表 3-4-17 夜遅くまで子どもだけで過ごしたこと（所得区分別）

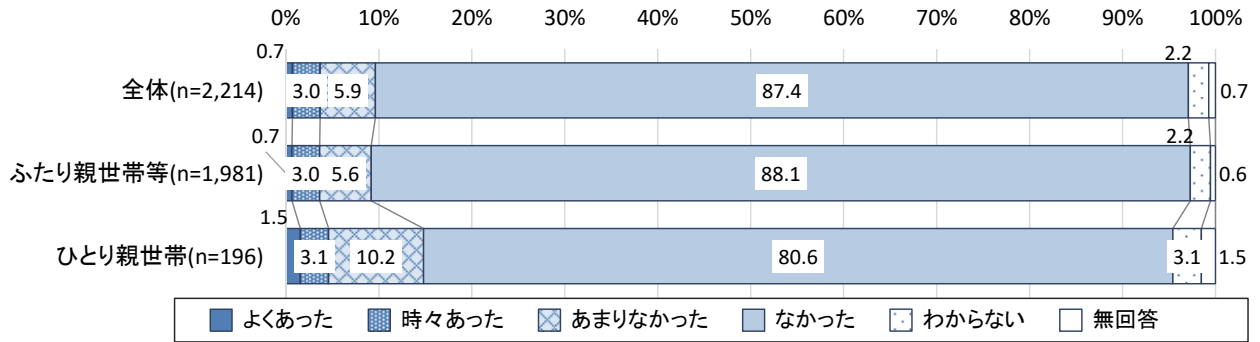


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると4.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

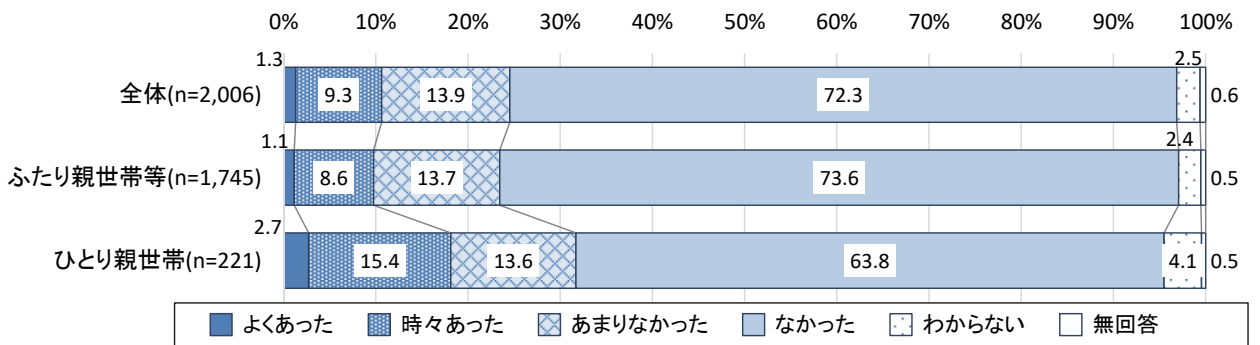
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「よくあった」と「時々あった」の回答割合を合わせると18.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-18 夜遅くまで子どもだけで過ごしたこと（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



(3) まわりの人との関係

ア 親との関係

親との関係に関して尋ねた設問について、小学5年生全体では、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」の回答割合を合わせると2.1%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「うまくいっている」の回答割合が65.6%となっており、全体と比べて低くなっている。

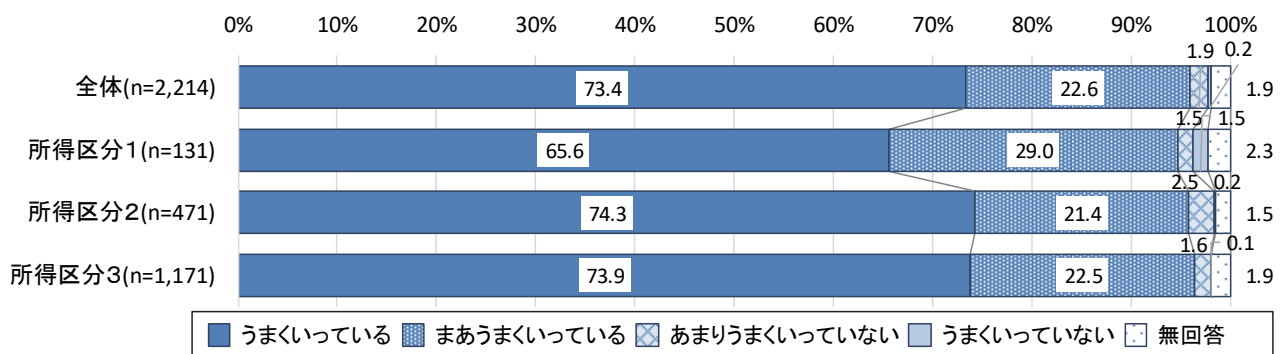
中学2年生全体では、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」の回答割合を合わせると5.0%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」の回答割合を合わせるとそれぞれ5.4%、6.6%となっている。

【子ども票問 23】 あなたの、まわりの人との関係について、教えてください。

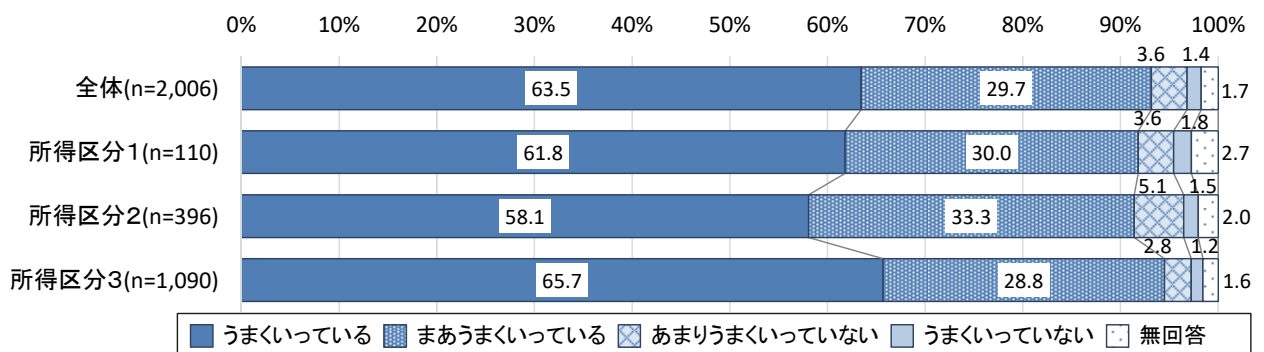
(A 親との関係)

図表 3-4-19 親との関係（所得区分別）

【小学5年生】



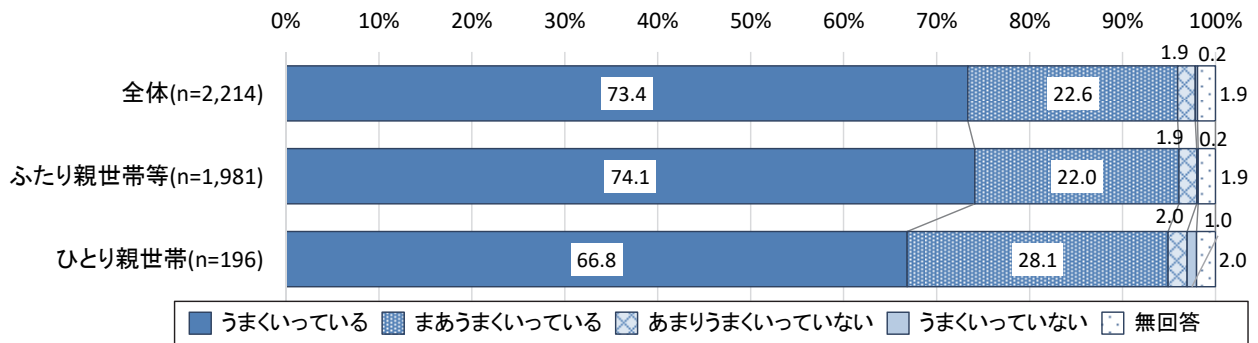
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「うまくいっている」の回答割合が66.8%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-4-20 親との関係（世帯類型別）

【小学5年生】



イ 友だちとの関係

友だちとの関係に関して尋ねた設問について、小学5年生全体では、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」の回答割合を合わせると3.7%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」の回答割合を合わせると3.1%となっている。

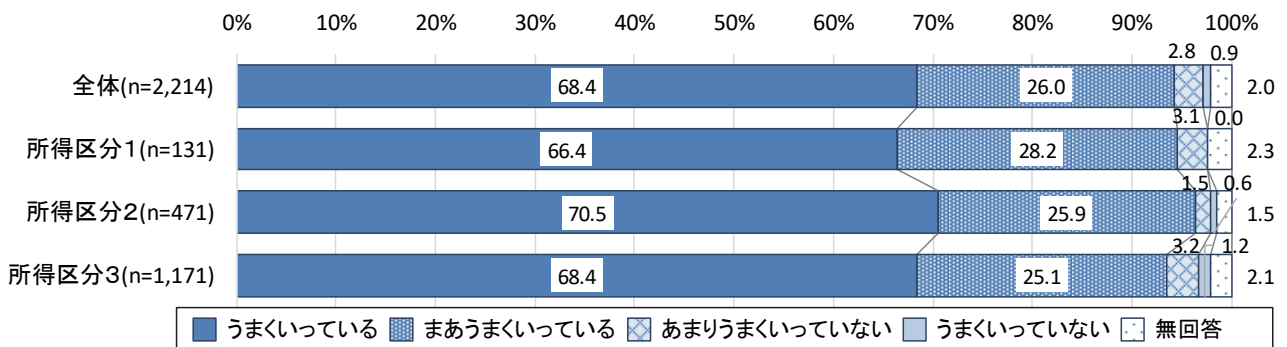
中学2年生全体では、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」の回答割合を合わせると4.7%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」の回答割合を合わせるとそれぞれ5.4%、7.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問 23】 あなたの、まわりの人との関係について、教えてください。

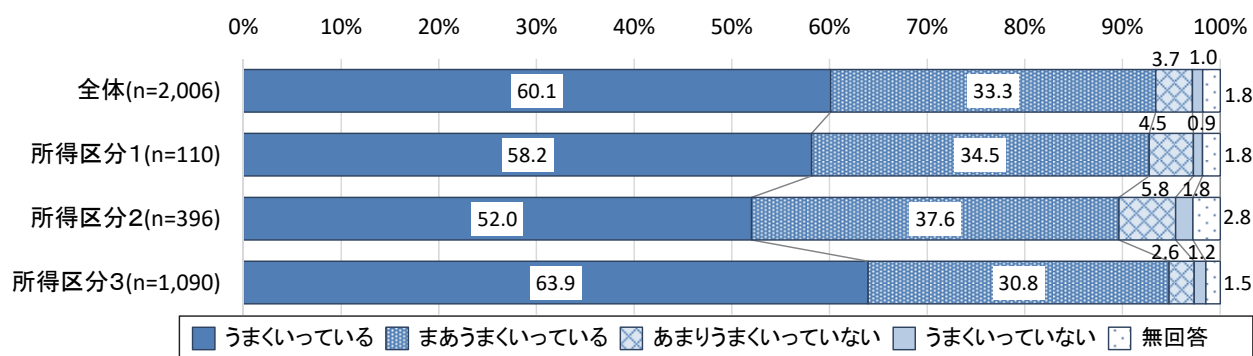
(B 友だちとの関係)

図表 3-4-21 友だちとの関係（所得区分別）

【小学5年生】



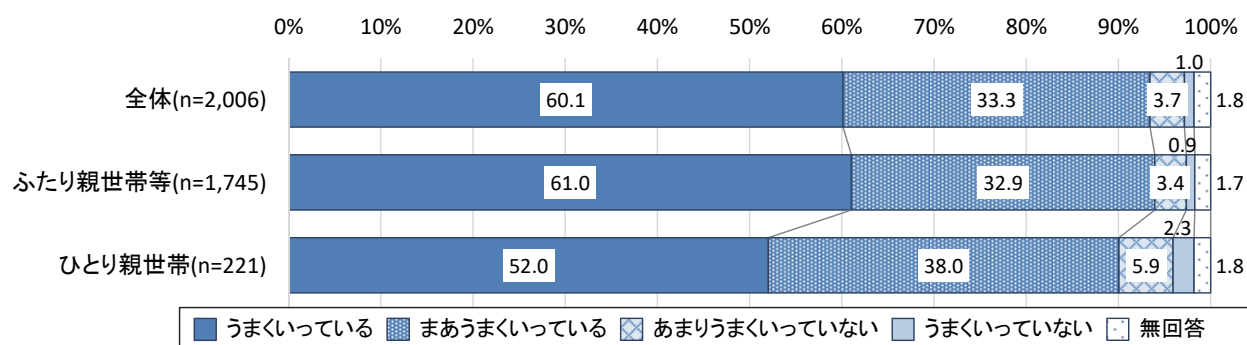
【中学2年生】



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「うまくいっている」の回答割合が52.0%となっており、全体と比べて低くなっている。

図表 3-4-22 友だちとの関係（世帯類型別）

【中学2年生】



ウ 学校の先生との関係

学校の先生との関係に関して尋ねた設問について、小学5年生全体では、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」の回答割合を合わせると7.0%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」の回答割合を合わせると9.9%となっている。

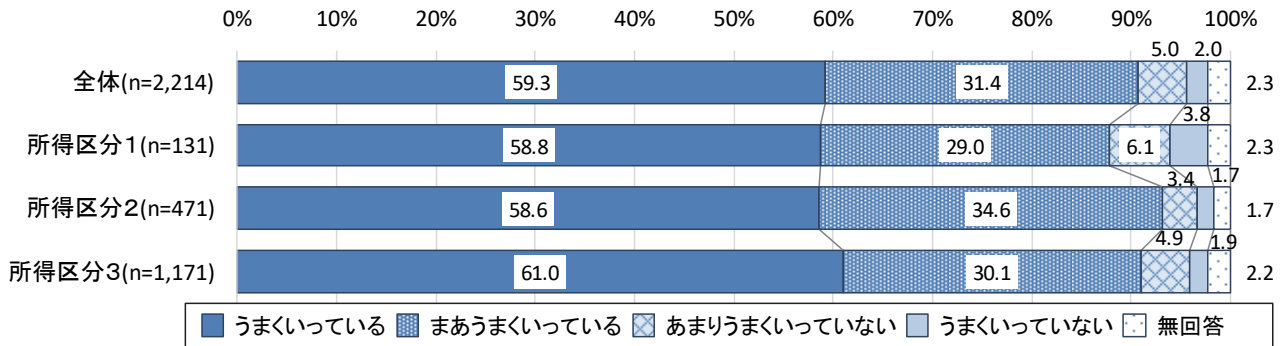
中学2年生全体では、「あまりうまくいっていない」と「うまくいっていない」の回答割合を合わせると6.2%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「うまくいっていない」の回答割合がそれぞれ3.6%、8.8%となっており、全体と比べて低くなっている。

【子ども票問 23】 あなたの、まわりの人との関係について、教えてください。

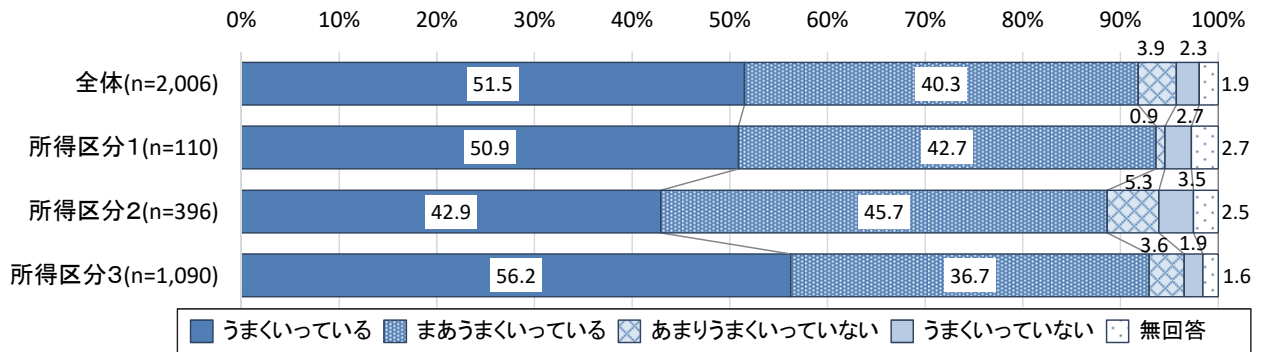
(C 学校の先生との関係)

図表 3-4-23 学校の先生との関係 (所得区分別)

【小学5年生】



【中学2年生】



(4) 新型コロナウイルス感染症の影響

ア 学校の授業以外で勉強する時間

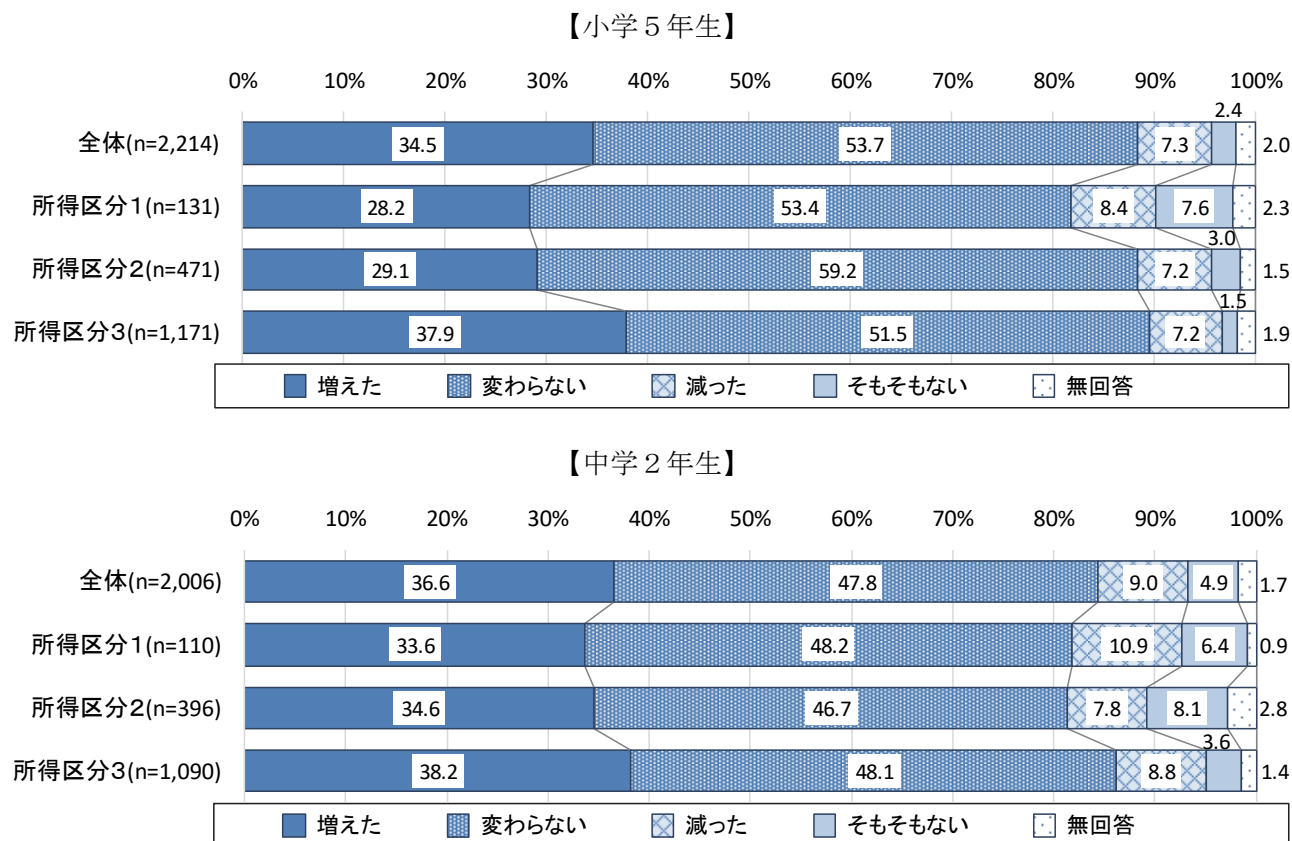
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、学校の授業以外で勉強する時間が増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「減った」の回答割合が7.3%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「減った」の回答割合が8.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「減った」の回答割合が9.0%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「減った」の回答割合が10.9%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。

(A 学校の授業以外で勉強する時間)

図表 3-4-24 学校の授業以外で勉強する時間（所得区分別）



イ 学校の授業がわからないと感じること

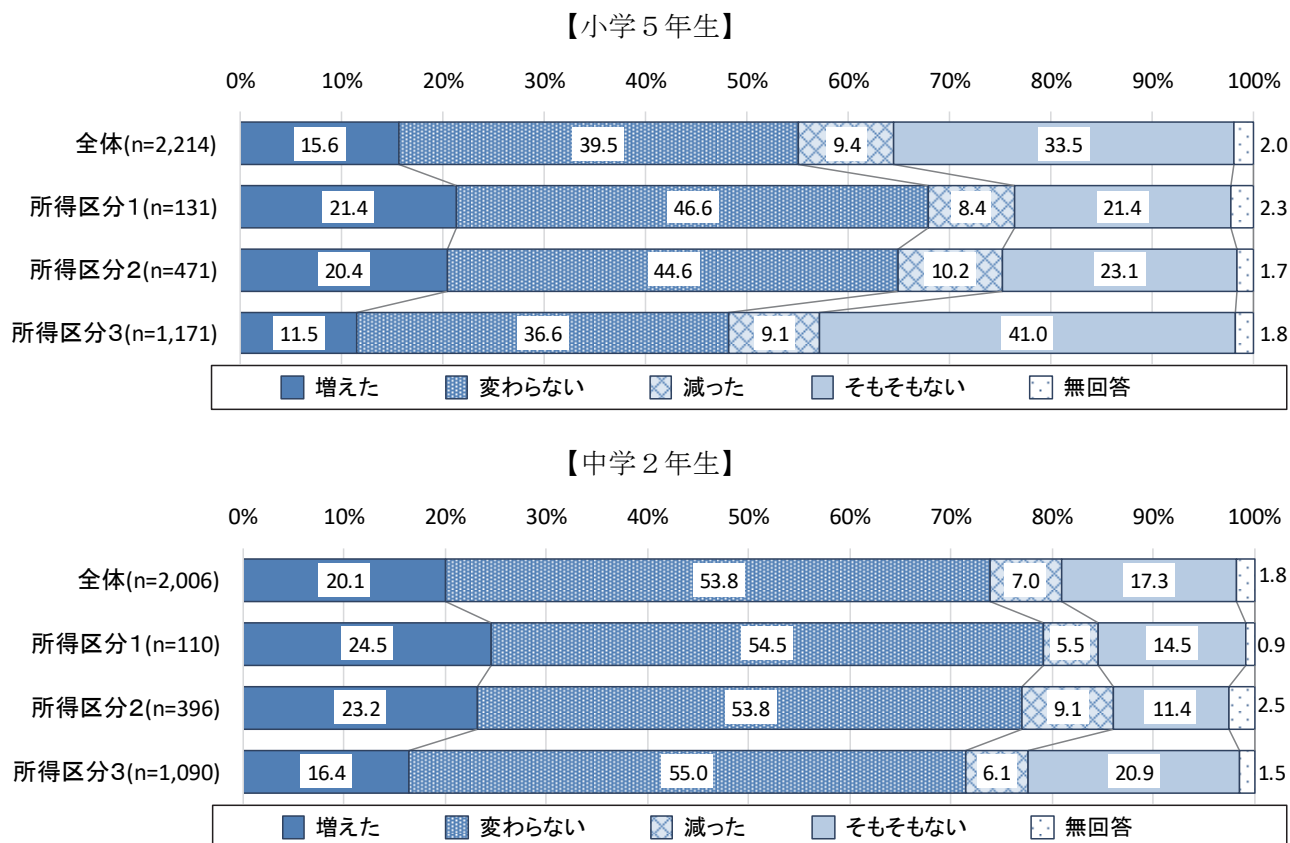
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、学校の授業がわからないと感じることが増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「増えた」の回答割合が15.6%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が21.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「増えた」の回答割合が20.1%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が24.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。

(B 学校の授業がわからないと感じること)

図表 3-4-25 学校の授業がわからないと感じること（所得区分別）



ウ 学校に遅刻すること

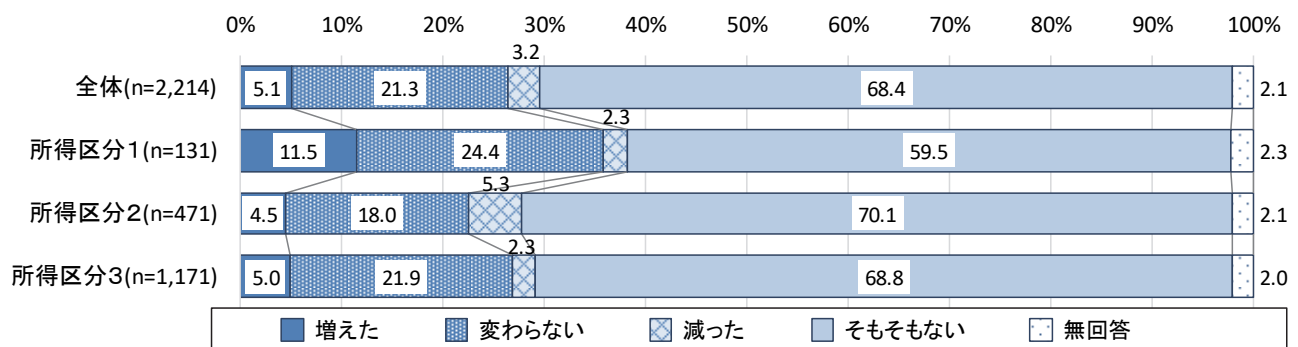
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、学校に遅刻することが増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「増えた」の回答割合が5.1%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が11.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「増えた」の回答割合が6.1%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が9.1%となっている。

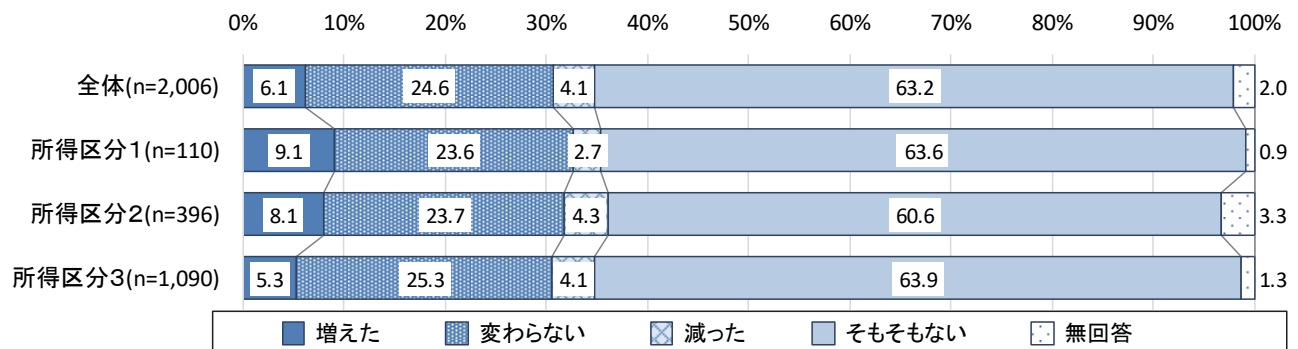
【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
（C 学校に遅刻すること）

図表 3-4-26 学校に遅刻すること（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



エ 学校に行きたくないと思うこと

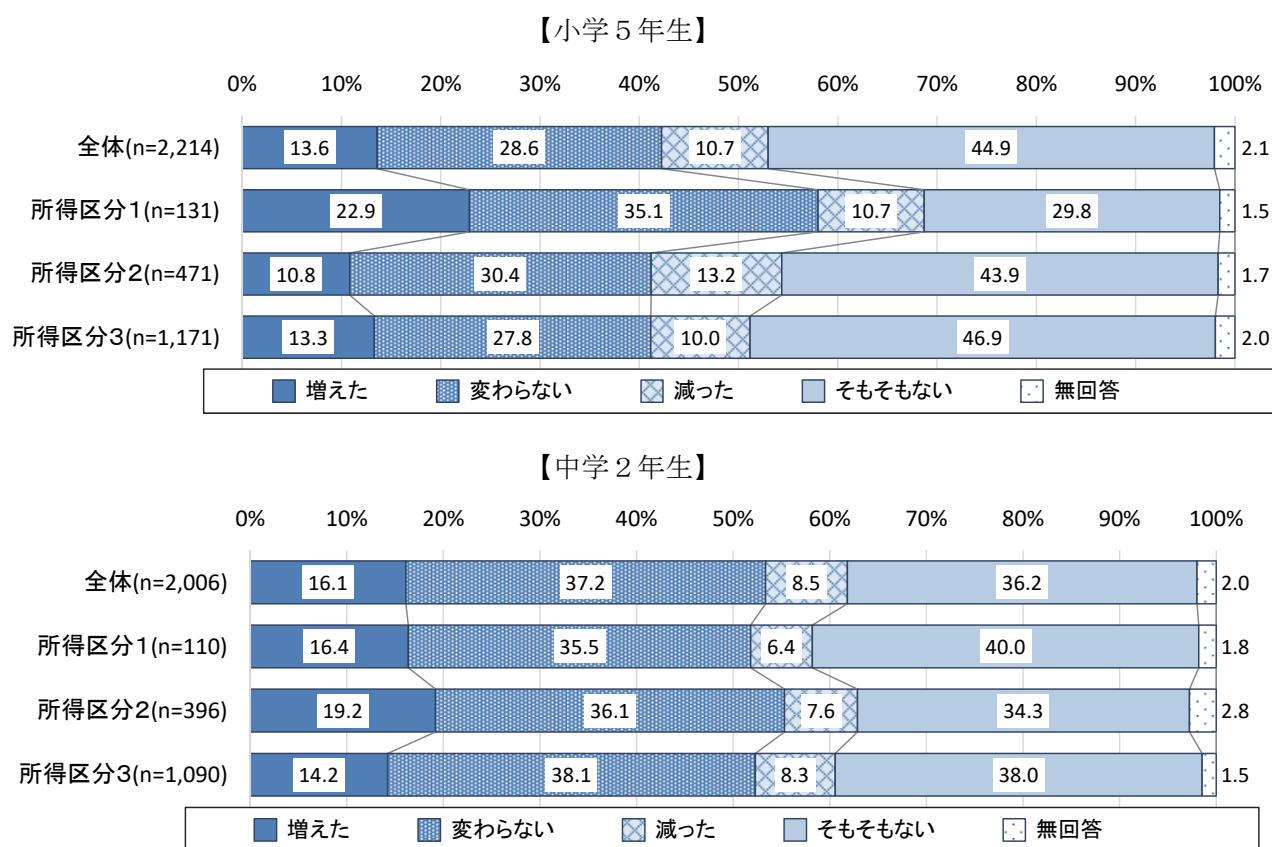
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、学校に行きたくないと思うことが増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「増えた」の回答割合が13.6%となっている。所得区分別にみると、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が22.9%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「増えた」の回答割合が16.1%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合がそれぞれ16.4%、19.2%となっている。

【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。

(D 学校に行きたくないと思うこと)

図表 3-4-27 学校に行きたくないと思うこと（所得区分別）



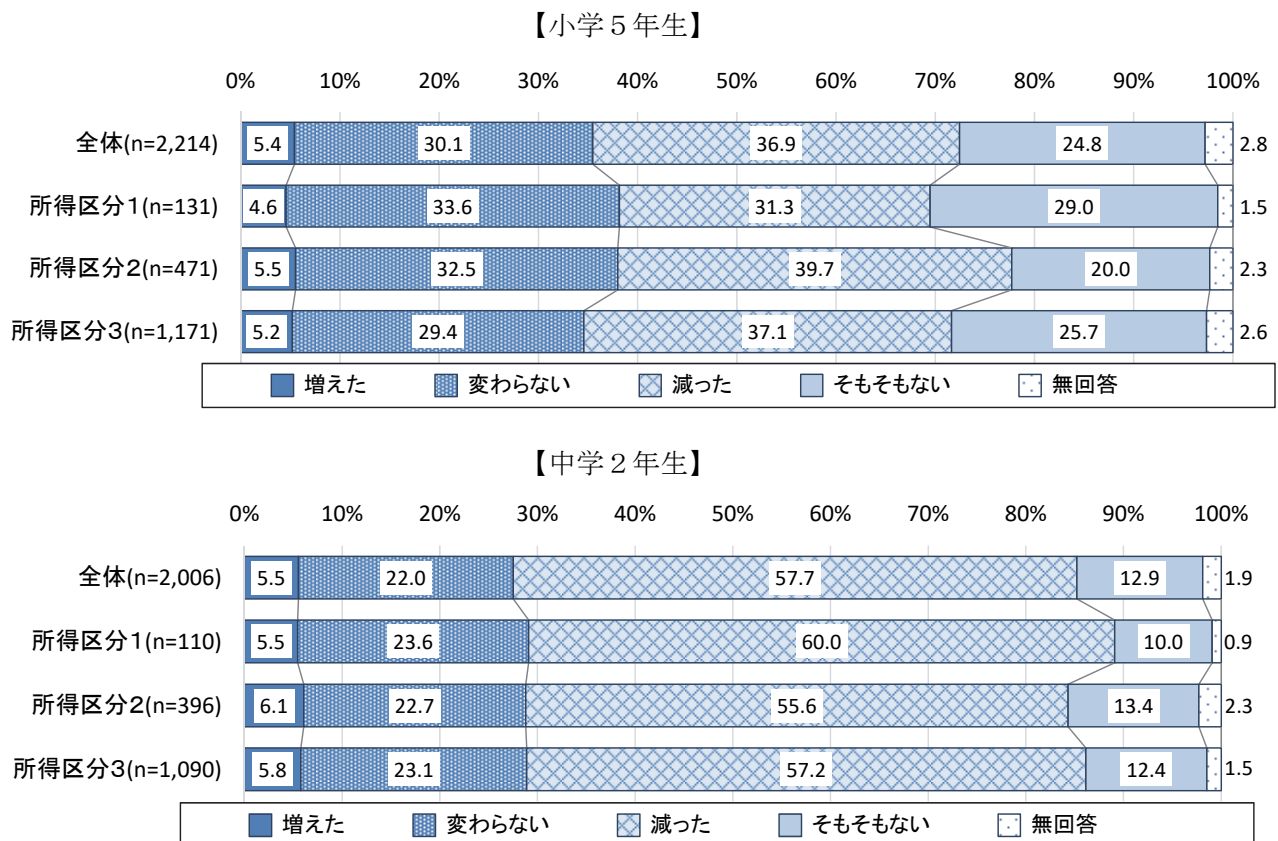
オ クラブ活動や部活動

新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数が増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「減った」の回答割合が36.9%と最も高くなっている。所得区分別にみたところ、所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「減った」の回答割合がそれぞれ31.3%、39.7%となっている。

中学2年生全体では、「減った」の回答割合が57.7%と最も高くなっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「減った」の回答割合が60.0%と最も高くなっている。

- 【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前(2020年2月以前)と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
(E 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数)

図表 3-4-28 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数（所得区分別）



カ 親と話すこと

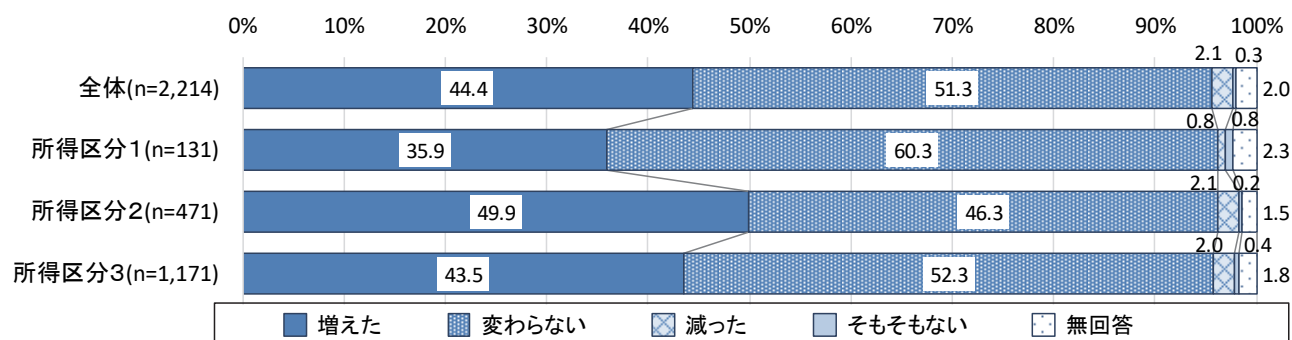
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、親と話すことが増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「変わらない」の回答割合が51.3%と最も高く、次いで「増えた」の回答割合が44.4%となっている。所得区別にみたら、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「変わらない」の回答割合が60.3%と最も高く、次いで「増えた」の回答割合が35.9%となっている。

中学2年生全体では、「変わらない」の回答割合が62.5%と最も高く、次いで「増えた」の回答割合が31.2%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「変わらない」の回答割合が60.9%と最も高く、次いで「増えた」の回答割合が32.7%となっている。

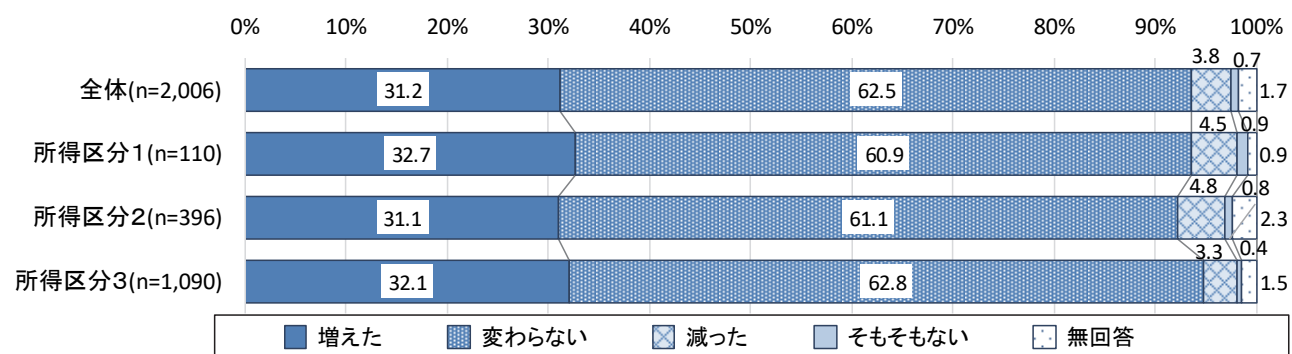
【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
(F 親と話すこと)

図表 3-4-29 親と話すこと（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



キ 親にほめられること

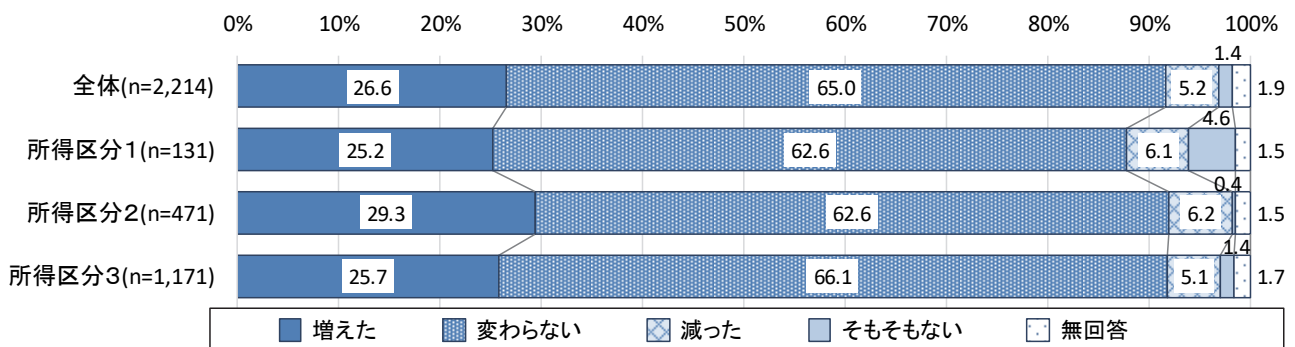
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、親にほめられることが増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「変わらない」の回答割合が65.0%と最も高く、次いで「増えた」の回答割合が26.6%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「そもそもない」の回答割合が4.6%となっており、全体の1.4%と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「変わらない」の回答割合が75.5%と最も高く、次いで「増えた」の回答割合が11.7%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「変わらない」の回答割合が76.4%と最も高く、次いで「増えた」の回答割合が12.7%となっている。

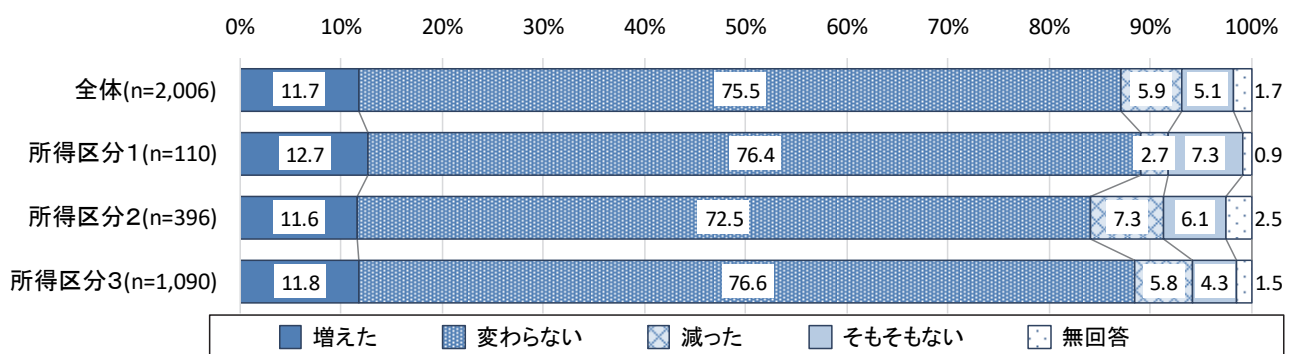
【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
 (G 親にほめられること)

図表 3-4-30 親にほめられること（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



ク 親にしかられること

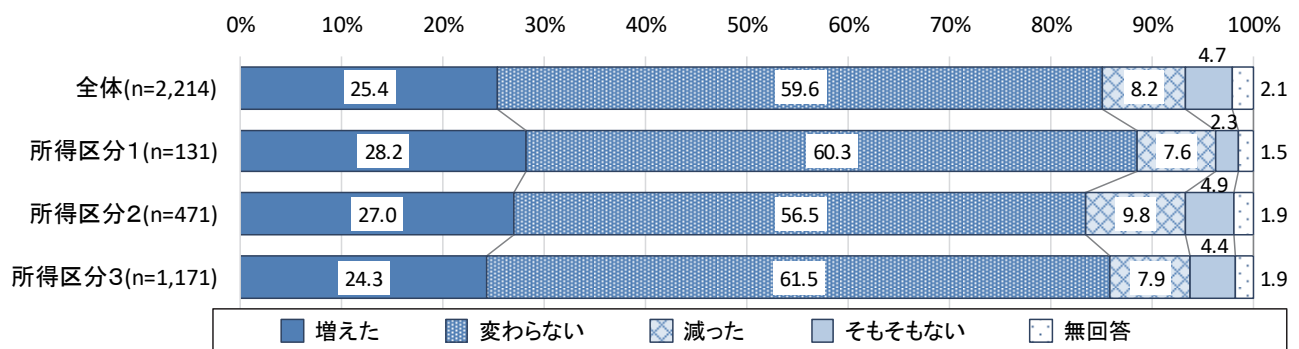
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、親にしかられることが増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「増えた」の回答割合が25.4%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が28.2%となっている。

中学2年生全体では、「増えた」の回答割合が19.5%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が20.9%となっている。

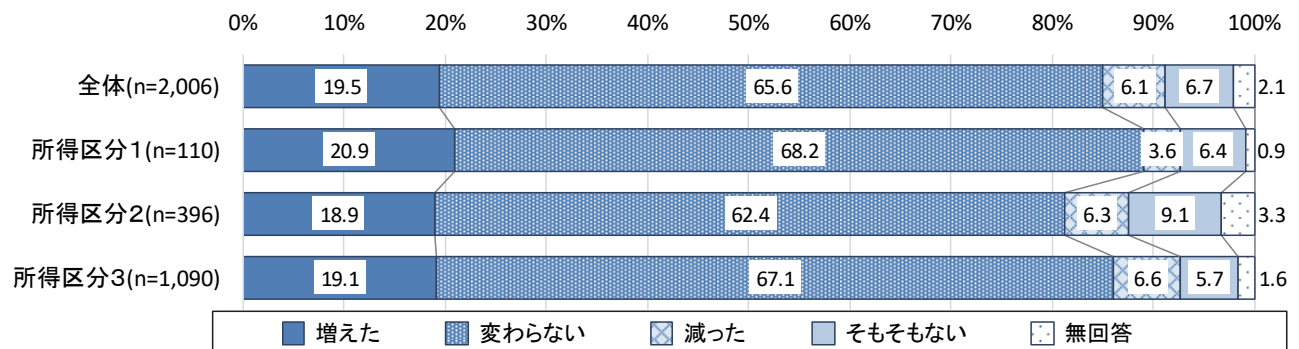
【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
（H 親にしかられること）

図表 3-4-31 親にしかられること（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



ケ 親以外の大人や友達と話をすること

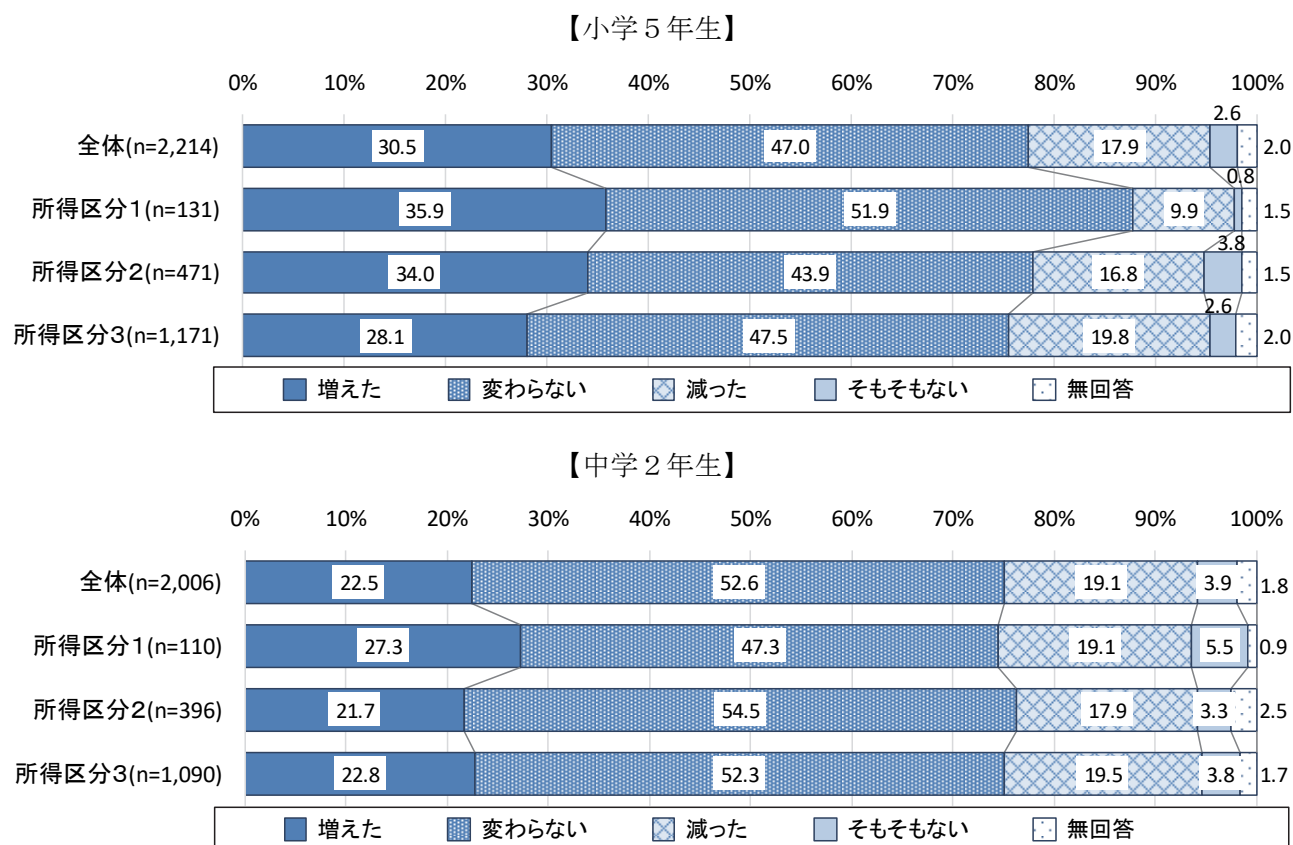
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、親以外の大人や友達と話をすることが増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「減った」の回答割合が17.9%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「減った」の回答割合が9.9%となっており、全体と比べて低くなっている。

中学2年生全体では、「減った」の回答割合が19.1%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「減った」の回答割合が19.1%となっている。

【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。

(I 親以外の大人や友達と話をすること)

図表 3-4-32 親以外の大人や友達と話をすること（所得区分別）



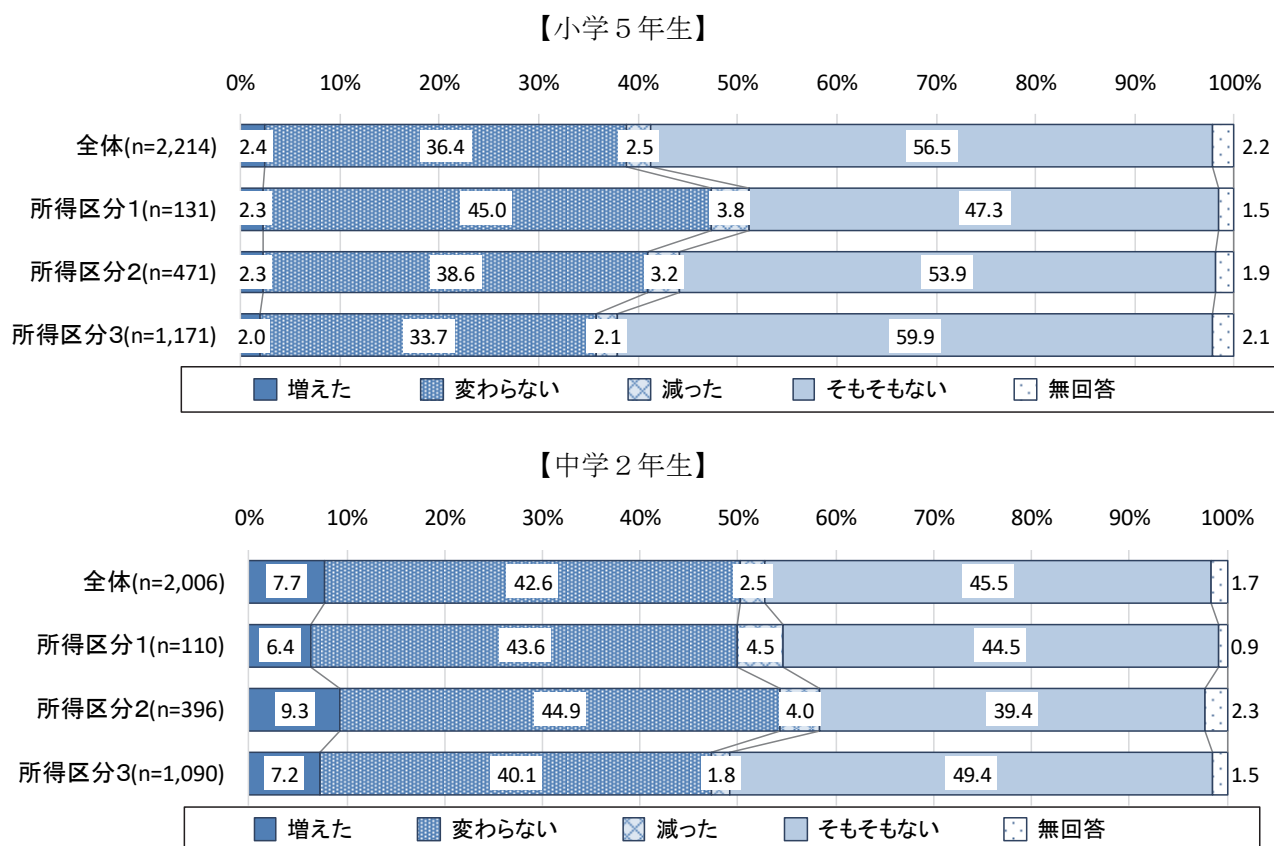
コ 食事を抜く回数

新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、食事を抜く回数が増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「増えた」の回答割合が2.4%となっている。所得区別にみたとすると、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「変わらない」の回答割合が45.0%と全体と比べて高くなっており、「そもそもない」の回答割合が47.3%と全体と比べて低くなっている。

中学2年生全体では、「増えた」の回答割合が7.7%となっている。所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「そもそもない」の回答割合が39.4%となっており、全体と比べて低くなっている。

【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
(J 食事を抜く回数)

図表 3-4-33 食事を抜く回数（所得区分別）



サ 夜遅くまで起きている回数

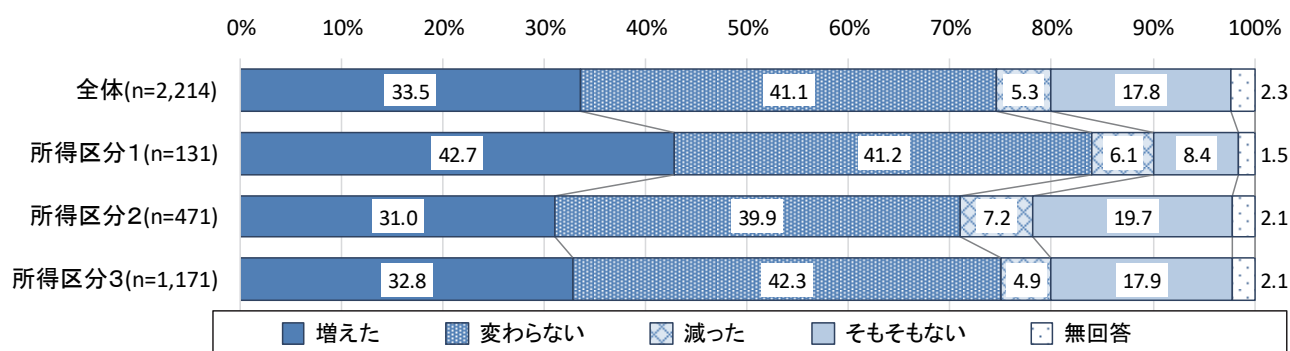
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、夜遅くまで起きている回数が増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「増えた」の回答割合が33.5%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が42.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「増えた」の回答割合が43.9%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合がそれぞれ45.5%、46.7%となっている。

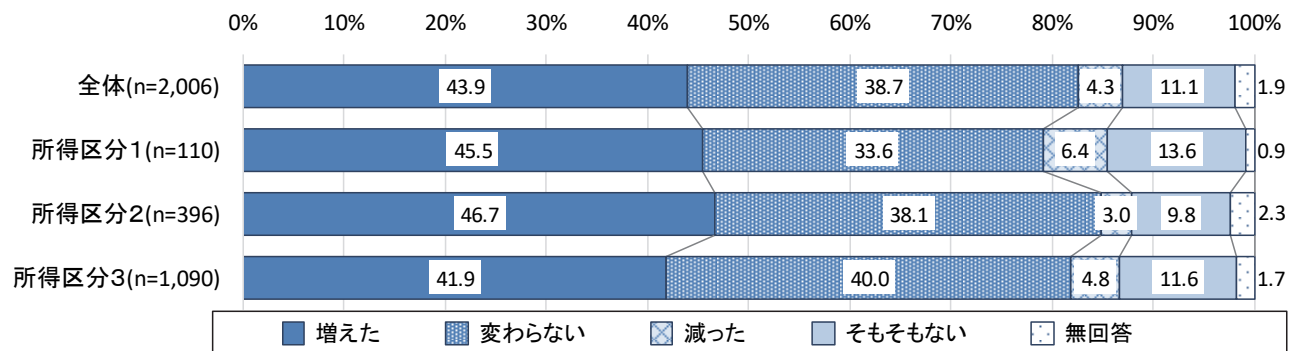
【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
（K 夜遅くまで起きている回数）

図表 3-4-34 夜遅くまで起きている回数（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



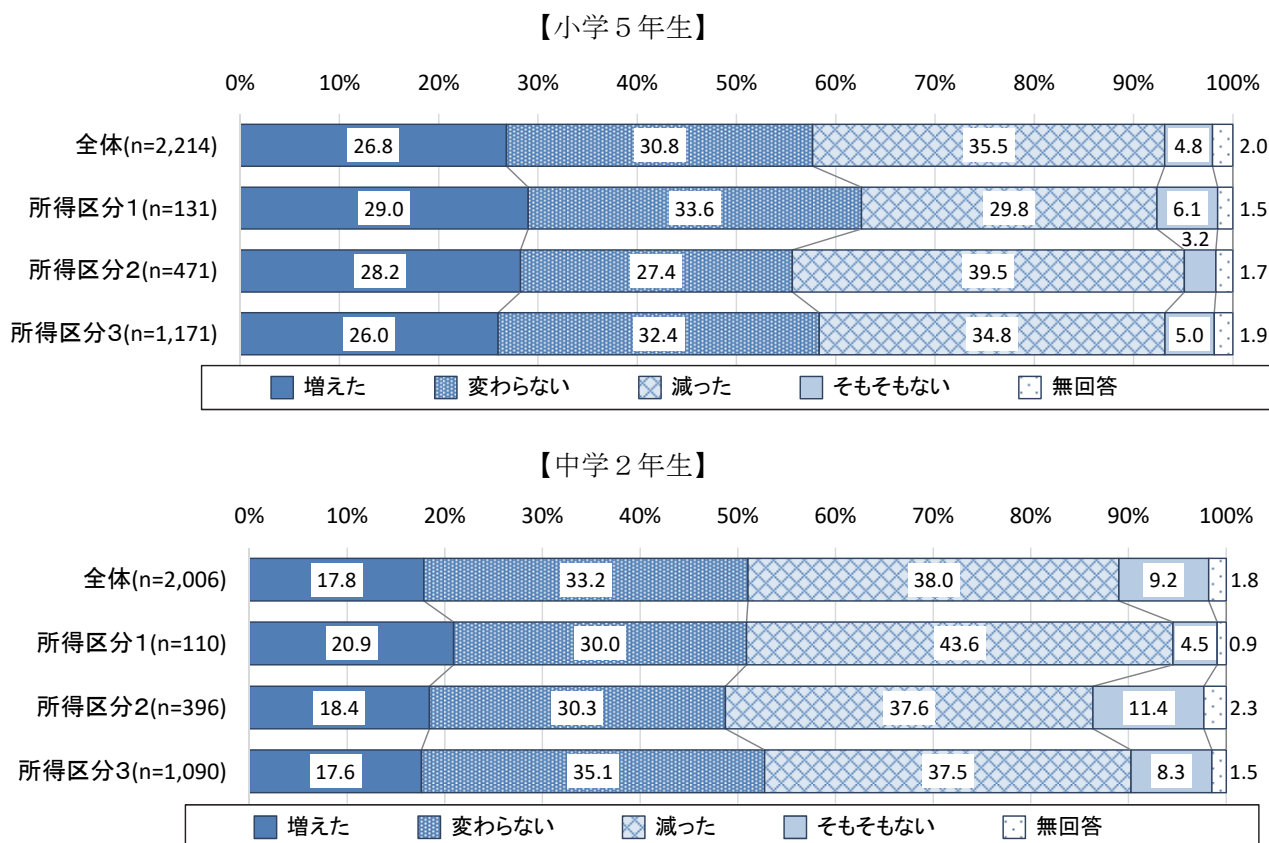
シ 体を動かすこと

新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、スポーツや外遊びなどで体を動かすことが増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「減った」の回答割合が35.5%と最も高くなっている。所得区別にみたら、所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「減った」の回答割合がそれぞれ29.8%、39.5%となっている。

中学2年生全体では、「減った」の回答割合が38.0%と最も高くなっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「減った」の回答割合が43.6%となっている。

【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前(2020年2月以前)と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
(L スポーツや外遊びなどで体を動かすこと)

図表 3-4-35 スポーツや外遊びなどで体を動かすこと（所得区分別）



ス ゲームをする時間

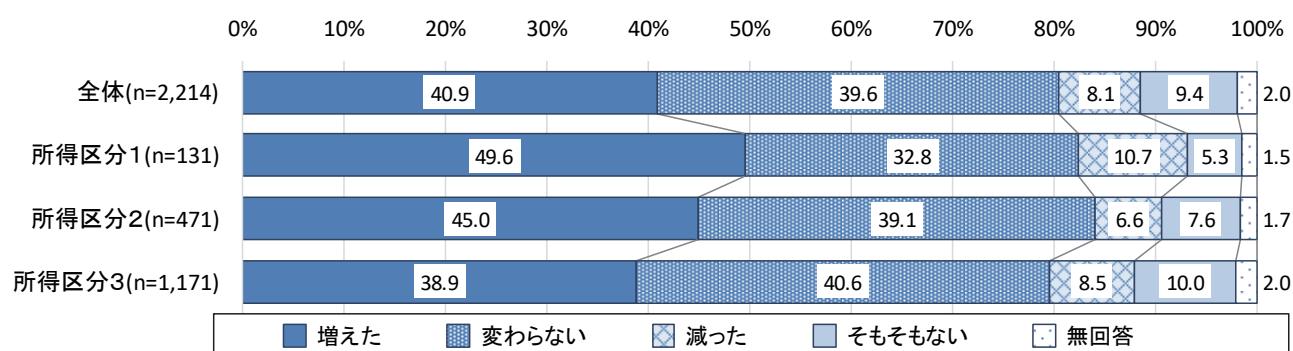
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、ゲームをする時間が増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「増えた」の回答割合が40.9%と最も高くなっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が49.6%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「増えた」の回答割合が37.2%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が40.0%となっている。

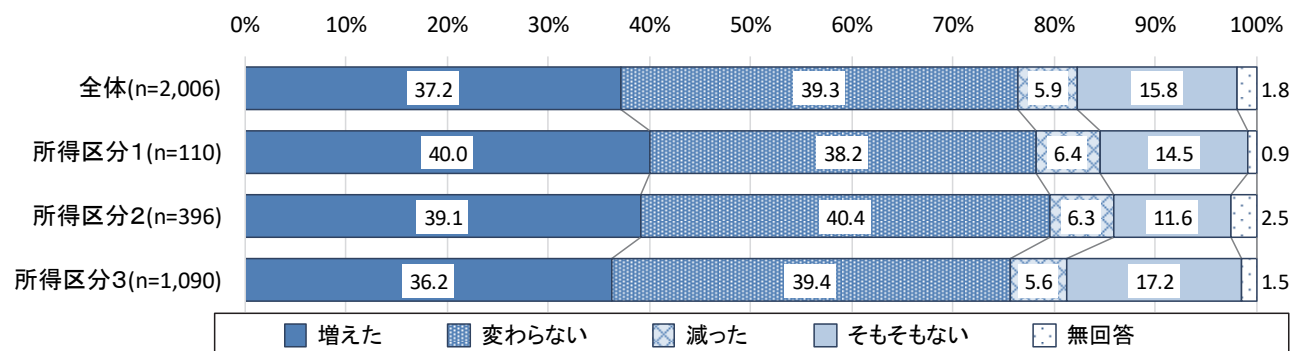
【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
（M ゲームをする時間）

図表 3-4-36 ゲームをする時間（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



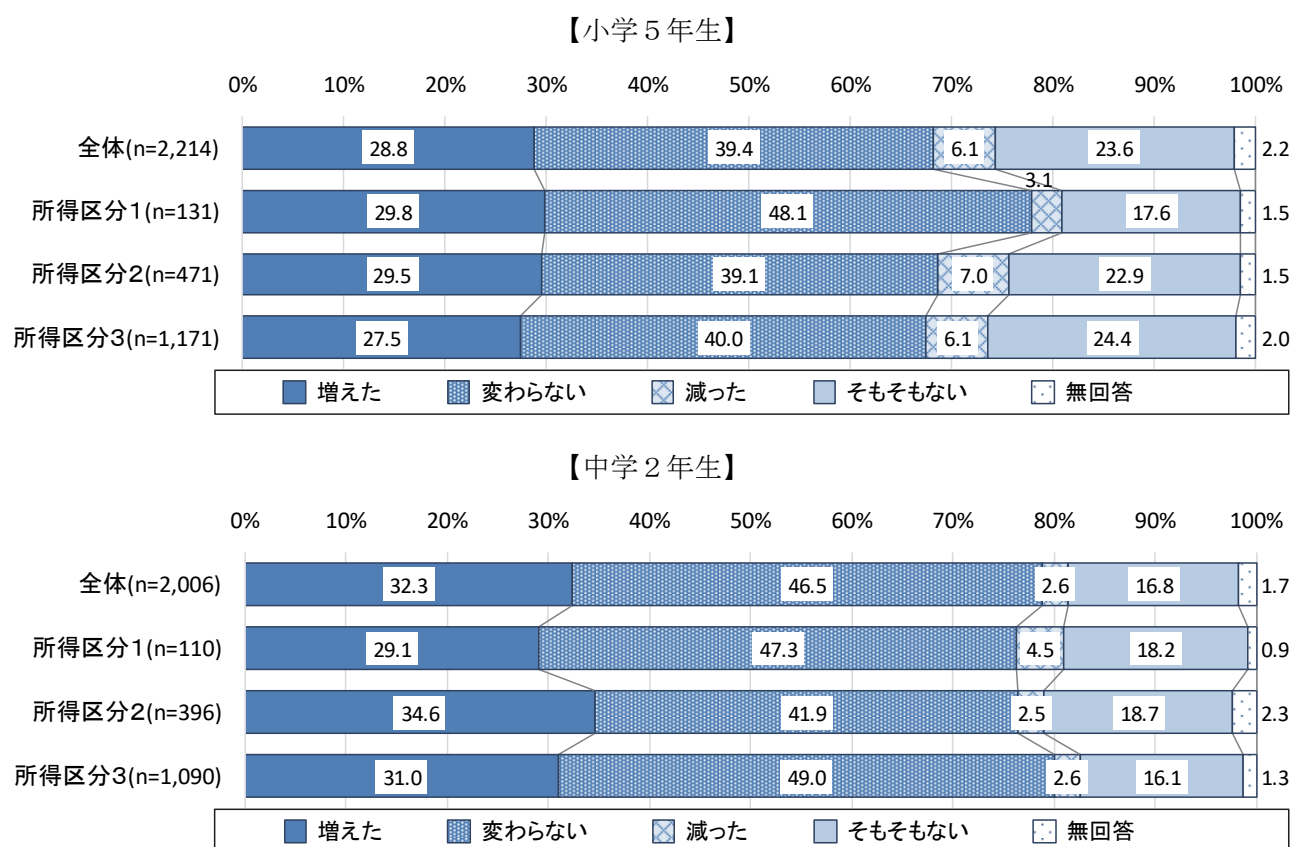
セ イライラや不安を感じたり、気分がしずむこと

新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、イライラや不安を感じたり、気分がしずむことが増えたかどうかを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「増えた」の回答割合が28.8%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が29.8%となっている。

中学2年生全体では、「増えた」の回答割合が32.3%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合がそれぞれ29.1%、34.6%となっている。

【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
(N イライラや不安を感じたり、気分がしずむこと)

図表 3-4-37 イライラや不安を感じたり、気分がしずむこと（所得区分別）



ソ さみしいと思うこと

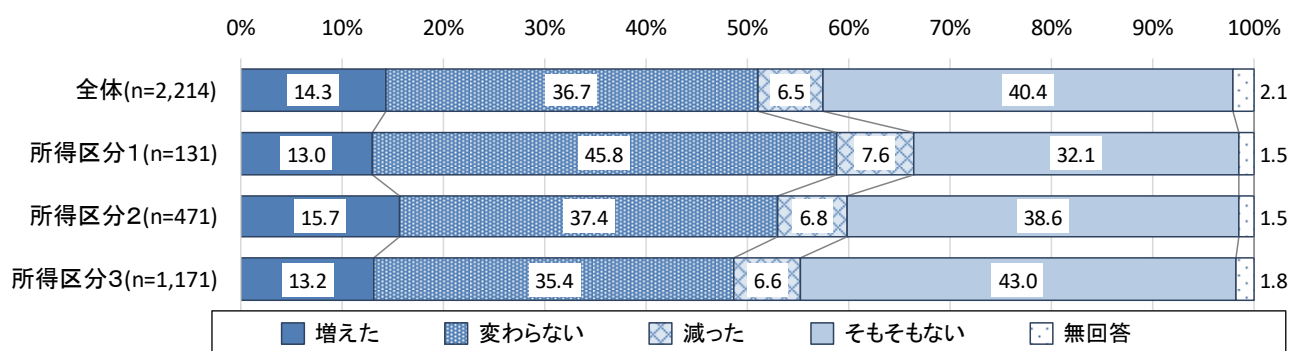
新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休みになる前（2020年2月以前）と比べて、さみしいと思うことを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「増えた」の回答割合が14.3%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が13.0%となっている。

中学2年生全体では、「増えた」の回答割合が15.9%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「増えた」の回答割合が12.7%となっている。

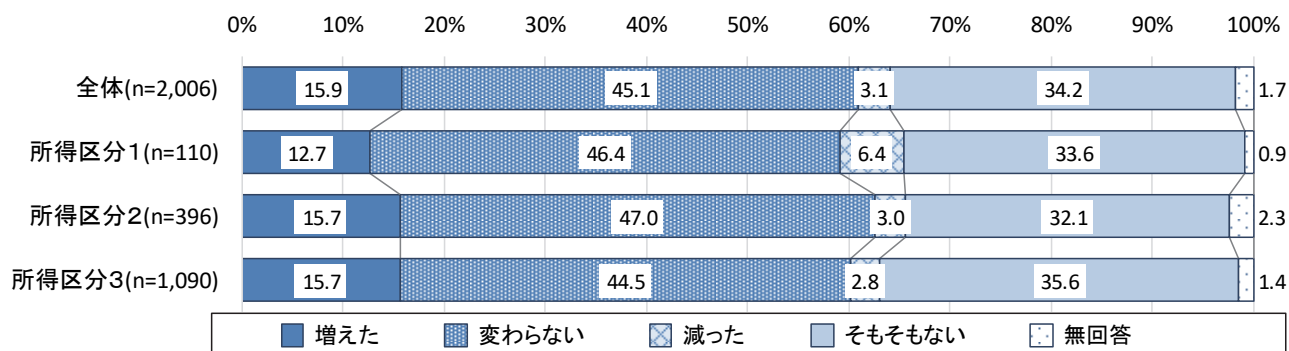
【子ども票問 24】 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校がお休みになる前（2020年2月以前）と比べて、次のようなことは増えましたか、減りましたか。今の状況について教えてください。
(○ さみしいと思うこと)

図表 3-4-38 さみしいと思うこと（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】



(5) 支援等の利用の経験・利用意向

ア 平日の夜を過ごすことができる場所の利用状況・利用意向

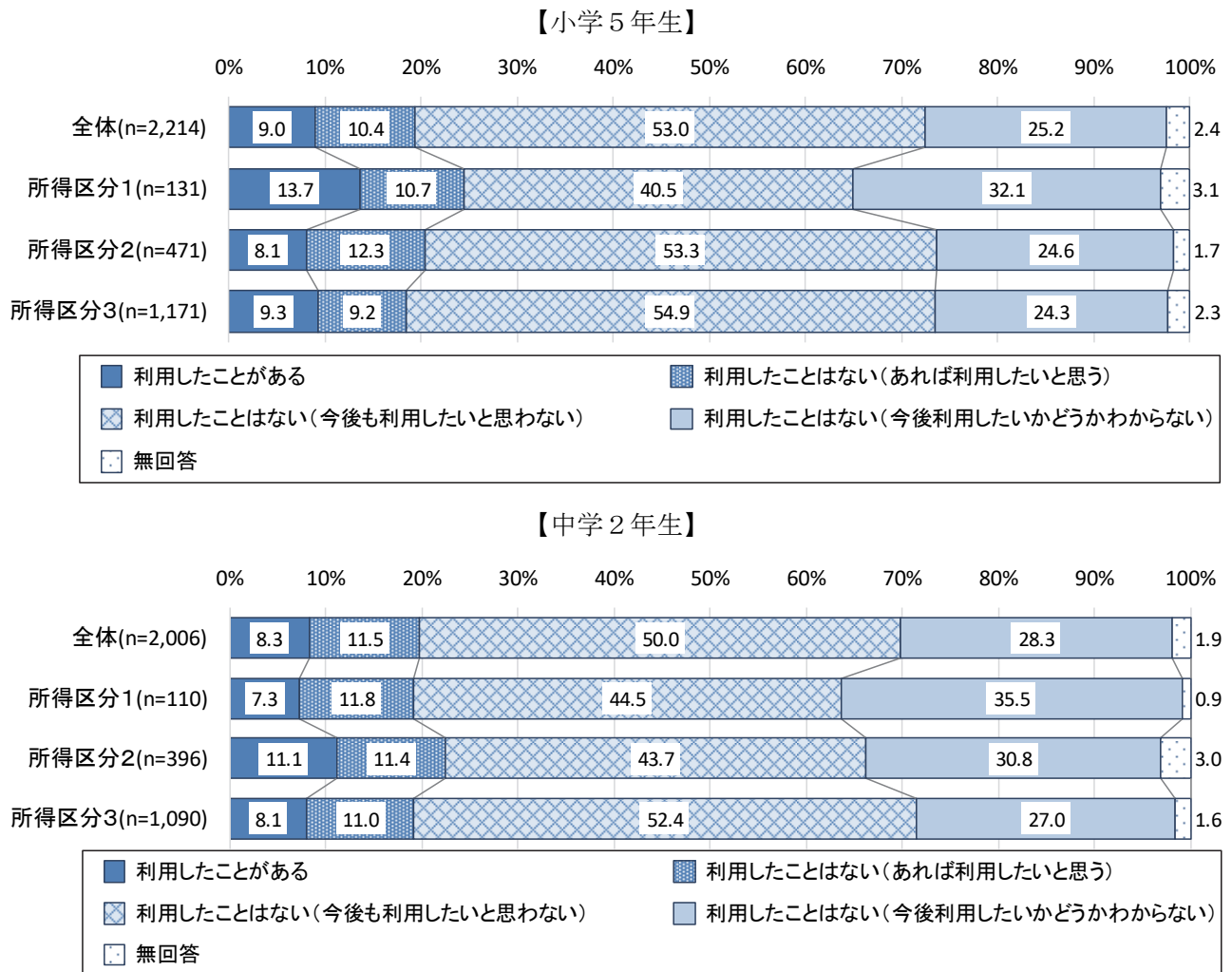
(自分や友人の家以外で) 平日の夜を過ごすことができる場所の利用状況と利用意向を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が9.0%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が10.4%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合が13.7%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が8.3%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が11.5%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合がそれぞれ7.3%、11.1%となっている。

【子ども票問 25】 あなたは、つぎのA～Fのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

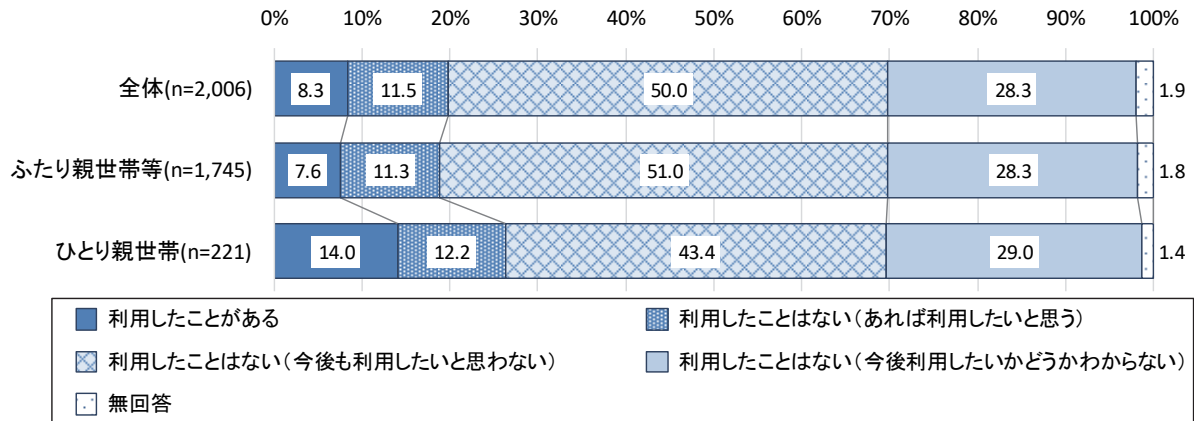
(A (自分や友人の家以外で) 平日の夜を過ごすことができる場所)

図表 3-4-39 平日の夜を過ごすことができる場所の利用状況・利用意向 (所得区分別)



世帯類型別にみたと、ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」の回答割合が43.4%と全体と比べて低くなっており、「利用したことがある」の回答割合が14.0%と全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-40 平日の夜を過ごすことができる場所の利用状況・利用意向（世帯類型別）
【中学2年生】



イ 休日を過ごすことができる場所の利用状況・利用意向

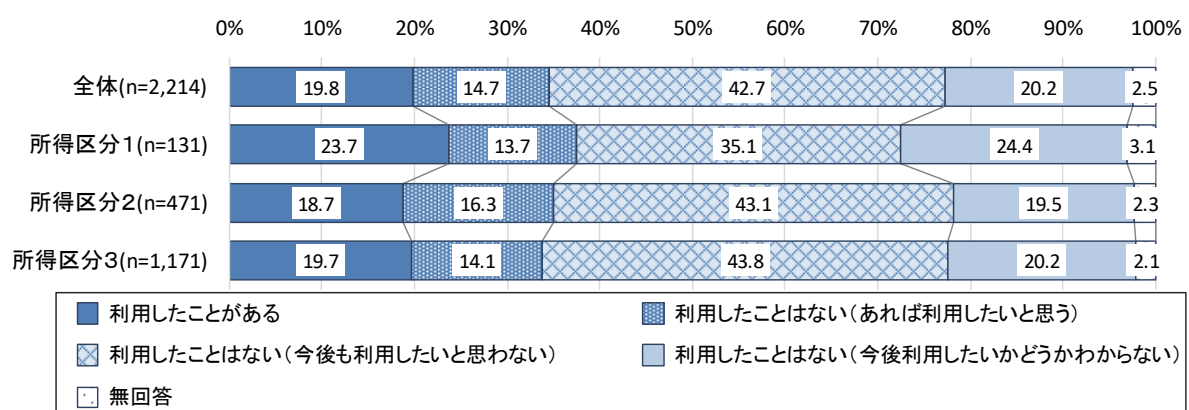
(自分や友人の家以外で) 休日を過ごすことができる場所の利用状況と利用意向を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が19.8%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が14.7%となっている。所得区別にみたと、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合が23.7%となっている。

中学2年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が19.7%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が17.9%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合が21.8%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が20.0%となっている。

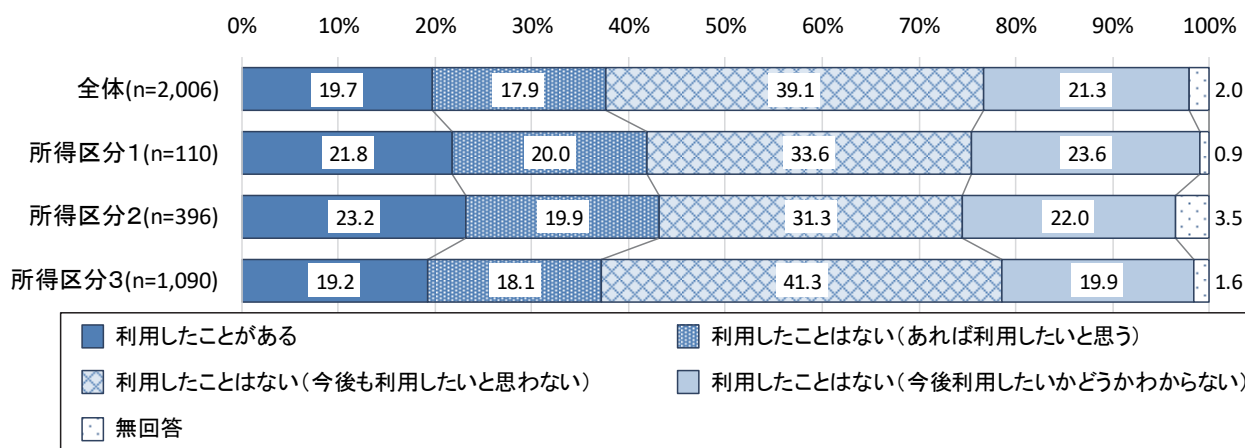
【子ども票問 25】 あなたは、つぎのA～Fのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

(B (自分や友人の家以外で) 休日を過ごすことができる場所)

図表 3-4-41 休日を過ごすことができる場所の利用状況・利用意向（所得区分別）
【小学5年生】



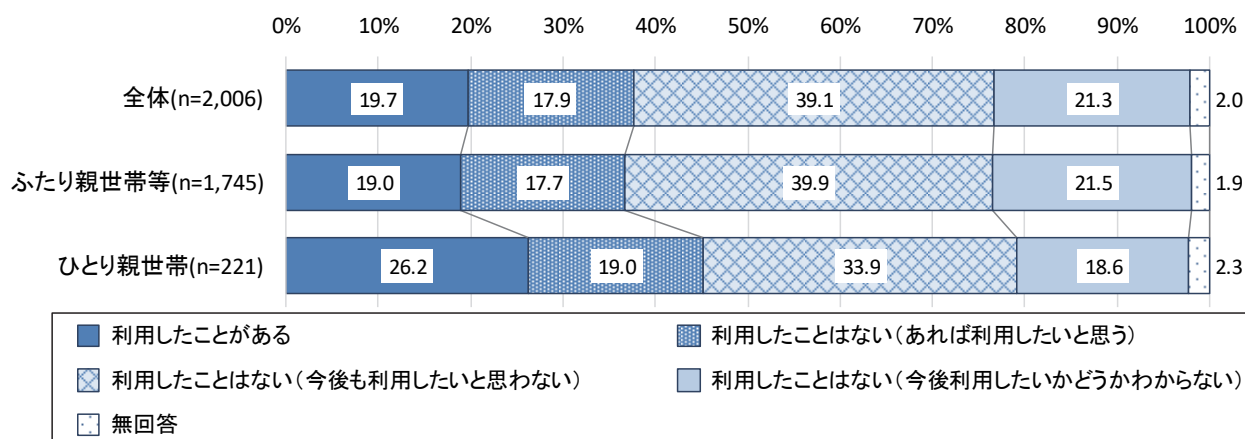
【中学2年生】



世帯類型別にみたら、ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「利用したことはない(今後も利用したいと思わない)」の回答割合が33.9%と全体と比べて低くなっており、「利用したことがある」の回答割合が26.2%と全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-42 休日を過ごすことができる場所の利用状況・利用意向(世帯類型別)

【中学2年生】



ウ タごはんを無料か安く食べることができる場所の利用状況・利用意向

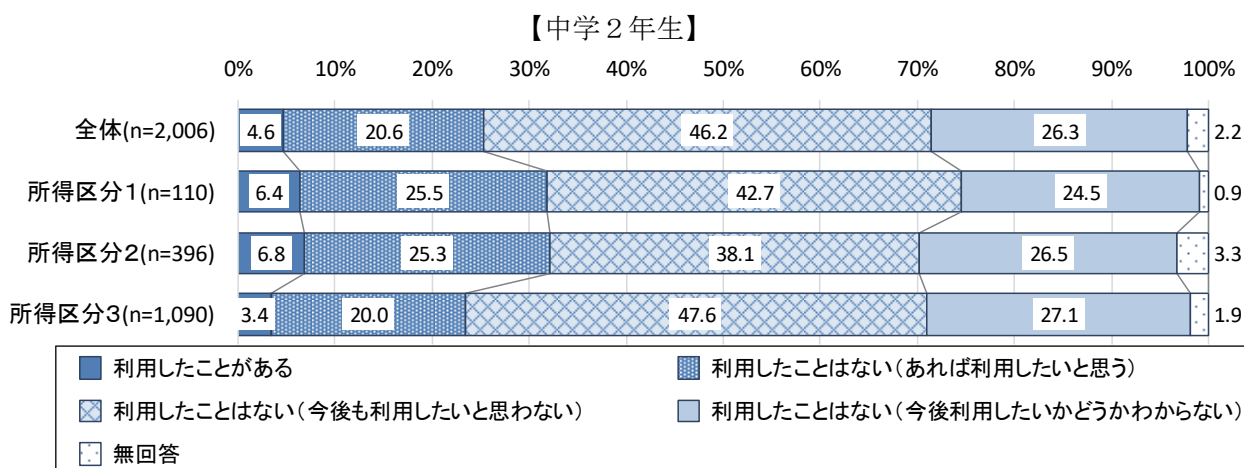
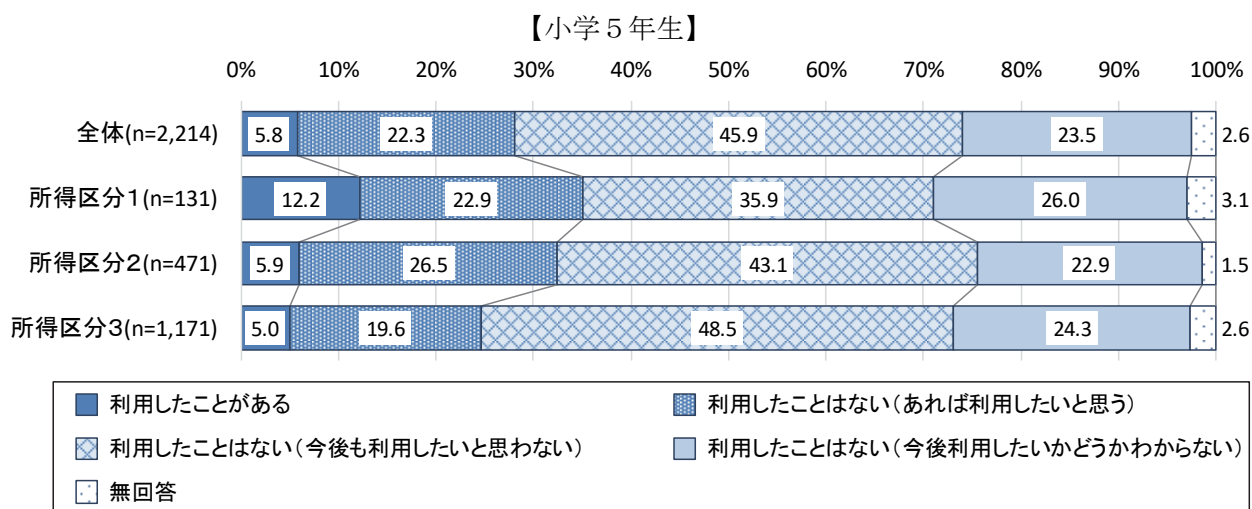
(自分や友人の家以外で) タごはんを無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)の利用状況と利用意向を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が5.8%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が22.3%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合が12.2%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が4.6%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が20.6%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合が6.4%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が25.5%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問 25】 あなたは、つぎのA～Fのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

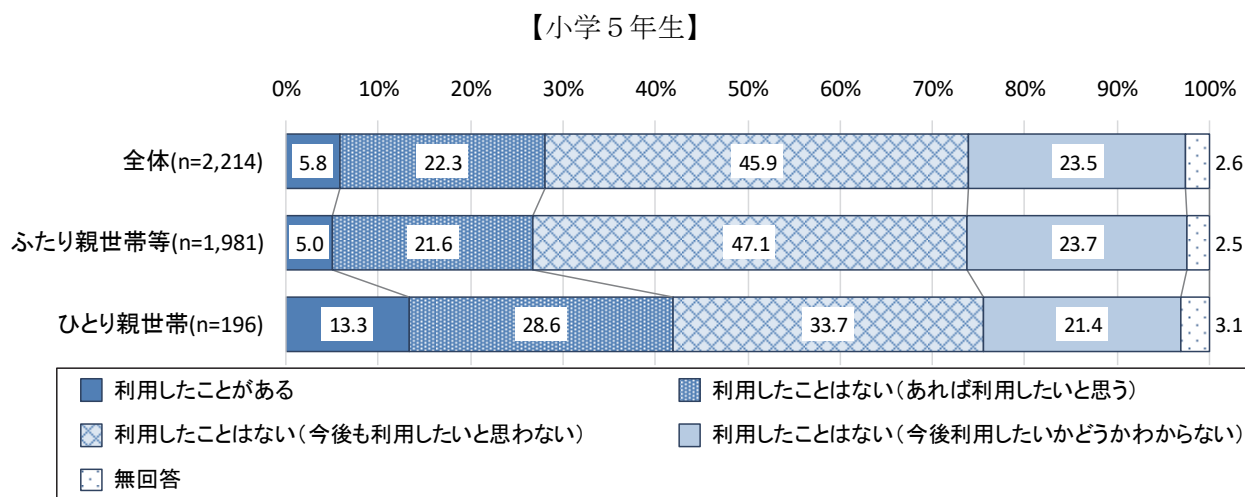
(C(自分や友人の家以外で)タごはんを無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など))

図表 3-4-43 タごはんを無料か安く食べることができる場所の利用状況・利用意向(所得区分別)



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」の回答割合が33.7%と全体と比べて低くなっており、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」の回答割合が28.6%、「利用したことがある」の回答割合が13.3%と全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-44 タごはんを無料か安く食べることができる場所の利用状況・利用意向
(世帯類型別)



エ 勉強を無料で見てくれる場所の利用状況・利用意向

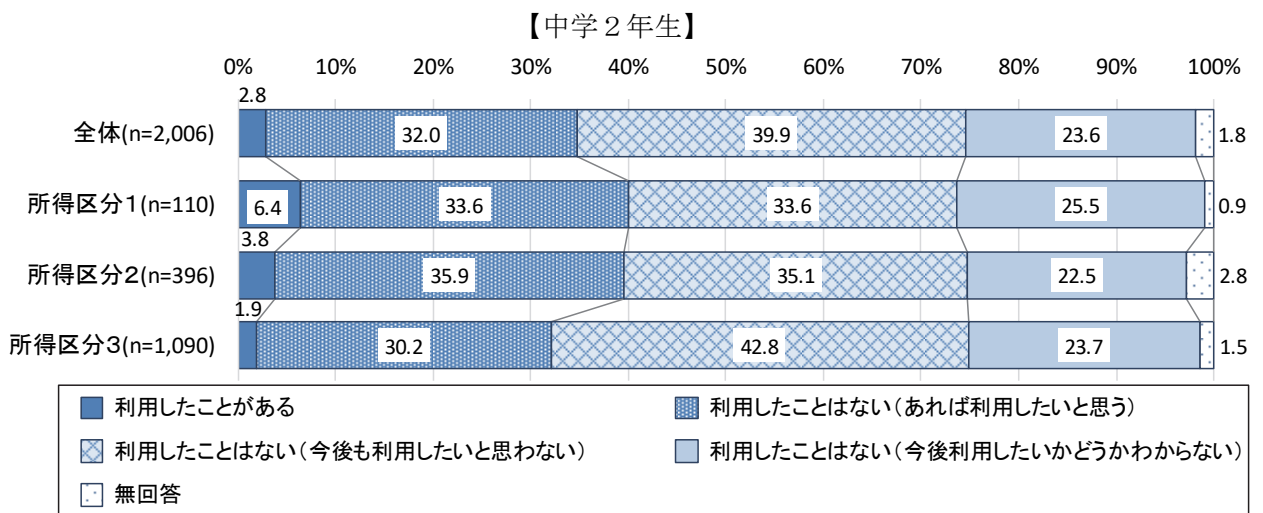
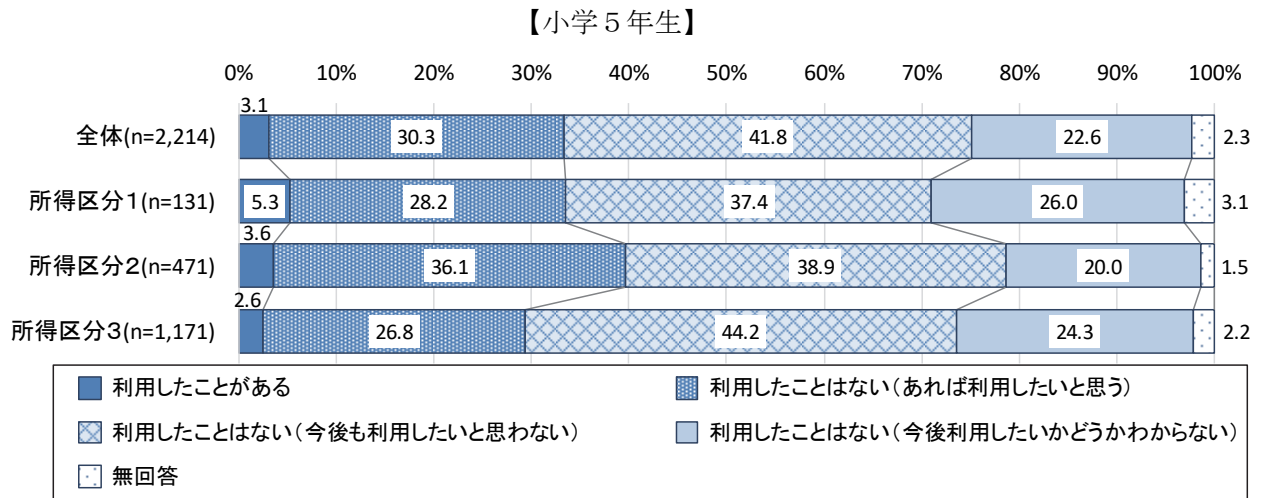
勉強を無料で見てくれる場所の利用状況と利用意向を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が3.1%、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」の回答割合が30.3%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合が5.3%と全体と比べて高くなっており、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」の回答割合が36.1%と全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が2.8%、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」の回答割合が32.0%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合が6.4%、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」の回答割合が35.9%と全体と比べて高くなっている。

【子ども票問 25】あなたは、つぎのA～Fのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

(D 勉強を無料で見てくれる場所)

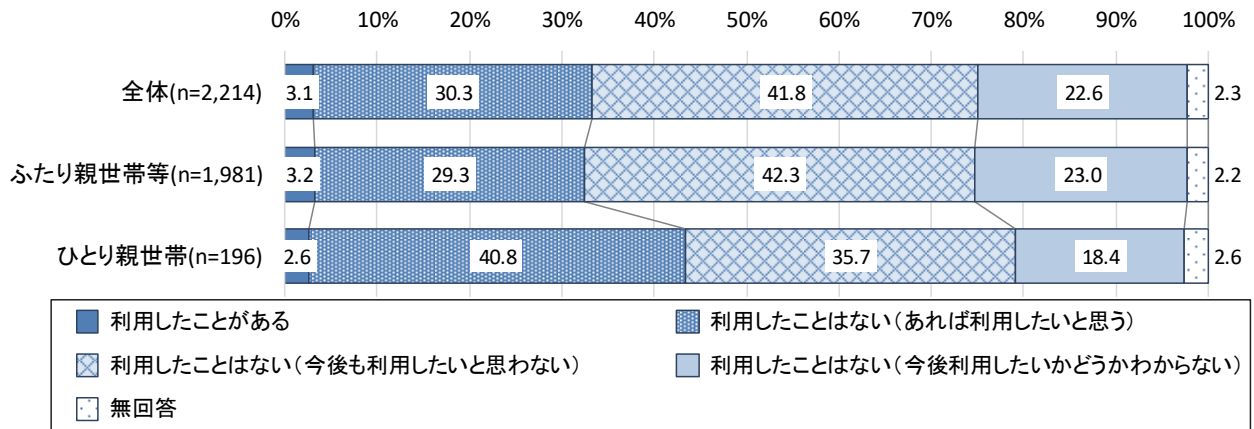
図表 3-4-45 勉強を無料で見てくれる場所の利用状況・利用意向（所得区分別）



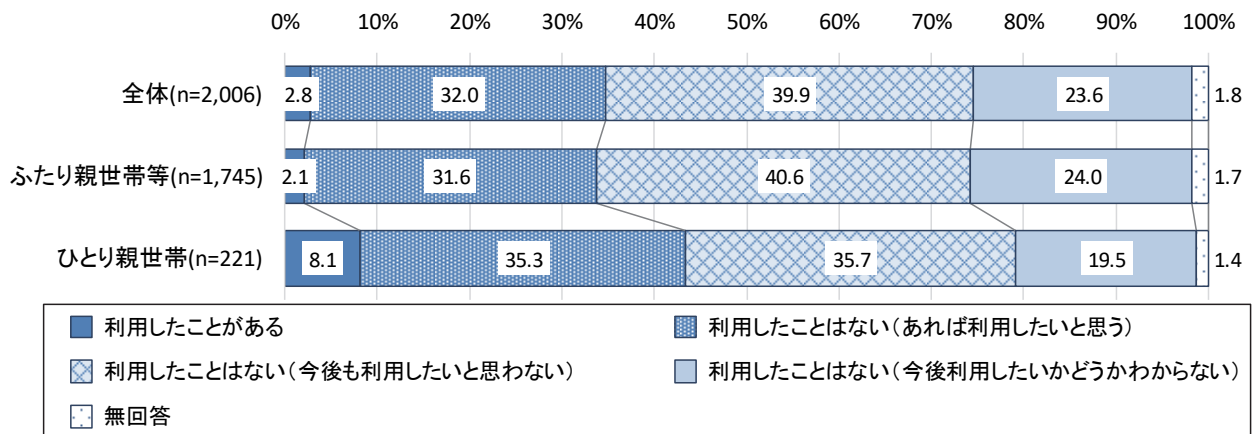
世帯類型別にみところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」の回答割合が40.8%と全体と比べて高くなっており、「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」の回答割合が35.7%と全体と比べて低くなっている。

ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」の回答割合が35.7%と全体と比べて低くなっており、「利用したことがある」の回答割合が8.1%と全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-46 勉強を無料で見てくれる場所の利用状況・利用意向（世帯類型別）
【小学5年生】



【中学2年生】



オ 家や学校以外で何でも相談できる場所の利用状況・利用意向

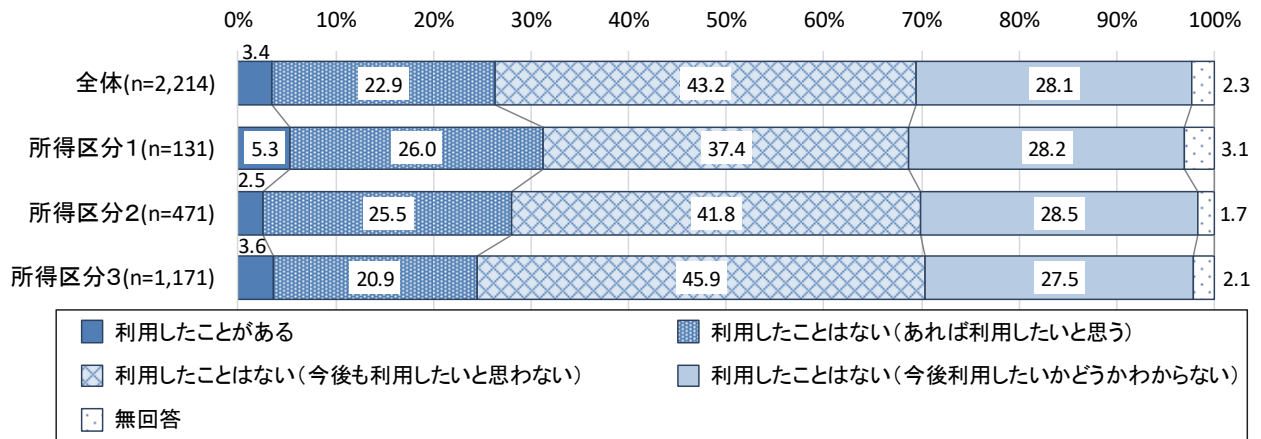
家や学校以外で何でも相談できる場所の利用状況と利用意向を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が3.4%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が22.9%となっている。所得区分別にみところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合が5.3%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が26.0%となっている。

中学2年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が2.8%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が18.5%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合がそれぞれ2.7%、3.0%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が15.5%、23.7%となっている。

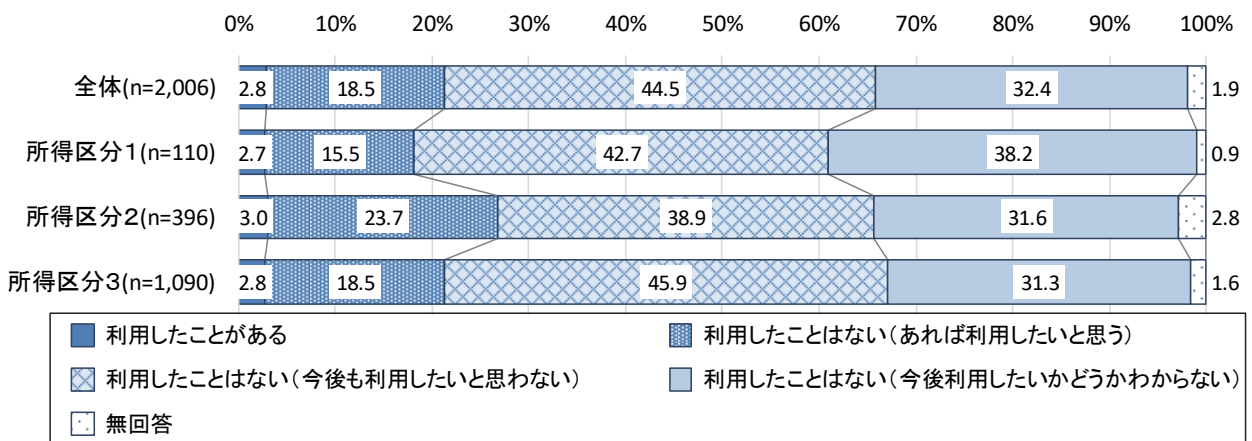
【子ども票問 25】あなたは、つぎのA～Fのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

(E 家や学校以外で何でも相談できる場所)

図表 3-4-47 家や学校以外で何でも相談できる場所の利用状況・利用意向（所得区分別）
【小学5年生】



【中学2年生】



カ 電話やネット、SNSで相談できる場所の利用状況・利用意向

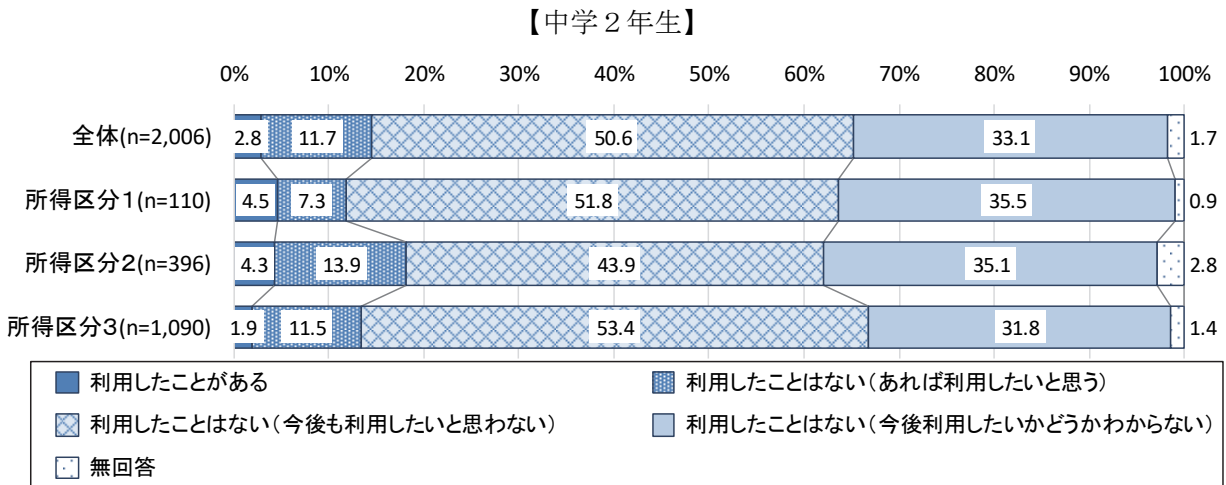
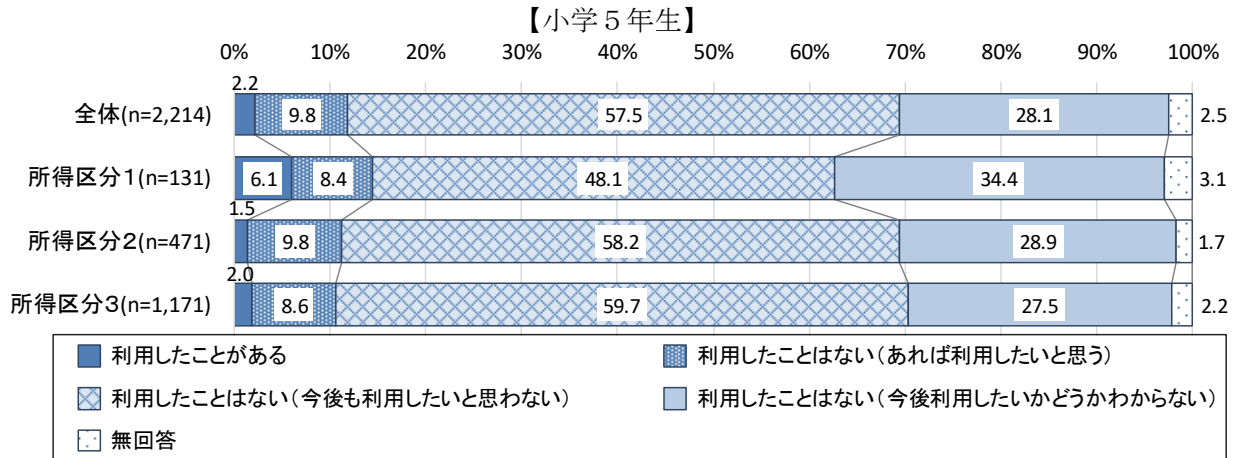
電話やネット、SNSで相談できる場所の利用状況と利用意向を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が2.2%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が9.8%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合が6.1%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「利用したことがある」の回答割合が2.8%、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が11.7%となっている。所得区分1、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「利用したことがある」の回答割合がそれぞれ4.5%、4.3%、所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が13.9%となっており、全体と比べて高くなっている。

【子ども票問 25】あなたは、つぎのA～Fのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

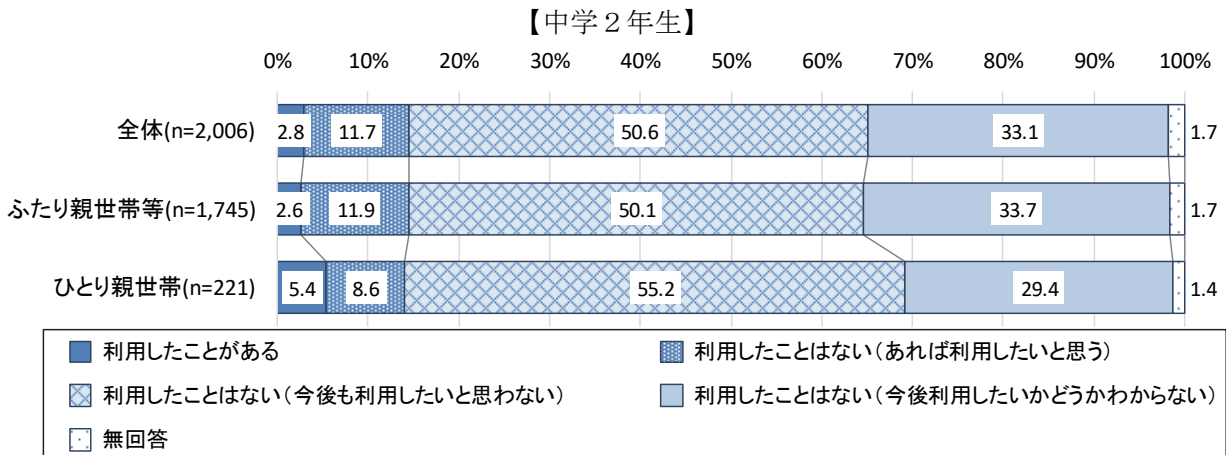
(F 電話やネット、SNSで相談できる場所)

図表 3-4-48 電話やネット、SNSで相談できる場所の利用状況・利用意向（所得区分別）



世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「利用したことはない(あれば利用したいと思う)」の回答割合が8.6%と全体と比べて低くなっており、「利用したことがある」の回答割合が5.4%、「利用したことはない(今後も利用したいと思わない)」の回答割合が55.2%と全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-49 電話やネット、SNSで相談できる場所の利用状況・利用意向（世帯類型別）



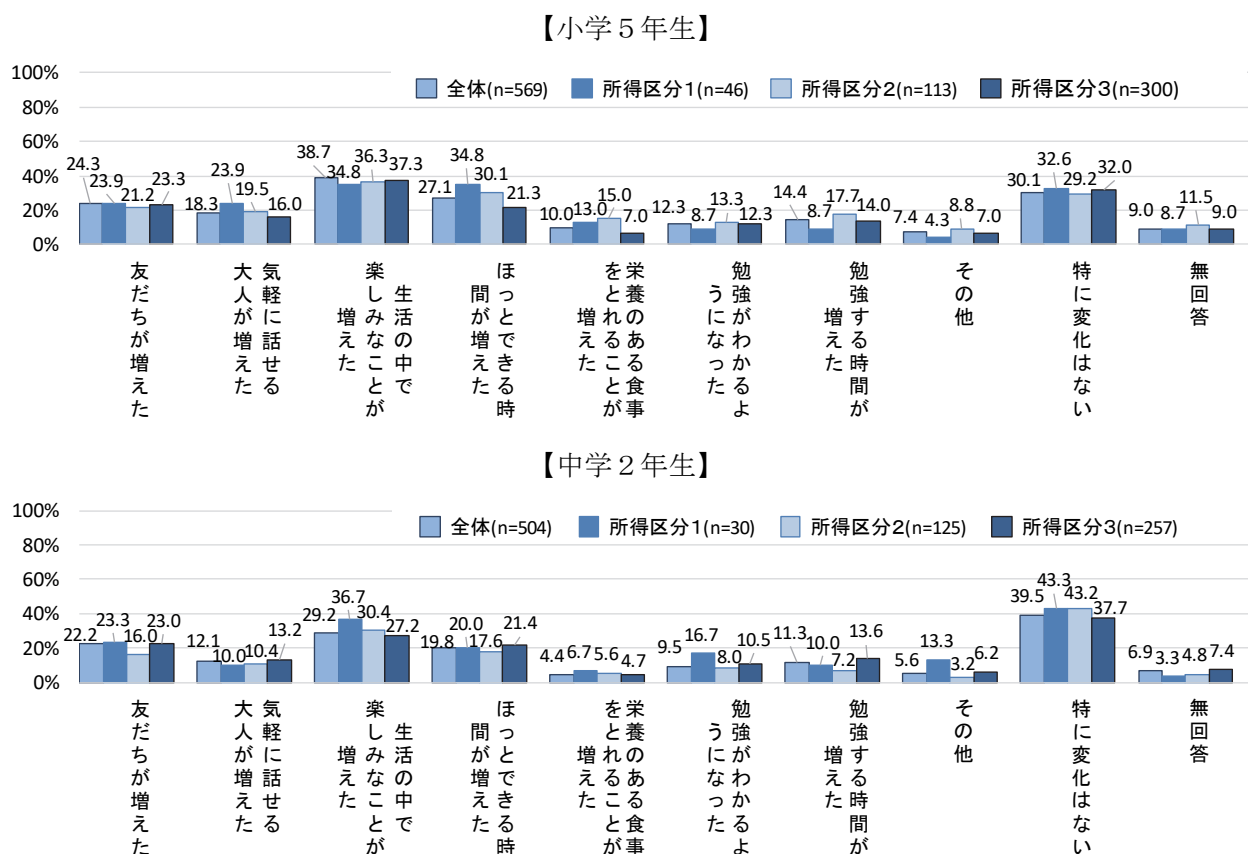
キ 居場所を利用したことによる変化²⁴

居場所を利用したことによる変化を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「生活の中で楽しみなことが増えた」の回答割合が38.7%と最も高く、次いで「特に変化はない」の回答割合が30.1%、「ほっとできる時間が増えた」の回答割合が27.1%となっている。所得区別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは「ほっとできる時間が増えた」の回答割合が34.8%、所得区分2に該当する世帯の子どもでは「栄養のある食事をとれることが増えた」の回答割合が15.0%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「特に変化はない」の回答割合が39.5%と最も高く、次いで「生活の中で楽しみなことが増えた」の回答割合が29.2%、「友だちが増えた」の回答割合が22.2%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「特に変化はない」の回答割合が43.3%と最も高く、次いで「生活の中で楽しみなことが増えた」の回答割合が36.7%となっている。

【子ども票問 25-1】そこを利用したことで、以下のような変化はありましたか。

図表 3-4-50 居場所を利用したことによる変化（所得区分別）

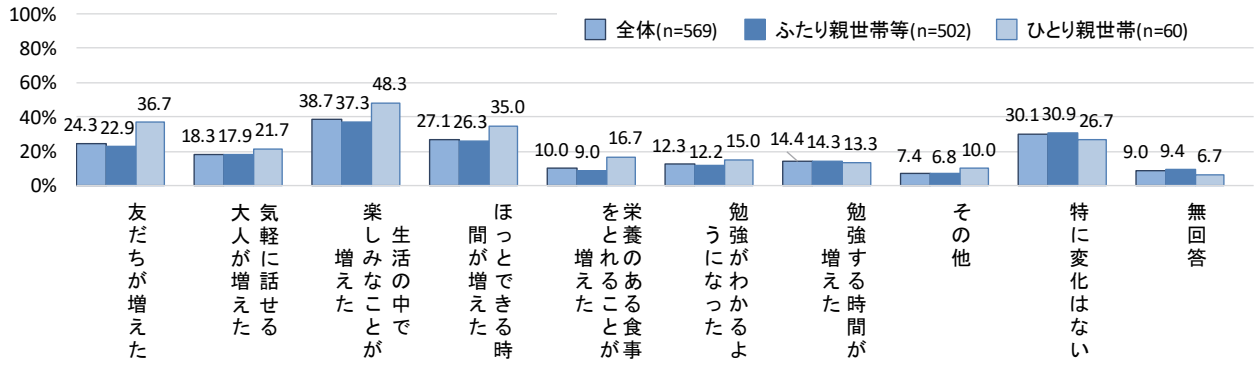


²⁴ 居場所の利用状況・利用意向を尋ねた設問において、A～Fのいずれか一つでも「利用したことがある」と回答した方のみを、回答の対象者としている。

世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「友だちが増えた」の回答割合が36.7%と全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-51 居場所を利用したことによる変化（世帯類型別）

【小学5年生】



(6) 悩んでいることや心配なことなど

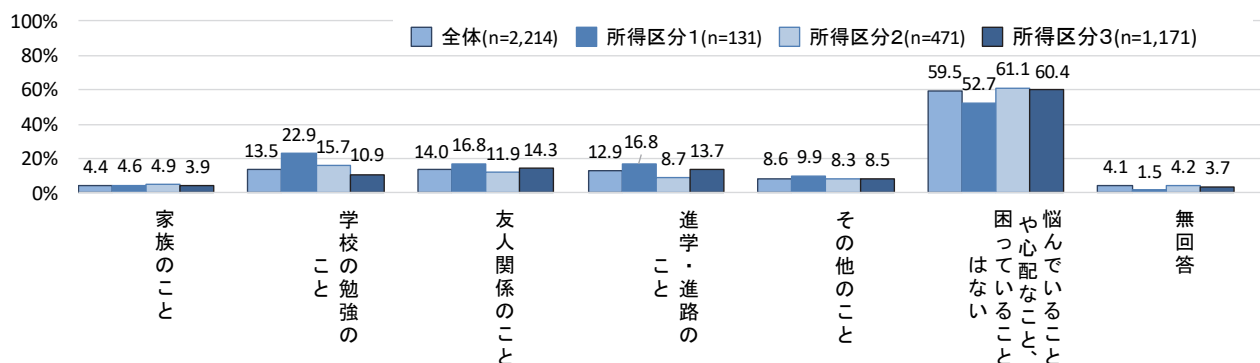
悩んでいることや心配なこと、困っていることや、誰かに相談したいと思っていることを尋ねた設問について、小学5年生全体では、「悩んでいることや心配なこと、困っていることはない」の回答割合が59.5%と最も高く、次いで「友人関係のこと」の回答割合が14.0%、「学校の勉強のこと」の回答割合が13.5%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「学校の勉強のこと」の回答割合が22.9%、「進学・進路のこと」の回答割合が16.8%となっており、全体と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「悩んでいることや心配なこと、困っていることはない」の回答割合が40.3%と最も高く、次いで「進学・進路のこと」の回答割合が39.6%、「学校の勉強のこと」の回答割合が32.0%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「家族のこと」の回答割合が10.0%と、全体の6.6%と比べて高くなっている。所得区分2に該当する世帯の子どもでは、「学校の勉強のこと」の回答割合が37.9%、「友人関係のこと」の回答割合が17.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

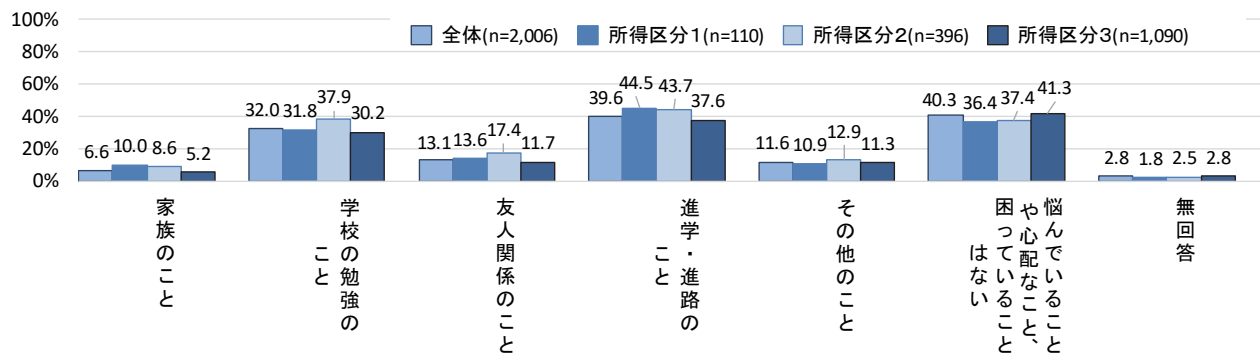
【子ども票問 26】 あなたがいま悩んでいることや心配なこと、困っていることや、誰かに相談したいと思っていることがあれば、教えてください。

図表 3-4-52 悩んでいることや心配なことなど（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】

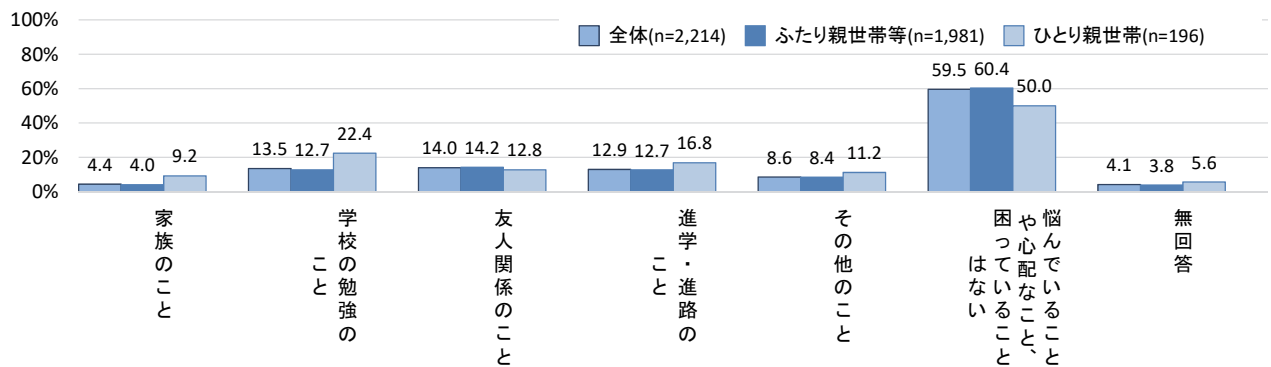


世帯類型別にみたと、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「悩んでいることや心配なこと、困っていることはない」の回答割合が50.0%と全体と比べて低くなっており、「家族のこと」の回答割合が9.2%、「学校の勉強のこと」の回答割合が22.4%と全体と比べて高くなっている。

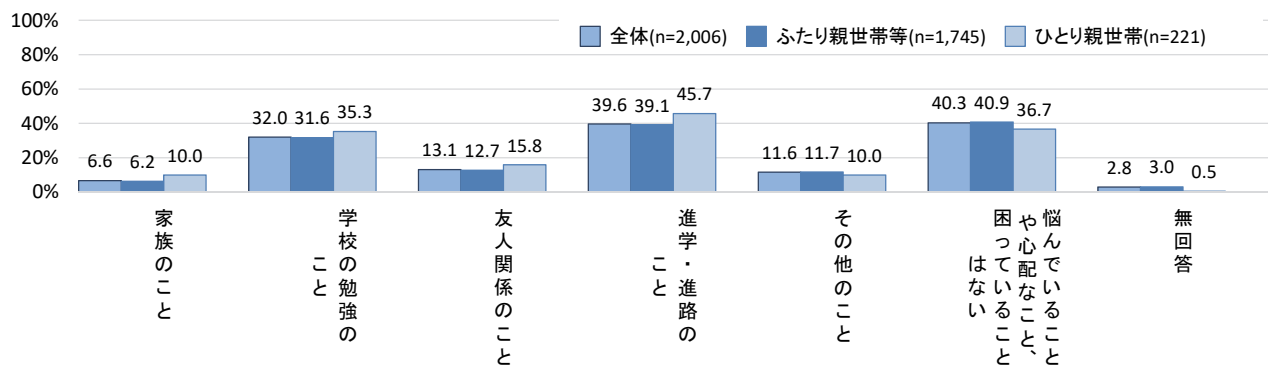
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「家族のこと」の回答割合が10.0%と全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-53 悩んでいることや心配なことなど（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



(7) 相談できると思う人

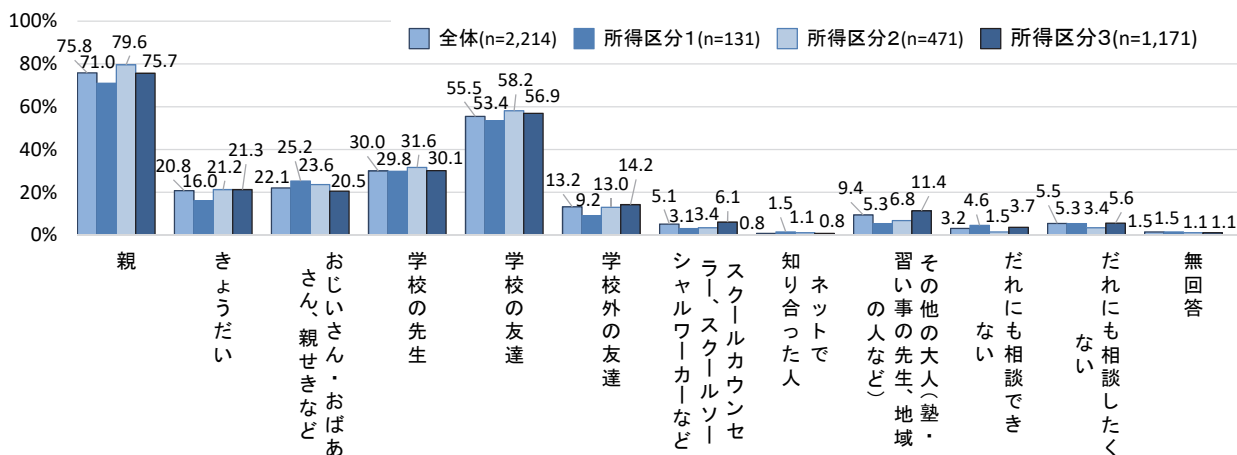
相談できると思う人を尋ねた設問について、小学5年生全体では、「親」の回答割合が75.8%と最も高く、次いで「学校の友達」の回答割合が55.5%、「学校の先生」の回答割合が30.0%となっている。所得区分別にみたところ、所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「だれにも相談できない」の回答割合が4.6%となっており、全体の3.2%と比べて高くなっている。

中学2年生全体では、「親」の回答割合が64.6%と最も高く、次いで「学校の友達」の回答割合が61.9%、「学校の先生」の回答割合が26.8%となっている。所得区分1に該当する世帯の子どもでは、「ネットで知り合った人」の回答割合が10.0%、「だれにも相談できない」の回答割合が6.4%となっており、全体と比べて高くなっている。

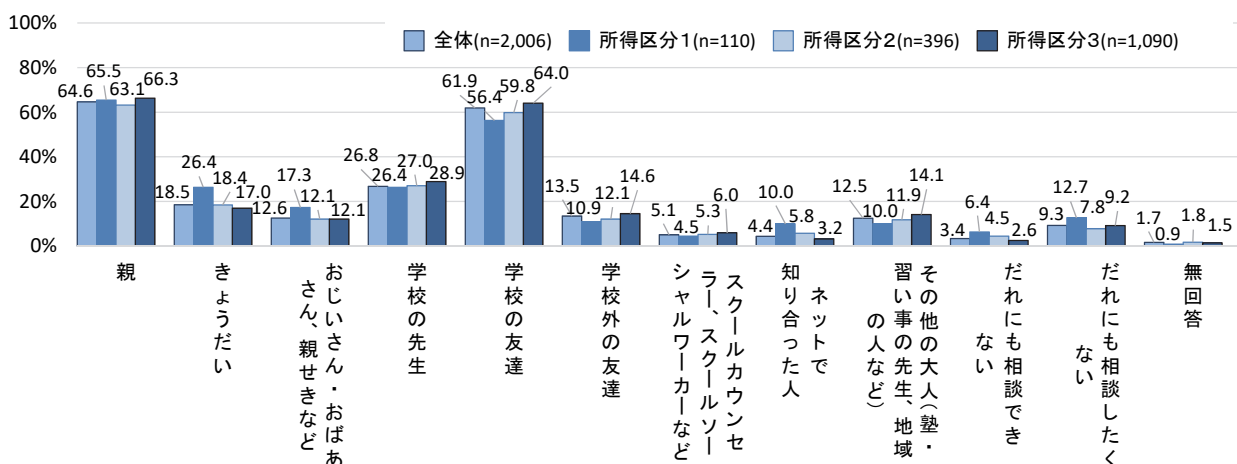
【子ども票問 27】 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。

図表 3-4-54 相談できると思う人（所得区分別）

【小学5年生】



【中学2年生】

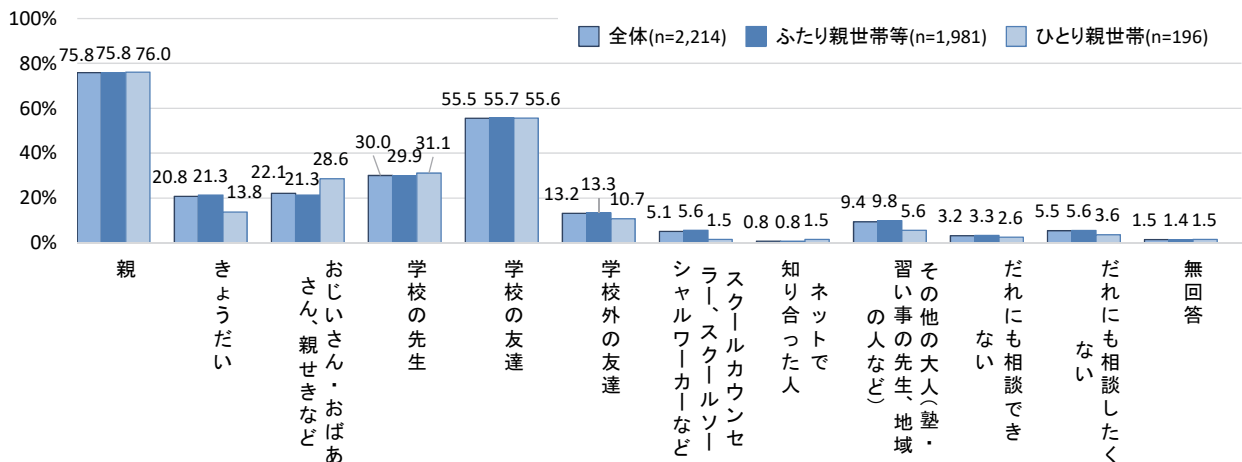


世帯類型別にみたところ、ひとり親世帯に該当する小学5年生では、「きょうだい」の回答割合が13.8%、「スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど」の回答割合が1.5%と全体と比べて低くなっており、「おじいさん・おばあさん、親せきなど」の回答割合が28.6%と全体と比べて高くなっている。

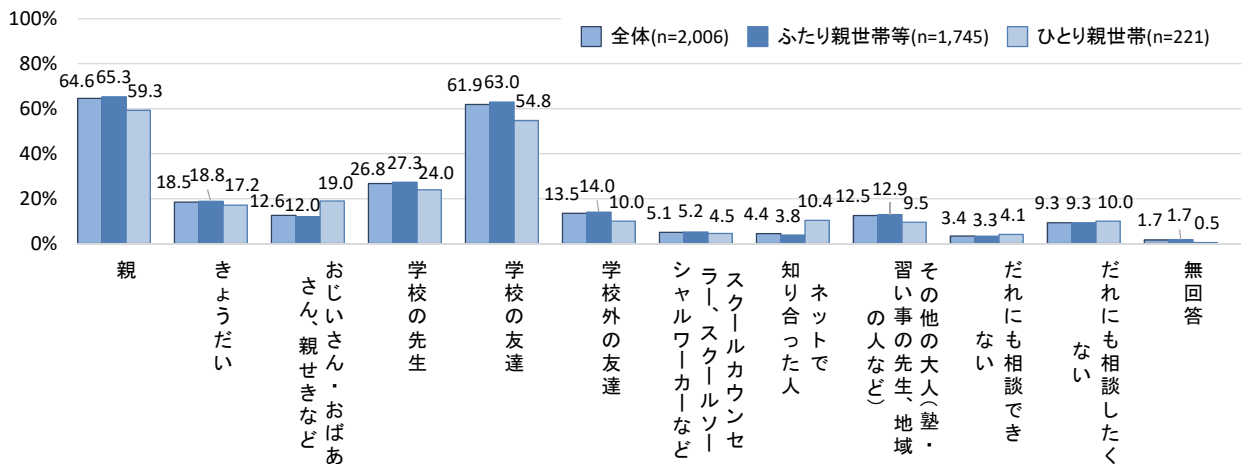
ひとり親世帯に該当する中学2年生では、「親」の回答割合が59.3%、「学校の友達」の回答割合が54.8%と全体と比べて低くなっており、「おじいさん・おばあさん、親せきなど」の回答割合が19.0%、「ネットで知り合った人」の回答割合が10.4%と全体と比べて高くなっている。

図表 3-4-55 相談できると思う人（世帯類型別）

【小学5年生】



【中学2年生】



5 自由記述について

(1) 悩んでいることや心配なこと等 (小学5年生)

悩んでいることや心配なこと、困っていることや、誰かに相談したいと思っていることを尋ねたところ、603人²⁵の小学5年生から、合計792件の意見が寄せられた。

小学5年生の意見では、「友達等との関係・いじめ」に関する意見が最も多く、次いで、「勉強・授業・成績」「進学・進路・将来のこと」に関する意見が多く見られた。

「友達等との関係・いじめ」に関する意見では、人間関係に悩んでいるという意見や、実際にいじめを受けているという意見、また友達がいないために相談することができないという意見が見られた。

「勉強・授業・成績」に関する意見では、学校の勉強についていけない、勉強ばかりで遊ぶ時間がない、中学校で勉強についていけないか不安という意見が見られた。

また、「進学・進路・将来のこと」に関しては、中学受験に関する悩みや、将来の夢がかなえられるかどうか不安、将来の夢が決まらないなどの意見が見られた。

【子ども票問 28】 書ける範囲で、あなたが今、悩んでいることや心配なこと、困っていることや、誰かに相談したいと思っていることを具体的に教えてください。

図表 3-5-1 小学5年生の自由記述（悩んでいることや心配なこと等）で多かった意見

順位	自由記述の分類	件数 (n=603)	割合 (%)
1	友達等との関係・いじめ	215	35.7%
2	勉強・授業・成績	163	27.0%
3	進学・進路・将来のこと	97	16.1%
4	自分のこと（精神状態・体調・容姿・性格など）	69	11.4%
5	家族のこと	62	10.3%
6	新型コロナウイルス感染症	57	9.5%
7	学校の先生	35	5.8%
8	遊び・趣味	22	3.6%
9	習いごと	14	2.3%
10	不登校・学校に行きたくない	12	2.0%
11	悩みごとの相談	11	1.8%
—	その他	35	5.8%
	意見の合計数	792	—

²⁵ 「困っていることはない。」などの回答を除く。

上位 10 項目についての代表的な意見²⁶

(1) 友達等との関係・いじめ

- いろいろな友達と仲良くなりたい。
- まわりの人が、自分のことをどう思っているか気になる。
- 友だちとけんかして仲なおりでできていない。無視される。
- 女子全員にきらわれてる。
- クラスの友達にいじめられているけど、どうしたらいいか。
- 学校に行っても、友達ができなくて、困ったことがあっても相談できる人がいない。

(2) 勉強・授業・成績

- 学校の算数がむずかしい。
- 勉強がついていけない。
- 学校の成績がすごく落ちている。
- 勉強ばかりで遊ぶ時間がない。
- 中学に行って勉強についていけるか不安。
- 宿題多いなあと思っている。

(3) 進学・進路・将来のこと

- 中学受験で合格できるか。
- 将来、なりたい職業になれるか心配。
- 大学に行けるか。
- 将来家を出たら、きちんとした仕事に就職できるか、きちんと仕事ができるか。
- なりたい職業等がない。将来の夢がない。

(4) 自分のこと（精神状態・体調・容姿・性格など）

- 何かができなかつたりするとイライラする。
- 人を信じられるようになりたい。
- 自分に自信が持てないし、自分がきらい。
- 夜にねむれないので、早く起きられない。
- 体調のことで相談したいと思っています。今どんどん成長期で体が変わってきているから。心のこともです。
- やせたい。どうやって、やせるのか分からない。

(5) 家族のこと

- 親の健康が心配。
- お母さんに毎日怒られる。
- 兄がうるさい。けんかをよくする。
- 家のいざこざ（家庭内暴力）
- お父さんとお母さんがほとんど毎日けんかをしています。

²⁶ 代表的な意見を抜粋するにあたって、文意を損なわない程度に、一部文言を修正している意見がある。

○ 家族にいじめられる（怒られて暴力をふるわせられる、悪口を言われる）。

(6) 新型コロナウイルス感染症

- 新型コロナウイルスに自分や身の周りの人がかかってしまわないか心配。
- いつになったらコロナが収まるのか。
- コロナのマスクと給食で話せないのがいやです。
- コロナで、学校の勉強の進むスピードが速い。
- またコロナで、友達と会えなくなってしまうのか心配です。

(7) 学校の先生

- 学校の先生によく怒られる。学校の先生があまり好きではない。
- 学校の先生と気があわないこと。
- 学校や塾の先生は大切だと思うが、先生のことですストレス、いらついたりすること。
- 学校の担任の先生が男子を徹底的にしかり、女子には怒らないこと。

(8) 遊び・趣味

- ゲーム時間を増やしてほしい
- コロナのせいで外出する時間が減った（公園に遊びに行く時間など）。
- 習い事が多いから、友達となかなか遊べないこと。
- 悩んでいることはなかなか絵が上達しないことです。
- 自分がゲーム中毒であること。

(9) 習いごと

- サッカーがなかなかうまくならない。サッカーのコーチに相談したい。
- 習い事が大変。
- 自分が今やっている習い事をやめたいのにやめられない。

(10) 不登校・学校に行きたくない

- 学校に行くのがめんどくさい。
- 学校に行けない事。
- 不登校だった時の勉強。
- スクールカーストで、とても下の方において、相手にどう思われているのかがこわくて、学校に行くとおなかがいたくなります。

(2) 悩んでいることや心配なこと等 (中学2年生)

悩んでいることや心配なこと、困っていることや、誰かに相談したいと思っていることを尋ねたところ、610人²⁷の中学2年生から、合計891件の意見が寄せられた。

中学2年生の意見では、「勉強・授業・成績」に関する意見が最も多く、次いで「進学・進路・将来のこと」「友達等との関係・いじめ」に関する意見が多く見られた。

「勉強・授業・成績」に関する意見では、学校の授業についていけない、成績が伸び悩んでいるという意見のほか、スマートフォンの使用をやめられず勉強に集中できない、勉強がうまくいかないことで親との関係が悪くなったという意見も見られた。

「進学・進路・将来のこと」に関しては、受験に関する悩みや、将来の夢が決まっていない、将来に対して不安であるという意見が見られた。

また、「友達等の関係・いじめ」に関する意見では、友人といると疲れる、友人関係がうまくいって、恋愛について悩んでいるという意見が寄せられた。また、学校でいじめが発生している状況や、実際に回答者がいじめをうけている様子も確認された。

【子ども票問 28】 書ける範囲で、あなたが今、悩んでいることや心配なこと、困っていることや、誰かに相談したいと思っていることを具体的に教えてください。

図表 3-5-2 中学2年生の自由記述（悩んでいることや心配なこと等）で多かった意見

順位	自由記述の分類	件数 (n=610)	割合 (%)
1	勉強・授業・成績	225	36.9%
2	進学・進路・将来のこと	206	33.8%
3	友達等との関係・いじめ	119	19.5%
4	自分のこと（精神状態・体調・容姿・性格など）	93	15.2%
5	部活動・習いごと	45	7.4%
5	家族のこと	45	7.4%
7	新型コロナウイルス感染症	36	5.9%
8	学校の先生	26	4.3%
9	悩みごとの相談	19	3.1%
10	遊び・趣味	15	2.5%
11	不登校・学校に行きたくない	14	2.3%
—	その他	48	7.9%
	意見の合計数	891	—

²⁷ 「悩んでいることがない。」などの回答を除く。

上位 10 項目についての代表的な意見

(1) 勉強・受験・授業

- 勉強が分からなくなってきて、成績が心配。
- 成績がのびない。
- 家での勉強に集中できないことが多い（スマホを見てしまう）。
- 勉強がうまくいかない。成績がなかなか上がらない。だから、親がすごく怒る。

(2) 進学・進路・将来のこと

- 志望校に合格できるかどうか。
- 将来、何になりたいかとか明確に決まっていない。
- 将来の夢がなく、具体的に自分がなにをしたいのか、なにが好きなのか、自分についてがわからない。
- 将来が不安になる。
- 将来どういった風になるのかわからないので、もしものことがあったら心配。

(3) 友達等との関係・いじめ

- 友達といると疲れることがある。
- 1 度けんかした友達と仲なおりができていない。
- 先輩への恋心ですごく心配になったり、悩んだりする。
- 友達ができない。
- 学校でいじめが多すぎると思う。
- いじめられた。山に靴を捨てられた。

(4) 自分のこと（精神状態・体調・容姿・性格など）

- 疲れやストレスを多くかかえてしまう。
- 人を信用できない。したくない。
- 生きるのに去年から辛いと思っています。
- 早く寝たいのに寝れない。
- 生活習慣の乱れによる成績の低下について。また、生活習慣の乱れをなかなか直せていないこと。
- 体力がなく、スタイルや容姿も良くないので自分に自信がもてない。

(5) 部活動・習いごと

- 部活で結果がでない。
- コロナでできなくなった部活動。
- 部活のチーム同士があまり上手くいかない。
- 部活動と勉強の両立について。部活動を辞めたいのに辞められない。部活動を辞めたら後悔するかもしれない。
- 習い事を続けるかどうか。

(5) 家族のこと

- 親とたびたびケンカをする。
- 姉とうまくいかない。
- 自分が親に対して反抗的な態度をとってしまう。
- 親が勉強のことで、たくさん一気に言ってくるのが、負担になる。
- 親同士のけんかが多い。
- テレワークで親が家にいる時間が増え、1人の時間がなくなってしまった。

(7) 新型コロナウイルス感染症

- コロナがどうなるのか、心配。
- 自由に外出できないこと。
- 新しいクラスで、コロナで分散登校になったりして、友だち作りがよくできなかったこと。
- コロナで学校見学ができなくて、自分に合った進学先が見つかるか心配。
- コロナウイルスの自粛期間に急激にオンラインで学習が進み、自学習が得意な子と不得意な子で学習の差が出てしまった気がする。それにより、勉強についていけないか不安。
- 文化祭などがつぶれないか不安です。また、部活のコンクールが学活行事などがどんどん中止になったり縮小されたりしていて、なんで子どもはこんなに制限されるのに、大人は好き放題やってるんだろうと怒りを抱いています。

(8) 学校の先生

- 先生が怖い。
- 先生とうまくいってないこと。
- 学校の先生で生徒の言っていることを信用してくれず、困っている友人がいた。
- 学校の先生の差別がひどくて、学校に行くのがいやになった。先生の好き、嫌いで成績が決まってしまうと思った。
- 先生に相談したのですが、あまり相談にのってくれない。

(9) 悩みごとの相談

- 勉強方法について相談したい。
- 回りの友達とかに、「お前臭い」とめっちゃ言われます。自分は別にそこまで臭くないと思うのに、毎日言われます。先生に相談したいです。
- 塾に行きたいけどお金がかかるし、友達のことや部活のことも、なにを言われるかわからずこわいから言えない。姉にははきだせるけどスッキリしない。相談しやすい人がほしい。先生は信用できない。
- 相手がどう思っているか、自分の中で考えすぎてどうしたらいいかわからなくなることが増えた。人の顔色をうかがうことも少し増えた。親に相談できず、1人ためこむことが増えた。
- 人を誰も信用していないので相談したくありません。
- 悩み事はスクールカウンセラーさんや親に相談してみたりはするのですが、どうしてもかきこまってしまうので、もう少しラフに相談できる場があるとよい。

(10) 遊び・趣味

- ゲームもっとしたい。
- 好きなことに心おきなく時間を使えないこと。
- ゲームをやりすぎてしまって、勉強が進まないこと。
- YouTube を見すぎてしまうこと。